

同盟旬報

第 一 卷 第 十 一 號 (No. 11)

(昭和十二年十月十號)

主 要 目 次

支那事變	上海市街戰.....三
劉家口占領	國府募債に苦慮.....五
ジャソク擊沈反駁聲明	五
德州占領詳報	一〇
海軍航空隊活躍の跡	一四
三義里占據	一五
英、反日民衆大會	一七
南京・粵漢線爆撃	二〇
伊首相日本を支持	二二
平山高地占領	二三
支那ソ聯に期待	二四
支那海軍全滅	二五
嶧縣城占領	二五
正定占領詳報	二六
上海支那軍損害數	二七
松井指揮官聲明	二八
蔣・双十節放送	三〇
石家莊占領詳報	三四
米上院議員干涉反對	三七
外紙論調	三七

消費節約申合事項	四
米内海相車中談	四
馬場内相車中談	四
五氏ロンドン・タイムス宛書翰	四
松岡氏米國に聲明	四
戰歿者特別賜金規程	四
輸出入禁止及制限品目	四
鐵鋼工作物許可規則	五
ソ聯北樺利權壓迫	五
對支有志代議士會聲明	五
第一回米穀豫想收穫高	五
ソ聯邦肅正工作	五
ス페인問題	五
地中海不穩	五
英佛伊會談停頓	五
米國和平工作	五
ル大統領演說	五
國務省聲明	五
英首相演說	五
國際聯盟	五
廿三國委員會報告書	五
九ヶ國會議	五

部門別目次

宮廷	一
支那事變	三
一般政治	四
外交	四
内政	四
財政	四
國防	四
司法	四
司法	四
教育	四
宗教	四
産業行政	四
交通・通信・航空	四
殖産	四
政黨	四
人事	四
經濟	四
社會	四
オリビツク	四
滿洲國	六
英國・英帝國	六
フランス	六
ドイツ	六
イタリア	六
ソ聯	六
歐洲諸國	六
スベイン問題	六
米・國	六
中南米諸國	六
米國和平工作	六
國際聯盟	六
九ヶ國會議	六
海外日本人	六

昭和十二年
十月月上旬

重要日誌

- 十月一日
- ◇久邇宮多嘉王殿下、京都市上京區東櫻町の別邸に於て薨去あらせらる、御齡御六十三。
 - ◇時局對應地方社會主事及び主事補増員さる。
 - ◇船舶管理委員會官制公布。
 - ◇陸軍戰役特別賜金規程公布。
 - ◇津浦線軍、桑園嶺占領。
 - ◇上海線軍、劉家行占領。
 - ◇陸戰隊、三義里及び啓秀女學校占據。
 - ◇海軍機、中南支一帯に機撃を加ふ。
 - ◇海軍當局、帝國潛水艇のジャンク擊沈處報に對する反駁聲明を發表。
 - ◇輸出組合海外貿易斡旋所開設。
 - ◇日獨文化映畫交換協定成立。
 - ◇國際聯盟理事會對支衛生援助案を採擇。
- 同 二日
- ◇秩父宮兩殿下、バンクーヴァー御發、御歸國の途に就かせらる。
 - ◇内蒙軍、白靈廟占領。
 - ◇上海線軍、顧家宅占領。
 - ◇陸戰隊、崇德女學校及び印刷所占據。
 - ◇海軍機廣東を機撃。
 - ◇對支有志代議士會、聲明及び從軍記者感謝決議を行ふ。
 - ◇山口縣にコレラ發生。
 - ◇英佛兩國、イタリア政府に對し、三國會談招請通牒を發す。
 - ◇國際聯盟のスペイン問題決議案、總會に於いて否決さる。
 - ◇ソ聯、スペイン干渉體制の全面的廢棄を要求す。
- ◇ブラジル政府、共產黨の暴動に備へるため、九十日間の戒嚴を布告。
- 同 三日
- ◇滿洲國皇帝陛下、平綏線に活躍せる皇軍に對し、優渥なる御詔を賜ふ。
 - ◇津浦線軍、德州占領。
 - ◇海軍機、長驅安慶及び廣東行營を機撃。
- 同 四日
- ◇本年度觀劇宴御取止發表せらる。
 - ◇上海線軍、楊家村、新木橋、小潘占據。
 - ◇中部防空演習始まる。
- 同 五日
- ◇政府、時局に鑑み、國民の消費節約を要望す。
 - ◇軍務局長更迭、侍從町尻量基少將軍任を負ふ。
 - ◇平綏線軍、寧縣占領。
 - ◇上海線軍、吳家宅占據。
 - ◇海軍機、樂昌を機撃す。
 - ◇米ルーズヴェルト大統領、シカゴの聖橋式において侵略排勝の演説を行ふ。
 - ◇ロンドンに於て、カンタベリー大僧正司會の反日大會開かる。
 - ◇國際聯盟廿三國委員會、日支事變を九ヶ國會議に附議すべき案を採擇す。
- 同 六日
- ◇平綏線軍、原平鎮占領。
 - ◇津浦線軍、平原驛占領。
 - ◇上海線軍、北王宅、王家宅、趙家宅攻略。
 - ◇海軍機、南京及び津浦、粵漢兩線を機撃。
 - ◇國際聯盟、九國條約國に對し、日支問題討議招請狀を發送す。
- ◇米國務省「日本の對支行動は九國條約及び不戰條約に牴觸する旨の聲明を行ふ。」
- 同 七日
- ◇平漢線軍、平山高地占領。
 - ◇上海線軍、郭家宅、丁家宅占據。
- 同 八日
- ◇企畫院官制案決定、臨時御諮詢手續をとる。
 - ◇陸軍順位令公布。
 - ◇國防獻金勸令公布。
 - ◇上海陸軍部隊最高指揮官松井大將、帝國陸軍の使命を聲明す。
 - ◇平綏線軍、平魯占領。
 - ◇平漢線軍、正定占領。
 - ◇上海線軍、張家村、王家村占據。
 - ◇海軍機、白雲飛行場及び粵漢線機撃。
 - ◇英國チエンパレン首相、保守黨大會において、米大統領演説並に九國會議賛成の意見を發表す。
- 同 九日
- ◇輸出入臨時措置法に基く、輸出入禁止及び制限品目發表さる。
 - ◇平綏線軍、右王、涼城占領。
 - ◇海軍機、南北支真地を機撃す。
 - ◇德川家達公外四氏、ロンドン・タイムス社に日支事變に對する日本の立場を闡明せる書翰を送る。
 - ◇松岡洋右氏、A.P.通信社を通じて日支事變に關する聲明を送る。
 - ◇伊大使、堀内次官を訪問、イタリアの日本支持を傳ふ。
 - ◇イタリア政府、英佛に對し、三國會談拒絶を回答す。
- 同 十日
- ◇軍機保護法施行さる。
 - ◇平漢線軍、石家莊占領。
 - ◇海軍機、廣東を機撃す。



皇太子殿下御歸京

【〇二】 去月十二日那須御用邸から葉山御用邸に移らせられた皇太子殿下には義宮様御同伴廣幡皇后宮大夫、石川傳育官伊地知、雪井兩御養育掛以下御供申上り午後二時五分皇子驛御發車特別列車にて同三時五分東京驛に御着車皇太子殿下には自動車に召され東宮假御所に還啓遊ばされ又義宮様には同驛より直ちに宮城に御歸還になつた

觀菊御宴お取止め

【〇三】 宮中御恒例の秋の御宴觀菊會は畏くも舉國一致の非常時局を思召され今秋は行はせられざることに御決定四日正式に仰出だされた

皇太子殿下御參内

【〇四】 御三ヶ月振りに東宮假御所に還啓遊ばされた皇太子殿下には五日石川傳育官、伊地知御養育掛以下御供申上り午前十時五十分御所御出門宮城に御參内大奥にて御父母兩陛下に御對面遊ばされ午後三時還啓遊ばされた

參謀總長宮陸軍病院御見舞

【〇五】 參謀總長閑院元帥宮殿下には御附武官藤田中佐、元帥副官門松大尉等を隨へさせられ六日午後一時第一陸軍病院に御着、小泉陸軍省醫務局長、原田病院長以下職員三階外廊大病房、將校病室、二階外科、一階外科、軍醫學校病室と順次、主計中佐依田製茶太氏、步兵少佐小田島薫氏以下將校廿一名、準士官以下六百九十名の白衣の勇士を御見舞將兵に饒渾なる御慰勞の御言葉と御見舞の御下賜品を賜はり一同感激のうちに午後二時四十分御歸還あらせられた

皇后陛下御帶御下賜

【〇六】 皇后陛下には九日陸軍戰傷兵に對し御自ら卷かせ給へる御帶御下賜の重ねの御沙汰あらせられた、小泉醫務局長は午前十時半皇后宮職に出頭廣幡大夫より拜受恐懼して宮中を退下した

照宮様御遠足

【〇七】 女子學醫院中期二年御在學の照宮様には九日秋季の遠足に御參加、藤井御養育掛長、塘御養育掛等を從へさせられ同八時久瀨宮正子女王殿下と御揃ひで同期一二年生百卅五名と京王電車で中河原驛御下車同驛から御徒歩で明治天皇聖蹟の蓮光寺に御着記念館を御巡覽百草園に成らせられて御養育の上園内を御見學遊ばされ午後二時五十分新宿驛御着御歸還遊ばされた

皇太子様御參内

【〇八】 皇太子殿下には十日午前十時半東宮假御所御出門宮城に御參内、天皇、皇后兩陛下の御許にて照宮、孝宮、順宮三内親王様、義宮様方と御樂しく御遊ばされ午後三時半宮城御出門還啓あらせられた

各宮様御服喪

【〇九】 久瀨宮多嘉王殿下薨去につき久瀨宮家彦王、同德彦王、同恭仁子女王各殿下には御父の御體として久瀨宮妃靜子殿下には御夫の御體として朝香宮家彦王、同延子女王、東久瀨宮盛厚王、同彰常王、同像彦王各殿下には御父の兄の御體を以て賀陽宮宣憲王、久瀨宮朝雄王、李王妃方子女王各殿下には御父の弟の御體を以て朝香宮盛彦王、東久瀨宮盛彦王兩殿下には御兄の御體を以て、梨本宮守正王殿下

には御弟の御體を以て、伏見宮博恭王、閑院宮春仁王兩殿下には御父の兄の子の御體を以て、閑院宮載仁親王殿下には御兄の子の御體を以て夫々定式の喪に御服し遊ばることになった

各皇族方文武大官參内

【一〇】 久瀨宮多嘉王殿下薨去のため宮中喪仰出されたにつき二日は閑院參謀總長宮殿下各皇族方始め奉り杉山陸相、米内海相、馬場内相の各閣僚以下文武顯官は午前九時頃から相前後して參内天皇皇后兩陛下の天機並びに御機嫌を奉伺し夫々退下した

三陛下御默禱

【一一】 故久瀨宮多嘉王殿下御葬儀最かに取行はせられた七日天皇皇后兩陛下並に皇太子殿下にはこの朝京都に向はせられ暫く御默禱故殿下の御冥福を祈らせられたと承る

各宮様方御歸京

【一二】 故多嘉王殿下御葬儀に參列あそばされた北白川宮永久王殿下には七日午後七時四十五分京都驛御發、東久瀨宮裕彦王殿下には同夜十時十五分京都驛御發御歸京あそばされた

ソ聯大使に御陸食

【一三】 天皇陛下には四日午後零時半ソ聯大使スラウツキー氏を召され萬機御多端に渉らせ給ふにもかかはらず豐明殿に出御、李王殿下にも御臨席スラウツキー大使を中心に松平宮相、廣田外相、百武侍從長、宇佐見武官長以下側近等も召され午餐の御陸食を賜はり終つて牡丹

間に茶菓を召されつゝ同大使と種々御歡談あらせられたと拜承する、大使は光榮に恐懼感激して二時過ぎ宮中を退下した

暹羅公使謁見を賜る

【一四】 天皇陛下には在邦暹羅國公使ラクサ氏此の度離任歸國の趣聞し召され先に勅一等を御禮與あらせられたが八日午前十時宮中鳳凰閣に於いて謁見仰付けられ又皇太子殿下にも同日午前十一時謁見を賜つた

佛武官に贈勳の御沙汰

【一五】 畏き邊りでは近く離任歸國することになった佛國大使館附陸軍武官シヤル・エニエル・マスト歩兵大佐に對し日佛兩國の友好親善關係に盡したところを褒めを思召され二日左の如く勳章御贈與の御沙汰があつた

在邦佛國大使館附陸軍武官陸軍歩兵大佐シヤル・エニエル・マスト贈與勳三等瑞寶章

褒章御下賜

【一六】 畏き邊りでは公益の爲私財を寄附した嘉納氏をはじめ左の諸氏に對し一日々行賞の御沙汰あらせられた

兵庫縣 嘉納治兵衛
大阪府 橋本 雅弘
同 横江萬治郎
同 谷岡 スエ
兵庫縣 中山 悦治
同 山口吉郎兵衛
東京市 今井 五介
同 堀井新治郎

紺綬褒章飾版下賜

紺綬褒章飾版下賜

秩父宮殿下御動靜

▲ウィクトリアへヴァンクーヴァー
【一七】 秩父宮同妃兩殿下にはトロントより一日正午ヴァンクーヴァーに御安着直ちに小汽船にてウィクトリア港に向はせられた

▲御歸國の途に就かせらる
ヴァンクーヴァー【一八】 兩殿下は一日ヴァンクーヴァーに御到着遊ばされたが二日正午(日本時間三日午前五時)同地出帆の郵船氷川丸で一路御歸國の途に就かせられた

▲宮内省發表【一九】 英國皇帝皇后兩陛下戴冠式に天皇陛下御名代として御參列願かしき御使命を果せられた秩父宮同妃兩殿下には御病氣のため御豫定を御變更あらせられたが英國、スエス、オランダ、ドイツを御歴訪遊ばされて目下御歸國最後の御旅程を海路横濱へ郵船氷川丸にて御航海中であらせられるがいよいよ来る十五日午後一時半頃横濱御入港東京驛御着は午後三時五分に御決定五日宮内省から左の如く發表された

雅仁親王同妃兩殿下本月十五日午後一時半頃日本郵船氷川丸にて横濱御着港、午後二時廿分横濱港驛發、同三時五分東京驛着の臨時列車にて御歸朝あらせらるべき御豫定なり

▲御歸朝記念スミツプ【二〇】 英國皇帝皇后兩陛下の戴冠式に輝く御名代として御參列遊ばされた秩父宮雅仁親王同妃兩殿下の晴れの御歸朝を記念し奉り御船氷川丸郵便局では兩殿下御乗船の日より横濱港御入港の日迄又横濱郵便局では御召船横濱港へ入港の當日何れも有封書狀と郵便繪葉書に中央に快定する御召船を描き菊花を配した特殊通信日附印を使用し向きの翌日から三日間は官製葉書並に二錢以上の郵便切手を貼附した物に對し記念消印の需めに應ずることになった

多嘉王殿下薨去

▲侍醫御拜診【〇・〇】天皇皇后兩陛下より御差遣の侍醫醫官博士は一日午前八時五分京都驛着直ちに久邇宮御別邸に向ひ多嘉王殿下の御病狀を拜診した

▲多嘉王殿下薨去【〇・〇】午後四時廿分宮内省發表久邇宮多嘉王殿下には一日午後二時卅五分薨去あらせられた

【〇・〇】(宮内省發表)

神宮祭主大勳位多嘉王殿下には兩三年前來御輕度の腎臟炎に罹らせられ御養生に御留意あらせられしが本年四月中旬より御症狀稍々重らせられ約二週間前より急に御全身に御浮腫を發生御尿の所見亦増悪を拜し遂に尿毒症の御徵候を拜するに至り御慶應申上る處十月一日午後二時卅五分俄に御危篤に陥らせられ同二時卅五分薨去遊ばせられた

▲宮内省告示【〇・〇】(宮内省告示第廿三號)

神宮祭主大勳位多嘉王殿下本日午後二時卅五分京都市上京區東櫻町廿七番地久邇宮別邸に於て薨去せられた

▲宮中喪仰出【〇・〇】(宮内省告示第廿四號)

神宮祭主大勳位多嘉王殿下薨去に付令一日より三日迄三日間宮中喪仰出する又皇后陛下には御父宮の御兄弟の御續柄にて一日から九十日間の御喪に服せられることになった

▲御葬儀決定【〇・〇】故久邇宮多嘉王殿下の御葬儀は一日左の如く決定した

一 葬儀委員長 宮中顧問官子爵日野西資博

一 委員 宮内技師鈴木鎮雄、宮内事務官伊夫俊準、同野口明、式部省伯爵坊城俊良、掌典星野輝興、陸軍歩兵少佐永吉實展、内務事務官宇佐美毅

一 司祭長 子爵高倉永則
一 副司祭長 府社眞輔神主掌局羽重節

▲御葬儀日取、御墓所【〇・〇】(宮内省發表)

期日 昭和十二年十月七日
場所 京都市泉涌寺境内
墓所 同市東山區泉涌寺山内町御料地

▲御喪儀次第御決定【〇・〇】(喪儀委員發表)

十月四日 午前七時卅分 正寢移柩之儀
同月六日 午前六時 墓所祓除之儀
同月七日 午後七時卅分 靈柩安置之儀
同月七日 午前七時卅分 葬當日柩前祭之儀

同 午前九時卅分 靈柩發引之儀
同 午前七時卅分 葬儀之儀
同 午前九時 正寢祓除之儀
同 午前八日 午前九時 靈柩發引之儀

同 午前十一時 所祭之儀
▲正寢移柩の御儀【〇・〇】故久邇宮多嘉王殿下の正寢移柩の御儀は四日午後七時卅分しめやかに行はれ各宮殿下御拜禮遊ばされた

▲御遺筋御決定【〇・〇】(喪儀委員發表)

七日午前九時卅分久邇宮家御發引、荒神口通を西へ、河原町通を南へ、七條通を東へ、泉涌寺道を東へ、同十時十五分頃泉涌寺山内御葬場御着

七日京都市荒神口櫻町の御別邸では午前七時卅分より喪主宮家彦王、故王妃靜子、德彦王、恭仁子女王四殿下を始め奉り久邇宮大妃、同朝親王同妃、梨本宮守正王同妃外各殿下御着床の下に靈柩當日柩前祭を行はせられ勅使甘露寺侍從、皇后宮御使入江事務官、皇太后宮御使清閑寺事務官の御禮拜あつて御儀を終らせられ同九時卅分御靈柩は儀仗兵の「吹きなす笛」吹奏裡に御邸を御發引、才田大尉指揮の騎兵一個中隊が靈柩を御護衛申上げ御葬場に進ませられ、十時十五分靈柩御着、高倉司祭長奉仕の下に葬儀の御儀を行はせられ勅使、皇后宮御使、皇太后宮御使に續いて喪主宮、故王妃、若宮姫宮兩殿下、各皇族殿下は御親族御玉串を奉奠御禮拜あり、儀仗歩騎兵は三度「吹きなす笛」を吹奏して正午森嚴莊重な葬儀の御儀を終へせられた斯くて靈柩は伶人の奏樂裡に山内西南の久邇宮家御墓所に進み靈柩を石柩に納めらるゝ同二時四十分御墓所の御儀に於て喪主宮には靈柩を奏して御禮拜續いて故王妃、各皇族殿下の御禮拜あつて午後三時過ぎ靈柩の御儀は御葬りなく終へせられた

▲墓所祭の御儀【〇・〇】故久邇宮多嘉王殿下下葬後一日墓所祭の御儀は秋雨の八日午前十一時より東山泉涌寺御墓地に於て執り行はせられ高倉司祭長の祭詞に次いで喪主宮家彦王殿下、故王妃一族、梨本宮同妃兩殿下、朝香宮鳩彦王、東久邇宮妃殿下、李王同妃兩殿下各宮の御禮拜あり正午近く御儀を終へせられた

▲御弔問使御差遣【〇・〇】喪き過りでは御弔問のため勅使として德大寺侍從、皇后陛下御使伊夫俊宮内事務官(宮内省京都事務所長)皇太后陛下御使日野西宮中顧問官(在京京都御差遣あらせられる事

▲勅使御使御弔問【〇・〇】久邇宮多嘉王殿下下葬去御差遣の勅使德大寺侍從は二日午前八時五分京都驛着列車にて入洛同九時卅分宮家に伺候御弔問申上げた、ついで同四十五分皇后陛下御使伊夫俊宮内事務官同十時皇太后陛下御使日野西宮中顧問官も御殿に伺候され御弔問申上げた

▲三殿下御弔問【〇・〇】久邇宮多嘉王殿下下葬のため御西下の梨本宮守正王、朝香宮鳩彦王、東久邇宮裕彦王三殿下には二日午前八時五分京都驛着列車にて御入洛梨本宮殿下には午前八時、東久邇宮殿下には同九時、朝香宮殿下には同九時半久邇宮家を御弔問あらせられた

▲三條西大宮司御儀【〇・〇】三條西大宮司は二日午前八時廿五分また平田神宮皇副議長は同九時十分參宮宇治山田驛發で京都久邇宮御殿に伺候謹悼の誠を捧げた

▲各宮様方久邇宮家御弔問【〇・〇】御西下遊ばせられた久邇宮大妃、梨本宮妃兩殿下には二日午後四時廿五分京都驛着直ちに久邇宮邸に向はせられ御弔問の後大妃殿下には聖護院大谷家別邸に、梨本宮妃殿下には都ホテルに入らせられた、次いで李王、同妃兩殿下には同夜八時四十二分御入洛、宮家を御弔問の後京都ホテルに御投宿遊ばされた、又先に御入洛の梨本宮守正王、朝香宮鳩彦王、東久邇宮裕彦王各殿下には都ホテルに御泊留數日御滞在あらせられた

▲三陛下より御下賜品【〇・〇】喪き過りより御下賜の御櫛、幣帛、神饌を捧した勅使甘露寺侍從、皇后陛下御使入江事務

官、皇太后陛下御使清閑寺事務官は午前十時相前後して久邇宮家に參向御下賜品を傳達宇川別當は謹んで拜受し靈前に奉つた

樞密院

滿洲治外法權撤廢御詔諭

【〇・〇】政府は昨年締結された日滿議定書に基き滿洲國に於ける治外法權の撤廢及附屬地行政權の移讓に關し兩國間に於て具體的準備を進めてゐたが大體完了を見たので來る十二月一日より實施することとなり治外法權撤廢並に行政權移讓の件を決定五日上奏樞密院に御諮詢奏請の手續をとつた

日土貿易協定案可決

【〇・〇】樞密院定例本會議は六日午前十時より宮中東潤間に開會、平沼、荒井正副議長以下各顧問官、村上書記官長、政府御より廣田外相外各閣僚、憲法制局長官その他出席、天皇陛下の親臨を仰ぎ奉り左記御諮詢案を上程

一日、土貿易協定及交換公文に關する件(既存の貿易協定は本年一月二日廢棄された爲今回兩國間折衝の結果意見の一致を見たものであつてその骨子は舊協定は兩國間の貿易總額各々四百萬トルコポンド(邦貨約一千萬圓)に限定されてゐたが新協定は右の制限を撤廢し兩國間の貿易總額を全然同額とするもの)

右につき村上書記官長より審査報告あり審議の結果原案通り可決天皇陛下入御あらせられ同卅分散會した、政府は御下渡を待ち閣議で決定上奏御裁可を仰ぎ正式締結の手續をとる

支那事變

十月一日

北支

平津情勢

孔子誕辰紀念式典
北平(二〇) 戰火は毎日に遠のいて平津の地に平和と建設の幸は次第に伸び育ち

つゝあり一日は夏曆八月廿七日先師孔子誕辰の日で救世新教總會はこの日午後一時和平門内の同會堂で記念典禮を行ひ會長たる北平市長江朝宗、北平憲兵司令官文凱、地方維持會陸榮廷及び日本側より根本特務機關長、今井武官等日支の諸名士多數列席禮拜の後講演會に移り江會長の孔子禮讃の辭に次で根本機關長、今井武官は懇望により孔子精神に基く日支親善を説き滿堂の支那人聴衆より割れるが如き拍手を浴び斯くて日支の眞の提携は東洋道徳の宣揚にあることを深く感銘せしめつゝ午後五時盛會裡に散會した

天津中日聯歡會示威

天津(二〇) 防共自治を標榜する河北各團體の活動は保定、滄州陷落後頗る活潑となり天津に於ける河北青年會、河北省防共委員會等各種團體より成る中日聯歡會は一日午前十時から反共河北明朗の示威運動を舉行數千の民衆參加し支那街日本租界を練り歩いて「打倒南京政府共產黨、日清提携」をスローガンに河北防共自治の叫びを擧げた、尙同日午後二時より天津支那側小學校兒童教員五千餘名の北支日本軍感謝會が行はれて手に手に日章旗を擧げた支那兒童が市中を行進した

貴族院慰問團着津

天津(二〇) 貴族院議員北支派遣軍慰問團一行は一日午後五時半來津した、明二日軍司令部、軍病院を慰問、三日保定、東光の各第一線の將兵を慰問、五日張家口方面の皇軍をそれゝ慰問し十日天津に歸着の予定である

衆議院慰問團着津

天津(二〇) 上田孝吉氏以下十名の衆議院議員北支派遣軍慰問團一行は一日來津正午軍司令部を訪問慰問の辭を述べた、午後四時よりは天津軍病院南開大學等を慰問し明日北平に向ひ三日頃より一部は前線保定に赴く

平綏戰況

五臺山敵軍包圍

山陰(二〇) 卅日夕刻晉武を占據した〇軍〇〇部隊は一日未明主力を以つて代州南方原平鎮の線に向ひ地方内長城縣平荊關方面より南下した〇〇部隊は大營鎮を経て急進五臺山の南側に行動を起してゐるため背後を衝かれ戦はずして雁門關の要塞を放棄した敵と五臺山附近に逃走した山西軍、舊東北軍及共產軍等の敵約五萬は殆ど包圍狀態に陥つた

▲空軍活躍

天津(二〇) 卅日〇〇にある空軍は其一部を以て敵砲雨飛の中を爆彈及びガソリンの空輸を行ひその主力は〇〇部隊と〇〇部隊に挾撃される陸路溝を西進襲地五臺山方面に逃走する支那軍四萬の集團部隊を殲滅すべく午後零時廿五分大舉襲撃を連ねて〇〇の空軍根據地

支南中

上海戰況

大場鎮劉家行爆擊

上海(二〇) (第三艦隊報道 班午前十時發表) 海軍航空隊は今早朝より陸軍作戰に

三義里占據

上海(二〇) 北四川路陸戰隊線は昨夜全線に亘り敵は民衆傳ひに手榴彈を以て突撃し來つたが我方は之を撃退し一日早朝より全線に亘る猛撃を開始佐野部隊右翼は寶興路を猛進し三義里(鐵路より百米手前)の線を占據した

を出勤未だ會て世界空軍戰史に其例を見ざる敵前空軍根據地の推進を進行豪膽にも殘敵雲集する大營鎮に日没の午後七時迄約六時間に亘り數十餘回の猛烈な爆撃と對地射撃を浴せかけ隘路溝の敵部隊の殆んど全部を殲滅し完全其目的を果して前線敵地に推進した根據地を引揚げ午後八時〇〇の空軍根據地に歸還した

津浦戰況

桑園鎮占領

天津(二〇) (午後四時軍司令部發表) 津浦線に沿ひ追撃中のわが部隊は一日午前十時卅分德州北方五里の桑園鎮を占領せり

德州攻堅開始

天津(二〇) わが先鋒部隊の桑園鎮占領により德州城は既に累卵の危機に達してゐるが同地の敵は馬賊、滄州で我軍の猛撃に遭ひ潰滅に瀕した吳克仁の百十七、百十八師、繆漢流の百十六師、龐炳勳の卅九師及び廿九軍の殘兵等約五萬である敵は我軍の山東進入を阻止せんとし必死となり最近中央軍二師を德州に入城せしめたと傳へれるが重なる敗戦に四分五裂となつて陣容を立て直す機會もなく早くも我軍の進撃に浮立つてゐる

天津(二〇)

我軍の德州進撃と共に空軍も出勤一日午後〇〇部隊は德州に爆撃を加へ爆彈は機關車に一個レールに六個貨車に十個轟然命中敵が退却のため準備中の三個列車は全部を滅茶々に破壊した

協力大隊少佐、田中大尉の率ゆる部隊は大場鎮及び劉家行附近の敵及び敵砲兵陣地を又和田少佐の率ゆる部隊は同じく劉家行西方の敵陣地及び密集部隊を反復爆撃中なり

嘉定・南翔爆擊

上海(二〇) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊は本日午後四時頃より反復嘉定方面の敵陣地を爆撃又田少佐の率ゆる部隊は南翔を猛爆撃した

上海(二〇)

我が海軍航空隊は一日午前八時より大場鎮、劉家行方面の敵陣地空爆を執行大場、田中兩部隊長の率ゆる西岡、小倉、高橋各部隊は大場鎮の敵部隊及び彈藥庫や砲兵陣に壯烈な爆撃を加へ大場鎮一帯は煙々たる黒煙に包まれた、續いて各隊は劉家行方面の敵迫撃砲陣地及び砲兵陣地を爆撃粉砕した同時に和田部隊長の率ゆる一隊は劉家行西方の劉家宅、沈家宅、鯉魚灣、老部宅を爆撃し同方面に密集せる敵の督戰隊らしき部隊は大場鎮爆撃を終るや午後四時半より更に嘉定の敵陣地を爆撃した一部は午後より夕刻に至るまで開北一帯を爆撃し本日海軍航空隊は終日に亘つて陸軍及び陸戰隊の戰闘に協力江南の空に華々しき活躍を演じた

敵機足掻く

上海(二〇) 我が驚愕部隊に制壓せられ最後のあがきを見せる敵空軍飛行機は一日午後十時四十分、同十一時の再度に亘り上海方面に來襲したが我が江上艦隊の猛撃に遭ひ虹口上空に達し得ず無爲にして遁走した

公義學堂占據

上海(二〇) 今朝十時廣東街に進出した今井部隊は殘敵を掃蕩し午前十一時半公義學堂を完全占領した、同學堂より三義里まで僅か卅米で同部隊は目下三義里の敵をデリ／＼壓迫しつゝある

啓秀女學校占據

上海(二〇) 本早朝高橋部隊は行動を起し民家に據りて猛射する敵を掃蕩光明路虹口クリック上流を結ぶ鐵道線路を完全確保し更に敵の前線本據たる啓秀女學校を猛撃中、高橋部隊は兩部隊によりて東側及び北側に包圍された啓秀女學校の敵は四通する地下道を利用してもぐら戰に出で猛抵抗を續けたが午後一時五十分高橋部隊は啓秀女子中學を完全占據した

報道班公報

上海(二〇) (第三艦隊報道班午後九時發表) 海軍陸戰隊佐野、土師兩部隊は北四川路方面より逐次開北にある支那軍を涇涇線北方に壓迫し戰線を進めてゐるがこの線には堅固なる建築が稀比ししかも道路縱横に走る最も地形複雜なる個所の戰闘であつて過ぐる上海事變にも幾多の激戦が繰返されたところである、陸戰隊は巧に戰闘を進め我が海軍航空隊の巧妙なる爆撃及び陸戰隊の砲撃と相協力して堅牢な家屋を占據し我が進撃を阻む敵を撃退して攻撃を續けてゐる、中にも本日佐野部隊の勇戦目撃しく正午頃頑強敵の據つてゐた啓秀女學校を占領して目下三義里方面の敵と對峙しつゝある

一昨日以來寶山路、寶興路交點方面

より我軍を備えし續けた敵迫撃砲兵陣地は斥候によつてナチス旗を掲げた建築物の中にゐるを見我が大少佐の率ゐる部隊は敵の左翼よりこの敵を急襲して猛撃を浴せ潰滅せしめた、之がため我が戦線は俄然有利に展開しつゝある

なほこの戦闘で昨日宮崎大尉は重傷を負ひ則内特務中尉及び林一等兵は壯烈な戦死を遂げた

◆

◆

◆

劉家行占領

▲上海戦史に輝く劉家行戦 劉家行(一) 羅店鎮、大場鎮を襲く本道上の最要險劉家行は田上部隊の勇猛果敢な攻撃により一日午後三時四十分完全占領順家宅を始め大場鎮、江漢鎮の敵に對し一大聲威を興へることとなり和知、永津兩部隊の羅店鎮方面進出と共に上海戦史に永く残るべき功績を樹てた、細見戦車隊は數日前既に劉家行の一角に突入したが頑強なる敵は劉家行東北端より陸軍橋方面に流れるクリークの線に半永久的陣地を構築抵抗を續けたため我軍はその進出を阻まれつゝあつたが田上部隊は廿九日より對敵作業により歩一歩クリークの線に接近昨夕迄にこの作業を完成した、この間我が砲兵部隊及び陸海軍航空部隊はクリーク兩岸の堅固なる敵陣地に猛烈な砲撃、爆撃を加へ歩兵部隊の突撃を掩護した、工兵隊は夜に入ると共に闇を利用してクリーク渡河材料を第一線に運搬一日朝東天白五時半一切の準備を完了しその決死隊は煙幕を利用して敵砲雨飛の中

に架橋工事を敢行した、この時田上部隊の第一線部隊は命令一下勇壯なる突撃を敢行一氣にクリークを渡り敵陣に突入戦車隊は劉家行東北端本道より敵を蹂躪し砲兵隊は劉家行南端より敵陣北側に互る一帯の地區に對し猛砲撃を加へた、この歩騎砲工の完全なる聯動と空陸よりする猛撃にさしもの頑強な敵も數ヶ月掛りで構築した堅固な陣地を棄て豊腴れを打つて潰走した、我が突撃部隊は之を急追し殘敵を掃蕩した

▲決死七兵の偉勳 上海(二) 三週間に亘る我精銳〇〇部隊の猛撃によりさしも堅固を誇つた劉家行も遂に陥落するに至つたが我軍の此の成功の裏には工兵隊の人に知れぬ活躍と血い人柱が埋れてゐる、卅日夜田上部隊に配屬された工兵作業隊は敵陣地直前の救濟クリークに經渡河作業を試み北宅宅北沙宅の線に到着續いて強行架橋を敢行して夜の闇渡河作業を完了一日午前五時四十分工兵の火船班河村上等兵以下七名の決死隊は急進橋を強行渡橋し眞先に敵陣の一角に突入し堅固な敵陣地に在り居る多數の敵兵及び重機砲陣地に火網を放つて之を焼き拂ひ我軍の進撃を阻む敵陣の一角を確保して卅日午前九時より田上部隊により敢行された劉家行總攻撃の端緒を作つた、然しこの戦闘に於て河村上等兵以下七名の全部は悉く戦死又は戦傷を以て友軍の進撃路を開いた、この決死工兵隊の勇奮には我軍首脳部も感激してゐる

東宅宅占領

羅店鎮(三) 永津部隊は一日午前八時頃前面の敵主力部隊を郭松橋クリーク交叉點に追ひ詰め〇砲機砲隊の集中射撃を以て敵に大打撃を與へ引續き前進正午途に敵の重要據點東宅宅(羅店鎮、劉家行より夫々約三軒の地點)を占據した、東

宅宅は羅店鎮、劉家行を連ねる自動車路の中央地點にある重要地點なので敵はこの據點を渡さざれば必死の防戦を試みたがその甲斐な多量の武器と屍體を遺棄して南方に潰走した、東宅宅の占領により羅店鎮、劉家行間の道路に據る我が前線聯絡の完成は目睫に迫り戦局の飛躍的發展が期待されるに至つた

和知部隊進撃

羅店鎮(四) 和知部隊の精銳は一日午後空軍の協力を得て羅店鎮西方約二軒の楊家村、北周宅の敵陣地に對し果敢なる爆撃を敢行午後五時頃先鋒部隊は楊家村部落の東部に進撃し頑強に抵抗する敵と手榴彈戦を演じつゝ激戦中

報道部公報

上海(五) (〇〇報道部午後六時發表) △卅日夕和知部隊は楊家村に據る敵陣地を襲撃し更にその西方陣地に向ひ攻撃を開始せり

△羅松部隊は昨卅日朝來救濟クリークを越えて羅店鎮より劉家行に通ずる道路東側の敵陣地に攻撃を開始し夜に入るも攻撃を續行午後八時趙家宅及び太平橋の敵陣地を奪取せり、羅松部隊は本朝來前夜の攻撃を續行し上海街道を隔て、頑強なる敵の抵抗を排除し午後三時朱家宅及び太平橋南方無名部落の線に進出し更に正面の敵を猛攻中なり

△田上部隊は本朝九時頃より歩砲工兵の密接なる協力の下にその南方地域の頑強なる敵陣地に對し猛烈なる攻撃を決行し午後三時四十分その第一線富部隊、金澤部隊、垣内部隊をもつて劉家行並にその南方陸軍橋附近の敵陣地を占領し更に其の西方の敵陣地に對し攻撃中、これにより羅店鎮、劉家行間の上海街道は完全に我が陸軍の占有するところとなれり

上海の支那軍五十萬

上海の支那軍五十萬 〇一日夜確實な筋への情報に依れば上海前線に集結し強硬に我皇軍に抵抗しつゝある支那軍は約四十五萬乃至五十萬に達してゐるが軍の配置状況左の如し

一 常熟、太倉一帯に陳誠部隊を主力とする三萬

一 崑山、蘇州の線に廣西軍十萬

一 嘉興、乍浦一帯は湖南軍約五千人(兵數不明、劉建緒指揮)

一 浦東、滬杭甬線に據る張發奎部隊三萬

一 太湖の東部一帯に廣西軍及湖南軍各軍を主とする一萬二千

一 龍華、劉家行、江灣の線約十四萬

一 關北一帯に胡宗南部隊を主力とする約六萬以上の如く配置されてゐるが廿九日來關北方面に出動してゐる支那軍は主として廣東、廣西の四ヶ師で更に浦東方面には廣西軍約二ヶ師を増員し

つゝあり支那側がかく大軍を上海前線に配備してゐるのは中央軍の損害を僅少にするため中央軍は前線を退却して

離軍と交代するためであるといふ居り又支那民衆間には支那軍は十月十日の双十節を期し總退却をするであらうといふ説が流布されてゐる

南支情勢

一般商船廣東航行禁止

香港(一) 我が海空呼應しての虎門砲臺砲撃により支那側は同方面の海上警戒を嚴重にする爲め一日早朝より一般商船の廣東航行が當分禁止する旨の佈告を發した、これで廣東、香港間の交通線はたゞ廣九鐵路のみが残される事となつた

空襲

泥溝、海州爆撃

旅順(二) (旅順要港部發表) 一日第〇艦隊航空部隊は泥溝(徐州北東蒙兒莊の北西方) 附近に於て軍用貨物列車を爆撃砲撃破破壊せしめ海州兵營を爆撃せり、我に損害なし

中支全體爆撃

上海(三) (第三艦隊報道班二日午前九時發表) 我が海軍航空隊は昨日陸軍戦闘に協力して嘉定、劉家行、大場鎮、江灣方面の敵陣地を爆撃せる外左の空襲を行つた

一 江陰方面

德勝型軍艦を撃沈、永綏型軍艦を大破擱坐せしむ

一 浙甯鐵道

廣信(上饒)の機關車爆撃

一 廣東方面

天河飛行場を爆撃、黃埔にて砲艦一隻擱沈巡洋艦一隻大破

蚌埠停車場及び倉庫を大破

一 南昌飛行場爆撃

府政民國

政府系銀行南京へ移轉 上海(四) 信すべき筋の

情報によれば上海に本店を有する各政府系支那銀行は明日二日急遽本店を南京に移し首脳部は全部重要書類一切と共に南京に引揚げるに決定した、右は上海附近に於ける皇軍の目撃しき進出に支那經濟の中樞たる上海が著しく重壓を感ずるに至つたのと一方戦局の全面的進展と長期繼續により國民生活は窮迫の度を深め國民政府の財政は益々困難となり今後各種の非常手段を敢行するの必要に迫られつゝあるので政府と金融機關と

の緊密な聯絡を保たんが爲めである、この結果今後商業上の業務のみを残し財政關係の事務は一切南京に移される譯でこの政府系銀行の上海引揚は頗る重大視されてゐる

家賃を救國公債に充當

上海【三〇】流行歌に織込んだり芝居に仕組ませたりして國民政府が募集に躍起となつてゐる救國公債の成績はトント揚らなつて考へ抜いた擧句上海市募集委員會は市民に對し「今後家賃は一切家主に支給せず募集委員會に持参すべし、募集委員會は同金額に相當する救國公債を家主に交付す」といふ支那ならで見られない珍無類の布令を出した、併し之とも市民は一般的に商賣が止りその日の生活に窮し家賃不拂の實情に在るので果してとれだけの成績をあげ得るか頗る疑問視されてゐる

國府募債に苦慮

【三〇】卅日附の支那漢字新聞の報道に依れば支那救國公債の募債狀況として次の如く傳へられてゐる

救國公債五億元に對し去る二十九日現在の應募額一億四千四百餘萬元であるが、實收額六千九百六十六萬元であるがその募債のために支那では各方面大重となつて活躍を續けて居り二月以内には殘額の募集を完了し度き意向でその募集方法に苦慮してゐる模様である、即ちその一例として同地の勸募總會は

- (イ) 家賃を公債を以て支拂ふ事
- (ロ) 中央銀行が特別公債取扱ひとして金銀塊を以て公債を買入れる事
- (ハ) 物品を以て公債を買入れるため物品價格計算標準を作る事

等を決議したと報せられてゐる

ダムダム彈四千五百萬發

【三〇】一日信すべき筋に到達せる情報

に依れば先般支那側が某外國筋と購入契約を締結せるダムダム彈は四千五百萬發で七・九ミリ又は八ミリモーゼル小銃實包、無煙火藥、柔頭小銃彈にしてロンドンのノール工業會社キノツ工場製造によるものゝ如くである

張自忠山東に軟禁説

天津【三〇】抗日二十九軍の三八師長であり且つ天津市長であつた張自忠の動靜は多大の注目を惹いてゐたが最近その消息判明せず或は宋哲元の手により南京に送られたといふ説もあるがまた一方信すべき筋よりの報道によると張自忠は彼と關係淺からぬ山東省主席韓復榘の下に軟禁されてゐる模様である



帝國

ジャンク撃沈及駁撃

【三〇】海軍省では我が海軍支那沿岸の航行遮斷をなすに當り非武裝のジャンクを襲撃したとのデマが流布されてゐるので一日午後七時左の如き海軍省副官談を發表しジャンクの性能を詳述して航行遮斷行為の正當なる所以を明した

海軍省副官談

(昭和十二年十月一日午後七時發表)
全支沿岸の航行遮斷に於ける支那戎克の取扱が往々問題となり故意に誇大曲さされた報道が流布されて居るが一概に戎克と稱しても機種の種類があり其の大小なるものは積載量五〇〇噸にも達し小銃、拳銃、機銃等の外置式すらも五種乃至一〇種砲數門を備ふるものあり殊に南支紅海灣及碓石灣附近は武裝せる海賊戎克の巢窟であつて附近航行の商船は從來屢之に擄まされて居り且には其國海軍に於て飛行機等をも使用して之が掃蕩を圖つた状況である

に従事中の我艦艇が是等武器を有する戎克又は小汽艇に遭遇せる實例を舉ぐると九月九日南馬鞍群島附近に於ける大型ジャンク一隻、同十五日象山浦に於ける大型ジャンク一隻、同十八日萬山群島附近に於ける大型ジャンク三隻、同廿五日銅鼓山東方に於けるジャンク數隻更に同十八日より廿五日に至る間に三部漢以南の海面に於て遭遇せるジャンク數隻等の十數件に上り右は何れも五種乃至一〇種砲各一門乃至四門小銃、拳銃數挺、同彈丸數百發を有し中には「ダムダム」彈を所持するものさへもあつた實狀で之等の中には屢我艦艇から派遣する隨員員の乗艇に對し武力を以て攻撃を爲すものあり現に九月四日には之が爲我方に戦死者及負傷者を生じたことあり斯かる場合自衛上之が攻撃を制壓する等必要とする手段を執るは已むを得ない所であつて過々之が爲損害を生ずることあるも之は彼等が自ら招ける結果であつて我方としては如何とも爲し難い所である

▲ドイツ船長デマを否定 マニラ【三〇】ドイツ汽船シャルホルスト號は卅日マニラ入港一日早朝出航したが船長W・シュタイン氏は日本潜水艦が支那沿岸を襲撃した旨同氏が報告したとの説は全然デマだと否定し左の如く語つた

支那人十名を救助したのは事實だが言語不明な爲め事情は皆目分らなかつた救助後三時間にして香港につき急意に引渡したが支那漁船が日本の潜水艦に撃沈された如き聲明をなした事實は絕對にない

▲マニラ總領事報告

【三〇】支那側は支那事變の敗色愈々濃厚なるに對し凡ゆる虚傳なる宣傳を行ひ第三國の同情を贏ち得んとしてゐるが去る廿七日香港沖に於て我が潜水艦が支那漁船を撃沈せしめ

たとの全くでたらめな宣傳を行つたに對しマニラ内山總領事より一日午前外務省への電報に依れば支那側の宣傳する遭難漁民救助船たる獨逸汽船シャルン・ホルスト號の船長並に一等運轉士は左の如く談話して支那側一流のデマなることを立證してゐる

九月廿七日午前三時過ぎ香港より約五十哩エトロブランコから約七哩の沖合(香港を去る約五十哩沖合)を航行中支那人男九名、女一名を救助し午前四時十分同地を發し同七時廿五分香港灣の上身柄を香港警察に引渡したが救助の後支那人乗組員をして被救助者より事情を聴取せしめんとしたるも彼等は南方支那人らしく寧波生れの船員の間に言語通せず之がため遂に何等の情報を得るに至らなかつた、もつとも救助當時の様子よりみると彼等が潜水艦の襲撃を受けたやうな徴候は一切認められなかつた

香港灣後同地の警察官意の外には新聞記者の來訪は受けなかつた、随つて何等救助についての談話を試みたる覺へなきに拘らず翌廿八日同地新聞に本件記事が掲載せられたるをみて驚いた様なわけである

尙海軍に達した公報に依れば廿二日彼等が遭難したと稱する當時には日本潜水艦は全く現場附近に居らず日本潜水艦の襲撃云々は何等根據無きデマたることは明白である

▲津田部隊

少尉 小山 陽三
同 加藤 寅吉
同 柳田 榮一

▲〇〇部隊 少尉 稻垣 功
北平【三〇】保定戰に於けるその後判明せる戦死將校左の如し

▲坂西部隊

少尉 佐藤 武文

▲二日原隊

少尉 佐藤 武文

▲沼田部隊

少尉 中川 富勝

▲赤柴部隊

少尉 坂本 一夫

▲二日原隊發表

少尉 山田 隆

▲川並部隊

少尉 阿知波廣二

▲二日原隊發表

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

▲吳鎮守府部隊

少尉 阿知波廣二

國民支援

清和會の防毒マスク作り

【三〇】全家庭に防毒面を備へて銃後の護りを固くせよとの趣旨から政友會の婦人連が率先して防毒面の製作に乘出した鳩山憲子さんを會長とし政友會代議士夫人令嬢を以て組織する清和婦人會では一日午後一時半から三時迄に簡易防毒面の製作講習會を開いたが代議士夫人令嬢など約二百五十名が集會エプロン姿で甲斐々々しく各家庭から持参つたデニールや縫針の空罐を利用して巧みに防毒マスクを製作、今後會としては各家庭に於て家族の數だけは是非準備するやうとしし製作せしめる意向である

布哇の同胞献金四十萬圓

ホルル【三〇】布哇在留同胞銃後の熱誠は日と共に自然化し自發的献金は遂に四十萬圓を突破した、總領事館並に邦字

在米同胞日本の立場を闡明

さる事業の作問に支那の作家が、
は事變を憂慮し支那のデマ―掃と正義日
本の立場を擁護し國際の努力をして居り日
本文化協會事務理事迎田藤馬氏は卅日ロ
サンジエルス・タイムス社長チヤンドラ
ー氏に會見諒解運動を行つたがロサンジ
エルス日本人會、南加中央日本人會も近
く各新聞記者を招待事變の真相を説明す
る筈である、なほ當地のR・K・O活動
寫眞館は、あつた南加州中央日本人會は今後
映しゐる映畫を上映すれば日本にホリウツ
ド映畫のボイコット運動が起るから速か
に上映を停止されたいと警告した結果
R・K・O 撮影所は大いに狼狽し今後注
意すると返事した

在英大使館の聲明

向勤外

ロンドン【01・】 日本清水
艦が香港沖で支那ジャンク
を撃沈したとの風説が今猶
一般に信ぜられ反日氣勢を
刺激してゐるに鑑みロンドン
駐在帝國大使館は一日コミュニケを發
表右報道が全然根據なき虚報なる旨を明
かにした、コミュニケ要旨左の通り

帝國海軍の潜水艦は全部日本本土近くの海上に在り且つ各潜水艦々長は商船並に漁船を絶對攻撃せざる様命令を受けてゐる、従つて九月廿二日帝國潜水艦が香港沖に於て支那ジャンクを撃沈

したとの報道は全然虚構の捏造事である

英船上海寄港再開か

ロンドン【10.】 ロンドンの支那協會は
一日英國東洋艦隊司令官リッル提督が英
國船舶の上海寄港に便宜を計らふべき旨
指令を發したとの在上海英國商業會議所
の電文を發表した、リッル提督の指令要
旨次の通り

戰闘に由來する若干の損害を覺悟せぬ以上上海に船着を入れることが出来ぬことは船主諸君の察知せらるゝ所であらう、同時に余は船主諸君が何等か可能な方法により業務の遂行を希望せらるゝことも當然であり且つ租界の利益にも合致するものと考へる、仍て余の判斷の許す限り英國船舶の寄港につき必要なる軍事的便宜を取計るであらう

濠首相重要提案を期待

ロンドン【10・】一日シドニー來電に依れば、濠洲のライオンズ首相は日支紛争に關し、近く英本國政府から重要通牒の來るのを期待して居ると傳へられる。濠洲政府は日支問題については英本國政府と緊密に協同して行動する方針といはれる。

在英大使館の聲明

ロンドン【六】 英國に於ける反日氣運は熾烈化の一途を辿りつゝあり労働黨並にロンドンの各種労働組合は共同で來る十七日トラファルガー廣場に於て「日本空軍の非人道的非戦闘員擧撃反對」のデ

一方英國赤十字社、支那協會、英國傳道協會等は支那人の醫療援助、空襲犠牲者並に戰闘により家を失つた者の救済に奔走すこととなり一日、般國民に訴へ義金募集を開始した、募集證書には多數の名士、就中カンタベリー大僧正、ウエストミンスター大僧正、救世軍總帥エヴァン

ト・サミュエル卿等が署名して居りかくて集つた資金並に慰問品は支那に送られ南京の英國大使館及び香港總督サー・ジョフレイ・ノースコート氏の手で配給される豫定である發企人等はこの救恤運動は純然たる人道的見地に基くもので政治的性質は全然ない」と稱して居るが親支反日のセンチメンタリズムを多分に反映して居るのは争へない。

支那の逆宣傳愈々露骨

ロンドン【六】支那軍の全面的敗退に狼狽した支那側のデマ宣傳は愈々露骨を加へて來た、蔣介石夫人宋美齡が速日榮勳賞機関デリー・（ラルド紙にヨタ電報を打電する外ロンドン駐在支那大使館では毎日の様に日本軍を中傷するニュースを公表して英國國民の反日氣勢を煽つて

ある。その上在支外國通信員を動かす等の間接方法も併用、絶體絶命泣落し政策で感情的な英國國民の憐憫を得んと必死になつてゐる、従つて日本側の反感乃至抗議は動もすれば無視され勝ちで假令多少は掲載されても各新聞紙は依然最初のは電を固執し日本軍の非戦職員殺戮潜水艇の支那漁船擊沈等今句云々し居る有様である、なほ南京、廣東等外人實見者の屋敷ない場所に關し今尙我が空軍の非戦職員殺戮のデマが行はれ、現に一日のタイムス紙は廣東の北部清遠の空壕で學校兵家を破壊し非戦職員死傷者二百名を出したなどと報じてゐる。

大僧正其他に注意喚起

ロンドン【00・】 ロンドン駐劄吉田大使は一日カンタベリー大僧正に書翰を送り、現在英國内の反日運動は大部分支那側の逆宣傳による根據なき捏造乃至無稽なる誇張に基くものなる事實を指摘カンタベリー大僧正が何等これを確實にせずして

来る五日ニュース・クロニクル紙(自由黨系)主催の反日大會の司會方を輕率に受諾したのに對し抗議の注意喚起を行つた、同時に吉田大使はリットン卿其他の右反日大會の演說承諾者にも同様の警告を發した

米國は當分靜觀か

ワシントン【6日】日本軍の支那都市爆撃問題に關する日本の回答に對し米國政府は不滿の模様であるが米政府の今後の方針は未だ明確に決定してゐないといはれる。このU・P通信社の觀測によれば、米國務長官はこれまで對日申入れを繰り返す意向はなく又今直ちに申し入れ以外何等かの處置を考慮してゐる様子も無い要するに米國國務省目下の意向は、「日米兩國關係を決定するのは結局輿論でなければならぬ」といふにあると見られる。

米國の毎日貨運重擔

爆撃の非難は昨今漸く下火となつたがこれに代り日貨排斥の記事がポツポツ目につき始め殊にロンドン電報は連日英國の日貨排斥運動を傳へ米國の協力を促して

る」と報道し注目を惹いてゐる。「雜誌の如きは「生糸を貰ふな、人絹で間に合せよ」と婦人團體、勞働組合に呼び掛けている、勞働組合が近く排日貨決議をするとか色々日貨排斥計畫の噂があるので記者は一日商務省當局の意見を求めた所次の如き樂觀的意見を聞いた

噂は聞いてゐるが漠とした問題で婦人に細靴下を買ふなどとした所で急に習慣を止められるものでなし自國製品を植民地に賣りたい英國とは事情が異なる。滿洲事變の時も此種決議はあつたが實際に何等影響が無かつたのも分らる。假令さういふ問題が出たとしても實際となると別問題だ。自貢排斥問題等餘り眞面目に取らぬがよい。

紐育でも反日大會

シズム、聯盟並に「支那民族の友」協會は、反日運動の手段として一日午後八時からマデソン・スクエア・ガーデンに於て反日盛大大會を開催した。席上在米支那人、ユダヤ系米國人、宣教師等々々、起つて次の三項を決議して散會したが何れも二分一の方色彩の判然とした特殊團體の會合として一般には餘り問題にされなかつた。

一 日本商品のボイコット

- 一 日本に對する軍需品の輸出を禁止すると同時に支那に對しては米國が戰爭に捲込まれぬ範圍内で一切の物品の購入を許す
- 一 ルーズヴェルト大統領に對して米國中立法再檢討のため特別議會を召集する様を請す

中立な要衝に万衆

協會々長レイモンド・ビューエル氏は一日フイラデルフィアの米國政治社會會に於て中立法發動反對論を提唱して次の如く述べた

極東の事態に中立法を發動すれば米國は大戰の渦中に捲き込まれるだらう、加之中立法の適用は支那に對し不利な影響を與へること必定で弱國に對する米國人の正義感到背馳する結果となる。

十月二日

北支情勢

英船にコレラ發生

天津【○・○】 先月廿三日上海より塘沽入港の英船順天號乗客を檢疫の際五名の眞

性コレラ患者を發見爾來塘沽では交通を遮斷し官民協力嚴重なる防疫陣を張つてゐるが英國總領事館側は防疫終了後更に五日間新患者發生を見るときは乗客の上陸を許可するとの規定を楯に上陸を強行せんとしてゐる、日支兩當局側では昭和七年滿洲に於いて同様の問題で上陸許可後一ヶ月を経て流行を極めた前例に鑑み殊に北支作戦の今日コレラの蔓延は由々しき重大事であり目下徹底的防疫に關し英當局と折衝を續けてゐる、なほ順天號には四百四拾餘名の乗客あり天津治安維持會では二日同船支那人乗客に對し絕對上陸を禁止する旨の通告を發した

平綏戰況

内蒙軍巨靈廟占領
平地泉(○)内蒙軍は廿日午後四時百靈廟を占領した、なほ同軍は餘夢を馳つて綏遠に進軍中である

大同【○】(○)部隊三日午前八時發表、II内蒙軍の幼年學校學生隊は去る廿日午後四時百靈廟の支那軍を擊破蒙古旗を繼ぎ堂々入城し支那軍の手より奪還した

▲蒙古若武者の奮戰 平地泉(○)大蒙古建設の意圖に燃える錫林郭勒盟旗の若武者達は我が○軍の平綏線進軍に協力して興和、平地泉、陶林と内蒙に侵入せる支那軍を擊破し更に陰山山脈の横斷を踏み越え博馬に降つて蒙古軍の學生騎

馬隊は東から西へ進軍して去る廿日拂曉イレストロゴイの曠野に出で折柄の吹雪を衝いて百靈廟の堅陣にある支那軍に迫つた、この陰山山脈は猛烈な吹雪と化し蒙古軍の進軍に絶好の機會となつた、疲込みを襲はれた百靈廟の敵は西から東から右轉戦に出た蒙古幼年隊に惑はされて同志討の西門より逃走を開始した、勇み立つた蒙古軍は逃走する敵の隊伍に乘入れて馬蹄で蹂躪し蒙古一流の長槍で突刺しつゝ陰山の嶺を越え包圍に逃れる敵をシヤタダの部落で殲滅した、更に馬首を東に轉じ武川に逃走する敵をサレベ廟に邀撃し二日午後四時廿五分百靈廟塔高く内蒙古旗を繼ぎ蒙古酒を酌交して太祖成吉思汗の靈に百靈廟奪還を報告した

津浦戰況

德州攻擊續行
▲前線部隊德州城壁に迫る 天津【○】津浦線上を洩河の勢で南進山東省内蒙圍鎮を抜いて一日夕刻德州の北三軒の地點に迫つたわが先鋒部隊は同夜德州縣城に向つて攻撃を續け二日朝來德州上空に勇姿を現はしたわが空軍の機群と相呼應して猛攻撃を展開しつゝあり、敵は前線陣地及び城壁より砲火を浴せ頑強に抵抗しつゝあるがわが軍は次第に城壁に迫りつゝある

天津【○】二日朝來前面攻撃中の我が部隊は後續部隊と協力敵の猛烈なる火線の中を次第に縣城包圍の攻撃態勢を展開しつゝあり、德州の敵はなほ頑強に抵抗しつゝあるが今や殲滅の運命に迫り早くも浮足立つてゐる

▲防備堅固の德州城 天津【○】二日朝來攻勢を展開し今や占領目途に迫つた山東省境の北開門德州の堅陣は馬廠、滄州に勝る津浦線上屈指の要地として滄州喪失後の敵にとつて最大の抵抗線であり人口約六萬、城廓は西北が稍へる字に突出し不規則な正方形をなし高さ十米幅八米の頑強なる城壁に圍繞せられ西に津浦線、東に南運河があり同運河河岸及び城外北營盤莊、辛莊等四圍の前面には二年前より水壕トーチカ壘を張り繞らした要害地點である、同方面の敵は雇炳助の一箇師、湯治安の廿九軍主力及李必蕃の中央軍一箇師等約六萬で膠濟流の二箇師は德州西南の武城に退いたと傳へられて居る

支南中

上海戰況
敵陣地を風浪に爆撃
上海【○】(第三艦隊報道) 廿午後九時發表
一 海軍航空隊は本日専ら陸軍戦團に協力終日反覆して嘉定、大場鎮、劉家行方面の敵陣地を爆撃して敵に多大の損害を與へた、此の日午前九時頃劉家行附近新運の敵陣地を爆撃中の三等航空兵曹藤原達夫操縦、一等航空兵室野五郎偵察の一機は急降下機

撃の中途より火砲を發しそのまゝ霧らに敵陣地に突入して壯烈極まる戦死を遂げた

敵機足掻く
上海【○】二日午前〇時五十五分敵機を襲撃口上空に現はれ東部我が陣地附近を目撃して爆弾數個を投下した

上海【○】一日午後一時より三回に敵飛行機のを襲あり、何れも我が防空砲火に撃退されたが敵機は前後三彈を投下何れも機翼に黄浦江岸より卅米の東方敵地浦東に落下爆発し租界に被害なし

▲米人負傷 上海【○】昨夜支那空軍の爆撃で鶏卵商ボーデン商會米人エツチ・エツチ・カメロン氏は重傷を負ふた

支那軍堅壁に據る

上海【○】敵は崇德女學校、三義里、上海印刷所を連結する線を第一線とし附近民家に堅固な土壕陣地及びトーチカ機のコンクリート陣地を築き衆を恃んで我が陸戰隊に死物狂ひの抵抗を續けてゐるが我が方の適確なる砲撃効を奏し今や淞滬鐵道への距離百餘米となつてゐる

▲崇德女學校占據 上海【○】二日午前十時半宮崎部隊は坂隊は白保鐵道の崇德女學校を占據した

▲支那軍後退開始 上海【○】北四川路前面に蟠居し二ヶ月餘に亘つて抵抗を續けた敵は二日午後四時全面的に閘北方面に後退を開始した

上海【○】今井部隊近藤部隊より包圍攻撃を受けた三義里の敵は一部を以て尙抵抗を試み退却を確證しつゝあるが已に其大部分は鐵道を越えて閘北方面に後退し始めた(午後五時半)

上海印刷所占據

上海【○】本日午後六時ハスケル路より敵右翼の堅固な上海印刷所を包圍攻撃中の陸戰隊士師部隊は突撃内彈戰をもつてこれを確保した

報道班公報
上海【○】(第三艦隊報道)廿午後九時發表、陸戰隊佐野、土師兩部隊は前日に引き続き次々く敵陣地を奪取しつゝ閘北の敵を西方に壓迫しつゝあるが此の日佐野部隊の脇坂兵曹長は自ら陣頭に立つて部下の小隊とともに敵の堅壁となつて印度人教會に突入猛烈な手榴弾と肉彈戰の結果同教會を占領して商務印書館の敵と對峙してゐる、本日我が砲隊は最も猛攻を振の共同租界軌子路に面し我が攻撃至難の地點に在る敵の本據鐵道管理局に猛撃を浴せ其の正確なる彈着は能く敵に大きな損害を與へた

▲燒打決死隊の殊勲 上海【○】我が陸戰隊の猛攻を喰つた閘北敵陣の敵は一部を残して概ね淞滬鐵道の線に退却したが民家の新陣地に據つてなほ逆襲の形勢をとり二日正午頃高橋橋坂兩部隊と激戦を交へた、この殘敵部隊の根據地を突留めこれを殲滅すべく大西部隊長は同日午後一時中島旅長一等水兵に對し敵陣偵察を命じた、同一等水兵は敢然真標となり拳銃を口にくはへて幅卅米の虹口クリークの濁流にザンブと飛び込み音も立てずに敵陣地附近の對岸に泳ぎつゝ真標の儘寶山アパート附近の敵陣地を隈なく偵察折衝敵哨哨を見付け拳銃をもつて狙撃更にコンクリート造りの寶山アパートに敵大部隊が屯るを詳細調べて歸還した、よつて直ちに午後二時茂木四郎一等機關兵曹以下十一名の燒打決死隊が組織され決死隊はしり／＼と敵陣地に迫り先づ發煙筒を展開して敵陣地に火を附けた、火煙霧と共に上る中を喊聲を擧げて突

軍すれば煙の中からの侵入者に仰天狼頭したる敵を手當り次第突きまくり僅かに二名をもつて敵部隊を敗走せしめ奇蹟的にも我が方に一名の負傷者なく意圖勇々と決死焼打の大任を果たした。十三勇士兵名左の通り

機關兵曹長茂木四郎、一機關兵曹中島辰衛、一機關兵曹松田二、一機關兵曹藤井五郎、一機關兵曹藤山貞造、一機關兵曹山本義雄、一機關兵曹橋子之助、一機關兵曹木元次、一機關兵曹田口武二、一機關兵曹只野、一機關兵曹桑折正雄、一機關兵曹丸藤子喜彌、一機關兵曹金田貞助

顧家宅占領

楊行鎮(○) 上海街道の要害劉家行を抜かれた敵は最後の陣地と持ち顧家宅に背水の陣を張りわが石井部隊の猛攻撃に對し昨夕頑強に抵抗激戦が續けられたが今朝七時半が軍はこれを占領した

上海(○) 顧家宅陣地に據つて頑強な抵抗を續けてゐた敵は我が石井部隊の猛攻撃によつて今朝午前七時潰滅石井部隊は上海街道の線を越えて前進攻撃を續け得ることとなつたが顧家宅攻撃に當つたのは大島部隊で三、四日前王九房を奪取して以來退陣を續けて來た顧家宅の敵陣に昨夜來動搖の色ありと見本日早朝を期し勇敢に突込んだ結果午前七時に至り敵は遂に潰滅、十二日楊行鎮陥落以來廿日間の奮戦苦闘の結果遂に顧家宅奪取の宿望を達した。大島部隊は九月六日虬江碼頭に敵前上陸を敢行後飯田部隊長以下多數の犠牲者を出しながら軍工路の堅陣を突破し市政府占據の戦果を収めた勇猛部隊で再び大島部隊として不朽の戦績を収めたわけである

上海(○) 我軍が占據した顧家宅は劉

家行にも増す堅固で「く」の字型に突出したる敵陣地はクリークと共に吳淞劉家行の街路を扼する突前陣地を形成敵の重要な據點となつてゐるこの陣地の陥落は大場、羅店の聯絡を遮斷し敵にとっては作戦上重大な打撃を受けた譯である

下枝、伊佐兩部隊進出

上海(○) 下枝部隊は卅日、一日兩日に亘り劉家行北方地域において約三千里の距離を前進老宅、吳家橋の線に進出したが二日更に早朝から敗走する敵に急追撃を行ひ臨敵部隊の一部と協力して正午陳家宅及び邵家宅を占領した、一方新銳の伊佐部隊も劉家行西方一軒の地點沈家宅にまで進出した

嚴家宅、齊家宅確保

上海(○) 淺間、安達兩部隊は今朝來勇躍前進を開始し淺間部隊は嚴家宅を、安達部隊は齊家宅を二日正午過ぎ完全に確保し退却する敵を更に追撃中である

報道班公報

上海(○) 〇〇報道部午後六時半發表一川並部隊は一日嚴家宅に聯繋し前面の敵陣地を突破上海街道を越えて進出し今朝昨日に引續き當面の敵を南方に壓迫午後四時劉家行南方二軒協寧橋東西の線に進出當面の敵に對し激戦中なり

二 田上部隊は前日の攻撃を續行猛襲し朝來敵を南方に壓迫陸地東西の線に進出し更に當面の敵を力攻中

三 石井部隊は午前七時顧家宅を占領し更に上海街道の線を越え攻撃前進し本日午後四時張家宅を奪取、繼いで其の南方の敵に對し攻撃中

四 伊佐、下枝兩部隊は今朝前日の攻撃を續行し敵陣を突破すること約二軒午後四時頃李九房、顧家宅の線に進出し當面の敵を攻撃中なり

五 福井、津田兩部隊は中興宅、劉家宅の敵陣地を奪取し蘆溝橋クリークの線に進出せり

通州水道敵陣潰滅

上海(○) (午後二時) 敵報道部發表通州水道敵陣潰滅通州水道天生港下流の蘆溝橋附近に支那軍隊のため狙撃を蒙りこれに反撃を加へ敵陣地を潰滅せり

廣東爆擊

香港(○) 我が海軍航空隊は二日三時に亘り廣東を襲ひ午前八時半、午後一時二十分、同三時十五分と何れも南支那の澄み切つた秋空高く思ふ存分の活動をした、最近廣東に到着した支那軍機數十機も必死となつて又向ひ佛山、順德、石灣三地方の上空には壯烈な空中戦を演じて敵機數を見事に撃ち墜し虎門要塞、黃埔軍官學校、天河飛行場等に爆弾を投下し悠々歸還した、尙支那砲臺堅如は爆弾命中大損害を受けた

江陰爆擊

上海(○) 海軍航空隊は二日前江陰を空襲し一日爆撃機三機が永綏軍艦を爆撃し一弾はその艦橋附近に命中し同艦は真二つにへし折れて沈没した、また附近砲臺多數を大破せしめた

中央軍續々北上

ニューヨーク(○) 南京ニユーヨーク電によれば支那中央軍は目下津浦線により續々北上しつつあると云はれる外人筋の観測によれば支那軍は石家莊、德州の第二線で日本軍を喰止めんとしてゐるが之は全く不可能で

支那軍が破竹の勢で南下する日本軍を阻止するためには少くとも第三線たる黄河南岸の線迄退却しなければならぬと見てゐる

南京の物資極度に減少

ニューヨーク(○) 南京A.P.電によれば南京に於ける物資の缺乏は最近益々顯著となり米國系石油會社は極度に減少したストックの中から辛うじて配給を續けてゐるが煙草會社の如きは既に在庫品を賣盡して全部引揚げてしまつた、學校をはじめ其の他公共機關の活動を停止するものも多く食糧糧食は殊に深刻で外國人はバター、キャンデー始め常食物が缺乏した結果水牛の肉、筍、米等辛うじて飢を凌いでゐる有様で南京錠泊中の米國砲艦ルソン、グアム兩號も燃料の缺乏を憂へて活動を極度に制限し又食糧の缺乏も著し乗組員は全部上陸を禁止されたと言はれる

學長浙江に健在

【○】 日支事變勃發以來張學良はその消息を絶ち生死不明を喧傳され北支第一線に活躍しつつありなどと種々唱道されてゐたが二日外務省着電に依れば卅日の上海大晚報は張學良の上海私邸からの消息なりとして張は現在浙江省の某地に健在してゐると報じてゐる由である

陸軍恩賞課員地方視察

【○】 北支にまた中支に奮戦せるの武勳を樹てつゝある皇軍將士の家族と遺族に對する扶助は既に事變勃發以來國民の熱誠なる「出動軍人の家族を護れ」の呼びと共に公私に亘り諸種の施設が行はれてゐるがこの程陸軍當局ではこれ等施設運用を指導鞭撻しその徹底を期する爲及川恩賞課長以下課員總出で前後卅日にわたる内地十二

縣の視察を行ふこととなつた、視察は三日より七日迄岐阜縣、七日より十二日まで愛知縣、靜岡縣、九日より十三日迄栃木縣、茨城縣十五日より廿一日まで石川縣、富山縣、福井縣、廿三日より廿八日まで群馬縣、長野縣、卅日より十一月五日まで福島縣、新潟縣の豫定で主として軍事扶助法による扶助の出願後決定に至る迄の日數、一日一人の生活扶助費の額と都市、農村、山村に於ける生計情況、遺家族の扶助料、賜金下附手續の適否等細部にまで立入つて實情を調査するもので當局では此結果現實の姿から改善の資を得軍人扶助の完備をはかり「飢後の涙」をなからしめやうといふのである

戦死將校

〇〇(○) 永定河、拒馬河、保定縣の戦闘で戦死せる將校左の如し

- ▲石黒部隊 少尉 待谷 平司 同 寺田 進 同 安達 正三 同 荒井 博 同 武田 忠次

國民支援

▲福井部隊 少尉 佐久間幸雄

第一線兵士の獻金

【○】 二日前十時陸軍省恤兵部に關東軍一兵士よりした手紙が届けられ五圓の小爲替券同封次のやうな文面が添えられてあり、第一線にある兵士が銃後の赤誠に感謝して慰問金を送附して來たものと判明保官を感激させた

前略不肖小兵今度北支事變に参加晴れの第一線に勤務致し居ります關東軍の一員であります、今度の事變起るや母國の皆々様には上下一致して上 天皇

陛下の御爲御靈しの程は第一線に在りて生死を物ともせぬ皇軍を感涙にむせばし。私達は隊長殿より毎日其の囀し母國の母々様の御事を聞いては勇氣百倍勇みに肯んば勤務致して居ります。先日も故國より涙の出る程有難ひ赤子の慰問金を送つて下さいました。而し軍人は増して第一線勤務の我輩は金銭は必要ありません。今日あつて明日知れぬ軍人此の有難い金をお金とすうか御國の爲に御使用下さいれば小兵として之以上の嬉しい事はありません

(河合部隊、岡部隊三)

留留兵士俸給を献金

【二〇二】埼玉縣南埼玉郡鷲宮町二五九八小林一夫君は上等兵として清水部隊に勇躍馳召したが殘留となり第一線に出征出来ぬのを残念に思つて二日午後應召以來節約貯蓄した俸給四圓七十三錢を中隊長を通じて陸軍省へ國防費として献金を申出當局を感激させた

全日本婦人飛行機献納運動

【二〇二】嘉悦孝、吉岡彌生、岡田徳子、平野多喜子、跡見季子等の五女史が主唱責任者となつてボロから飛行機を作る婦人の餘餘献納運動が捲き起された。メリンズ、ネル、その他古着類、メリヤス類、毛糸類その他のボロ八萬圓を集めてこれを再生工場に賣却すれば飛行機一臺になるといふので全日本婦人に飛機して日本女子商業學校内に全日本婦人飛行機献納運動本部を置き十二月廿日をバチリ日として不用品のボロを求めて海軍に飛行機一臺を送る運動を展開することになつたのである。その挨拶に二日午前十一時嘉悦孝女史は海軍省を訪れて「全日本婦人の赤誠を現はしたいと思ひました」と運動の主旨を説明して恤兵部隊官を感激させた

外人の献金一萬餘圓

【二〇二】支那事變に堂々正義の軍を進める皇軍の奮戦は今や世界驚異の的となつて居るが事變以來在留外人來朝外人の目あたりに見る正義日本の姿に感激が陸軍省に恤兵金、國防費等の献金を申出づるものは日を送つて増加し九月末日現在で卅六件金額總計一萬五千九百九十六圓七十三錢の多きに及んでゐる。最初に献金を申出たのは七月十九日東京市日本橋區吳服橋のワナ・ブラザース氏外三名ではるばる函館市から送金して來た露人や前シヤム經濟大臣サラサス氏のもある。各國別に見た内譯は白露八件、獨逸七件、英國三件(G.H.グレイヴス氏夫妻)印度二件、諸國一件、シヤム二件、佛國一件、國籍秘匿九件外に在留支那人で匿名献金二件と發表せざる事を條件としたもの數件がある



獨逸領事ジャンク、デマを否定
マニラ【二〇二】マニラ駐劄ドイツ領事G.A.・サコウスキー氏は二日聲明を發しドイツ汽船シヤルンホルスト號船長シユタイン氏の談として傳へられる日本潜水艦の支那ジャンク襲撃が全然根據なきデマである旨を明らかにした聲明内容なきの通り

シユタイン船長は同氏の目撃談として傳へられた日本潜水艦の支那ジャンク襲撃並に三百餘名の支那婦女子殺戮の如きは全然關知する所でないといふこと否定した。即ち同氏の余に語つた所に上ればシヤルンホルスト號は漂流中の支那人男七名、女一名を救助してこれを香港に送り届けたが言語不通の爲彼等遭難の原因を知るに術なく又シユタ

イン船長の觀察した所によれば彼等が潜水艦に襲はれたやうな模様は見られなかつた。同船長は香港に於ては新聞記者と全然會見せずかゝる風説の流布に驚き且大いに憤慨してゐた

富井參事官英外務省訪問

ロンドン【二〇二】ロンドン大使館富井參事官は二日午前十一時英外務省を訪問日本空軍の支那都市機撃に關する日本側の情報を廣く支那側を殺戮してゐるといふのは全く支那側のデマなることを説明した。英國外務省も日本の空襲目標が専ら軍事的施設にあること及び支那側の情報に虚偽又は非常に誇張されてゐることを次第に諒解して來たやうだが英國の輿論は今では空襲が軍事施設のみを目標とするにと拘らず都市の空襲そのものに反對して居り日本の意圖が判つても邊かに沈靜の模様なく英國政府當局も此の點を強調し民間の反日運動取締は困難だと態度をとつてゐるやうである。但し空襲による非戦闘員死傷のニュースがないのと日本の説明とで二日は各新聞も幾分平靜に歸し餘り煽情的な報道は見られず今後この調子が續けば反日氣勢も次第に沈靜すると思われる

カナダ平和團體排日遺謀

トロント【二〇二】カナダ平和民主主義擁護聯盟評議會は二日マクケンジ・キング首相に通牒を送り日本を侵略國とし日貨不買實行方を強調した

米國に日本品不買反對論

ニューヨーク【二〇二】支那事變の擴大とともにアメリカに於ても日本品不買運動の兆が見えるが國際綏業組合や全國靴下製造業組合は日本品不買運動に對し反對的態度を示し「あり國際綏業組合副會頭シユンキンス氏は左の如く語つた

日本産生糸不買運動は決して成功すまい

い、蓋し日本産生糸を買はないやうなことになるればそれは日本に打撃を與へるのみならずアメリカ自身の勞資階級にも同様二重の打撃を與へるもので斯くの如き運動の重要性は自然に失はれるであらう

一方全國靴下製造業者組合理事オール・コンスタンチン氏は雑誌「ネイション」が人絹を買ふことを勧めて日本産生糸不買の提案をなしてゐることに反對し「若しかゝる不買運動が實行せられるに至ればアメリカの勞働者八萬五千人が饑饉に瀕するであらう」と語つた。又日本品不買の場合はその反對給付をして米棉に災厄が及ぶことも指摘されてゐる

米國から支那へ義勇兵

サンフランシスコ【二〇二】張作霖の軍事顧問だつたと自稱する米國退役軍人ラッセル・ハーンなる男は事變の勃發以來義勇兵を募集支那に派遣すると稱して盛んに反日熱を煽つてゐたが二日愈々義勇兵派遣の準備が成つたと次の通り言明した武器や飛行機の機嫌に經驗ある義勇兵の募集を終り愈々近く支那へ送ることとなつた。輸送の方法に付ては言明出來ないが兎に角支那に到着する迄は正式に義勇兵とはならない。義勇兵の募集開始以來問合せの手紙が一萬三千通も來た

支那紙のデマをドイツ否定

ベルリン【二〇二】上海からの報道によれば上海支那紙「新聞報」は南京の某大使館から得た情報としてヒットラー、ムツソリーニ兩巨頭は最近の會談の結果對支態度變更方を日本政府に勧告するに決した旨を報道してゐるがドイツ政界消息通はこれを頭から否定し右は支那紙一流の捏造記事に過ぎないと言つてゐる

ナツゼン號の冒險的航海

【二〇二】支那一流のデマ放送は最近報紙にも掲載され人心を惑はしてゐるが之が爲二日午前六時北米サンペトロから原油一萬四千五百噸を積んで横濱へ入港したノルウェー、タンカー「ナツゼン」號は飛んだとばかりを食つて僅か十七名の乗組員で太平洋を横斷すると云ふ冒險的な航海を續けて來た。同船は去る九月四日サンペトロを出港しやうとした際乗組ノルウェー船員の大部分は支那機の空襲に遭つたP・フーヴァ號が入港するのを見た上支那機が日本を空襲するといふ支那得意のデマ電報が新聞に掲載されたため東洋寄港の危険を理由に二十割の増給を要求したので十數年來東洋航路に従事してよく日本を理解してゐるS・サムエルセン船長が日本が支那の空襲を受けることなどは絶対にないと極力鎮撫に努めたが強硬分子廿名は遂に下船してしまつたので船長は僅か十七名の殘留船員で斷然出帆を決意自ら舵を操つて前代未聞の少數乗組員で太平洋を危険を冒して横斷して來たもので流石はノルウェー海員魂と感嘆させてゐる。サムエルセン船長は語る

支那のデマがまことしやかに報紙上に現はれ乗組員中赤化分子が驚愕な増給を要求して來たので拒絶、十七名で漸くやつて來た日本の公正な報道をとしてどし全世界に送つて支那のデマを驅逐して貰ひたいものである

十月三日

支 北
平綏戰況
山西省內制空權確保
天津【二〇二】天津軍司令部午後八時發表「我が部隊は本三日を以て遂に山西省に

於ける敵航空兵力及び航空施設を完全に潰滅せしめたり、即ち十月一二の兩日太原飛行場を連續攻撃敵飛行機並に格納庫を爆破し更に本三日午前九時廿分再び襲撃を存せる敵機並に格納庫その他軍事施設を破壊し去り地上空中共に敵機を見ず山西省内制空權は完全に我が手中に落ちたり

敵飛行兵の談

保定(三〇) 九月廿七日午前十一時清風店附近において牛島部隊のため射撃された敵飛行機搭乗者第廿七飛行隊上等兵機關士陳維修(譯)は保定に收容されてゐるが同人の談

問 君の出身地は何處か

答 浙江省の江山生れた

問 飛行機乗りになつたか

答 江山で雜貨商をしてゐたところ機關の心得のあるものは全部召集され洛陽で二週間の開訓を受け直ぐ飛行機に乘坐されただけで何をするのかちつとも判らなかつた

問 飛行機に乗つたのは始めてか

答 全くの始めてだ

問 君の乗つて來た飛行機はどんな飛行機か

答 アメリカ製のローリーA型爆撃機で機關銃四基附だ

問 洛陽太原の機子はどうか

答 太原には未だ輕爆七、偵察二、戰鬥機十一機がある

問 外國人の飛行士はあるのか

答 事變前にはアメリカ人とロシア人が居たが今はない

問 支那軍の待遇はどうか

答 給料等貰つたことはない、飛行機に乗りなれば殺されて、仕方がないから乗ります、爆撃をやつて無事に歸つて

來ると御馳走をして呉れる、賞金等は何も呉れない

問 日本軍をどう思ふか

答 こんな強い軍隊とは夢にも知らなかつた

問 捕へられてからの感想はどうか

答 親切に傷の手當をして呉れ、食べ物十分與へて呉れるのでありがたいと思つてゐる

津浦戰況

德州占領

天津(三〇) 馬廠、滄州の敵軍陣を奪取し意氣軒昂の我軍は三日拂曉より山東省内の要衝德州城壁に向つて總攻撃を開始した、即ち我軍は一部を以て城壁北門に向ひ一部は西北角に城門を目標として更に沼田部隊は城東北角より何れも一齊に攻撃の火蓋を切り數ヶ月前より構築せる敵砲臺に猛烈な銃砲火を浴せかけた、我飛行部隊も之に呼應夜明を待ち德州城上空に勇姿を現はし頑強に抵抗する敵に對して連續空爆を敢行した、此の間我主力部隊は城内外の敵鐵藏作戦を執るべく遠く城壁を東北に避けて大迂回を試み一舉に敵の背後に出で猛襲を加へた爲流石執拗な敵も周章狼狽全く戰意を棄て雪崩を見て取つた我が沼田部隊は此の機を逸せず我が砲臺の爲め破壊された城門より内部に潮の如く殺め續いて北門及び西北方より我軍も相次いで城内に突入り午前十一時整隊を誇る德州城も終に我軍の占領する所となつた

天津(三〇) (午後四時十五分司令部發表) 津浦線に沿ひ南下追撃せる我部隊は本日午前十一時德州(濟南北方凡そ廿五里)を占領せり

支那軍潰滅

魯南(三〇) 今曉德州前面の第一線陣地を突破した我が部隊は午前十時過ぎ德州城の城壁に向つて一齊に攻撃を開始し更に一部は城壁外を迂回して德州南方に出で敵の退路を遮斷した、敵は全く袋の鼠となり大混亂を呈するに至つたがこの混亂に乗じ我が先鋒沼田部隊は猛然城内に突入り遂に午前十一時德州城を占領した敵は西方運河に架橋し雪崩を打つて潰走しつゝあるが我が部隊は攻撃の手を緩めず直ちに之を南方に急追中である、この德州攻撃戰により津浦線方面の敵主力は殆んど全滅し我津浦線部隊は絶大なる戰果を收めた

魯南(三〇) 我軍の猛進に德州の敵軍は前日來軍用列車或は大運河を利用して逐次南方に退却を開始したが昨夜より今曉にかけて最早列車の運行さへも困難な程の混亂状態に陥り我が急襲部隊の退路遮斷で德州城内の敵は潰滅するに至つた德州の敗戦により津浦線の殘敵は全く戰意を喪失したものゝ如くである

濟南迄三十里

桑園(三〇) 津浦線に沿ひ我が部隊の進撃物凄く滄州の線を突破し來旬日を出でずして既に河北省境を越え早くも山東省の咽喉部德州は既に陥落敵兵は總崩れとなつて一部は列車で他は運河其他により故城、臨清、高唐方面にチリチリに潰走し最早軍として立つ能はざる大打撃を蒙つてゐる、山東省政府所在地濟南迄はあと僅か卅里足らずといふ進撃振りで敵は陣容立直しの餘裕もない状態である、濟南に至る迄には黄河の流れが濁流を湛へて長蛇の如く横はり天然の防備陣地を築いてゐるがこの天然の堅壁も最早やその用をなさぬのではないかと見られる

支南中

上海戰況

海軍機活躍

〇〇(三〇) 地上部隊の戰團に協力すべく我が海軍機は本日早朝から上海の空に爆音を轟かし開北、大場、南翔方面に反覆爆撃を加へ荒鷲隊の猛威を遺憾なく發揮した、即ち白相大尉の率ゐる〇機は大場鎮西方敵野砲陣地に猛烈に爆撃を浴し砲二門を粉砕散する有様が機上から認められた、また精銳爆撃の名手たる橋口大尉の指揮する〇機は殆んど終日に亘り開北の敵野砲陣地を氣憤しに空襲しその半数は完全に破壊された事が確められた、午後に入つて西岡、高橋、池田各中尉の各隊は雲を連れて南翔に飛び二時半には敵兵站部を爆撃粉砕し四時半頃には驛に停車中の約卅輛の軍用貨物列車を空爆顧殺せしめた

上海(三〇) 本日池田、正田兩中尉の率ゐる海軍航空隊〇機は篠原、錢井兩勇士の勇合戦と許り密雲をくぐつて美事な低空飛行を行ひ大場鎮附近に猛烈な爆撃を加へ敵の野砲陣地を木葉微塵に吹き飛ばし殲滅的效果を擧げた

上海(三〇) 本日午前八時五十分我が海軍機〇機は商務印書館上空に現はれ密雲の中を見事な低空爆撃を敢行敵に徹底的損害を與へた、また同九時海軍〇機は商務印書館方面に砲撃を加へたが敵は後退準備のため同書館前に敷設した大地雷火四個に命中大響聲と共に爆破し附近民家及び敵兵多數は木葉微塵となつて空中に吹き上げられ壯絶を極めた

開北軍追詰めらる

上海(三〇) 過去五日間の開北戰線の市

街戰は世界戰史にも稀に見る凄慘激烈な肉彈戰であつた窓から窓に手榴弾が投げ交され機銃が眼の前で喰ひ足許で大砲がブツ放されそして白灰のひらめき、組打ち砲り合の格闘、地雷火の連續的爆發等言語に絶する物凄さだつた、この敵軍に幾多愈い犠牲を拂ひつゝも恐れを知らざる我が陸戰隊員の果敢たる奮戦により敵の大部隊は陣地を棄て三義里の一角に追ひ詰められ後一息で清掃されんとしてゐる

上海(三〇) 昨日陸戰隊協防部隊が突撃を占領したインド人教會に對し敵八十八師の一部が今曉二時頃逆襲し來つたが軍は直ちにこれを撃退した、敵の遺棄死體を調べて見ると十六、七歳の學生兵が多數交つてをり物の哀れを感じしめるものがあつた、彼等は何れも日章旗を携帯してをり卑怯にも國旗擬装にかけられて行動してゐたこと判明した

北陸宅宅沼占領

羅店鎮(三〇) 永津部隊と下枝部隊の歴史的握手に勇氣百倍今早曉來緊密なる聯繫をとりつゝ攻撃前進を開始二時間に亘り空軍の攻撃と相俟つて滔き足立つた敵兵を追撃した永津部隊は午後一時北陸宅下枝部隊は沼を完全に我が手中に收めた

陸軍部隊全面的進出

上海(三〇) 前線(三〇) 我が空陸聯合の猛襲に流石の敵も三日朝來上海街道の線を放棄し潰走を續け大場鎮北方二キロの馬柳宅西方海宅方面に收容部隊を配置し我が部隊の猛進に備ふと共に主力部隊は遂に南翔、大場鎮の線に退却中である我軍は之を猛追撃して午後一時半には川並部隊は敵家巷に、石井部隊は吳家院に田上部隊は八房宅に夫々進出し更に追撃の手を緩めず三方より前進中であるがこ

の方面の敵の本據と待む大場鎮の主陣地は刺すところ僅かに三キロに迫つた

報道班公報

上海【二】(午後九時〇〇報道班發表)

一 遼東部隊、安達部隊及び永津部隊は、數日來羅店鎮南方地區に於ける敵に對し攻撃中なりし處、昨日上海街道西側の敵陣地を突破し更に攻撃を續行して本日午後上海街道西方約二キロ丁家宅南北の線に進出更にその西方の敵を攻撃中にして逐次之を西方に壓迫しつつあり

一 和知部隊及び〇〇部隊は羅店鎮西方地區の敵に對し先日來の攻撃を續行中にして本日午後張宅南方の線に進出し當面の敵を逐次方面に壓迫中なり

一 伊佐部隊、下枝部隊は前日の攻撃を續行し敵陣地を突破すること約二キロ新水橋南方の線に進出更に前日の敵を西方に壓迫中なり

一 劉家行附近及び顧家宅附近の堅壁を奪取して前日の敵を攻撃中なりし石井田上兩部隊は前日に引續き一部を以て吳淞クリク方面に戦果を擴張し主力を以て顧家宅西方に向ひ刻々敵の抵抗を排除し川並部隊の攻撃と相俟つて本日午後張宅南方の線に進出し當面の敵を西方に壓迫中なり

上海情勢

上海市商會對日經濟絕交宣言

上海【二】上海市商會は去る一日執監

聯席會議を開會對日經濟絕交を決議し本日宣言文を發表同時に國內各種團體に通告文を發してその具體的實行方法を示した、宣言文要旨左の如し

日本がわが國に對し全面的に挑戰して以來陸上兵力を以てわが經濟の中心を

破壊し艦隊を以て沿岸を封鎖し國際貿易を遮斷す、わが國と日本とは既に兩立せざる敵對關係にあり、國際公法によれば敵對關係禁止の法ありまた聯盟規約に徴しても經濟制裁の規定あり我が國は寛大なる態度を以て應戰五旬に及ぶも未だ國際法上の權利を發動せざるに敵軍は機先を制して經濟封鎖の手段を取り國民は自衛のため政府の長期作戰に協力し敵軍の實力を消耗させるため速かに對日經濟絕交の必要がある全國國民は共同一致して經濟絕交を實行し誓つて日貨賣買使用を行ふことなく日本をして經濟的弱地に陥れしめよ

空襲

中南支爆撃

上海【二】(第三艦隊報道班午後六時發)

一 海軍航空隊は本日午前永安洲(江陰上流)附近にて逸仙型巡洋艦を爆撃擲坐せし勇勝型砲臺一隻及び海陽型水雷艇一隻を大破せり

一 又一部は廣東行營を爆撃し歸途敵方一ス・ホーク戦闘機四機と交戦内一機を撃墜せり

三 又一部は陸戰團に協力終日反覆して大場鎮附近の敵陣地を爆撃せる外南翔附近の敵裝甲車軍需品運搬の貨車十數輛及び敵兵站陣地を爆撃せるを潰滅せり

航行遮斷

南支經濟的活動沈衰

軍艦〇〇【二】我が〇〇海上部隊の〇〇隊は全支沿岸遮斷宣言以來灼熱の南支方面に活動し或は廣東、虎門の海戦に赫々たる武勳を樹て或は南支海賊の根據地バヤス灣を掃蕩し汕頭、廈門、廣東、珠江等の港灣入口に月餘の海上漂泊を爲し又遮斷海上を縱橫に馳驅して各監視任務の遂行に萬全を期し海のつばの達の士氣は極めて旺盛である、我遮斷は豫期以上の實績を挙げ露には帆船ジャンクで海上を蔽ひ船腹を極めた南支沿海も今や海上一隻の片影無きその實効は抗日の本據廣東を始め南支沿海諸都市の物資集散を釘付けにしその人口を三分の一乃至一分の一に減少せしめその經濟的活動を極度に萎微沈衰せしめ着々戰意を喪失せしめて居る



四銀行南京移轉中止

上海【二】上海に本據を有する中央、中國、交通及び中國農民の四銀行の南京移轉は何分にも中國金融中樞の總括移轉なるため多大の關心を拂はれてゐるが右諸銀行の策動と見られ戦時幣制金融統制を施行し紙幣を濫發して軍費に充當せんとする意圖に出たものと云はれてゐる、而して政府首腦部財閥等はこれを利用して資金の國外逃避を圖ること必至で何れにしても右移轉は中央が我が軍による上海包圍體形の進展に伴ひ中國經濟の中樞としての上海に見切りをつけ上海放棄の決心を固めた證左として頗る注目されてゐる

上海【二】政府系四銀行が上海を抛棄して一齊に本店を南京に移轉するに決定した事は上海の内外人間に非常な衝撃を與へたが果然英國側の有力なる反對に置ひ國民政府は一時之を中止せしめるの餘儀なきに至つた、英國側の最も恐れる所

は支那金融界の首腦部が南京へ引揚げる事となれば支那金融界に對する英國側の勢力を著しく薄弱ならしめるのみならず國民政府内部に共產黨の勢力が著しく聳食しつゝある折柄財政部をして一層赤化せしめるに至る虞れある事である、若し金融の中心勢力が南京に移され共產化されつゝある財政部の意思の儘に置かれる事となれば財政窮乏の折柄財政部は如何なる亂暴非常手段を執るに至らんとも限らずその邊には英國側の援助に依つて漸く安定を得た財政政策が根柢より覆される危険があるを以て英國側は極力之を阻止したもので國民政府としては此の英國の反對を押切るだけの勇氣もなく英國の壓力の下に屈服したものである

國共合作に實業界恐慌

天津【二】ソ支不可侵條約の締結を契機として兩國の合作が急速に具體化し最近では南京、上海方面に於ては政府は既に資本及び地權の均等、工賃の値上げ、就業率及び短縮等共產主義政策を實施すべく目下準備を急いでゐるとの説が濃厚な爲め一般に大恐慌を來した湖北、安徽、江蘇、江西等各省の實業家は既に政府に對してこれが政策緩和方を要請し又山東省内に於ける工場も本問題に關し協議した結果中央政府に對して反對の旨を陳情した、斯くてソ支不可侵條約の締結は結局支那財界を混亂に陥れ中央政府自ら墓穴を掘るに等しきもので政府に對する一般不滿の空氣は漸次顯著となつて來てゐる

新疆省赤化狀況
ベルリン【二】八月下旬ベルシヤのカールから安西(支那甘肅省)へ歐亞連絡航空路開拓に成功したルフトハンザ會社がマイ號乗組の技術部理事フオン・ゴブレンツ飛行士ワンツフト機關士キルヒ

ノフの三氏は歸途新疆省で不時着一ヶ月間盤桓された後九月二十六日釋放され三日正午ベルリン近郊テンペルホフ飛行場に歸着した、フオン・ゴブレンツ氏は直ちに航空クラブの歡迎會に臨みが席上新疆省の政治情勢につき次の如く語つた

新疆省に不時着後我々を捕虜としたのはトルコ回教系の支那將軍の部下であつたが當時は恰も内亂の最中であつたらしく四週間後引き出された時は別の將軍が君臨して居た、我々を輸送するトラックはソヴェト製であつたが現はれて來た外人將校はその態度及び言語から明らかにソヴェト人であることが看取された、ソヴェト將校は我々が世界航空界に有名は航空路開拓者なるを認め處待出來ぬと感したらしく二十四時間内に出發を命じた、そこで我々は四週間雨曝しの機體に手入れを施し一つの發動機は故障のまゝ六時間後に非常出發した譯だ、新疆省南部はソヴェト系支那將軍が優勢なる武器で他を壓倒中だと印象を受けた

村上公使歸朝

日華連絡船長崎丸は三日午後三時五十分長崎に入港した同船には外相代理として上海にある外務省兩當局在留外人慰問を終つた村上義温公使が歸國した上海自然科學研究所長新城新輔博士が歸國した



▲新城博士談 自分が老人であるところから事變發生以來歸國を勧められたが學者が研究所を放棄することは武人が劍を棄てることに等しく何んの願あつてか家郷に見えんと張つたのが暴軍の奮戦で近く戦禍も収まるものと考へられるし再建支那についても外務省對支文化事業部と打合せのため歸國した次

第だ、研究所は佛租界にあるので戦火に遠く心配はなかつたが楊樹浦方面から二十萬近く支那人避難者が集つて來て彼等が道路の上に寢てゐるため無氣味であつた、近頃はそれも整理されて何らの不安もない、戦が収まれば先づ新支那の建設が始まる、教育事業は重視されるからこれについて多少の意見もあるので外務省と打合せて出来るだけ早く用件を済ませ北支を廻つて歸任する考へだ

▲村上公使談 外相代理として約一週間上海にある大使館、陸海軍の軍部を夫々訪問して來たが皇軍將兵の苦闘は想像以上であつた、同時に在留同胞が將兵と共に第一線で奮闘してゐるのには思はず感泣した

國民支援

愛國天津號獻納 天津【○】 我が天津居留民は露に昭和八年愛國號甲自動車(天津號)を陸軍に獻納したが今次事變と共に銃後の援は更に拍車をかけられ今回更に軍用輕飛行機一臺が獻納され本日午後二時その命名式が行はれた、同機は愛國天津號と命名され今後北支の空に活躍することゝなつた

獨逸の女醫から從軍願

皇軍の勇戦に感奮したアルゼンチン、アライイ市在住の獨逸女醫ラドカ・イワノウィツチさんから三日杉山陸相宛に次の様な切々たる從軍志願の手紙が送られ杉山陸相以下一同を感激させた

私事ブルガリヤ生れの女醫にて一九二三年獨逸ミュンヘン醫科大學卒業後滿四年間ブルガリヤ國立病院皮膚科の上

級女醫として勤務致したることあり、その後アルゼンチンに來りて開業致居る者に有之候が貴國に對する其感の念已み難きまゝ何時を病院にて御役に立つべき所有之候は如何卒御採用被下度失禮を願ひ御願上候

十月四日

平緩戦況

太原爆撃

○根拠地【○】 三日大 學太原を爆撃して山西における敵の空軍根拠地を撃破したわが空軍は更に四日午前十時太原における殘餘の軍事施設を爆撃した、崑田部隊、團田、佐々、柴田各部隊の精銳は午前十時根拠地を出發折柄の曇空を衝いて大學太原上空に至り軍事施設並に停車場に對し大爆撃を行つたが數回に亘るわが軍の猛烈な爆撃により山西軍の本據たる太原は潰滅に瀕せる模様である

六十八師長統殺説 上海【○】 南京來電によれば第六十一軍長兼第六十八師長李服膺は大同陷落の責任を問はれ軍法處に於て取調中の所軍令に叛いて瀝りに戦線を放棄した際により四日午前零時半銃殺された、尙李服膺は早くより閻錫山部下として山西軍に在り大同を本據として山西北西部を守り徐永昌等と共に山西軍最高將領の一人である

津浦戦況 津浦戦況

陸軍部隊進出 天津【○】 一舉德州を陥れたわが津浦線上の赤柴、長野、沼田、中井各部隊は更に南方に潰走する敵を追撃し四日午後德州南方約二里餘黄河涯に進出した

東庭の敗敵空爆 ○【○】 平漢、津浦兩線間に於ける敵は連日に亘る我が軍の猛追撃の爲め敵縣より南に向つて續々退却中であつたが之等退却の敵は東庭(縣縣西南方正定、德州中間の要點)に集結しあるを認めた我が空軍部隊は四日午前七時半より○根拠地を出發柴田部隊○機は○編隊にて柴田部隊長自ら陣頭に立つて部下を指揮折柄の密雲を衝いて東庭上空に達し危險を冒して三百米まで低下して爆撃を投下した、部落にあつた敵の大軍は我が猛烈な爆撃に遭つて忽ち混亂を來し東西南三方面に向つて潰亂敵に甚大な損害を與へた

津浦線爆撃 旅順【○】 (旅順要港部四日午前十時半發表) 第二總隊航空部隊は三日午後北支方面陸軍の猛追撃に依り大動搖を來せる支那軍に對し津浦線上韓莊、毛村集(徐州の北十四軒)及び三補(徐州の南廿五軒)に於て敵の軍用列車十數輛に極めて有効なる爆撃を執行甚大なる脅威を加へつつあり

連雲港に中央軍集中 ○○基地【○】 わが海軍航空隊の連日に亘る離海線各地の空爆に對し狼狽その極に達した支那軍は連雲港及びその附近一帯に數萬の

後方聯絡線爆撃効果 上海【○】 (第三總隊報道班午前十時發表) 海軍航空隊は昨日長驅安慶南京江陰廣東を脅すと共に陸軍作戰に協力して大場鎮、南翔附近の敵を爆撃潰滅せしめ更に一部は後方連絡線たる昆山、嘉興停車場、鐵路、機關車並に粵漢鐵路橋樑鐵橋を爆撃して威力を發揮せるが敵軍は後方の脅威、レールの破壊等により昨日來動搖の色大にして海軍航空隊は本日早朝から我陸軍の進撃に呼應し動搖せる敵陣地に對し反復徹底的な大爆撃を加へつゝあり

開北敵陣大爆撃 上海【○】 四日午前七時半分より我が海軍航空部隊○機は立ち望むる朝靄を衝いて開北戰線上空を飛翔し商務印書館北停車場の敵に對し猛烈な爆撃を敢行し轟音は上海の空を震撼せしめつゝあり同戰線上に於ける最大の爆撃である

羅店鎮西南方爆撃 羅店鎮【○】 我が○機は四日午前八時羅店鎮西南方○部隊前線の密集部隊に對し大爆撃を行ひ潰走中の敵に殲滅的打撃を與へた

大場鎮潰滅と化す 上海【○】 眞木大尉、西岡、相生兩中尉指揮の海軍機○機は陸軍の作戰に協力し本日終日大場鎮、羅店鎮附近の敵陣地を爆撃した、尙大場鎮は連日に亘る我空爆により東部の一角を残すのみで殆んど廢墟と化してゐる

報道班公報 上海【○】 (第三總隊報道班午後十時發表) 海軍航空隊は本日終日に亘り動搖の色大なる敵軍に對し反復之れを空襲し馬陸鎮東北方に於て退却中の敵密集部隊及

市街戦況 上海【○】 開北市街戦況左の如し

一 第一戰を突破された敵は鐵路管理局三義里を結ぶ線にて目下頑強に抵抗しつつあるが我陸軍隊は猛火の中を三方より包圍し砲兵の制敵射撃と相俟つて敵を逐次壓迫してゐる

一 確保した陣地の防禦工作を終つた佐野士師兩部隊は今朝九時より相呼應して前面の敵に突撃を行ひ敵の堅固な陣地を着々占據してゐる

一 商務印書館の敵は今朝十一時北四川路に迫撃砲彈を浴せ來り之がため我方一名の負傷者を出した、我○砲隊も之に反撃を加へ北四川路一帯は彼我の砲聲轟々激烈なる市街戦と相俟つて凄慘な氣に包まれてゐる

一 陸軍隊○砲隊は今朝九時分砲門を開き鐵路管理局に一齊砲撃を浴せて居るが我彈着は極めて正確にしてさしも敵が據點となつた同建物は一彈毎に姿を變へてゆく

一 陸軍隊士師部隊は今朝九時より攻撃前進を開始し鐵路管理局に立籠る殘敵に肉迫敵との距離僅か五米直ちに手榴彈戰を演じてゐる

崇徳女學校占據 上海【○】 我が陸軍隊佐野部隊は本朝來開北の敵要地を奪取し攻撃前進を續けてゐるが午前十時廿分敵の前線根拠地とおぼしき崇徳女學校の堅固を占領して寇氣益々昂り更に猛進を續けてゐる

上海戦況

上海戦況

△南京政府は未だにいろくな捏造記事

やつてこれに達はされてゐる諸國もある様であるが何物よりも事實は確證である日本側の眞意が奈邊にあるかはこの明瞭北支の建設状況を見るならば自ら明瞭となることである、現地にある外國記者の如きはこの事實を目のあたり見てゐるの日本の態度に對して眞に尊敬を拂つてゐると言ふ現況である

海軍航空隊活躍の跡

△艦上にて「〇」 我が無敵海軍航空隊の翼下に爆破されたものゝ主なるものを拾つて見れば大體左の如くで支那側の軍事施設、空軍及び海軍に至るまで再び起つ能はざる運命に立至つた

△擊沈された艦艇

△巡洋艦 平海 二四〇〇噸
海 露 二、九五〇噸
應 瑞 二、七五〇噸
離 和 二、六〇〇噸

外に二、五〇〇噸型巡洋艦二隻、海

浙四、三〇〇噸型艦

△砲艦 逸仙 一、五五〇噸
德 勝 九三三噸
永 綏 六〇〇噸
勇 勝 二八〇噸

外に砲艦四隻(名稱不明)

△魚雷艇

第一號、第二號、第三號の三隻

△水雷艇

湖 鵬 九六噸

その他

△機撃された代表的飛行場

漢口、蕪湖、南京、句容、南昌、廣德

杭州、廣東、白雲、天河、韶關、從化

茂門、蚌埠、虹橋、蘇州、寧波、安慶

その他

△主なる各種兵器工廠其の他

廣東兵工廠、廣東軍官學校、廣東火柴

廠、廣東停車場(附近の軍需品倉庫機

關庫等を含む) 韶關飛行場、漢陽兵工

廠、浦口停車場、南京下關停車場、南

京交通兵團、南京火藥廠、南京兵工廠

南京防空砲臺、南京無線電臺、南京電燈

廠、硫酸工場、南京軍官學校、中國酒

精處、江南兵工廠、江陰、真茹無線電

臺、南昌飛機廠、杭州飛機廠

△破壞された鐵道

粵漢鐵道、浙贛鐵道、京滬鐵道(之等
は要處を全く破壊せり)
△擊沈された飛行機
總數 三〇五機(十月四日現在)
但し格納庫内を除く、各格納庫には最少
二機より數十機有つたものと推測される

戰死將校氏名

【四日原隊發表】 北支戰線に於ける戰死
將校氏名左の如し

▲野田部隊 軍醫中尉 淺田 良雄

【四日原隊發表】 保定攻略戰に於ける戰
死將校氏名左の如し

▲岡本(保部隊) 少尉 杉本大二郎
准尉 甲斐 陸廣

同 岡本 次雄

【四日〇〇發表】 〇〇戰線に於いて名譽
の戰死將校氏名左の如し

▲和知部隊 少佐 池田 源信

大尉 澤本 勝

少尉 平島 義行

大尉 唐澤 治

▲山内(彰)部隊

國民支援

家達公戰傷病者慰問

【二〇】日本赤十字社々長徳川家達公は

四日午後二時三十分横須賀驛着電車で横

須賀海軍病院に至り收容加療中の戰傷者

を親しく慰問した

播磨屋も白衣の勇士慰問

【二〇】歌舞伎座で得意の「二條城の清

正」を演じて非常時氣分一杯の眞剣な舞

臺を見せてゐる中村吉右衛門丈は四日午

後一時手拭、カステラを携へて陸軍第一

病院に赴き三内少將に導かれて懇ろに白

衣の傷病兵を慰問して輝く涙を流さんば

かりに感動して二時過ぎ辭去した

英國勞働黨對日勸諭
ボーンマス【二〇】英國勞
働黨は明日の同黨年次大會
を前に三日ボーンマスに幹
部會を開催日支紛争問題を
討議の結果政府に對し

一 議會開會期日の繰上げ

一 支那に於ける日本の行動を終絶せし

むるため各國と協力して適切な經濟

的措置を講ず

べき旨の勸諭を採擇四日アトリー黨首か

ら黨大會へ提出することゝなつた、續い

て勞働黨議員團幹部會を開きアトリー黨

首に政府當局に對し國際政局就中日支問

題討議の爲即時議會を召集すべき旨要請

せしめることに決定した、勸諭内容左の

通り

勞働黨年次大會は同黨黨首が政府に對し

し目下支那に於て行はれつゝある非人

道的所爲に對し國際法を強化し且つ右

不法行動を終絶せしむる手段を講ずる

爲め即時議會召集を要請することに對し

し全幅の支持を表明するものである、

支那の陸上及び海上に於て平和的職業

に従事しつゝある無辜の人民に對する

殺戮行爲は吾人に堪へ難き恐怖の念を

起さしめるものであるが世界各國がか

ゝる野蠻なる戰國行爲を長く默認する

事は各國國民自身の安全は勿論世界文明

をも危殆に瀕せしむるものにして到底

吾人の容認し能はざるものである、

吾人は過去長年間に亘り日本が支那に

對し行ひつゝある計畫的且つ理由なき

戰國行爲を徹底的に糾弾し英國政府が
英國市民の日本に武器並に資金を供給
することを嚴禁し且つ日本の侵略行動
を終絶せしめる爲聯盟各國並に米國と
協力して適切な經濟的措置に出でん
ことを要する、更に吾人は政府が對
支警察器具の供給其他の人道的援助方
法を講ずべきことを要望し同時に一般
英國市民も日本品不買により日本の野
蠻行爲彈劾の意志表示を行ふべきこと
を提言するものである

英國飛行機對支輸出

【二〇】四日外務省電に依れば二十日

のイズヴェスチヤ紙のロンドン特電は英

國の對支武器輸出に關して左の如き報道

をなしてゐる

英國航空省は英國諸商會に對して支那

よりの軍用飛行機の注文の引受を許可

し近く英船にてグロスター工場製作の

時速二五〇哩の新式戰鬥機(數不明)

を發送する筈でありこの飛行機と共に

多數の操縦士が義勇兵として同行する

こととなつてゐると

濠洲の反日運動

シドニー【二〇】支那事變を反映して濠

洲の反日的傾向は一兩日來可成り露骨と

なり英本國の日貨ボイコットと呼應して

日本品排斥の運動が起つてゐる、三日反

日分子百五十名はシドニーに於て反日デ

モを行つた日本品ボイコットを要求不穩の

舉に出たため中五名は警官に檢束された

がシドニー勞働評議會も四日ライオンズ

首相に書翰を送り對日貨輸出を禁止す

る様要求した、更に濠洲勞働組合では五

日シドニーに全國大會を開催英國勞働組

合會議からの反日共同戰線提案を審議す

るに決した

米避難民歸還不許可

ワシントン【二〇】ハル國務長官は四日
新聞記者團との定例会見に於て神戸駐在
米國領事館が上海から避難して來た米國
人廿名に對し上海歸還許可を拒否したと
の上海電報に言及米國政府の避難民取扱
方針に付き左の如く言明した
政府は上海から引揚げた米國避難民に
對し紛争繼續中は上海に歸還せぬ様説
得に努めてゐるが神戸領事館が避難民の
上海歸還を禁じたとの報道については
未だ公報に接してゐない、政府は目下
真相を調査中である

次いでハル長官は支那當局が芝罘港泊中

の米國軍艦に對し撤收を要求したとの報

道に付き左の如く語つた

芝罘港泊中の米國軍艦が撤收要求を受

けたとの報道に付てもまだ公報に接し

てゐない、何れにせよ政府としては現

地の米國官憲から對策に付き何等か意

見に接した後でなければ對策を決定す

る譯には行かない

米總同盟ボイコット提唱

デンヴァー(コロラド州)【二〇】米國勞

働總同盟(AFL)は目下コロラド州デ

ンヴァー市に於て一九三七年大會を開

催して居るが四日會議の席上會長ウィリ

アム・グリーン氏は日貨ボイコットを提

唱して次の如く述べた

日本が非文明的、非人道的な戰國行爲

を繼續する限り勞働總同盟は日本商品

をボイコットすべきだ、一方我々は米

國の安全感を増進するため議會に對し

中立法の強化を要求しよう

王正廷米國務省訪問

ワシントン【二〇】ワシントン駐劄支那

大使王正廷氏は四日午前國務省にハル國

務長官を訪問極東の事態につき最近の情

報を提示して意見の交換を遂げた、會談

の内容につき兩者其口を鋭して語らないが王正廷大使は例により日本中傷の支那側情報を持ち込み米國の同情を求めたものと見られる

十月五日

西山附近の匪賊討伐

天津【○】最近北平近郊西山附近に元東北大學教授趙桐を頭目とし之に赤系分子第廿九軍敗殘兵等匪化合流せる約二千が凡ゆる暴逆行爲をなしつゝあるに鑑み我が○○部隊は四日以來これが討伐を開始した、目下判明せる匪團の損害は遺棄死體六十、捕虜五十その他死傷多數に上り西方山地に遁走○○部隊は引續きこれを急追して居るので此處兩三日には同地附近治安の確保を見るものと見られる

支北

平綏 戰況

崞縣城占領

代州【○】我が○○部隊は四日午後三時半より崞縣城に據り頑強に抵抗する山西軍及び共產軍約一萬を攻撃五日午前四時敵に殲滅的打撃を與へこれを完全に占領した、崞縣は忻州を経て太原に到る山西北部要衝の一つである

平漢 戰況

中部平原緊迫

天津【○】平漢線正定、石家莊兩地區に據る支那軍は保定の敗戦をこの一線に喰止めんと滹沱河南側の線に沿ひ平漢線

を挟んで石家莊西北方白沙鎮より東は晉縣に至る防禦線を構成して主力部隊は主として石家莊北部地區に集結し居るものゝ如く正定北部にも第三軍長官萬鍾の率ゐる凡そ一萬の敵兵が堅固なる陣地により先づ我が軍の鋭鋒を防がんとしてゐる尙晉縣方面の敵部隊はその數不明なるも戰意奮闘力なき模範の部隊であり約五十キロの趙縣には商震の部隊あり敵は此方面に三隊講へをなし平漢線中部平原は早くも緊迫せる空氣が漂つてゐる

▲新築上空に敵機 新築【○】五日早朝南方から鐵道線路を北上して敵機五機現はれ高度二千米で我が上空に迫り午前八時十分には數百メートルの低空にまで下つたが我軍の小銃機銃の猛射に堪へ兼ね同州分南方に逃走した

洛陽飛行場爆破

天津【○】本日正午頃保定上空に敵機機進撃中との報に接した我軍○○臺は直ちに○○根據地を出動折柄地上部隊の一齊射撃に怯む敵機四機を自覺して襲ひかゝつた、敵四機は保定爆撃の重大目的も果さず早くも洛陽根據地に向つて卑怯にも逃走せんと機首を南方に轉じたので我が○○機は逸早くこれを追ひ遂に端なくも秋の青空に壯烈なる一大追撃戦を展開我が○○機は長驅洛陽の空に至つて根據地に降り立つた同四機及び地上に待機中の敵機機に猛烈なる爆撃を敢行これを完全に爆破し砂塵と發火のため大混亂を呈してゐる洛陽飛行場を後に悠々と歸還した

津浦 戰況

德州城內清掃了る

天津【○】德州城に入城した我部隊は五日午後一時城內西北角に（バリ）つて抵抗しつゝあつた最後の殘敵を完全に掃蕩し終つた

德州潰走兵殲滅

德州【○】德州城壁西側突角に残つて頑強に抵抗しつゝあつた第八十一師の殘敵は我が軍の猛攻に支へ切れず城外へ敗走しつゝあつたが遂に總崩れとなり四日深更全部潰走途中退路を遮断した赤柴、沼田、長野部隊の要撃に遭つて五日早朝殆ど殲滅的打撃を受け四分五裂となり一部は濟南に向け逃走中した

故城攻撃

天津【○】津浦線德州方面の我部隊は德州城內の殘敵の掃蕩を終り遂に其先鋒部隊は津浦線を南下早くも八キロの地點に進出し一方大運河に沿ふて南下せる部隊は故城（德州西南方凡十七キロ）の敵を急追中である、尙ほ此の方面は出水甚しく故城は水漬となつてゐる

黄河涯前方戰

德州【○】五日正午神原大尉の指揮する我が裝甲列車は黄河涯前方四キロの線路カーブ上に擬裝せる敵の大型裝甲列車を發見し約一時間に亘つて猛烈なる砲撃を交はし敵は大損害を蒙り遂に運行不能に陥つたが夜陰に乘じ辛うじて後方に退却した、この戰闘に於て村田少尉は裝甲列車を運轉して敵前僅か三百米まで接近機關銃の齊射を浴せかけると共に敵砲彈の落下する裡に敢然下車して敵の敷設せる脱線器を奪取して敵の心臓を寒からしめた

支那軍平原に據る

天津【○】津浦線上を敗走する敵部隊は運河及び鐵道により續々退却中であるが德州南方大凡三千キロの平原（集結した廿九軍各部隊及び卅八師の敗殘兵は性慾もなく尙も我が軍に蟻螂の斧を揮はんとするものゝ如く附近一帯に堅固な重壕を構築しつゝある、又運河により後退中の細微流及びその他の敗兵は小型軍用船二百隻を以て故城を棄てて陸續鄭家口、武城方面へ退却し居り彼等敗殘兵は全く戰意なく津浦線上の平原の敵部隊等との如きは強固なる抵抗陣を構築し乍らもその主力部隊は遙か後方禹城方面へ退いて居る

上海 戰況

開北敵陣地爆撃

上海【○】我が海軍航空隊は午後一時廿分頃より開北沿滬鐵道以西の敵陣地商標印書館及び鐵道管理局附近の敵陣地に對し猛烈なる爆撃を敢行した

大場鎮・廟行鎮爆撃

上海【○】海軍航空隊は本日正午及び午後三時の二回に亘り陸軍の戰闘と協力大場鎮附近の敵陣地に猛烈な反復爆撃を加へた、また片山中尉の指揮する部隊は陸戰隊の戰闘と協力廟行鎮北方の敵陣地に徹底的空爆を敢行しなほ一部は廟行鎮に爆彈を浴せ多大の損害を與へた

上海【○】午後三時海軍機○○機は廟行鎮上空より再び敵陣地に對し爆撃を加へた

曹は愛機と共に敵陣に突入壯烈極まる戦死を遂げた

上海【○】白相大尉は五日午後五時麾下の海軍機○○機を率ゐる暗雲を衝いて大場鎮上空に現れ空の華と散つた渡邊、大蔵兩一等航空兵曹の勇戦と許り大場鎮敵陣に大爆撃を加へ多大の損害を與へて歸還した

報道班公表

上海【○】（第三艦隊報道班午後九時半發表）

一 本日我が海軍航空隊はその大部分を擧げて陸軍作戰に協力終日反覆して大場鎮南方方面及び蘆漢線前線の敵を爆撃これに大打撃を與へたり

二 また一部は開北及び新民路附近の敵砲兵陣地に爆撃これに潰滅的損害を與へたり

蕪湖飛行場爆撃

上海【○】午後十時第三艦隊報道班發表 海軍○○航空隊は本日正午頃蕪湖飛行場を空襲し飛行場にあつた敵重機一機を爆撃炎燒せしめその歸途當空に於て敵機關機一機と交戦を遂げ墜せり

三義里部落確實占領

上海【○】（第三艦隊報道班午後二時發表）陸戰隊佐野部隊は今朝勇躍前進白兵戦を演じ午後零時十分頃三義里部落を確實に占領せり

虬江路鐵路に進撃開始

上海【○】佐野、土師兩部隊は今朝來迫撃砲轟く中に確保陣地の殘敵掃蕩、地雷火除去等補強工作を行つてゐる、尙ほ土師部隊の一部は虬江路の鐵道踏切に向け午前十時進撃を開始した

▲地雷粉砕自らも爆死 上海【○】五

日午前九時卅分陸隊隊士師部隊の烟壩一郎兵曹、大月寛、大崎金吾、一等水兵は老靶子路上海印刷所附近の民家によつて頑強に抵抗する敵陣の強行偵察を行ふ爲めその階下まで入込み詳に之を偵察大月一等水兵は地雷火を發見之を爆破せしめて階上の敵を木葉微塵に粉砕せしめ自らも悲壯な爆死を遂げた

商務印書館爆撃

上海(○) 商務印書館の敵は今早朝より約五時間わたり間斷なく北四川路に迫撃砲を浴びせかけた、これがため土師部隊に八名の死傷を出したが午前十一時半我が海軍機〇〇機は敵の迫撃砲陣地の一部を發見これに爆撃を加へた

川公路敵陣地占據

上海(○) 陸隊中村大尉麾下の近藤部隊は本日正午頃川公路西方凡五百五十米附近三階建家屋の敵陣地に對し猛烈果敢なる突撃を行つた、之より先〇部隊の掩護砲撃により敵の大部分は遁走又は焼死し僅に十數名の敵兵が勇敢にも二階三階から手榴彈を投下して我が突撃を阻止しやうとしたが我が軍は喊聲をあけて敵全部を刺殺し同陣地を完全に占領更に隣接家屋に潛む敵兵を攻撃中

上海(○) 陸隊近藤〇部隊が本日正午頃白兵戦の後占據した川公路西方五百五十米の三階建敵陣は家屋前面と一階一階の三段構えの土壁陣地を築き四十ミリの重機銃を据え且つ附近に無數の手榴彈を埋めその發火線を此處に集中せしめた堅固體であるが此の陣地占領により三義里部落を案外容易に占領し得且つ廣東街と川公路との合流點たる淞滬鐵路踏切の敵前線根據地まで僅かに百五十米を残すのみとなつた

中央造幣廠爆撃

上海(○) 五日午後の間北爆撃で我が海軍機は間北新民路にある財政部中央造幣廠を爆撃粉砕せしめた

羅店、劉家行逆襲軍撃退

羅店鎮(○) 我が軍の進出により羅店鎮奪還の望みを絶たれた敵は嘉定の守り危しと見てか四日深夜より五日にかけ羅店鎮、劉家行西北一帯に亘つて必死の全面的逆襲を企て殊に羅店鎮西南に當る楊家村の如きは徹夜數回の逆襲を受けたが我が勇士は何れも巧妙な近接戦にてこれに應戦大損害を與へて撃退した

吳家宅占據

劉家行(○) 劉家行西方地域の敵は〇部隊の進出に恐れて連日西南方へ後退しつゝあり、下枝、伊佐兩部隊は勇躍これを急追中である、我が海軍機は地上部隊と密接な連絡をとり四日朝來吳家宅新木橋廣福方面の敵陣地に對し果敢なる爆撃を加へ吳家宅及び廣福の敵はベトン式の永久陣地を構築して頑強に抵抗を試みしも下枝部隊は四日正午先づ新木橋を占據し次いで今朝吳家宅の一角を奪取した我が兵士はクリクに據つて亂射する敵に對し素裸となつて銃のみを以てクリクの中に飛び込み壯烈無比の突撃を行つてゐる

上海(○) 下枝、脇坂兩部隊の自沼西南方吳家宅攻撃戦は同部隊最初の激戦で我が方にも濫谷三郎部隊長以下多數の犠牲者を出した、即ち下枝、脇坂兩部隊は四日午前七時密接な協力の下に北梅宅部落を奪取したが同地西方には幅五米深さ二米の楊溝クリクがあり、敵はその西側に強固なる主陣地を構築して頑強に抵抗するので我が兵は素裸となつて敵陣雨飛の中をクリクに飛び込み敵第一線の堤

防に突入し逃げ惑ふ支那兵を片つばしから田樂刺として遂にその堅陣を奪取したがこの渡河突撃戦に自ら陣頭に立つて部隊を指揮してゐた濫谷三郎少佐は軍刀を揮つて慥に飛び込んだ利那不幸敵陣を受け壯烈な戦死を遂げ又楠本忠藏大尉も戦死を遂げた、一方脇坂部隊の古市末吉大尉も北梅宅西方のクリク渡河戦に於て奮戦中不幸胸部に手榴彈を受けて江南の華と散つた

劉家行(○) 吳家宅の戦間に名譽の戦死を遂げた濫谷三郎に代り指揮をとつてゐる鈴木武夫大尉は四日の激戦で顔面及び左大腿部に負傷を受けてゐるにも拘らず野戰病院に入るを拒んで尙ほ新しい繃帶をまゝ勇敢にも奮戦を續けてゐる

北梅宅の敵は後方から督戰隊に射撃されて進退谷より五日午後一時頃自暴棄となつた約千二百名が我が陣地に對し逆襲を試み來つたが鈴木部隊は今こそ濫谷部隊長の仇討とはかり射撃つたので敵は無數の死體を遺棄して忽ち潰走我兵は互に抱合つて快哉を叫び亡き濫谷部隊長の英靈を弔つた

八房宅攻撃

楊行鎮(○) 濫谷クリク北側の線に進出せる我が軍の追撃に協力し五日午後我が海陸空軍部隊は田上部隊の正面八房宅に蟄居せる執拗なる敵陣地に對し反覆猛烈なる爆撃を續行引續き田上部隊は砲隊掩護の下に夕刻近く猛烈なる攻撃を開始した股々たる砲聲は遠近の野を騒がせて壯烈を極めてゐる、石井、川並兩部隊もクリク對岸の唐橋、西六房の敵陣に對し攻撃續行中

蘆漢鐵路爆撃

上海(○) 五日午後三時江草大尉、小川、高橋兩中尉指揮の海軍機〇機は我陸軍最前線附近より十數米にて對峙する蘆

漢鐵路クリクの敵第一線陣地に美事な低空飛行を爲しつゝ爆撃を加へこれに徹底損害を與へた、陸軍第一線將兵はこの果敢な空爆戦を仰ぎ見て小旗を振り喊聲と賞讃の聲を浴せかけた

敵機來襲

上海(○) 午後七時十五分敵飛行機來襲したが我方の探照燈と防空砲火の十字火を浴びて直ちに遁走した

上海(○) 午後七時十五分敵爆撃機は突如黃浦江上空に飛來し江上の我艦艇に向つて大型爆弾を投下し次いで同卅分再び襲來したが兩回とも一發も命中せず我方の探照燈と高射砲の齊砲に遇ひ倉皇として遁走した

上海(○) 中央通信社報道によれば五日午後七時過ぎ上海上空に飛來我が艦艇を襲撃せんとした敵飛行機のうち一機は我高射砲の猛射を浴びて故障を生じ辛うじて浦東に不時着機體を大破したことが判明した

熊、黃、上海増援軍指揮者に

上海(○) 上海前線に於ける我が連日の猛攻撃に備へ敵は後方より續々増援隊の集結を行ひつゝあるが蔣介石はこれ等増援軍の指揮者として江西省主席熊式輝湖北省主席黃紹竑の兩氏を充つことに決定し兩氏とも来る廿五日の行政院會議に於て夫々省主席の職を解かれたことが判明した

第十師長更迭

上海(○) 羅店鎮戦線にあつた支那軍第十師師長李默庵は四日附國民政府命令を以て理職を罷免され副師長陸軍少將彭杰如がこれに代つて師長に昇格した、右は李默庵が戦死或ひは戦傷せるものを隠さんが爲に應よく罷免の形式を採つたものと見られ少くともこの際第一線幹部の交代は極めて注目せられてゐる

支那軍内情

上海(○) 五日朝羅店鎮東方南宅宅の線に進出した安達、福井兩部隊の前線に敵第七十七師(師長羅林)の工兵少尉周春林(○)が降投して來た、周少尉は今月廿五日嘉定より前線に送られたが連日連夜の戦と上級將校への不満から兵廿六名を率ゐて逃走したが前線を抜けられず兵は殆んど戦死し遂に生殘るもの自分一人となつたので密に脱出我軍に投降し來つたものである、周少尉の談によれば支那軍は連敗に戦意を失ひ殊に日本軍の砲撃と爆撃の威力には全く震へり下級將校や兵士は何れも戰線脱出の機を狙つてゐる有様だが督戰隊の監視と日本軍が投降者を虐殺するとの上級將校の逆宣傳から二の足を踏んでゐる實情で士氣は全く沮喪してゐると、周少尉は支那側の逆宣傳に反し我が將士より食草や煙草まで與へられ好過されてゐるので日本軍の思は一生存れぬと感激してゐる

敵將校日記

上海(○) 和知部隊の手中に歸した楊家村に於て戰場掃除を施行中西側クリクの傍で敵將校の屍體を發見取調べた所右は第四十三師二百五十三團の迫撃砲連附砲兵少尉王路中なる事判明した、同人は去る八月廿四日嘉定に到着同廿六日より戦線に着いたもので同人の日記によれば支那軍戦線の背後を遺憾なく曝露してゐる

八月廿四日

嘉定に到着、二三の陋屋を見るのみ、宿舎全くなく午後羅店鎮に向け行軍す

△八月廿六日
日本軍と對峙す
△八月廿七日

英國製飛行機空輸說

自由に飛翔し得る通過免許狀を所持してゐる支那飛行士は十二名であることが判

府を毘山に移れたと言は

右は國民政府が遂

上海故

の如く述べた
支那における日本軍の行動が世界の輿

ことに抗議的警告をなしたが大僧正は五日午前吉田大使に返書を送り

「何等一國に對する敵對感情に動かされたものでないこと」

一 宗教界の首班として此の種の人道的會合の司會を承諾せざるを得なかつたこと

一 司會を承諾するに當つては政治的性質の決議をせぬ様様の承諾せざるに相當苦心したこと

等の事情を繰返して聲明して來た、然し一般英國人間にも大僧正の態度は不謹慎だとの非難の聲が次第に高まつてゐる

ロンドン市長も支那救援

ロンドン【○電】英國の日貨ボイコット運動は政府の抑制も手傳つて稍々下火となり之に代つて對支援助運動が起つて來たがロンドン市長サー・ジョージ・プロードブリッヂ氏も一役買つて財界に對し支那民衆救援運動を開始した、近くプロードブリッヂ氏の斡旋によつて金融經濟各方面の代表を網羅した實行委員會が設置される筈である

我駐英出先對策

ロンドン【○電】一時は英國民間の對日ボイコット運動は相當惡化した最近では輿論も幾分寧靜し實際的となり政府側の意向も手傳つてタイムスその他の新聞紙も社説でボイコットは無効だと説き初めた、民間の運動もボイコットより對支救恤基金募集運動に轉換し出した、然し右は必ずしも對日感情緩和を意味せず表現の形式變化に過ぎない、支那側の宣傳の荒唐無稽なことは次第に判明して來たが在留邦人は大使館のみに委せず此の際種々宣傳工作に入るべしとなし新たに大使館駐英財務官、主要銀行商社、同盟ロンドン支店等を以て情報委員會を組織五日の總會で各種具體案の決定を見活潑な對輿論工作に入ることとなつた、日本商業懇話會でも五日英國の各商業會議

所、新聞等に宛て誤れる一方的デマに迷はされ早計な判斷乃至行動に出でぬ様警告の依頼文を發送した

英對日ボイコット運動抑制

ニューヨーク【○電】英國民間には依然として根強い反日氣運が醗酵してゐるがニューヨーク・タイムス紙のロンドン特派員は

此の一兩日來英國政府は日本空軍の南京、廣東爆撃以來初めて反日ボイコット運動の抑制に乗り出してゐる、五日アルバート・ホールで開かれる自由黨機關ニュー・ス・クロニクル紙主催の反日大會には關係は一人も出席せず司會者のカンタベリー大僧正ですら現在では從來の態度を一變してボイコット決議採擇防止に大奮である

と轉じ反日カムベインの退潮理由を左の如く列挙してゐる

一 日本が報復として英國商品ボイコットするのを慎んでゐる、就中漢洲羊毛業者が對日輸出の杜絶を懼れてゐる

二 一九三五年の對伊制裁失敗の経験から英輿論は「制裁」を喜ばない

豪首相反日論を戒む

ブリスベン【○電】英本國の反日運動の餘波を受けて豪洲でも日本品排斥の氣運が漸次醗酵されつゝあるがライオンズ首相は五日極端なる反日論者を戒め同時に全國國民に自黨を要請して次の如く聲明した

デリケートな國際情勢に鑑み國民は飽満平靜を保たねばならぬ、日支問題については豪洲は聯盟に加入して居り目下聯盟で適當な對策を考究中である、從つて個人にしろ團體にしろ此の際行動を慎重にし苟くも輕率な行動によつて困難な結果を招かぬ様充分注意されたい

近衛文隆君支那逆宣傳爆撃

プリンスストン(ニュージャージー州)

【○電】夏期休暇を利用して歸國し支那事變の眞只中に新聞記者生活を體驗した近衛首相の御曾子文隆君は四日夜サンフランシスコから空路でプリンスストン大學に歸校したが五日來訪の新聞記者團を前に支那の逆宣傳を堂々と批判し次の如く語つた

米紙掲載の日支事變記事は何れも支那側の一方的報道によるもので真相を傳へてゐない、支那は宣傳を主としてゐるに反し日本は正確に報道してゐる日本の對支宣傳戰を非難するものもあるが日本の眞意は支那の反日態度を醗酵するにあるのだ

伍堂中將訪獨好感

ベルリン【○電】日本の正當なる立場を友邦ドイツ國民に闡明するの故に近々伍堂前商相の一行が來訪するとの報にドイツ官民は多大の好感を示し日獨協会は早くも歡迎準備に取掛つた、伍堂中將はドイツに知己が多いので其の來訪は特に効果ありと見られてゐる

ホ大使の歸國確實

ニューヨーク【○電】駐米ツヴェット大使デミトリ・ボゴモロフ氏の歸國に就きツヴェット政府は口を藏して語らず種々取沙汰されてゐるが五日A.P.南京特派員の報道に依ればボゴモロフ大使の南京出發は確實で無期で特別仕立の飛行機に搭乗支那トルキスタン國境經由モスクワに向つたことが判明した、尙ボゴモロフ大使夫人並に近親者は南京に留つてゐるから同大使は近く歸還するだらうと思はれる

蔣介石の苦慮

ニューヨーク【○電】五日ニューヨーク

タイムス紙の南京特電によれば北支に於て日本軍が着々戰果を収めつゝあるに對し蔣介石は戰局の挽回に頗る苦慮してゐると云はれる、右につき蔣介石のスポークスマンはタイムス南京特派員に對し左の如く強辯した

支那政府が今直ちに中央軍を大舉北上せしめることは危險である、何とならば日本軍は河北、山西兩方面から側面攻撃の態勢をとつてをり若しかすれば黄河以北の支那軍は連絡を切斷される危險がある、然し日本軍の陣地が如何に堅固であるかを悟るであらう

十月六日

北支情勢

冀東警防隊改編

天津【○電】冀東防共自治政府では通州事件の叛亂に参加せる保安隊第一、第二

總隊及び教導隊を全部解消し新に殘餘の第三、第四總隊の組織を根本的に改め將來之を支那警察官たらしむべく警防隊と改稱することとなりこのほど改編を終了した

獻縣宣教師發見

天津【○電】我が軍によつて占領された獻縣には從來三千數名の英米佛等外人宣教師が在在してゐたが此の方面に於ける戰闘があつてからは天津在住の外人宣教師との間に連絡が絶えたためその安否を氣遣ひ度々日本軍司令部に情報を開合せ

て來たところ本日日本軍飛行機によつて搜索の結果獻縣方面にあつて避難してゐたこれ等三千數名の宣教師を發見天津と

連絡をとることが出來た、この日本軍の獻身的行為に對して避難の宣教師は勿論天津在住の外人宣教師間から軍當局に深甚の感謝を表現して來た

青島方面平靜

〇〇【○電】青島方面其後の情況につき當地に達した情報によると青島市内は紡績地帯の治安は沈市長の手で完全に維持され紡績各工場、ビール會社、油房、煙草、マツチ會社其他大小工場は勿論一般居留民の遺留財産は安全に保護されてゐる、青島近郊にあつた稅關は于學忠軍と交代し膠東一帯に亘る于學忠軍は二個師以上に達する、青島市民の空氣は大體平常通りで活動、芝居の外毎週二回の競馬もあり、上海からの定期船で避難して來る外國人もあり意外に平穩である、一般の商取引は極めて不振で支那人側も閉店休業の狀態である

平綏戰況

原平鎮占領

太原【○電】代州より原平縣を経て更に太原に向ひ一路南進中の我〇〇部隊は昨は八日山西軍が長城線に次ぐ第二の要衝と特む原平鎮を攻撃約一萬の敵を擊破し午後三時頃高き日章旗を翻した

▲軍司令部公報 天津【○電】(午後七時發) 猪風倉、後藤兩部隊は本日早朝來原平鎮(代州南方約十五里)の敵陣地を攻撃砲兵各部隊協力の下に午前十時三十分突撃を敢行し目下部落内を掃蕩中なり

六軒崗鎮擊破

天津【○電】代州より南下の我が部隊は五臺山脈の奇峻峰の南麓風景を展開する大街道に沿ふて太原指して進軍し六日原平鎮に我を遷移する敵の有力部隊と

敵機之占領したが、方西晉澤山脈の要衝
壽武を占領し同山脈地帯の敵を壓してゐ
た我部隊の一部は支軍と相應して六軒崗
嶺の敵を撃破し破竹の勢で原平の北西八
里に對し引續き南進しつゝある

太原迄廿五里

天津【○】 寧武、繁峙、代縣を占據山
西北部要地を完全に制した我軍は相應し
て南方に行動を起し代縣より破竹の勢を
以て滹沱河の峡谷に沿ひ太原大街道を南
下し六日朝原平鎮に進出した、太原まで
南二十五里である

平 漢 戰 況

敵機撃墜

平漢線新寧【○】 六日午前八時半南方
より新樂の上空に又敵機三機が現れ高度
約四千米、我軍の高射砲射撃により東北
方に逃走したが十分後更に三機が現れそ
の儘南方に機影を沒した

保定【○】 六日午前十分頃又復敵
の輕爆機と覺し二機が保定上空に飛來
我が○部隊の空射と共に川田部隊長の指
揮する我が○機○機が出勤保定上空に
於て北支最初の空中戦を演じ見事に敵機
一機を撃墜した

保定【○】 保定空襲の敵機はノースロ
ップ輕爆機で撃墜された一機はガソリン
タンクに命中機體は燃えながら真逆様に
保定西北方の畑に墜落、操縦者は小竈に
も落下傘で飛び降りたらしい敵も我○
機の急進に觀念したか應戰、盛に機銃を
射つたが狼狽して一機も命中せず川田部
隊長は河北最初の空中戦に素晴らしい超人
振りを示した

▲軍司令部公報 天津【○】(午後七時
發表) 本六日午後零時廿五分敵飛行機保

定上空二千九百米に現はれ我が高射砲に
より撃墜せられたり

敵空軍根據地

保定【○】 昨日來の敵空襲の根據地
は山西の汾陽と見られる、太原の飛行場
は我が爆撃により飛行機格納庫等も滅茶
々々になつて廢墟化しその他石家莊、洛
陽、鄭州等有名な飛行場は全部日本軍の
襲撃を避けて根據地を他に移し目下の所
敵の根據地は周家口(洛陽西南方) 許州
(鄭州南百キロ)等にあり、又西安にも有
力な空軍根據地が設立されてゐることが
判明した

正定東北方一里に迫る

保定【○】 平漢線に沿ふ地帯を進軍中
の我が部隊は昨六日午後一時頃新安東北
方地區の敵を撃破し夕刻正定東北方約一
里の線に達した

敵滹沱河線に據る

天津【○】 滹沱河の南岸に沿ひ我が平
漢線南下部隊を遏せんとして着々準備を進
めてゐる支那中央軍の陣容は保定敗戦を
此の一戦に於て盛返さんと滹沱河南岸に
沿ひ東部は深く深縣縣西南約四十里
より正定西部地區にかけ萬福鎮軍、商震
軍、孫連仲軍及び衛立煌軍の約廿ヶ師が
水も洩らさぬ陣地を掘り此の方面の前敵
總指揮たりし劉峙の失脚と共に新に孫連
仲が之に代り程潛の片腕となり大々的に
平漢線の對日陣容整備に狂奔してゐるが
更に南方順德は露南なるトーチカ及び
防禦線を構築し此の方面の總司令程潛は
此所に居つて全軍に號令してゐる

津 浦 戰 況

平原驛占領

天津【○】(軍司令部午後七時發表)
我が騎馬列車は本六日午前十時頃平原驛

(德州南方約十里)に進入同地を占領せり
濟南に軍用列車集結

天津【○】 德州城の陥落と共に平原以
南の津浦線沿線は異常なる混雜を呈して
ゐる、即ち膠濟鐵路沿線の軍用列車は續
々と濟南に向けて集結し濟南以南の津浦
線も軍用列車の上下が最近益々活潑とな
つて來た

支 南 中

上 海 戰 況

空 軍 活 躍

上海【○】 午前九時我海
軍機○機は北四川路及び南
務印書館附近の敵陣地に爆
撃敢行中である

上海【○】 北島、小川、高橋三中尉指
揮の海軍航空隊は六日午前十一時半午後
三時の二回に亘り陸軍部隊及び海軍陸戰
隊の戦間に協力江灣鎮間北大場鎮の敵陣
地に猛烈な爆撃を加へた

蕪湖飛行場爆撃

上海【○】 白相、南郷兩大尉指揮の海
軍機○機は六日午前十一時半分蕪湖飛行
場を爆撃地上施設に徹底的損害を與へた

陸戰隊活躍

上海【○】(第三艦隊報道班午後九時發
表) 陸戰隊大西、佐野、土師の各部隊は
前日に引續き進撃を續けつゝあり佐野部
隊は既に三義里の敵鐵道の機を窺ひつゝ
應じて一舉開北の敵鐵道の機を窺ひつゝ
あり、江灣の敵と相對峙する北部敵線に
於ても意氣愈々揚り本朝午前七時には多
田野部隊の板谷中尉は將校斥候として江
灣運動場附近を隈なく搜索大膽極まる偵
察を行ひつゝ敵前を横切り陸軍の左翼部
隊と直接連絡を遂げた

劉家行西方敵陣攻撃開始
楊行鎮【○】 劉家行を突破し續いて西
方に向ひ攻撃前進中の我が○部隊左翼
方面に於ては六日拂曉より一齊攻撃の火
蓋を切つた、わが航空部隊及び砲兵陣は
これに協力し猛烈な攻撃を敢行頑強なる
敵陣地に對し猛攻を續けてゐる、當面
の敵は五ヶ師より成る大混成部隊らしく
部落といふ部落は盡く堅固なるトーチカ
式壁障を構築夫々の間は網の目の如く交
通線を以て連絡數線に亘る頑強なるもの
である

李家宅【○】 敵家宅、寛橋頭の線に進
出した藤井、伊佐兩部隊は六日正午頃約
一時間に亘る航空部隊、砲兵隊の掩護射
撃の下に敵陣地めがけて午後一時より一
齊に攻撃を開始し寛橋頭及び李家宅方面
に猛猛果敢なる突撃を行ひ敵約一千名はク
リークを巧みに利用し頑強なる陣地を構
築更に其の前には鐵條網を張りめぐら
せて迫撃砲、機銃の雨を降らせてゐる
が稻田を横切りクリークを押し渡つて肉
薄する我軍の勇猛なる進撃に漸く浮足立
ち次第に西方に後退してゐる

北宅王宅攻略

上海前線【○】 羅店鎮西南方部落
に據る敵部隊に對し五日朝來攻撃を開始
した淺間部隊は一晝夜の激戦の後六日午
前七時半北宅を奪取しクリーク敵前渡河
して王宅に迫り忽ち之を攻略其西上に隣
接する村家宅、彭家宅に後退して抵抗を
續ける敵を追撃中である、尙ほこの集團
部落は羅店鎮に次ぐこの方面の堅固な陣
地で健康にも羅店鎮奪還を企てた敵も淺
間部隊の奮戦により遂に挫折し潰散する
に至つた

報道部公報

上海【○】(○報道部午後六時發表)
一 佐藤、高橋兩部隊は本日正午東陳巷
東側クリークの線を占領し更に嘉定北
方地區に向ひ攻撃を續行中なり

二 和知部隊は本日午前十時頃北周宅、
郭家宅の敵陣地を奪取し更に西方に向
ひ攻撃を續行中なり

三 永津部隊は本日正午頃朱家宅附近の
敵陣地を奪取し當面の敵を西方に壓迫
中なり

四 淺間部隊は午前十時頃金家店を奪取
しその西方の陣地を攻略中なり

王家宅、彭家宅奪取
羅店鎮【○】 羅店鎮南方の集團部隊を
猛攻中の淺間部隊は六日午後四時王家宅
彭家宅を奪取した、その果敢なる連續突
撃に敵部隊は周章狼狽林家宅、張家宅か
ら續々後退を開始し淺間部隊は逃ぐる敵
を西方に壓迫追進中である

報道部公報

上海【○】(○報道部午後九時半發表)
淺間部隊は本日午後王家宅附近の敵陣地
を奪取し更にその西方の敵陣地に對し攻
撃中なり

上 海 情 勢

市内一般狀況

【○】 六日海軍省に到達せる諸情報に
よる上海市内一般狀況は左の如くである
一 我陸戰隊の北四川路以西への前進攻
撃開始以來連日虹口方面に敵砲彈落下
し在留民の内死者一、負傷者九名を出
したが一般に冷靜で夜間時々敵の空襲
があつたが何等動搖の色無く吳淞路方
面の邦人商店は略々全部開店し活氣を
呈して居る、但し喫茶店、飲食店等は
午前八時より午後六時迄として午後十
時以後は一般交通を禁止して居る

二 十月五日より同十一日迄虹口地區内に限り外人の貨物搬出を許可され外人トラックは陸續押寄せて居る、但し支那苦力の出入は許されな

三 十月五日より多年の懸案であつた上海三邦新聞社の合同成り上海時局合同新聞及新報の名稱で邦字、漢字兩新聞が發刊されることとなつた

四 楊樹浦方面は特に變化なく蘇州河以南英、佛、葡領區域方面は既に略々平常と變りなく映畫館その他娯樂機關も開かれて居る

五 在留邦人數(九月廿日現在總領事館警察調査)左の通り
蘇州河以西約一〇〇〇(主としてパン
ト銀行會社内に在り)合計約五〇〇〇名

外國兵力増加數

上海(二) 暴戾なる支那兵が上海共同租界の一部をも攻撃目標とした爲に在留邦人は勿論の事外人居住者すらも傍枝を食つて戦火の洗禮を受けた、不安な上海に居残らぬと退出した外人も夥しい數に上つてゐるが之れと反比例して租界防衛の爲派遣された外國軍隊並に軍艦の數は急激に増加した、即ち某方面の調査に據ると左の如くである

一 外國居留民は事變前四八、八九七人であつたが現在では二一、八六五人に減少してゐる(日本人を除く)

一 外國軍隊は事變前二、二〇〇名であつたものが二一、八〇〇名の多數に達してゐる、即ち左の如し

國名	事變前	事變後
英國	九〇〇名	三、九〇〇名
佛國	八〇〇名	四、五〇〇名
米國	五〇〇名	四、〇〇〇名
伊太利	一、六〇〇名	一、六〇〇名

一 外國軍艦は現在米十一隻、英四隻、佛四隻、伊太利三隻、和蘭一隻合計二十三隻であるが内米五隻、英二隻に港外に出てゐるので上海港内には十五隻である

空襲

津浦、甯海線爆撃

旅順(三) (旅順要港部發表) 六日第〇艦隊飛行隊は前日に引續き津浦線の爆撃を敢行し徐州、太安間に於て南行中の敵軍用列車を爆撃し多大の損害を與へ更に甯海線に於ても敵軍用列車を爆撃大破せしめたり

南京爆撃

上海(二) 六日午後四時中野少佐、池田中尉指揮の海軍航空隊〇機は再び雨雲を衝いて南京上空に飛び大校場飛行場に徹底的爆撃を加へ地上待機中のカーチスホーク三機ボーイング二機を爆撃更に應酬し來つた敵七機と壯烈な空中戦を演じ之を全部撃墜我方には何の損傷もなく悠々歸還した

〇〇(三) 本日午後四時南京空爆の中野少佐麾下中尉指揮一等航空兵搭乗の〇機は敵機との壯烈な空中戦に於て僚機と離れたが一機と俾り敵カーチスホーク數機が襲ひ來つたので中尉機は機物を狙ふ群衆の如く敵の只中に突入低くたれ單めた霧雲を利用し神出鬼没の離れ業を以つて敵機の意表に出で一機を撃墜一機は體當りを喰ひし機體を粉砕墜せしめたが敵はこの獅子奮迅の動きに狼狽して遁走した敵の重圍を脱出した中尉機は〇〇基地でその安否を氣遣ひ待たひてゐた將兵の歡呼を浴びて悠々着陸歸還した

安慶爆撃

上海(三) 本日午後零時半新鋭の海軍〇〇航空隊〇機は密雲を衝いて長驅安慶飛行場爆撃を敢行格納庫その他重要施設を粉砕多大の損害を與へた

あつた、敵機空襲のサイレンが鳴ると一人残らず地下室に潜り込むので地上は忽ち廢墟となり地下室は超常員となる有様だ、南京の新聞に軍政黨各機關役人のパツチ紛失廣告が無數に出てゐる、役人達が空襲に仰天して紛失したのであらうが番號入のバツチを紛失すると罰金を課せられるので役人達は着くまで居る譯で之れだけでもその狼狽振りが窺はれる

寧漢線爆撃

香港(三) 今朝八時半我が海軍機〇〇臺は廣東西方上空をかすめて北上し敵の軍用幹線たる寧漢線大爆撃を敢行した、韶關以南の修理された鐵路に再度爆撃を降らせ徹底的破壊が行はれたものと見られる

海軍省公報

▲海軍省副官談 (二) 海軍航空部隊及艦隊所屬航空隊は連日上海附近及中支及北支各方面を空襲し敵空軍根據地軍隊軍施設に多大の損害を與へつゝあるが六日の主要空襲經過左の如し

一 中支方面
南京 空中戦闘に於て敵戰闘機九を撃墜し(確實ならざるもの外に二機あり)更に地上飛行機數機を爆撃す
安慶 格納庫を爆撃す
蕪湖 格納庫を爆撃す
蘇州 軍需品倉庫及軍事輸送施設を爆撃す
無錫 軍用列車及軍需品倉庫を爆撃す
揚州 飛行場建物を爆撃す
廣德 防空砲臺、機銃陣地を爆撃す

二 南支方面
韶關 飛行機製造廠及機關庫を爆撃す
連江口 鐵橋を爆撃す
舊江口 火藥廠を爆撃す
高塘嶺 鐵橋を爆撃す
西村 鐵橋を爆撃す
黃埔 廣州行營、船渠及魚雷艇庫を爆撃す

三 北支方面
津浦線徐州泰安間 機關車約一〇輛軍用貨車數十輛及線路數箇所を爆撃す
甯海線萊莊附近 軍用列車を爆撃す

四 上海附近
連續多數機を以て開北江鐵橋、北新涇方面の敵砲兵陣地密集部隊を爆撃し之に莫大の損害を與へ、以上の空襲中我機は南京上空に於て敵彈を受け壯烈なる最後を遂げたり

一 午後廣東附近の黃埔水雷艇庫を爆撃し之を炎上せしめ寧漢鐵路連江口南方松嶺の鐵橋を爆撃せり

上海(三) 本日午後零時半新鋭の海軍〇〇航空隊〇機は密雲を衝いて長驅安慶飛行場爆撃を敢行格納庫その他重要施設を粉砕多大の損害を與へた

南京に貸地下室案

上海(三) 最近南京より來滬せる某外人の語る所によれば日本航空隊の大編隊による數十回に亘る空襲に南京市民は全く慄へ上り百萬の人口は忽ち卅萬に減少し而も原始時代の穴居生活に返つてゐる、南京には「貸地下室」と珍妙な地下室賣業が現はれ市内には無數の地下室が掘られてゐる、最初の頃は國民政府の役人や市民の狼狽は言語に絶するものがあつた、敵機空襲のサイレンが鳴ると一人残らず地下室に潜り込むので地上は忽ち廢墟となり地下室は超常員となる有様だ、南京の新聞に軍政黨各機關役人のパツチ紛失廣告が無數に出てゐる、役人達が空襲に仰天して紛失したのであらうが番號入のバツチを紛失すると罰金を課せられるので役人達は着くまで居る譯で之れだけでもその狼狽振りが窺はれる

府政民國

國府經濟的に行詰り

上海【六】 帝國海軍の支

那沿岸交通遮断實施以來已
に一月餘り支那は漸次國
内物資の缺乏深刻化し長期
抵抗を唱ふる國府もこれが
對策に苦惱しつゝある、即ち海上交通遮
断の結果は支那船舶による貿易は全然杜
絶しジャンク貿易すら殆んど不可能とな
つたため八月の支那貿易額は前月に比し
輸入五割五分、輸出五割方の激減を示し
輸入品中特に機械類、金屬製品等の重工
業品及び化學製品、毛織物の減少が著し
く一方武器、彈藥、軍需品の補給困難と
なつたことは支那が最も痛手とするこ
ろで特に國府軍事當局は小銃、機銃及び
軍用藥品の輸入につき焦慮し南方の某外
國領土を通じて輸入せんとしてゐるがこ
の經路も目下のところ多大の困難を感じ
てゐる、支那内地農産物は輸送の不安と
金融梗塞のため買附杜絶し棉花は大暴落
を來し米は海外より輸入杜絶の結果生
産地以外各地に糧食難を來しつゝあり、
鹽、石炭その他一般物資の缺乏、前線醫
藥材料の不足と相俟つて全支に非常な脅
威を與へ漸次支那民衆に排日の迷夢を醒
ましめんとしを國府抗日分子の主張
する長期抵抗も到底繼續不可能となり日
ならずして破綻せんとしてゐる

銀保有量半減

上海【六】 香港よりの信すべき情報に
よれば去る二日 P.O. 汽船コルファー號に
て支那銀四千二百萬元が同地よりロンド
ンに向け積出されたが更に來る十六日
P.O. 汽船ナルデラ號にて二千五百萬元
が同じくロンドンに積出される豫定であ
る、右は何れも海外拂の一部に充當され
るものである、事變以來支那が輸送した
銀は七千萬圓に上り從來の分と併せて凡

そ一億三千萬元の銀を香港に保有してゐ
たが今回の積出により半減するわけであ
る

張自忠南京着

上海【六】 廿九軍第卅八師長にして前
天津市長張自忠は落城の身を韓復榘の許
に寄せてゐたが秦德純及び外一名に護送
され六日濟南より南京に到着直ちに何應
欽と會見一切を報告身の振方については
蔣介石の命を待つこととなつた

伊藤公使上海へ

【三】 我が外務省は今次
支那事變に際し機會あるこ
とに公正なる帝國の立場を
闡明することに努めてゐる
が支那は一流の惡宣傳を放
つて日本を國の同情を買はんとし
てゐることに鑑み外務當局は更に積極的
に今次事變と日本の立場を明かにするた
め目下歸朝中の前波蘭公使伊藤述史氏を
近く上海に派遣し歐米各國の外交と
接觸せしめあらゆる機會に公正なる日本
の態度を明確にして支那側の虛傳宣傳に
乗ぜられない様に啓蒙運動に乘出すこと
になつた

帝國

戰死將校氏名

【二】 (〇〇電話) 上海劉家行西方地區
の戰闘に於いて戰死せる將校左の如し
▲下枝部隊 少佐 澁谷 三郎

▲長野部隊

中尉 三田 忠
少尉 藤井 壽
同 菅野 豊一
准尉 近藤 一郎

▲石井部隊

大尉 星野 義郎
中尉 赤松市五郎
▲坂西部隊 (九月十一日) 中尉 星野 義郎

【六日原隊發表】 〇〇方面の戰闘に於ける
戰死將校左の如し

▲片桐部隊

大尉 中島三三郎
少尉 東海 廣宗
大尉 大野 政雄
中尉 神田 明夫
少尉 高岡聖太郎

▲富士井部隊

大尉 中島三三郎
少尉 東海 廣宗
大尉 大野 政雄
中尉 神田 明夫
少尉 高岡聖太郎

▲佐藤部隊

大尉 中島三三郎
少尉 東海 廣宗
大尉 大野 政雄
中尉 神田 明夫
少尉 高岡聖太郎

同仁會診療班出發

【二】 北支方面の支那人及び在留邦人
の無料診療救護のため派遣される外務省
補助團體同仁會の救護班は愈々六日前
九時東京驛發で出發したが同救護班は事
變のため引揚中の濟南、青島、漢口各醫
院の醫員、看護婦、職員を以てそれぞれ
三班を組織し漢口醫院班は班長武正博士
以下廿一名、青島醫院班は班長栗本醫學
士以下廿二名、濟南醫院班は班長外田博
士以下廿二名、外に總務同仁會小野理事
外一名、合計六十七名の大體診療班北支
方面は一班は天津を根據地に津浦線方面、
他は二班は北平を根據地に平綏線、平漢線
方面に活動する筈である、この救護事業
は明年三月末迄の豫定であるが尙將來第
二期事業として敷班を組織し北支又は南
支方面に派遣する計畫が進められてゐる

向動外海

又氏對日禁輸を主張

ニューヨーク【六】 滿洲
事變當時列國を引摺つて排
日の急先鋒をつとめた前米
國國務長官ヘンリー・スチ
ムソン氏は政界の第一線を
退いてから久しく沈黙を守つてゐたが米
國の對日輿論が悪化するや再び表面に乘
出し六日ニューヨーク・タイムスの主筆
宛てに四千語より成る日本を誹謗せる長
文の書翰を送つた、スチムソン氏は右書
翰に於てルーズベルト大統領のシカゴ
に於ける演説を「指導的行爲」であると
絶讃ハル長官に對しても最上級の敬意を
表示し更に蔣介石や外國人に對する支那の
態度を賞讃した後對日軍需品禁輸を主張
して次の如く述べてゐる

英米兩國政府は日本に對し凡ゆる軍需
品の輸出禁止を斷行すべきである、之
は重大なる危險を伴はずして有効に實
施することが出来る、若し日本に自由
な行動を許せば米國も重大脅威を受け
るに至るだらう

ム首相日本を支持

ローマ【六】 ムツソリーニ首相は六日
のボロ・デ・イタリア紙上に突如署名論
説を發表はじめて日支紛争に對する日本
政府の態度を極めて率直明白に是認し歐
洲外交界に一大衝動を與へた、今日迄イ
タリア政府は日支紛争に對し始終親日的
態度を持して來たに拘らずイタリア各紙
は比較的中立態度を守り明白な態度表明
を避けてゐたがムツソリーニ首相はベル
リン訪問後日本政府支持の態度を明示す
べきであるとの意向に傾いたものゝ如く
遂に六日自ら論説を發表するに至つたと
見られる、ムツソリーニ首相の論説要旨
左の通り

我々は日本の對支進出が國家的生命保
持の爲め已むにやまれぬ必要に迫られた
ものである所以を充分に認識するもので
ありその進出はかゝる見地から全面的
に正當視すべきものと思惟する、老婆
の繰言や僧正のお祈りなどは我々にと
つて正に噴飯物であり鑒戒に堪へぬも
のだ、英國と雖も英帝國の安全保持の
爲め必要とあれば敵を擧撃するに一刻
の躊躇もないであらう、この事實は
英國が過去に於てなした所によつて明
瞭であり現に印度北方ワジリスタンに
於てなしたところによつて明らかであ
る、この事實は「數學的に」明瞭で
何等否定の餘地を與へない、日本が「フ
アツシズムの性格」を保持しその政策
並に國民の性情が反ボルシェヴィズム
的態度傾向を示してゐる事情に鑑みイ
タリア政府は日本の對支進出を是認し
特に日本に對し絕對の共感を表示する
ものである

十月七日

支北

民間飛行士に感狀
代縣【六】 今次事變にお
ける最初の民間側軍功勞者
として七日〇〇兵團長より
惠通公司石田操縦士、下井
機關士の兩君へ感狀が授與
された、兩君は去る九月七日配屬されて
以來ブスモス機にわが僚機を指揮させ敵
の十字火を浴びつゝわが軍基地連絡に勇
敢な活躍を爲し軍の行動に多大の功績を
擧げてゐる

平綏戰況

綏縣攻撃
天津【七】 (午後五時軍發表) 十川、

湯陽部隊は去る四日以來寧縣(代州南方八里)に蟠居せる山西軍凡そ一萬の敵に對し攻撃準備中の所本日正午以來攻撃を開始し目下盛に攻撃中

内蒙軍旗下營攻擊

○(二〇七) 平地泉より綏遠城に進撃した内蒙騎兵部隊は七日夕刻平地泉綏遠中間の旗下營において綏遠より東進した馬占山の率ゐる中央軍騎兵第二師と遭遇し目下激戦中である。蒙古軍の鐵道隊は旗下營北方を迂回し一方百靈廟より南下した騎兵部隊は固陽の支那駐軍に肉薄しつつあり

援軍廿萬山西へ

【二〇七】 七日確實なる筋への情報に依れば太原陷落期日の接近につれ山西の領將閻錫山は焦燥の色濃厚なるものあり、中央軍に援軍を要請するに至つたので中央軍では白崇禧を指揮官として廿萬の兵を派遣することゝなつた模様である

閻錫山敗狀報告

天津(二〇七) 察哈爾、綏遠、山西に亘り我軍は破竹の勢をもつて敵を猛追撃文字通り朝に一縣夕に一城を陥れて居るが右支那軍の敗狀状況につき山西省主席閻錫山は四日夜左の如き戰鬪經過を發表中央に報告してゐる、閻錫山が自己の損害の半を秘匿して公表したと見ても實に甚大なる損害に及び如何に激烈な戰鬪であつたか窺はれる

一 察哈爾作戰に於て支那軍は湯恩伯軍五ヶ師、山西、綏遠軍九ヶ師、騎兵三ヶ師を有せり南口の戰鬪に於て天險を利用して敵を全滅せんとせしも張家口の急を聞き一部をこれに割き分くるの已むなきに至り遂に居庸關を奪ひ去られたり、此の戰爭に参加したる九ヶ師中總損害半数に達しこれが爲二十支里に亘る戰線に部隊を配置する能はず、更

に山西軍を應援し天鎮、大同の線の防備に就けり、然るに天鎮前線の要地冒山の戰鬪にて李登澄軍全滅、天鎮陷落劉汝明軍は退却し第八路軍(共產軍)の援軍到着を前にして廣靈、靈邱相次いで敵の手中に歸したり、この戰鬪に於て第七十三師長劉泰清は負傷し遂に大同拋棄の已むなきに至れり

二 我軍はこの時平形關方面に對し攻勢に轉ぜんとせしが敵の騎手部隊は茹越口方面を襲撃し來り我方は十ヶ團の兵力を集中應戦したるも支ふる能はず、鐵角の線に後退し預備隊三ヶ團を戰鬪に参加せしむるも衆寡敵せず旅長梁鑑堂は戰死せり、右三ヶ團中生残れる者僅かに二千三百名に過ぎず

三 鐵角嶺、雁門關の背後危機に瀕したるを以て平形關より二ヶ旅を割き更に劉茂恩軍と協力を援撃せんとしたるに平形關亦危險に陥り續いて繁峙、代州方面より敵大隊突撃し來り激烈なる戰鬪展開されその結果我方は重大なる損失を蒙り遂に同方面を放棄し五臺、崞縣、寧武を列ねる弧形陣地に退却、同地に於て決戦するに決せり

平漢戰況

平山高地占領

保定(二〇七) 平漢線を石家莊に向つて敵を追撃中の我が〇〇部隊は今朝來平山(石家莊西北方)附近にて一個團の敵を攻撃し騎兵部隊は平山北方八軒附近の高地を占領せり、我が軍の猛追撃を受け敵は逐次西方に退却中なり

中央軍捕虜の談

平漢線定縣(二〇七) 〇〇部隊には保定附近の戰鬪で我が軍の捕虜となつた中央軍兵士十五名あり、毎日温い食を供され皇

軍の恩恵に感激してゐる、若きは十六歳の顏平から老ひたるは四十二歳の李世傑まで老若とりどり、先づ十六歳の顏平に兵隊になつた動機を聞いて見る

私は山西華縣で兄と妹の三人で百姓をして居りました、父母はありませぬ三ヶ月程前兵隊が來て拉致され無理に兵隊にされました、娘と言へば敵に武器一つ渡されず何の訓練もされず警備兵をやつて居る

李世傑(四二) 私はこれで五ヶ月です、それまでは水を汲んだり物を運んだり雑役をやつてゐたのです、斯んな手ですと岩のやうな手を突き出す、郭文亨(三三)は

私もやいやながら兵隊にされて仕舞つたが月給は僅かしか呉れず食物も着物も悪いので暇々逃げ遅れて日本軍に捕つたのです

字の書ける者は手を挙げよと言へば十五人中僅か五人のみで「君達の大將は」と問へば顏平少年は

よく知らないが何でも陳といふ人だ、二師第八團に屬して居りました、僕は家には歸りたくない、山西の山なんか嫌だ、この保定附近で何か仕事を見付けたい、何處か宜い所に世話して下さい

「日本と支那は何故戰爭してゐるか」との間に對しては全部黙して答へず、孫成發(四〇)は

安徽省に待つてゐます、どうぞ御慈悲により赦免して下さい、妻子はないのですが母が一人でどうしてゐるかと思へば居ても立つても居られないと涙を流して哀願した

津浦戰況

敗走軍故城に集結

德州(二〇七) 德州城の一戰に敗れた敵廿九軍は濟南方面に向て敗走中であつたが俄かに退路を變へて津浦線を横斷し河北省境故城に集結中である、尙飛行機の偵察によれば敵は全く戦意を喪失し之と伍して敗軍の無統制振りを見せて居り更に德州より濟南までには陣地らしきものは見當らない

軍用船爆撃

〇(二〇七) 七日午前十時頃〇〇根據地を飛び立つた〇〇機は臨清(濟南西方凡そ廿五里)威縣(臨清西方廿五里)邱縣(威縣南方廿五里)の三地點の敵狀偵察を終へ歸途油房鎮(臨清北方凡そ十キロ)附近の運河上に於て小型軍用船二百隻を發見直ちにこれを爆撃機の大打撃を與へて歸還したが武城、臨清間の運河以西より威縣、邱縣方面一帶は浸水甚しく見渡す限り一面の大洪水と化し該方面の運輸は完全に杜絶し唯小船が唯一無二の運輸機關となつてゐる

劉多全軍兵變説

天津(二〇七) 當地に達した確報によれば津浦線方面德縣においてわれに敗退した舊東北軍劉多全軍を主とする約五萬の兵は禹城(德州南方十七里)にあつたが突如兵變を起し掠奪暴行を開始した、敵軍の一部は目下これを討伐互に戰鬪を交へてゐると傳へられる

支南中
上海戰況
開北敵陣爆撃
上海(二〇七) 片山中尉指揮の海軍航空隊〇機は七日午前十一時及び午後二時の二回に亘り折柄の豪雨を衝いて大場鎮及び開北附近の敵陣地に猛烈な爆撃を加へた

寶山敵陣爆撃

上海(二〇七) 靜寂な開北戰線に午後一時十五分頃我が海軍航空隊〇機は秋雨を肩し出動寶山路一帶の敵二線陣地に猛烈な爆撃の雨を降らせて敵陣地の數ヶ所を破壊した

報道班公報

上海(二〇七) 午後九時第三艦隊報道班發表 海軍航空隊は本日午前開北の殘敵に對し爆撃を以て徹底的爆撃を加へ滬寧鐵路のセイタカ山附近の敵砲兵陣地に爆撃全弾命中し敵陣地を潰滅せしめた、又寶山路附近の防禦陣地に大打撃を與へ更に一部は陸軍の戰鬪に協力劉家行方面の我が陸軍の正面の敵陣に猛烈なる爆撃を加へ更に一部兵力は常州停車場及び大倉の密集部隊に機銃掃射を加へた

市街戰對峙狀況

上海(二〇七) 陸戰隊右翼佐野部隊は三義里附近の敵に對し距離十五米を以て三方よりジリ押しに壓迫敵と對峙してをり一方左翼士師部隊は廣東街、ハスケル路より滬甯鐵路管理局の敵陣と對峙無氣味な沈黙が續けられてゐる

三義里逆襲軍退

上海(二〇七) 商務印書館を本據とし三義里及び虬江鐵路踏道切陣地に蟠居する敵

大部隊は七日午後八時頃秋雨降る漆黒の闇に乗じて三義里部隊陣地の陸戦隊中村部隊に對し猛烈な逆襲をなした。我軍は之を最短距離まで引きつけて機銃の齊射を浴せかけ約三十分の後これを撃退した。

要塞地帯占領

羅店鎮(○) 羅店鎮西南方の集團部隊猛攻中の淺間部隊は六日夜半張家村、林家宅を奪取しこの方面の敵要塞たる集團部隊は完全に我手に歸した、一方その○翼に連なる安達部隊も七日未明行動を開始し壯烈なる白兵戦を展開しつゝ午前五時二十分齊家村、金家店を占據し目下殘敵を追撃中である。

報道部公報

上海(○) (○)報道部午後六時發表(○) 羅店鎮方面の各部隊は本日夕刻に至るも雨を肩して攻撃を續行中にして和知部隊は本日午後施相公廟附近の敵陣地を奪取し安達、淺間各部隊又郭家宅、丁家宅附近の堅固な敵陣地を奪取し富面の敵を西方に壓迫中なり。

中央軍精銳大半を喪ふ

上海(○) 今回事變に際し支那側は中央軍の精銳を上海方面に集中必死の抵抗を續けてゐるため連日隨所に激烈な戦闘が展開されてゐるが我が方はよく戦果を収め所期の目的を達成しつつある、これがため支那側の蒙る損害は豫想外に大で事變發生以來今日迄我が軍占領地域に遺棄された敵屍體数は約五萬の多數に達し支那側が已に收容したる屍體及び負傷者はその三倍と見られて居り支那側の損害は實に十五萬乃至二十萬の驚くべき多數に上り中央軍は已に第一線精銳の大半

を喪つてゐる、支那側はこれ等損害を補充するため湖北湖南方面の人口多き地方で壯丁を強制徴兵し師團の編成を急いでゐると云はれてゐる、その裝備訓練は勿論充分なるを得ず、急場の間に合はせの程度で支那軍の抵抗力も漸次減退しつつあり、全軍崩潰の時期も一日と近づきつつあると云はれる。

白崇禧真偽

上海(○) 某所着情報によれば白崇禧は蔣介石の命により上海戦線の總指揮に當つてゐたところ我が機銃弾をうけて負傷し上海の病院に入院治療中とのことである。

上海情勢

國際友誼社結成

上海(○) 支那の對外宣傳工作は日とともに熾烈となつてゐるが上海においては在留各國大使を組織する國際友誼社(コスモポリタンクラブ)なる俱樂部が結成され六日パークホテルにおいて發會式を舉げた、俱樂部の趣旨とするところは内外人の意思疎通をはかり友誼を増進する事にありとされてゐるがそのメンバーは上海市長俞鴻鈞を始めとして浙江財閥領袖、有力支那新聞代表者を中心とし、ソ、佛、獨、伊等各國總領事、各國の在上海商業會議所會頭、諸外國新聞記者等百餘名、名士中には維豐銀行代表W・U・キヤッセル、在上海米國商業會議所會頭W・H・ブランド、ハヴァス通信局長フレデリック等あり、支那側は此の俱樂部を大に世界各國の現地代表者に猛烈に働きかけ世界輿論を反日に導かんと工作してゐる。

空襲

津浦線爆撃

天津(○) 本日(○)に待機中の我が海軍機(○)機は徐州、臨城、兗州、泰安等津浦線各要地の軍事施設、軍用列車に爆撃を加へ多大の損害を與へて歸還した。

空爆に脅ゆる南京

上海(○) 我が矢繼ぎ早の空爆下にある南京の状況に關して支那側では極めて冷靜を装つてゐるが黨部機關紙立報七日の通信によつて次のやうな内情が判明するに至つた
我空爆機によつて最も大なる損害を受けたのは健康路、淮清橋、大世界、朱雀路益仁巷、針巷など軍需品工場の存在する地帯で建物といふ建物一切は完膚なきまでに破壊されてゐる、中央大學、同附屬小學、中央通信社なども爆撃の好目標となつたが右の中央市立小學は軍需品貯藏所となつてゐたものでその損害は莫大にのぼる模様である、官公吏に對して爆撃を恐れ南京を離れんとするものは即時漢奸の名の下に銃殺されることとなつてゐる。各官廳機關とも空襲を怯えながら形式だけは執務を續けてゐる、併し一般市民逃亡避難者は停止するに由なく人口は戦前の三分の一約三十萬内外に激減し平素繁華を誇る大平路、新街口の大商店は殆ど全部閉鎖し門戸を閉し全市の旅館は旅客なきため營業を停止した、市民は戦況を知るため争つて新聞を購讀、街上に所在なくたゞ支那人は皆一様に新聞を手にしてゐるといふ支那では珍しい風景を呈してゐる、南京に運着る鐵道自動車路が頻りに我が爆撃によつて絶たれたために日用品は大缺乏を來したてゐる。市政府は太平路、中山路、夫子廟、下關など市内十六ヶ所に日用品管理委員會の分所を設けて市民の日用品購買に應じてゐる、市内の大小小學は全部休校してゐる。

が中央大學は重慶に移轉した各市内中學は和平門附近に聯合中學を開設することとせられ、決定したがその實現は見込み薄である、城内の盛り場夫子廟一帶の茶館料理店は全部閉鎖され現在では恐らく南京で最も淋しい一角と化した。緑色の平服を纏つた防護團員が警戒に當つてゐるのみである。

廣東、粵漢線爆撃

香港(○) 昨六日の粵漢線爆撃で琶江口、龍崗、樂昌の各鐵橋及び琶江口より最近移轉した龍崗兵工廠は甚大なる被害を受けたが七日も引續き爆撃を敢行午前九時半(○)臺の我が飛行機は廣東上空に現れ機首を東に向け東山上空に達するや爆彈數個を投下し支那側高射砲を尻目に悠々北上軍事補助線たる粵漢鐵道及各地軍事施設の爆撃を續行したものと見らる。

香港(○)

我が海軍空襲部隊は七日又々廣東附近各所を急襲したがその後の情報によれば支那側の損害は左の如く判明した。

我が海軍空襲部隊は午前九時半(○)機編隊を以て先づ天河飛行場を急襲し爆彈數十發を投下して飛行場に大損害を與へ更に一方(○)機の別働隊は黃埔を襲撃し海軍魚雷局を破壊した後右の二隊は(○)地點に於て合し堂々(○)機の編隊を以て同十時五十分粵漢線源潭墟、琶江口間に現れ線路、鐵橋數十ヶ所に爆撃を加へた、之が爲敵の軍需品輸送動脈たる粵漢線は交通は完全に遮斷され敵に大打撃を與へることとなつた。

報道班公報

上海(○) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊は七日午前十時三十分廣東を空襲し天河飛行場を爆撃又一部は午後一時頃龍崗を空襲飛行機製作廠及び格納庫を

爆撃し同上空に於て敵戰機五機と空中戦闘の結果その四機を撃墜せり、又更に一部は午後三時頃琶江口兵工廠を空襲之れを完全に粉砕すると共に連江口地方斷崖に於て粵漢鐵路を爆破せり。



支那側ボ大使に期待

上海(○) 九月廿八日南京より極秘裡に飛行機で出發した駐支ボゴモロフ大使は新疆經由十月五日モスクワに到着したが支那各方面では同大使のモスクワ行に對して絶大の期待をかけ二週間後モスクワより南京へ歸還の上は劃期的ソ支間の緊密なる提携が具體化するものと信じてゐる、即ち人民戰線派機關紙「救亡日報」は最近連日に亘つてソ聯が對支實力援助期待の論說を掲げ六日の論說に於て「ボゴモロフ氏歸還に當つては外蒙獨立宣言取消を期待する、ソ支不可條約は右の宣言取消によつて愈々完壁となる」と論じ更に七日には「山西が敵の手に落ちた場合は陝西の安全が保たれない、日本がソ支間の連絡線を確實に切斷するに至つた曉にはソ聯が日本に對し打撃を加へねばならぬ、然らばソ支兩國は將來の困難を免れ得るであらう」と強調したが「ソ聯は極大使團惠氏氏は支那記者に對し「ソ聯は極東集團完全保障を提唱するであらう」と述べ居り之等支那側のソ聯に實質的援助を期待する背後には支那亦化工作の具體的取極がソ支兩當局間に進められてゐることが充分に察せられボゴモロフ氏の南京歸任が内外の注目を集めてゐる。

▲ボ大使の歸國使命 上海(○) ボゴモロフ大使の歸國使命について上海に於ける外人筋の入手した情報によれば一日支戰局の急激なる變轉により外蒙新疆を通するソ支聯絡線遮斷の危機に

瀕したる事

一 現在の戦況よりすれば支那側は二ヶ月を支へ得ざる模様なるためソ聯の實力援助を急速に必要とする事
一 不可侵條約と関連する外蒙獨立取消問題の解決案

等を本國政府に進言し且つ政府がどの程度に支那を援助する仕方を確めんとするものと言はれ而して同大使の活躍により實力援助の第一歩として既に飛行機二百六十臺と飛行士若干名を給與するに決定、右飛行機は新疆經由蘭州に空輸する旨打電し來つた模様である。斯くてソ聯の電手は支那のスペイン化の道程に踏み込んだものと見られてゐるが右事實を裏書するが如く茲數日來南京蘭州間の飛行機の往復極めて頻繁となり本日申報は西安電として盛世才代表が五日夜上海より西安に到着近く蘭州に飛ぶ旨を報じてゐるが右はソ聯飛行機の支那輸送と重大關係あるものとされてゐる

支那海軍全滅

上海【二〇】(第三艦隊七日午後九時半發表) 支那事變發生以來支那海軍は我が海軍の威力に依り完全に逼滅を蒙りてゐるが其の徴力を擧げず自ら蠢動して我に敵對行爲を敢てせる爲め支那海軍旗艦として最新式を誇つた寧海を(はじめ我が海軍航空隊の擧撃により今や完膚無き迄に撃滅された、之に反し我が海軍は旗艦出雲を初め何等の損傷無く儼然として江上に勇姿を浮べてゐる、支那側の損傷左の通り

練習艦隊巡洋艦瑞陽(二、七五〇噸)は九月廿二日、廿三日の擧撃により大破し同しく巡洋艦通海(一、九〇〇噸)は八月半ば江陰で自沈せるものゝ如く第一艦隊巡洋艦海容(二、九五〇噸)は九月廿九日同じく江陰で我が海軍航空隊の擧撃により大破し同巡洋艦海容(二、

九五〇噸)は九月廿日江陰で我が海軍航空隊の擧撃により損傷を蒙り同じく巡洋艦寧海(二、四〇〇噸)は九月廿三日江陰で我が海軍航空隊の擧撃により大破し同しく北海(二、四〇〇噸)は九月廿二日江陰にて我が航空隊の擧撃により火災を起し同砲艦逸仙(一、五〇〇噸)は九月廿五日沙島にて我が海軍航空隊の爲め爆破炎上擧坐せり、十月一日我が海軍航空隊により再度擧撃同砲艦大同(八、五〇噸)は八月半ば江陰にて自沈せるものゝ如く同砲艦自強(一、〇〇〇噸)右に同じく、同砲艦鎮遠(三、九〇〇噸)は九月廿七日日魚門に於て擧撃沈没第二艦隊砲艦楚有(七、四五噸)は十月二日擧撃沈没、同砲艦永靖(六、〇〇噸)は十月一日江陰にて我が海軍航空隊の擧撃により大破擧坐、同砲艦民權(四、六〇噸)は十月三日擧撃され同砲艦鎮勝(九、三〇噸)は八月半ば江陰にて自沈せるものゝ如く同水雷艦湖鳳(九、六噸)は十月三日午前永安洲附近で海軍航空隊に於て大破せしめたり、海軍巡防處所屬砲艦勇勝(三、〇〇噸)は十月三日午前永安洲附近で擧撃大破、海軍測量局測量艦昭日(三、〇〇噸)は八月廿六日通州にて我が海軍軍艦により擧撃第四艦隊巡洋艦肇利(二、六〇噸)は九月十四日虎門に於て我が軍艦の砲撃により大破擧坐九月廿八日更に二回目の砲撃により大破せしめたり

帝國

野村大將對米放送

【二〇】(七) 暴支膺懲の皇軍は着々戦果を収めてゐるが學習院長海軍大將野村吉三郎氏は七日午前八時十五分から十五分間に亘り「事變に際し我國の立場を語る」との對米放送を行ひ皇軍の正義に基く行動を米國民に明示した

戰死將校氏名

【七日原隊發表】 〇〇方面に於ける戰闘で戰死せる將校左の如し

▲石井部隊

大尉 齋藤 博
少尉 稻垣 功
同 森下 保

▲永津部隊

見習士官 村上 左門
准尉 齋藤 興一
同 伊藤 一磨
少尉 藤田 公

▲増田部隊

同 高石サカタカ
中尉 木村 克巳
准尉 荒井元次郎

▲野中部隊

少佐 飯塚 徳次
▲富士井部隊

▲川並部隊

准尉 木全 春男

熱河省民獻金

【二〇】 七日友邦滿洲國熱河省圍場縣の廿萬民衆は東亞平和のために奮闘してゐる皇軍のため國防費の一端として八千四百六十七圓を送つて來た

親日通人から小佛像獻納

友邦通譯の一親日家からわがシヤム國駐在武官田村清中佐の手を通じ皇軍必勝のお守りとして小佛像四千八百體が贈られて來た、贈り主は暹羅の首都盤谷タラツトノイ街トムヤー・ハタジツチ氏同あか子夫人

古來暹羅には出征に際し佛像を身につける時は全軍禪尊の加護で必ず勝つといふ傳説があり今でも暹羅人は出征の時勿論外出の際にも小佛像を持つて歩く、自分は大正十一年十月東京で現在の妻あか子と結婚歸國したが今次事變に際して日本が多量の犠牲を拂ひ東

向動海外

派が英國の宣傳に乗ぜられて反日運動を展開せんとしつゝあるに鑑み七日ボース氏の名を以て印度サンチネタタンに在る詩聖タゴール翁、ワルダに在る聖雄マハトマ・ガンデー翁に宛て左の如き電報を發した

在京印度人 反日反對通告

【二〇】 大亞細亞主義の旗幟下に集ふラス・ビハリ・ボース氏以下在京印度人團は最近印度に於いて對英妥協派が英國の宣傳に乗ぜられて反日運動を展開せんとしつゝあるに鑑み七日ボース氏の名を以て印度サンチネタタンに在る詩聖タゴール翁、ワルダに在る聖雄マハトマ・ガンデー翁に宛て左の如き電報を發した

印度でも反日運動

カルカッタ【二〇】 印度に於ける對日感情は最近著しく惡化し經濟ボイコットを情は各種の反日運動が擡頭してゐるが國民議會派首領シヤアハラル・ネー氏以下の領袖の如き自ら反日運動の急先鋒に立ち印度政壇に對し盛んに排日ボイコット運動に参加協力方を要求聲援を擧げてゐる

齋藤大使ハル長官訪問

ワシントン【二〇】 ワシントン駐劄帝國大使齋藤博氏は七日午前國務省にハル國務長官を訪問會談を遂げた、齋藤大使は國務省長官後新聞記者團に對し次の如く語つた

米國財界冷靜

ニューヨーク【二〇】 ニューヨークタリ各紙はいづれも日本が全世界の論議にも拘らず斷乎所信に邁進する意向だとの東京電報及び來るべき聯盟太平洋會議案は遂に英米兩國の躊躇を克服したのだとのワシントン、ロンドン、ジュネーヴ各電報を大々的に掲げてゐるが六日の國務省聲明が結局何を意味するかについて穩健なもののから極端なものに至るまで解釋は區々に分れてゐる、財界では「具體的内容に乏し」とし冷靜な態度を持し某有力銀行家の如き日本の某實業家に對して次の様に忠告してゐる

對日經濟ボイコット論は財界では餘り聞

米國政府が今後如何なる道を執るかは主として日本軍の行動如何によらう、我々は日本軍が日米貿易を遂に崩壊せしむるが如き極めて徹底的な手段は選ばぬ様希望としてゐる

題にして居ないが國際情勢の悪化から一般に世界的軍備大擴張を豫想して飛行機株などは急騰を示してゐる。

米駐屯軍交替兵出發

サンフランシスコ【〇七】 米國陸軍海外派遣部隊總員一千三百三十二名は五日連送船グラント號でサンフランシスコ出發後、東に向つた。右は天津、布哇及び比島駐屯軍の交替兵であるがその中何名が天津に向ふかは發表されなかつた。

米總同盟ボイコット主張

デンヴァー【〇七】 米國労働總同盟(A.F.L.)の年次大會は七日からデンヴァーに於て開催されたが會長ウィリアム・グリーン氏は日貨ボイコットを主張、左の如く演説した。

我々は極東の事態に深甚な關心を有し紛争の終結に貢獻せんと欲するものである。労働總同盟は英國労働組合會議から日貨ボイコット共同戦線結成の提議を受けたが諸君は之に對して必らずや好意ある回答を發すると信ずる。

駐英支那大使館デマ放送

ロンドン【〇七】 ロンドン駐在支那大使館は各國の對日輿論の悪化に乗じて反日宣傳に大奮力を七日ロンドン通信を發表日本軍が毒瓦斯を使用したと稱し左の如きデマを放送した。

支那軍が最も頑強に抵抗してゐる上海戦線の羅店鎮地域に於て日本軍は十月四日の夜から翌五日夜にかけて毒瓦斯を使用したこと確實である、これが爲支那軍には眼を犯された者多く遂に數名の死者を出した。

英大使マニラへ

香港【〇七】 六日午後八時英國軍艦で香港に到着したヒューゲンセン大使は到着後直ちにカナダ汽船エムプレス・オウ・エ

シア駛に乗換へ七日正午發マニラに向ふ英、反日デモ參加者處罰

ロンドン【〇七】

九月廿三日午後十時日本大使館附近の反日デモを煽動し逮捕されたウィリアム・ベツビーなる機械工は公の秩序を紊したとの理由で罰金二鎊、別に今後一ヶ年間保證金として二十鎊を供託する様申渡された。尙反日デモ阻止の警官に抵抗した參加者五名逮捕された。獨、英の態度に憤慨

ベルリン【〇七】

ドイツ政府筋へ達した情報に依れば最近廣東機艦以來英國政府の態度強化し既に高射砲、飛行機等の積出しに着手したと傳へられるがドイツ政府は英國が又もやスペイン政府軍支持の場合と同じくソヴェト聯邦と共同戦線に立つものと斷定して頗る憤慨してゐるといはれる、而して英國の處置が英支の計畫的な反日デマにより誘導され而も反獨デマが巧妙に織りこまれてゐる事實に鑑み一日附ドイツ新聞紙は一齊にかかるデマ報道反駁の強硬記事を掲げた。

十月八日

天津軍軍律軍罰公布

天津【〇八】(天津軍司令部發表) 天津軍に於ては嚴に日本軍に對する反逆開闢行爲取締に關し布告を發しありしところ今般この種行爲の尙發生するに鑑み自衛上具體的に規定する必要があるを認め左記の如く軍律、軍罰令を公布する事となれり。

△天津軍軍律

第一條 本軍律は日本軍作戦地域内又は兵站地域内にある帝國臣民以外の人民に適用す。

第二條 左に掲げたる行爲を爲したる者は軍罰に處す。

一 日本軍に對する反逆行爲

二 問諜その他日本軍の安全を害し又は敵に軍事上の利益を與ふる行爲。

第三條

前條の行爲を教唆、補助又は陰謀豫備未遂も又これを罰す。但し情狀により罰を減刑又は免除する事を得。

第四條

前二條の行爲を爲す者、發覺せざる前自首したる者はその罪を減刑又は免除す。

△天津軍軍罰令

第一條 本令は天津軍の軍律を犯したる者に適用す。

第二條

軍罰を分ちて死、廢禁、追放、科料、沒收とす。

第三條

死は銃殺とする。

第四條

廢禁は一月以上とす、囚禁場に拘置し定役に服せしむ。

第五條

追放は一年以上の期間一定地域外に拘束す。

第六條 科料は一圓以上、一千元以下とす、科料を完納する事能はざる時は監禁の期間を定め之を言ひ渡すべし。

第七條

沒收は他の軍罰に之を併科す。犯行を組成して犯行の用に供し又は犯行より生じたるものは之を沒收す。

△軍律軍罰令公布

天津【〇八】 天津軍に於ては嚴に日本軍に對する反逆開闢行爲取締に關し布告を發しありしところ今般この種行爲の尙發生するに鑑み自衛上具體的に規定する必要があるを認め左記の如く軍律、軍罰令を公布する事となれり。

一 日本軍に對する反逆行爲

二 問諜その他日本軍の安全を害し又は敵に軍事上の利益を與ふる行爲。

第三條

前條の行爲を教唆、補助又は陰謀豫備未遂も又これを罰す。但し情狀により罰を減刑又は免除する事を得。

第四條

前二條の行爲を爲す者、發覺せざる前自首したる者はその罪を減刑又は免除す。

△天津軍軍罰令

第一條 本令は天津軍の軍律を犯したる者に適用す。

第二條

軍罰を分ちて死、廢禁、追放、科料、沒收とす。

第三條

死は銃殺とする。

破壁され城内望樓の櫓は朽ち果てゐる。住民は支那軍閥の苛斂誅求に苦しみ其の日々の苦しい生計を營み皇軍の支那軍閥を擊破しての入城を心から歡迎してゐる。皇軍の入城により朱德一派の共產黨の貼付した共產宣傳ビラ及び守土抗日等の排日ビラは全部剥ぎ取られた。

行縣爆擊

〇〇【〇八】 八日わが〇〇機は山西方面原平鎮南方にある敵の據點忻縣を爆撃集結中の敵の大部隊及び各要所に大打撃を與へ無事歸還した。

内蒙軍武川占領

平地泉【〇八】 内蒙軍の精悍なる騎兵は八日一部を以て歸綏東方の要地旗下營子に據る舊東北軍第六師を擊破歸綏北方の武川を占領した。又西蒙古中公旗王の率ゐる保安隊は内蒙軍と協力包頭北方三十里の地點陽陽の線を確保引續き進撃中である。平地泉陷落當時一時陝西方面に逃げた傅作義は再び引返して綏遠軍を督戦してゐる。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

平魯占領

平魯【〇八】 山西の高原地帯に神出鬼没の進撃を續けて居る我が部隊は八日午後二時山西軍の要衝平魯を攻陥し之を確保した。

の間に火蓋が切られたが我軍は敵の機先を封じ直に之に猛攻撃を加へ激戦四時間の後午後一時頃敵を完全に潰走せしめた

新樂【二〇】長阜安より平漢線西部地區を南進攻撃中の我が〇〇部隊主力は七日午前七時〇〇分出發西南方高地を北上中の第七十七師其他約一萬の敵に對し午前九時より日没に至るまで猛烈なる銃砲火を浴せて敵に殲滅的打撃を與へ我軍は石家莊西北地區に於て徹底的大勝を得て爾後の行動を頗る有利ならしめるに至つた

天津【二〇】天津軍司令部午後零時廿分發表 平漢線西方地區を前進中の我が部隊は昨七日夕平山線の北方滹沱河左岸地區にありし凡そ二ヶ師の敵を攻撃之に大打撃を與へたり

▲石家莊敵陣と對峙 新樂【二〇】平山及び靈壽の兩縣を屬する第一線部隊は敗走する敵を急追して南下し八日早曉既に滹沱河の線に進出同河右岸に蜿蜒と連る敵の堅固石家莊陣地と河を隔て對峙中である

正定占領

▲正定城占領 天津【二〇】正定城は石家莊の前陣地として滹沱河を背後にした出城であり、保定より大きく堅固な城壁に圍繞せられ石家莊前陣地防禦陣として屈強なる戰略的要衝である、人口凡二萬餘城廓は方一里四方城壁の高さ十四米、幅六米に達する、城外の陣地は主として北側に構築され幅二乃至三米の水濠が城壁外に無數に掘りめぐらされてゐる、敵の督戰隊は城壁内にあつて前方陣地を監視してゐる

新樂【二〇】我が黒石部隊の騎甲列車は八日午前二時新安に達し同驛を完全に占領南方凡そ三軒の破壊されたレールの修

理を開始この附近は深い霧がたちこめてゐた、午前八時〇〇分附近砲兵陣地から轟然たる砲聲起ると共に正定攻撃の火蓋が切つて落され續いて〇〇地點からの猛烈な砲撃が開始された

新樂【二〇】正定攻撃のため南下した我が第一線部隊は八日午前八時總攻撃を開始河北平原のしどまを破つて轟き渡る砲聲を合圖に第一線の神田、岡本、長谷川の三部隊はそれ〇〇正定城目ざして北方東北方及び東方の三方面より一齊に攻撃前進を開始し敵の前線據点を片々端から踏み潰して突進午前九時早くも外壕の線に肉迫正定城の陥落は既に目前に迫つた

新樂【二〇】正定城の外壕は幅二米餘り深さ四米、城壁の外壁を蜿蜒と繞る敵の防禦主陣地を外壕の直ぐ後方には數條に亘る散兵壕及びこれを繋ぐ後方壕が網の目の如く構築され要所々々には重火器の掩蓋銃坐があつて我兵が肉迫し來れば側防機銃の威力を發揮せんとするが炯眼なる我が軍火器隊は片々端から之を發見十字火を浴せて潰滅せしめた

新樂【二〇】午前十五時五十分正定城壁東方の一角に取つた岡本【二〇】部隊の決死隊及び西北角に突入した神田部隊は目下城壁下に於て凄壯な白兵戦を展開し敵は青龍刀銃剣を振舞ひて抵抗してゐるが我將兵は何れも肉弾を以て之に應酬接戦しつゝあり、我砲手亦後方より城内砲撃中である

新樂【二〇】岡本部隊は午前十五時五十分正定の城壁東北の一角を占據し城頭高く日章旗を翻した

天津【二〇】軍司令部午後零時五十分發表 平漢線方面に於ては本朝午前十五時五十分岡本【二〇】部隊は正定城東北角を占領續いて神田、長谷川兩部隊は北側及び東側の城壁を占領せり

新樂【二〇】我が軍は引續き城内外の殘敵を掃蕩中、敵は算を亂し南方に潰走中

新樂【二〇】正定城は中心地帯の一部に街があるのみで城内でも街の周りが畑になつて居り敵は街の外側に在つて陣地を構築し頑強に抵抗してゐたが我が地上部隊の攻撃と城壁上からの猛射を浴び午後四時四十分頃より漸次退却を開始した

新樂【二〇】正定の敵は第百十一師獨立第廿六旅を主力とする中央軍と雜軍との混合部隊なるものゝ如く背後滹沱河を控へて文字通り背水の陣を布いて居り頑強に抵抗したが今朝我が軍の猛射を集中されて徹底的に打ちのめされ早くも西南方に退却を開始せるも所詮我が追撃隊に射たるゝか溺死するかの外なく全軍を擧げて全滅せんとしてゐる

天津【二〇】軍司令部午後七時十五分發表 八日午後における平漢線方面における戰況左の如し

一 本日午後一時頃頑強なる敵の抵抗を排除し砲兵の支援の下に神田部隊は北門および城壁の西北角を、岡本部隊は西南角を占領せり

二 六時過ぎ我が部隊は正定城を占領しその南方地區において敵に大打撃を與へたり

▲正定縣占據 新樂【二〇】神田部隊は正定西北方一軒の正定驛に據る敵を攻撃正午頃同驛一帯を占領しつつ間もなく城壁西北角を攻撃し〇〇砲の協力を得て西北角に突撃路を作りドットばかり突入西北角一帯を占據した

敗走兵追撃 天津【二〇】我が空軍部隊は本朝より開始された地上部隊の石家莊前陣地攻撃に呼應し午前八時敵主陣地たる正定陣地

に猛烈なる爆撃を敢行すると同時に元氏(石家莊南方約八軒東南方沙河の鐵橋を空爆してこれを粉碎したが午後も引續き出動敵主力の退却を絶つべく連續爆撃を加へつゝある

天津【二〇】我飛行隊は八日朝石家莊の南方約十里にある沙河の鐵橋を爆破せり

新樂【二〇】午後六時正定城は我が軍の手に歸し目下殘敵を掃蕩中で敵は平漢線に沿ひ雪崩を打つて潰走してゐるが敵の唯一の退路である滹沱河の鐵橋は既に破壊されてゐるので全く袋の鼠となり急追する我が軍のため道路上に屍體累々として居り河を渡らんとして溺死する者算なく殆んど全滅に瀕した

〇〇【二〇】八日午後正定より敗走中の敵の部隊を殲滅すべく篠原部隊の〇〇機は正定より東へ進み石家莊の西廿軒正太線上の獲鹿附近を爆撃沙河を渡つて退却してゐた敵の大部隊を潰滅した、又遼寧部隊の〇〇機も午後四時半安平西方の部落に敵部隊を發見之に猛烈なる爆撃を敢行敵に多大の損害を與へた

沙河鐵橋再爆撃 〇〇【二〇】八日午後二時〇〇機據地を出發したわが〇〇機は平漢線沙河の大鐵橋を再度爆撃し之を破壊した

支那軍石家莊死守を期す 新樂【二〇】正定攻勢戦も僅か半日で我軍の殲滅的大勝に歸し第一線部隊は何れも既に滹沱河左岸地區へ進出、愈々平山より石家莊に至る敵主陣地と河を隔て直接對峙するに至つた、滹沱河は河幅三百米、水深七八尺にして渡渉せんとするも水深胸に達し敵が力に恃み天然の要害であり且その背後には保定圍城以後我が攻撃に備へ晝夜兼行で補強工事を急ぎ完

壁を期した敵の防禦陣地がある、確報によると敵は石家莊を最後の戦に死守するため中央軍の精銳約三箇師を新たに南方より最前線に増援し北支全線の運命を賭して我が總攻撃に敢然反撃を企てんとしてを河北の野に戦機は刻々熟しつゝある

程潜が總司令

天津【二〇】石家莊の敵主陣地は西は平山縣より東は安平に至る滹沱河の南岸に構築され凡そ卅里の長さに亘る堅固な塹壕これに據る敵は廿數箇師凡そ廿餘萬の兵力を擁して北支戰線に於ける打撃力敵の汚名を一舉に挽回すべく頑強な抵抗を續けたが此の會戰の重要性は實に涿州保定の大戦にも匹敵すべきものである、而かも其の陣地の規模兵數に於いては正に涿州、保定のそれよりも大仕掛けなものである、尙ほ廿餘萬の大兵指揮には參謀總長程潜が當つてゐるとも云はれ又同軍の現地直接指導には劉峙が當つてゐると言はれてゐる

▲敵機進退 〇〇【二〇】正定八日午後五時十分敵の偵察機一臺が南方から我が〇〇線上砲兵陣地上空に飛來したが我が高射砲機關銃の猛射を浴びて周章狼狽機首を轉して南方に遁走した

新樂【二〇】八日午後五時突如輕爆撃機と覺し敵機二機新樂を空襲し來たり約二千五百米の上空から爆彈二個を落したのが全部を外れ我が方に損害なく〇〇砲の一齊射撃と我が飛行機の追撃に忽ち南方に姿を晦ました

支 南 中

市街逆襲軍撃退 上海【二〇】(第三艦隊報道) 班午前十一時發表 陸戰隊は南北、滬甯線以東の敵を

上海 戦況

大半掃蕩し北方越界路を完全に確保せるが昨夜深更三義里方面の戦線に對し支那軍は砲撃と相呼應して猛烈に逆襲し來つたが佐野部隊は之れを過激激戰約一時間の後これに大打撃を與へて撃退した

上海(○) 双十節を前に開北の敵大部隊は松滬沿線の察漢を計らんとし三義里方面と呼應し師部隊前面に於ても昨夜九時夜陰に乘じて笛と大鼓の鳴物入で逆襲し來つたが土師部隊は之を二十米前方まで寄せつけた後松滬線廣東街踏切地點に於て過激激戰大打撃を與へて撃退した

上海(○) 午前十時五分海軍機〇機は密雲深き開北上空に現れ商務印書館、北停車場等の敵陣地に猛烈な爆撃を反覆敢行した

▲秋雨に戰役僚友の通夜 上海(○) 秋雨しど肌寒い八日夜陸戰隊佐野、土師兩部隊は北四川路占領の露と消えた將兵の英靈を弔ふ爲め心ばかりの御通夜を行つた、夕暗と共に敵迫撃砲の音を耳の底に聞きながら幽明境を異にした戰友の戦功を讃へその面影を偲んで一夜を明かした、英靈に捧ぐ佐野師長の吟詠一句
手向草土師師長の詠草一首
つはものゝ御靈弔ひしじみと
北四川路に秋雨を降る

浦東攻襲 上海(○) 浦東の敵砲兵は八日午前零時五十分突如砲撃を加へ來つたので我が江上艦艇は一齊に砲門を開き之に應戦砲聲眼々として暗夜の雨空を震はせてゐたが午前一時頃に至り我が艦艇の猛砲撃に敵は漸く沈黙した

上海(○) (第三艦隊報道班午前十一時

發表) 昨夜深更浦東側の敵は再び虹口地區に對し不法射撃を行ひし爲め江上艦艇は一齊に反撃を加へて制壓せり

上海(○) 松永航空兵曹長指揮の海軍航空隊〇機は本日午後五時より約一時間半に亘り秋雨降る夕闇を衝いて浦東の敵砲兵陣地に反覆爆撃を加へた

上海(○) 浦東の敵砲兵は午後七時再び虹口方面を目標に砲撃を加へ來つたので我艦艇は直ちにこれに應じ猛烈な砲火を交へてゐる

張家村、王家灣占據 上海(○) (午後五時〇〇報道部發表) 羅店鎮方面に於ける我が〇〇部隊は本朝來前日に引續き攻撃を續行中にして安達灣間兩部隊は張家村、王家灣、北灣溝附近の敵陣地を奪取し更に西方に向ひ猛攻中なり

上海(○) 松尾道雄部隊長麾下の海軍航空隊は八日午前九時午後五時の二回に亘り垂れ幕める暗雲を衝いて陸軍作戦と協力し大場鎮江灣鎮の敵陣上空三百米の低空飛行を爲し敵の心膽を寒かしめる大爆撃を敢行又一部は陸戰隊の戦闘と相呼應し四回に亘り開北方面の敵陣地に對し猛烈なる爆撃を加へ多大の効果を收めた

蔡廷楷上海戦線に 上海(○) 今次事變に再び抗日英雄に祭り上げられた前上海事變の敵將蔡廷楷は數日前香港より南京に至り蔣介石と種々打合せを爲した上この程上海戦線に來着敵戰の地に於て再び軍の指揮に當る事となつた

支那軍損害

【○】(午後零時廿分陸軍省發表) 上海方面に陸軍の上陸以來敵に與へたる損害中十月五日頃までに判明せるもの左の如し

一 我軍の收容せる
△敵遺棄屍體 五六、七六七
△捕虜 五八〇

一 我軍の回復せる
△機關銃 四八二
△小銃 三、一四七

南支情勢

英國水兵無事 上海(○) 殘された唯一の軍用線粵漢鐵路に對する我が海軍航空部隊の數次に亘る爆撃は國民政府を極度に困惑せしめ遂に粵漢線は湖南、廣東省境に於て數ヶ所損破され交通杜絶するに至つた事實を正式に承認し、之を爲六日朝九輛連結の特別列車に便乗し漢口を出發廣東經由香港引揚げ中の英國軍艦ケーブ・タウン號乗組水兵二百五十名も七日夜九時廿分長沙を通過したが豫定通り廣東省は不可能で引返す外なきものと見られてゐる

香港(○) 粵漢線爆撃で去る六日漢口を發つた英國軍艦ケーブ・タウン乗組將兵二百五十名の安否が氣遣はれてゐたが支那側に達した情報によれば今八日一行は無事廣東の北百哩の英艦に到着南下中で九日廣東着の模様である

香港港務所布告 香港(○) 香港港務所は八日次の如き布告を發した

英國汽船の船長は外國の武裝せる艦船のため停船を命ぜられ又隨檢されたる場合は運賃なく無條をもつて香港警備の英國艦隊司令長官に報告すべし

空襲

白雲飛行場爆撃 上海(○) (第三艦隊報道班午後十時發表) 海軍航空隊は本日午前十時密雲に閉された廣東白雲飛行場を空襲し折柄地表面一帯を蔽ふ積雲中より奇襲爆撃を敢行し聯合及び格納庫を爆破し更に飛行場西隅の堆土に圍まれた火藥庫と覺しきものを爆撃すれば同庫は火煙天に押し大音響と共に爆破せり、この日場内に敵機を見ず我を逸え撃たんとするものもなく我機は悠々爆撃を敢行せる後全機無事歸着せり

株州爆撃 〇〇(○) 八日〇〇海軍航空隊の〇〇機は杉少佐指揮の下に午前九時半勇躍敵地を出發し長驅粵漢線株州の兵工廠、製鐵所、鐵橋及び鐵路を爆撃、午後五時十五分無事歸還した、株州は長沙南方四十軒粵漢線兩線の分岐點にある重要都市でこの同地方は天候險惡雲低く垂れ非常な難航であつたが手練の海軍機は湘江沿ひに午後一時四十分頃株州上空に現はれ懸天候と戦ひつた六分間の低空飛行を敢行し市街の北側にある製鐵所四棟のうち一棟を完全に爆破し他の三棟に甚大なる損害を與へ更に市街の南方十五軒の綠口鐵橋と南方三軒の地點にある鐵橋を爆破した上鐵路數ヶ所を破壊したが兵工廠は經費不足のため工事を中止し廣大な敷地のみであつたので爆撃を行はず悠々敵上空を旋回しつて歸途に就いた

津浦線爆撃 上海(○) (第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊は八日津浦線の要地泰安、大汶口、兗州(舊名濰縣)濟寧、張店附近の各驛間及び各驛にある軍機輸送貨車列

車、機關車及び鐵道轉轍部等を爆撃大破せり、又一部は江陰附近において水雷艇一隻を爆撃大破せり

不時着機敵前救助 〇〇(○) 南支沿岸特に廣東に對する我が海軍の精銳の爆撃は〇〇基地の原有部隊に母艦〇〇の精銳を加へて更に一段と威力を發揮し十月六日廣東市近郊黃埔江虎門附近の敵海軍各施設は勿論粵漢線にも猛襲を加へて居るが七日朝基地發の海軍機〇〇臺は珠江下流デルタ地帯を縱横し貫く分流へ逃走潛伏せる敵砲艦を偵察爆撃中その一番機(隊長船田中尉、岸崎三等兵曹乗組)はタンクに敵彈を受けて支流の〇〇地點に不時着淺瀬に乗り上げフロートを上向けに顛覆したまゝ二百米を隔てた兩岸の堤防から敵のため猛射を浴せられ搭乗者の生命は風前の灯となつた、遑早くこれを發見した中尾虎吉兵曹長の二番機(三宅秀吉三等兵曹同乗)は三番機をして基地に急報せしめる一方自からは戰友の危急を救ふべく直ちに着水せんとしたが淺瀬のため果すに及ばず附近を旋回兩岸の敵に機銃の掃射を加へこれを牽制しつつ機會を待つ事約一時間漸く遭難機の傍らに決死の着水を敢行した、この時敵は兩岸より再び猛射を浴せ來つたので中尾兵曹長は機銃でこれに應射制壓すべく最後の一彈まで射ちつゝ死なば諸共と愛機に片手をかけて頭だけ水面に浮き沈みして居る隊長船田中尉と岸崎三等兵曹を自機に收容歸還した

全支を三戰區に分つ 香港(○) 茲一週間來北支上海戦線に於ける支那軍の不利なる形勢に鑑み中央軍は全面的に交戦陣容の建直しの必要に迫られ蔣介石

府政民國

總司令の下に全國を南中北と三戰區に分ち南戰區指揮官には軍政部長何應欽が任命され何は既に廣東省に入つたと云はれる、廣州行營は近く廢止され何應欽の下に南戰區參謀軍事最高機關を設置し我軍のため敗色熾然たる廣東軍の陣容建直しを急遽に行ひ李宗仁、余漢謀をして之を輔佐せしめるものと見られる、尙之がため南京某軍事機關の職員は近く廣東に移動準備中である

新銳機二百臺購入

上海【三〇】 我が空軍の威力に粉碎された敵空軍はたゞ申請的に時々飛翔するのみで既にその戰意を喪失してゐるが南京政府は之が再建を行ふ爲め七日新銳機二百臺を輸入し「勇敢なる空の勇士の奮闘を望む」旨の通達をなし士氣鼓舞せる飛行士等に最後の轉機を加へてゐる

張自忠の自殺要求

上海【三〇】 前天津張市長自忠は蔣介石の命を待つべく目下南京に於て保護監禁中で張の運命が決定するものゝ數日の中と見られるが七日夜上海抗敵後援會は「張自忠は敵に内應して民國に危害を與へしものでその罪は銃殺に値する、よつて治罪法に照らし速に處斷あり」と軍法執行總監宛て電請した

支那幣制動搖

【三〇】 信すべき筋への情報に依れば國民政府財政部は廣東の豪券を初め太平洋廣西紙幣、雲南新舊兩紙幣の法貨に對する兌換率を發表したがその骨子は法貨一元に對し

- 豪券 一元四四
- 太平洋券 一元二〇
- 廣西紙幣 二元
- 雲南新紙幣 二元
- 同 舊紙幣 十元

右の如くであつてこの主要目的は疊に中

中央政府がこれ等地方の紙幣を回收せんとして兌換率を決定したの同一趣旨に基くもので最近の支那事變進展に伴ひ軍隊の異動甚しくこれ等地方紙幣が上海各地に流用される結果支那の幣制根本が動搖を來したことを如實に立證したものとみてゐる



松井最高指揮官聲明

上海【三〇】 (八日午後五時) 〇〇報道部發表 松井陸軍最高指揮官は本日午後五時左の如き聲明を發表せり

△聲明

本職大命を拜して關外征虜の重責を負ひ量に江南の地に上陸せり、爾來軍の戰力漸く充實し降魔の利劍は今や鞘を放れてその神威を發揮せん、軍の使命は日本政府聲明の趣旨に基づき我が權益並に居留民の保護を全うすると共に南京政府及び暴民支那軍を膺懲しその赤色勢力を有合せる拜外抗日政策を一掃せしめ以て明朗なる東亞平和の基礎を確立するにあり、作戰地方無辜の民衆に對しては憐憫切なるものあり、即ち軍は素より一般民衆を敵とせずと雖も苟も我に抵抗加害するものはその軍民の何たるを問はずす毫も假釋すること無かるべし、既に兵亂の災禍に遭ひ或は生命財産の脅威を受けつゝある諸外國官民に對しては同情眞に禁ずる能はざるものあり、列國權益に對しては最善の努力を以て之を尊重保護し寸毫も犯す所なし、日本軍は克く仁、克く威、海陸一致し誓つて江南の妖雲を拂掃すべく和平の暁天を望むるの日に過ぎにあらば本職の確信する所なり

昭和十二年十月八日

上海方面陸軍最高指揮官

陸軍大將 松井 石根

松井最高指揮官中國人に告ぐ

上海【三〇】 次で松井大將は「中華民國人士に告ぐ」と題し左の談話を發表した

一 最近北支事變の勃發と共に日支間の感情頗る激發し勢の赴くところ遂に戰線を擴大して正に東亞百年の危局を招來せんとしつゝあるは兩國のために寔に遺憾に堪へない、この時に當り余は中國官民が夙に内外の情勢を靜觀大觀し東亞の道義に立寄り再三三省せんことを廣く朝野の人士に望み次第である獨善自己に陶醉して日本の實力を輕視し或は赤化勢力と苟合してその存在を殆うし更に又民族復讐運動のため排日抗日を力説して國論統一、政權強化の具に供する等の如きは正に國際道徳の破損であり東洋平和の擲亂である、諸子が口を開けば云はんとする「打倒日本」が假に實現し得たりとしてそれで中國五民族が幸福に生存し得ると思はるるか、こんな見易い道理をさへ認識し得ない筈はないのであるが之を口にするを得ない狀態に置かれてゐるのは實に嘆はしく思ふ、余が諸子の反省を望むのは實にこの點である、嘗て民國創立の先哲孫逸仙氏が中國の復興と共に常に東亞の平和を念願努力した事實を想起する必要がある

二 日本が眞に庶幾しある所は日中の提携であつて之が眞に東洋平和を招來する大道なると確信する、然しながら中國朝野の思想乃至對日感情が現在の如くならんか遺憾ながらその排日抗日運動を根絶し今次事變の如き不祥事發生の根因を排除するの要がある、軍の目的は茲にあるに外ならぬ、皇軍は容易く動くべきではないが然しその一度起たんか徹底的に敵を擊滅し出師の目的を達成せんとするのが吾人の信條である、軍の目標とするところは南京政府

と抗日軍隊であつて一般民衆を作戰の對照とする考へは毛頭無い、即ち從來南京軍閥政權の扶植に狂奔し來つた支那官民が既往の迷夢から覺醒して正常に還る可き機は來たのだ、即ち眞に東洋平和の爲めに任せんとする者に對しては軍は相携へて喜んで東亞の大業に従ふに吝かでない、然し乍ら若し我未だ惡夢に迷ひて我に抵抗し或は我が行動を妨害する者あらば何等の假藉なく斷乎之れを膺懲するの已むを得ないところである、無辜の一般大衆中直接戰火に遭ひ或は生命財産の危險に曝される者に對しては余は深く同情を表すると共に諸子がこの際何等流言に惑はされる事なく須らく帝國軍隊に信頼して暫く戰亂の圈外に在らん事を希望する

三 作戰地方の農民諸君は恰も五穀成就の收穫期に際し乍ら自己安住の地を離れて生業を休止するが如きは正に天地の惠澤に應へざるものであつて余は深く遺憾に思ふところである、又軍は疊に農家に殘れる穀類を一部徴用したところもあるが當時住民不在の爲直接交渉する相手なく已むなく今日に及んでゐる、之等徴用品に對する代價は欣然軍に於て支拂ふ可き事を欲しその機會の來るのを待つて居る次第である、敵意なき民衆に對して軍は何等含むところなきは前述べの通りであつて寧ろ進んでその安全を保障し生業を保護すべきは夙夜余の願念するところである

兩參與官香取島へ

【三〇】 陸軍參與官比佐昌平氏は陸相代理として、また海軍參與官岸田正記氏は

海相代理として八日香取廣島兩神宮に於て行はれる國運隆昌、皇軍優勝祈願祭に參列した

戰死將校氏名

【八日原隊發表】 上海方面に於ける戰死將校氏名左の如し

- ▲谷川部隊 大尉 加増 利坦
- ▲大島部隊 騎兵准尉 須田 藤吉
- ▲八日原隊發表 〇〇方面に於ける戰死將校氏名左の如し
- ▲猪木部隊 騎兵少尉 鶴野 寛一
- ▲中西部隊 少尉 佐々木武雄

國民支援

競馬協會獻金

【三〇】 日本競馬會では時局に鑑み今秋季以後の各競馬場に於ける競馬開闢中各日共そのうち一競走を「馬事國防獻金競走」とする旨八日發表した、このレースは勝馬投票券の賣得歩合金額から政府納付金を控除した金額全部を陸軍省に獻金するものであるが小倉競馬及び中山競馬では今日以後毎日第八競走をこの獻金レースとすることになった

國防義勇側軍隊長渡支

【三〇】 八日午後五時上海に向けて出帆した日華連絡船長崎丸で國防義勇側軍隊長一等飛行士藤原延氏が渡支したが同氏は語る

民間飛行士として側面からお手傳ひ申上げた、念願から取敢へずサイドカーを携へ戰場の連絡係として皇軍のお使をしたる傍ら新聞通信社の原稿輸送などしたいと考へてゐます、現地の都合で續々義勇側隊員を繰出す計畫ですが吾々も挺身國策の實現に當らねばならぬ時と考へてゐます

哲學會皇軍感謝決議

【〇〇】哲學會所管日本語學振興委員會主催の哲學會は七日より文部省に於て開會中されたが八日安井文相も出席し研究發表の後北支及び上海に於て奮戦中の皇軍に對し感謝の意を表明する決議をなし植田閣東軍司令官、寺内司令官松井司令官宛各電報、長谷川司令官宛書狀を以て左の感謝文を送つた

皇軍の安危を擔ひ千辛萬苦健闘せらるゝ各位の御勞苦を衷心より感謝す、我等も一意思、學問を通じて光輝ある國體の顯現に邁進しつゝあり、彌々御奮戰必勝を祈る

日米米穀輸入金

【〇〇】ロンドン財界の有力者で目下帝國ホテルに滞在中のボルトガル人セルヂ・エム・ルビンスタイン・デ・ロヴェロ氏は八日午後登壇代議士に伴はれ陸軍省を訪れ「日本軍の奮闘振りに感服してゐる、自分は日本の親友として日本の隆盛を祈つて止まない、日本は東洋の安定勢力としてよくその使命を遂せられんことを祈る」として恤兵金として金一千圓を寄贈した

海外動向

カナダに日貨排斥の聲
オタワ【〇〇】英本國の反日氣運に對し從來カナダ人は一般に冷淡であつたが勞働組合方面では漸次日貨ボイコット説が擡頭し始め

カナダ勞働會議議長P・M・ドレーバー氏の如きは八日カナダ勞働者に日貨ボイコットの勸説して次の如き認識不足の議論を吐いた
余はカナダ勞働者が日貨をボイコットすること及びカナダ政府が法律を以て

日本向けカナダ品輸出就中軍需品原料の輸出禁止を圖るやう要する、英國勞働評議會は日本軍の空襲を非難した之余も之に賛成だ、又米國勞働總同盟も英國勞働界と共同戦線を張る様式だ

金米戰爭防止聯盟及對決議

【〇〇】五日のルーヴエルト大統領演説及び日支問題に關する六日の國務省聲明については今尙盛んに賛否兩論が聞はれてゐるが金米戰爭防止聯盟は八日ニューヨークに於ける年次大會に於て日貨ボイコットの斷然反對を表明左の決議を採擇した

本大會は日貨ボイコットの提案を以て極東の事態は改善せざるのみか寧ろ之を惡化するものとしてこれに反對を表明す

米上院議員對日干涉反對

【〇〇】日支問題に對する米國政府今後行動は内外から齊しく注目されてゐるが當地の有力紙フィラデルフィア・インクワイアラーは米國上院議員全部に對し

米國の聯盟協力乃至對日積極的干涉に賛成するや
八日迄に五十一人から回答が到着した、最終結果は追て全部整理の上發表される筈だが八日迄に到着した五十一票の内譯は大體三對一の壓倒的多數で對日干涉反對派が優勢を示してゐる

ウィチタ(カンサス州)【〇〇】モンタナ州選出民主黨上院議員バートン・ウィチタ氏は八日ウィチタに於て日貨ボイコット運動に對し反對を聲明左の如く述べた
日貨ボイコットは米國を第二の世界大戰に捲込むものである、萬一米國が斯かる措置を執るとすれば日本は當然報復手段に訴ふべく結局米國の景氣回復が遲延することになるだけだ

華府でも毒瓦斯使用のデマ

【〇〇】在ワシントン支那大使館は八日又も聲明を發し日本軍が毒瓦斯を使用したとデマを飛ばした

上海戰線維多利亞方面に於て支那軍の頑強な抵抗に窮した日本軍は遂に毒瓦斯を使用し六日の戰闘では支那兵五十名がその被害を受けた、日本軍は毒瓦斯に催涙瓦斯を混用カムフラージュして使用してゐる

ソ聯の對支援助益々露骨

【〇〇】不可侵條約締結を契機としてソ聯の對支援助は益々露骨さを加へつゝあるが最近判明せる所によれば一駐支ソ聯大使館付武官レビン少將

は南京に於て蔣介石と數次に亘る密談を遂げた後去る二日蕪湖飛行場に待機せるソ聯飛行機にて蘭州新疆經由本國に急行した、國民政府は從來甘肅省蘭州を以て新疆方面よりするソ聯の赤化防止中心地點として赤化勢力の東漸防止に必死となつてゐたが最近では情勢全く一變し同地は最重要のソ聯連絡地として兩國の軍人外交官政治家の往來頻繁を極め蘭州飛行場にはソ支兩國の飛行機が常に發着してゐる

一上海にあつたソ聯支那通信樞樞總局は國民政府の要求により去る四日南京に移轉を了つたが特にモスクワ及びソ聯極東各地との間に無線通信の特許を得てゐる
等の事實あり右の外ソ聯陸軍將校の既に支那に到着せるもの及び目下支那へ輸送中にあるもの多數ありと云はれ事態は正に往年の聯ソ時代に彷彿たるものがあるに至つた
ボ大使一週間に歸來

ニューヨーク【〇〇】八日ニューヨークに達したAP南京電報によれば南京駐在ソ聯大使館は疊に空路モスクワへ歸還したボゴモロフ大使は大使館付武官レビン少將を從へ一週間以内に南京に歸來する豫定なる旨發表した、ボゴモロフ大使及びレビン武官歸國の使命については大使館當局は言明を避けたが對支軍事援助に關係ありやとの質問に對し特に否定せず暗黙裡にこれを肯定した

印度學生母國に反省を促す

【〇〇】最近インドに於て國民會議派領袖ジャワハル・ネーロ氏を中心とする反日運動が熾々なるもので日本の正義を知る在京インド人留學生は憤激約四十名が會合を開き諷れる祖國の蒙を辱くべく決議し八日左の如き電報をネーロ氏宛打電した

在京學生は印度國民會議派の反日的行動に嚴重に抗議す、我々は日印親善と印度の利益のために政策の變更を衷心より要請する

十月九日

平綏戰況

北支

平綏戰況

平綏戰況

平綏戰況

平綏戰況

平綏戰況

國が指揮に當つてゐたことが判明した、この戰闘に於て我が方の處置品は野砲一門、山砲四門重機銃聯合せて五十挺、自動車五十臺である、戰場に遺棄せる敵の屍體は約四百に達し激戦の跡を偲ばせるものがある

右玉入城

右玉【〇〇】八日平營の古城を確保した長谷川、中島、吉富の快速部隊は長城線に沿ふ山岳地帯の支那軍を殺虎口方面に壓迫するため九日拂拂平營城を出發して北上を越へ谷を渡りその快足を利用して八十軒の強行軍をなし九日午後一時四十分右玉縣城に入城した、右玉縣城の支那民衆は日章旗を戸毎に掲げ快足部隊の入城を歡迎してゐる、尙快足部隊の先遣部隊は殺虎口の長城線を越へ涼城の縣城を確保し城頭高く日章旗を翻した、一方門蒙軍は平綏線旗幟下營及び武川より綏遠の堅陣に據る支那軍に肉迫しつゝある

涼城占領

右玉【〇〇】快速部隊の先遣部隊は殺虎口の長城線を越へ涼城の縣城を確保し城頭高く日章旗を翻した、一方門蒙軍は旗幟下營及び武川より綏遠の堅陣に據る支那軍に肉迫しつゝある

運河軍用船爆撃

〇〇【〇〇】九日午後三時頃〇〇を出發した我が〇〇機は山東省西部を流れる運河の敵退却狀を偵察すべく臨清南方館陶、大名の上空に至り折から南下中の敵小艇軍用船百餘隻に對して爆撃を敢行之を爆破した

平漢戰況

平漢戰況

平漢戰況

平漢戰況

濁は午前九時迄に完全に終了し便衣に變裝した敵兵は何れも廿歳前後の青年だが片端から掃蕩されて仕舞つた、午前十一時〇〇部隊は北門外に隊伍を整へ部隊長以下幕僚將兵騎馬で堂々と入城東門に向つて進んだ、晝夜の敵戦は全く納まり陽光を浴びて進む將兵の顔は「我勝てり」の喜に輝いてゐる、殘敵の遺棄した機關銃小銃、手榴彈等は續々蒐められ土壁に貼られた抗日宣傳ビラは早くも我軍の安民布告に代り周圍五里と言はれる城門中央の市街も既に盛装された俄か作りの日章旗が戸毎に掲げられ老人、婦女子に至るまで總動員で日本軍歡迎の湯茶の接待だ斯くて昨日まで深い穴を掘つて恐怖の夜を明かして居た城内に平和が訪れた

正定(二〇) 我が部隊主力は岡本部隊に引續き午前九時正定縣城に入城更に〇〇部隊は午前十一時相次いで入城これぞ正定城は完全に我が領有に歸した我が前線部隊は更に滹沱河北岸に達し廿萬の大軍を以て固守せんとする敵軍本據石家莊を目前に望み意氣天を衝くものがある

天津(二〇) 正定城にあつた敵は商震軍卅二軍の百四十一師、百卅九師の約三萬で八月下旬以來正定附近の防禦に當り中央軍の精銳衛立煌が十四軍第十師の一部と共に保定より退却する部隊の奮戦に任じてゐたものであることが判明した、從て正定の守備は頑強を極め八日朝我が猛攻に城壁を奪取せられても數度の逆襲を試み又は城内の田畑に立籠つて九日午前十一時頃に至るまで執拗な抵抗を試み正午過ぎに至り南門より潰走滹沱河岸に追ひ詰められて殲滅されたものである、攻撃開始から一晝夜に亘つて敵の頑強さと戦闘の激烈さは保定城攻略戦を凌ぐ大激戦である、商震軍はこの一戦に於て殲滅的打撃を受け死傷數千に上り事實上潰滅

に歸したと見られる

▲敵損害多數 正定(二〇) 遂に陥落した正定城を西北突角によち上ると城内に墜れた敵の死體は累々として小銃、機關銃手榴彈が無數に散亂してゐる、敵は商震の率ゐる百四十一師と五十三軍及廿九軍の混合軍凡そ二千で内六百は戦場に屍體となつて遺棄されてゐる、神田部隊の損害は戦死中尉屍枝田重二少尉、加久今鳳介外下士官十名である

天津(二〇) 八日午後正定城の北門東北西北角の城壁を占據し城内に突入した我部隊は城内各所に肉彈相搏つ激烈な市街戦を演じつゝ同夜來殘敵の掃蕩を續け今朝に至り完全に一掃更に城外の南方に敗走する敵を滹沱河に追ひ詰めて又復壯烈極まる白兵戦の後これを殆んど殲滅した、この正定攻略戦は保定城占據戦に優る大激戦であつた、城外に遺棄された敵の死體は目算の違もない程多數に上つてゐる

敗退軍追撃 正定(二〇) 城壁を棄てて退却した敵軍は九日滹沱河南岸に退却した模様であるが敵の退却掩護部隊は途中部洛に接つて鐵條網や車輛等の掩護物をもつて必死の抵抗をなした、あり我軍は猛然之を追撃中

石家莊戰線概況 天津(二〇) 滿を持してゐた我が皇軍は七日猛然起つや堂々の正定攻を以て八日正定城を攻めて之を掌中に収め城内殘敵掃蕩部隊を残して息づく間もなく同夜直ちに前進滹沱河北岸に進出し九日朝に至り北岸一帯を完全に領有し巨流を距て中央軍の精銳を主力とする廿萬の敵大軍に相對峙してゐる即ち七日平漢路に沿つて南下正定城を略した第一線部隊は滹沱河を挟んで僅か一半半石家莊の

敵主力と直接相對峙し一方大行運脈に沿ふて前進せる我部隊は靈壽、田營鎮を抜き遂に二萬の兵を舉進した、斯くて九日朝我軍は滹沱河北岸前線に敵を壓迫してゐるが石家莊より河岸に至る一里半の間には數ヶ所の前面陣地を備へ平山西方山地より靈城西方に限らず鐵壁の堅壁を張り纏らしてゐる、敵の右翼平山縣及び西方高地附近は湯恩伯の二師師が據り正面石家莊方面は西方正太鐵道の線に衛立煌の三團師右翼は孫連仲の卅軍總て萬萬の兵力を配して戰線を固めてゐる

滹沱河北岸に達す

正定(二〇) 正定方面の第一線部隊は正定南方に逃走する敵を追撃九日午後滹沱河北岸に達した、砲兵部隊は正定南方の敵に對し砲撃を續け段々たる砲聲は夜に入るも尚續いてゐる

滹沱河渡河開始

新樂(二〇) 滹沱河を差し挟んで敵主陣地の正面を占領橋を持して機軸の熟するを待てゐた〇〇部隊第一線は敵の襲撃を得たり賢しと一部は我軍猛射に退却する敵の後尾について追撃渡河を敢行續いて主力部隊も九日午後一齊に〇〇に依り強行渡河を開始した、我が砲兵隊の掩護射撃と敵陣地より〇〇目指して亂射する重砲聲段々として夜間に轟き渡り所謂石家莊陣地總攻撃の幕は切つて落された

新樂(二〇) 九日午後四時石家莊陣地最左翼平山縣前線の敵五六百が度重なる失敗にも懲りず密着を利用した小癩にも鐵舟に分乗して滹沱河を渡り我が〇〇部隊第一線に挑戰して來たが「それッ」と待ち構へてゐた我が軍は直ちに應戰鐵舟數隻を擊沈敵を殆んど殲滅し一部逃げる敵舟を追つて追撃突撃を敢行對岸の敵の猛射を浴びながら日没前滹沱河につき渡り

對岸に強行上陸した

石家莊軍を包圍

正定(二〇) 正太鐵路北側地區の敵を攻撃しつゝ猛烈なる追撃隊に移れる〇〇部隊主力は九日午後二時に至り敵が堅牢無比を誇る石家莊陣地左翼の滹沱河を指呼の間に眺める南七汲に進出四時間内に亘つて蜿蜒八里の敵陣地に向つて間斷なく細川、高橋部隊その他の野砲〇砲の十字砲火を浴せかけ敵は小癩にも我が部隊に對し午後五時ごろ五六百の兵力を以て逆襲を試みたが難なく之を撃退し上流方面の我が部隊は夜陰を利用して五〇二の高地西方二里の地點より果敢なる敵制渡河を敢行全員膝まで水に浸つて九百米の河を一氣に押し渡り敵の左翼陣地を完全に包圍した、一方蘇本、鈴木兩部隊はこれに相呼應して折からの夕闇を衝いて下流を渡河午後八時滹沱河中洲に進出し地形を利用して作られた二段溝への敵陣に對し全面的に制壓の體形をとるに至つた

空軍後方爆撃

〇〇(二〇) 九日早朝澄み渡つた秋晴の碧空を飛翔〇〇根據地を出發した我が空軍の精銳〇〇機編隊の〇〇機は石家莊より太原にいたる正太鐵道上の要衝井陘西方大鐵橋及び平漢線鐵路城東南方六村溝村の鐵橋を爆撃完全に之を爆破した、前者は三方を峻嶒な山嶽に圍まれた天然の關門で正定、石家莊方面からの敗走兵の退路を遮斷し後者は同じく正定方面より順德方面への退路を斷つものである、戰線より遙かに敗殘兵の南下が續けられ石家莊順德間には敗殘兵を乗せた軍用列車が數限りなく南下して居り今次の井陘偏村の二大鐵橋爆破は完全に敵の退路を遮斷し我が軍の石家莊への猛進撃と相俟つてその殲滅作戰に多大の効果を與へたものである

〇〇(二〇) 我が空軍部隊は退却中の敵の退路を斷つ目的を以て九日夕刻より出動平漢正太兩鐵道的主要驛に大爆撃を加へた、即ち午後五時島谷部隊の〇〇機は平漢線沙河驛に待機中の敵の列車をまた島田部隊の〇〇機は内邱附近の鐵橋を爆破し退路を斷ち敵の作戰に大打撃を與へた、更に栗田部隊の〇〇機は再び正太線の獲鹿を空襲猛撃を加へた

天津(二〇) 天津軍司令部發表、我空軍は九日夕石家莊南方廿里の内邱附近の鐵道を爆破せり

孫連仲石家莊總指揮に

新樂(二〇) 石家莊正面の敵總指揮は孫連仲で平山から靈城に至る全線の總司令には參謀總長程潛が自ら探配を振ひ近代築城の粹を凝らしたる堅壁に據つて防備の完璧を期して居る、敵の前指揮劉峙は屈指の戰略家と云はれ且つ中央軍の元老で曾て負けたことのない名將と謳はれたが過般の保定攻に逸早く逃げ出した罪で免職となり却て房山方面の戰闘で比較的良く抵抗した孫連仲が其の善戰振りを買はれて今次大戰に一躍總指揮に拔擢されたものである

▲捕虜支那兵を馬丁に 正定(二〇) 保定の激戦の隙我軍のため捕虜となつた一支那兵が真心中に歸順の意を表し日本軍のため働きたいと哀願したため部隊長の情ある取扱ひで馬丁として従軍してゐるといふ話がある、此の男は魯克奎(〇)といふ開封で車夫をしてゐたが事變勃發と共に支那兵として強制的に徴収され選か作りの兵として機關銃隊附となり保定の戦に第一線部隊として参加してゐたものである廿四日我が中村、岡本兩部隊が保定一番乗りの際捕へられ取調へた結果全く抗日意識なく日本軍と戦争することなど保定に來るまで全然知らなかつたとい

ふ始末なので釋放されたところ翌日にな
つて再び中村部隊を訪れ「どうか日本軍
で使つて貰ひ度い」と哀願するので中村
部隊長もそれならばと馬丁として連れて
來たものである

上海 戦況

秋雨に市街陣對峙

上海【二〇】三日も降り續
けた秋雨冷い戦線に我衣を
濡らした兵士達の姿が隨に
霞む第一線の駆逐陣地も土饅陣地も今
は銃砲聲全くなく彼我對峙のまゝ無氣味
な静寂だ蕭條たる秋雨を衝いて北四川路
〇〇に陸戰隊佐野部隊長を訪れる、雨に
濡む部下の身を案じながら部隊長は語る
雨に閉されて今日は戦線は静かだ雨に
弱い敵兵は全く戦意を殺されてゐる積
機だが後に控える督戰隊の暴威をおそ
れて附近を復々大や猫に手榴彈を投げ
つけて如何にも華々しい戦争をやつて
ゐるやうに督戰隊諷刺化し獨芝居をや
つてゐるわけだ、戦の隙にも後方の味
方軍を恐れねばならぬ支那兵は可愛さ
うでもある

北寛溝、朱家宅攻略

羅店鎮【二〇】安達、永津兩部隊は肌ま
で濡れる霖雨を肩し突撃フラッパを唯一の
道しるべとして暗夜の突撃を強行九日未
明安達部隊は北寛溝を又永津部隊は朱家
宅を攻略した目下敗走する敵を追撃中

上海戦線外人將校の屍體收容

上海【二〇】上海戦線に於て外人將校の
姿が支那軍の中に出没するとの噂が傳へ
られてゐたが九日田上部隊の正面におい
て一名の外人將校の死體が收容された目
下該死體の國籍を調査中であるが右によ
り我軍は噂の的確なる證據を把握するに
至つた

支那軍損害數

上海【二〇】〇〇報道部午前十時發表
上海方面作戦開始以來敵の遺棄せる屍體
はその數六萬に達し投降し來れる支那軍
總數約六萬なり、又國獲銃機數は、機關
銃五百小銃三千二百三挺に及ぶ

支那軍敗戦の慘狀

ニューヨーク【二〇】ニューヨーク・タ
イムス紙は九日上海特電として支那軍の
慘憺たる敗戦振りを給與不足の實狀等を左
の如く傳へ多大の注目を惹いてゐる
上海方面に於ける支那軍の敗戦振りは
豫想以上で就中傷病兵に對する手當不
足著しく醫療方面の不備を完全に暴露
してゐる、最近蘇州を訪問した一外國
觀戰武官の談によれば蘇州停車場附近
には手足を縛帶したいたましい數千の
負傷兵が病院から追出されて野曝しに
され給料も全然支給されてゐる模範な
く乞食のやうに行人の憐みを乞ふ有様
は目もあてられぬと言ふ、かゝる慘狀
は戰場に送られる増援部隊の志氣を沮
喪し一般民衆の心理にも由々しい影響
を與へ支那軍の内部的崩壞の重大危機
さへ醸成してゐる

松井最高指揮官嚴

上海【二〇】秋雨飄る〇〇部隊本部に最
高指揮官松井大將を訪ふ、大將は着任以
來一ヶ月半兵馬倥傯の間にあつて疲勞の
色もなく元氣に語る
昨日の聲明で言ひ度いことは凡て言ひ
盡してゐる、蘆溝橋事件勃發以來帝國
は不撓大方針を堅持し上海に陸軍を出
す事は豫期しなかつた、大山事件が起
り支那軍が横暴を繰返した上海の形勢が

悪くなつた爲漸く急に應じ上海に於ける
海軍の活動を助け居留民の保護に當
るべく軍が派遣されたわけであつた
自分等はた大命拜受早々間に合ふだけの
兵力を悉へて馳け付け江南に根拠を占
めて爾後の作戦を進めて來たわけであ
る、爾來一ヶ月半第三者より眺めると
長い月日のようなだが自分にはつひ昨日
の事のような氣がする毎日時間を忘れ
てやつて來たが漸く我が兵力も大部分
到着したの昨日始めてあゝ言ふ聲明
を出し自分と今後の作戦に當る心持
を發表したわけである、前線將士も色
々惡條件を克服して皇國の爲盡してゐ
る、殊に昨今惡天候が續き泥濘の中に
惡戰苦闘する將兵の苦衷は國民もよく
察して貰ひ度い

南支情勢

香港兵站基地となる

香港【二〇】我海軍の支那沿海航行遮斷
と支那内地各兵工廠、鐵道等の爆撃に依
り上海、北支方面で使用する支那軍の武
器彈藥は補給困難に陥り支那側では體氣
となつて之が對策を考究中であるが之が
補給本部は今や香港に移され英國側の援
支排日政策と相俟つて香港は完全に對日
抗戰兵站基地の觀を呈するに至つた、即
ち

一 香港に公然陳揚される武器は小銃機
銃、大砲、迫撃砲、タンク、飛行機、
トレンチモーター其他小銃彈、機關銃
彈火藥等以前に増して夥しき數に上つ
てゐる
二 三千餘萬元を投じて建設した廣東新
兵工廠の約七割方の機軸破壊に依り支
那兵站に於ける飛行機組立は全く不能
に陥つてゐる爲め當地飛行場に於て組
立て空中輸送を又自動車其の他も廣

九線で廣東まで送りそれより自動車公
路に依つて續々北方に送られつつある
三 支那空軍の全面的敗北によつて優秀
飛行士を失つた支那軍は外國飛行士の
獲得に大當で既に國民政府は航空委員
數名を當地に派し外國飛行士の募集を
開始し技術試験の上相當の報酬をもつ
て支那空軍に採用しつゝあり、又自動
車運轉手の採用も同様行はれ其の數は
未だ判然とせざるも公然の事實となつ
て居り香港政廳も之を默認してゐる
四 英國は右の如く支那に物質的精神的
支援を與へる外支那の對外宣傳の役目
をも引受けその露骨さは最近益々甚し
きものがあ

海防經由武器輸入

【二〇】帝國海軍支那沿岸航行遮斷によ
り支那の武器其他軍需品輸入は専ら香港
を経て行はれつつあるが確實なる情報に
依れば佛領印度支那の海防より行はれ
つつある事が明瞭となつた

廣東外國船船出

香港【二〇】九月一日以來珠江口脫出不
能により廣東側に足止めされて居た外國
商船十九隻はその後百方手を盡して港外
に逃れんとしたゐたが九日早朝英國砲艦
に襲られて珠江口外に脫出香港に歸還し
た

香港情勢

【二〇】砲彈彈雨下の南支に活躍九日歸
朝した要路の某氏は香港の近情について
左の如く語つた
香港在住の一般支那人の對日感情は初
めは穏やかであつたが最近に至つて南
京からの指令に動く抗日分子や領事官
等々の暗躍で次第に惡化して來たやう
だ、英國官意では邦人保護と千歳ホテ
ル、三井住宅等を兼ねて集團避難を命

じてゐるが邦人中には食事だけ避難所
ですましてあとは自宅へ歸つてゐると
いふ容氣な者も相當ある、支那紙は漢
字新聞、英字新聞何れも全く反日色彩
濃厚で新聞記事だけは見てると支那側は
無道といふことになつてゐる、所がさ
すがの支那人達も漸く近頃では支那紙
のデマを信用しなくなりつつあり邦守
新聞を買つて戰況の真相を識らんとし
てゐるものも可成多くなつた一番滑稽
なのは支那紙の號外が出る支那人が
之を貰はうとして「支那軍大勝大勝」
といふ見出しを見て又かといつた顔で
出した錢を引きこめて買はずに行
き過ぎる街頭風景が隨所に見られる

英艦乗組員香港着

香港【二〇】漢口から粵漢線で南下中の
英國軍艦ケイプタウン號乗組員二百五十
名は途中鐵路爆破で遅れてゐたが九日深
更無事香港に到着した

空襲

黃埔爆擊

香港【二〇】わが海軍機〇機は九日朝八
時から九時迄の間黃埔、虎門上空を飛び
黃埔砲臺に爆撃を加へ更に支那砲艦一隻
を見事に擊沈軍官學校を破壊し虎門兵營
及び砲臺を大破し擡期以上の大効果を舉
げた、わが爆彈の命中率は百パーセント
正確さを示してゐる

粵漢線爆擊

香港【二〇】〇〇機よりなるわが海軍空
中艦隊は昨日も粵漢線爆撃を敢行し各所
に痛烈なる打撃を與へた、即ち九日午前
十一時佛山上空を掠めて北上し、大坑、
曲江の二大鐵橋及び韶關驛に大爆撃を加
へ完膚なき迄に破壊し更に附近の自動車

道路をも爆撃し充分使用不可能にまで寸断してしまつた

奥地爆撃

上海(二六) 陸軍部發表、海軍航空隊は九日長支那奥地を空襲し大損害を與へた即ち一部は津浦線と空襲し徐州驛において鐵道線路機關車及び軍需品を満載の貨車數十輛を爆破し更に一部は廣東省韶關の飛行場及び飛行機製作所を爆撃粉砕した別の部隊は英德を襲つて鐵道の要點各地を爆撃した

府政民國

蔣介石双十節放送
上海(二六) 國慶紀念日双十節に際し蔣介石は九日夜南京中央放送局を通じて左の放送をなし全國民の決意を促すと共に徹底的抵抗の意を明かにした

支那は目下生死の關頭に立つてゐる國民はこの戰爭が今後數ヶ月位で片附くものでないことを銘記し今後益々困難の度を加へ更に一段の犠牲を忍ばねばならぬことを覺悟せよ、而して尙現在よりも十數倍の苦難と悲慘な境遇に遭遇する用意に取りかゝらねばならぬ、全面的に進展せる外敵の侵略から支那を救済せんとする我々の意願は全國民の犠牲に耐へ忍ぶ堅き決意によつてのみ達せられるのである、列國政府は支那國民に對する精神的援助と同情の意を表してゐるのみならず正義人道及び條約の神聖を強調してゐる、我々をして列國の同情心は意を強めしめるものであるがこれによつて慢心し或は正しい判斷を誤つてはならない、先づ列國の援助を期待する前に自らの力によつて起るべきならねばならない、そして國民は飽くまでも堅忍不拔の精

神と堅き決意をもつて最後まで戦ふべきであるかくしてこそ戦場の露と消えた勇士と精神的援助を示して呉れる列國とに酬ふことが出来るのである、支那革命の第一階段は國家統制の完成でありその第二は國家獨立の確保である、今や此の第二の段階に當つて我々は非常な試練に遭遇してゐる、然し全國民が三民主義實現の爲め固き決意を續けるならば必ずや此の目的は達成されるやう中央政府並に全國民から與へられた信任に基き最後の一人になるまで戦ひ抜く覚悟である、今日の苦難と犠牲とは將來の平和獲得の基礎であり又國家を救ふ最後の機會であることを忘れてはならない

蔣、上海財界に援助懇請

上海(二六) 杜月笙、陳光甫、唐壽民等上海財界有力者廿名は軍事委員會の召電に接し七日夜上海發八日南京着以蔣介石と協議を重ねてゐること判明した、支那側は時日の経過と共に上海戰線の彈藥食糧衣服の極度の窮乏と連續的敗戦の爲め前線の將兵士氣全く沮喪してゐるに鑑み國民政府首腦者は形勢挽回に必死の努力をなすつてあるが右上海財界有力者に對し蔣介石は上海方面支那軍に對する援助を要求前線兵士三十餘萬人に對する衣食の補給一日平均約千名に達する死傷者の收容、救國公債の強制購入等に就き強迫的懇請を爲した模様である

何應欽廣東入り

香港(二六) 中央は西南方面の戦火擴大に鑑み廣東省に一大軍事機關を設置するに決し既に南支交戰總指揮官に何應欽を任命し廣東、廣西、福建三省を打つて一丸とすることとなり何應欽は九日午後廣東省軍政當局多數に迎へられ廣東に入つた、何應欽は同夜直ちに廣東總督主任余

漢謀、廣東省政府主席吳鐵城、香翰屏、曾養甫等要人を市內某所に集め蔣介石の意圖を傳達し今後とすべき方策に就き協議したが廣州行營を廢止し近く新機關を設立するものと見られる

張自忠、劉汝明を免職

上海(二六) 國民政府は八日附を以つて前天津市長廿九軍卅八師長張自忠を免職逮捕、前察哈爾省政府主席劉汝明を免職する旨發表した

孔祥熙新嘉坡上陸

上海(二六) 借款獲得のため歐米諸國で奔走して居た孔祥熙は國民政府の召電に接し急遽歸國の途につき數日前に新嘉坡に上陸一兩日中に飛行機で香港、漢口經由南京に到着の模様である、孔祥熙は南京到着後國防會議財政委員會主任委員に就任し支那の抗日戰時經濟の統制に當ることと内定して居たが其後國民政府内實極分子の反對熾烈其の就任は疑問視されてゐる

偽飛行機で民衆偽騙

上海(二六) 連日に亘る我が海軍航艦隊の猛烈なる空襲により全國各主要機關各飛行場、軍需工場其他の一切の地上軍事施設に損害を蒙り震へがつかつた國民政府は飛行機の損害を民衆の眼から蔽ふのと我が海軍の荒蕪軍の眼を晦ましたため止し、も補正成の故習に倣ひ木造或は鐵造りの飛行機を南京大校場、漢口其他各飛行場に並べて本物の飛行機は何れも山林中に隠し我が空襲を免るべく汲々としてゐる

上海抗敵後援會國府に要請

上海(二六) 上海各界抗敵後援會は九日夜日支双方事實上戰戰狀態にあり事態は月一日と激化するに鑑み政府は宜しく對日抗戰の決意を徹底させる爲に駐日大使

を急遽歸國せしめ又對日經濟絕交は徒に聲のみでなく事變期間中日支間の交渉、金銀貿易及び雇傭關係を斷交する命令を發表し違反者は軍法會議を以て嚴重に處罰せよと國府に電請した

盧溝宣傳對抗必妥論

【二六】 支那側は我が航空機の無防禦都市爆撃或は潜水艦のジャンク爆沈などのデマを飛ばし英國を誦らし米國をして大統領聲明まで出さしめたのに味を占めて今度は我が軍が毒ガスを使用しつとありといふことを頻りに宣傳し始めたがこれは我が軍が味方の陣地遮蔽のため發煙彈を使用したものを故らに毒ガス彈と宣傳したものか又は支那側に於て毒ガス彈を使用する豫備的宣傳と観られるが無防禦都市の爆撃といひ潜水艦の漁船擊沈といひ毒ガス使用といひ支那側の宣傳を順に追つて觀察すれば人道主義を標榜する米國の如き國を動かすには極めて巧妙なり口であつて初めの内は支那人一流の狡猾さを意識してゐてもつひには次第につり込まれて相當の有識者まで不本意ながらも看板の手前なんとか敵を合せざるを得ない破目を持つて行かれる様な有様で泣き落しのポイコトを匂はせた消極的脅迫もなかなか馬鹿にならずこの支那側の惡辣巧妙な計畫的宣傳には日本としても何とか對抗策を講ずる必要があるとされてゐる

帝 國

【二六】 支那側は我が航空機の無防禦都市爆撃或は潜水艦のジャンク爆沈などのデマを飛ばし英國を誦らし米國をして大統領聲明まで出さしめたのに味を占めて今度は我が軍が毒ガスを使用しつとありといふことを頻りに宣傳し始めたがこれは我が軍が味方の陣地遮蔽のため發煙彈を使用したものを故らに毒ガス彈と宣傳したものか又は支那側に於て毒ガス彈を使用する豫備的宣傳と観られるが無防禦都市の爆撃といひ潜水艦の漁船擊沈といひ毒ガス使用といひ支那側の宣傳を順に追つて觀察すれば人道主義を標榜する米國の如き國を動かすには極めて巧妙なり口であつて初めの内は支那人一流の狡猾さを意識してゐてもつひには次第につり込まれて相當の有識者まで不本意ながらも看板の手前なんとか敵を合せざるを得ない破目を持つて行かれる様な有様で泣き落しのポイコトを匂はせた消極的脅迫もなかなか馬鹿にならずこの支那側の惡辣巧妙な計畫的宣傳には日本としても何とか對抗策を講ずる必要があるとされてゐる

一宮海軍次官上海慰問

【二六】 一宮海軍政務次官は海軍大臣代理として上海の第一線部隊を慰問するため九日午前七時廿分羽田發定期航空機で出發した

北支軍事小包開始

【二六】 北支那方面派遣の軍人軍屬死私用軍事小包郵便物は現地に於ける遞送其の他の關係上九月十三日より一時其の取扱を中止されてゐたが今回幾分餘裕が出来たので来る十一日から再び取扱はれることとなつた

戰死將校氏名

【九日原隊發表】 ○○方面の戰間に於ける各部隊の戰死將校左の如し

▲重田部隊

中尉 上月 信次
少尉 准 日 出 夫

▲湯淺部隊

中尉 吉野 林藏
准尉 阿部 永吉

▲協坂部隊

大尉 古市 末吉
中尉 吉野 林藏

▲下枝部隊

大尉 新井 元次郎
大尉 橋本 忠藏

▲富士井部隊

大尉 飯塚 徳次
大尉 大野 政雄

▲沼田部隊

中尉 神田 明春
少尉 尾尾 武二

▲九日原隊發表

○ ○方面に於ける各部隊の戰死將校氏名左の如し

▲下枝部隊

准尉 小竹 直一
同 田邊 健次郎

▲猪鹿倉部隊

同 脇坂 強三
少佐 植田 勇

大尉 石原 英夫

國民 支援

ブラジル邦人小學生の純情

リオ・デ・ジャネイロ【〇〇〇】支那事變勃發以來ブラジル・サンパウロ州各地の日本人小學校生徒は未だ見ぬ父母の國の急を聞きひたすらいたいた心重なる痛めてゐるがこの程サンパウロ州ソロカバナ線クルスブレタ小學校女生徒十九名は聯合日本人會死て次の如き純情溢るる手紙に添へ飛行機納資金の一部として百四十一ミルレイを送金して來た

(一) ヘイタイサンカツタグサイ、マケラタイ(ヘンデス、ワタシハコマリマス、ドウシテモカツタグサイ)(一年生 モリタセツ子)

(二) ヘイタイサン日本ノ國ラシツカリマモツタグサイ、オネガイシマス、ヘイタイサンバンザイ(一年生 ミウラスミ子)

(三) 暑い中を御國のため命がけでたゝかつて下さる兵隊さん方、遠いブラジルから御禮を申し上げます、この度私たちが十九人の友だちと飛行機をつくるお金をお送りする事にいたしました、兵隊さん、うんと戦つて下さい、いとお祖父さんイモを揃つてありますから、それを賣つたらたのんで送つていただきます(四年生 酒井シゲ子)

香麗をさいて献金

【〇〇〇】小野進司海軍三等航空兵曹は九月廿一日南京空襲に参加勲功を立てての歸途行方不明になつたが此の程海軍省人事局から戦死を確證されたので横濱市鶴見區南田町二七八八號父小野茂作氏方で葬儀を執りしたが葬儀の死と各方面から多大の同情を寄せられ盛大な葬儀が行はれたのに感激して茂作氏は九月午前十一

時海軍省を訪れ香麗のうちからと金五十圓を飛行機製作費の一部に献金した

ニロシア人から慰問袋

【〇〇〇】暴支膺懲に奮戦する皇軍慰問に横濱市本牧町一ノ四〇ロシア人アツシヨ同盟(本部ハルビン)横濱支部長ベロウス及びハイラルチエリニコフ兩氏が同支部員八名を代表して九日朝鮮奈川縣外事課に出頭慰問袋百個の献納を依頼した、慰問袋には嘗て兩氏が歐洲大戦に参加したに基いて白と黒の糸及び針、手拭仁丹、バットといふ戦線に必要なものがかりであつた



海外動向

カナダの

ボイコット運動

ヴァンクーヴァー【〇〇〇】英國內の對日ボイコット運動に呼應してカナダでは漸次日貨排斥運動が起つてゐる

あり、カナダ労働會議會長ドレーパー氏は九日日本品不買聲明を發表同時にカナダ政權に對し日本向け輸出就中軍需機材の輸出禁止を發令する様要請した、その他地方的小團體内にも同様の運動があり聯盟に對し經濟封鎖の請願決議を行ふ等反日氣勢を擧げてゐるがブリティッシュ・コロンビア州にとつては日本は最も良き顧客である點から尠くも同州内に於ける反日貨運動は抑壓し得るものと見られる

堀田、伊大使會見重視さる

ニューヨーク【〇〇〇】駐日イタリア大使アウリツチ氏が九日午前堀田外務次官を訪問イタリア政府は日本の對支軍事行動に對し全面的支援を惜しまぬ旨宣言したとの東京電報は九日ニューヨークの夕刊各紙に紙面一杯の見出しで大々的に掲載

され注目を惹いてゐる

伊、日本の行動を完全理解

ローマ【〇〇〇】イタリア政府は日支紛争の勃發以來終始日本に對し好意的支持を表明して來たが九日政府高官はアウリツチ駐日大使の堀田次官との會見につき左の如く述べた

イタリア政府は極東に於ける事態の發展を注視してゐるが日本の行動は完全に理解してゐる、アウリツチ大使と堀田次官との會談内容に付てはまた詳細報がないが日伊兩國政府の「見解の一致」に基いて行はれたことは疑ひない

支那事變に對するソ聯動向

ロンドン【〇〇〇】支那事變の發展と共にソヴェトの態度は世界注視的となつてゐるが九日モスクワより當地の某方面へ達した情報にソヴェト國內の動向を左の如く傳へてゐる

日支事變發生以來三ヶ月此間に於けるソヴェト聯邦の態度を觀察するにソヴェト聯邦は未だ根本對策を決定せず國際的客觀情勢を慎重に注目しつゝ暫定策を講じつゝある實狀である、暫定策とはコミンテルン・ルートに依るものと外務人民委員部・ルートに依るものと二つある、コミンテルン・ルートに依るものは支那共產黨に指令し全面的抗日策を遂行する他英米佛其他の共產黨を動員して第二インターナショナルは勿論の事各國の左翼労働組合及び思想團體と戰略的に妥協して日本牽制に力を集中せしめる等これはコミンテルン書記長デミトロフ氏が事變直後發した宣言で今迄略々成功したのは、外務人民委員部・ルートに依るものは國際外交上日本を孤立せしめると共にソ滿國境の紛争激化、日本の利權企業の徹底的壓迫、ソヴェト聯邦内日本領事館閉鎖等

を強行しつゝ日本の反撥力を打診し餘々に後圖を策せんとするものである、これは外務人民委員部第二極東部長カズロフスキー氏の指導に依るものだが其の發展性は今後に關する問題である事變發生するやコミンテルン本部から多數の指導分子が支那へ派遣され支那共產黨とモスクワとの往來は頻繁となつた、コミンテルン側としては必要なら一切の精神的物質的援助をなす積りであつたが事變最初は英米兩國の動向が判明せぬため物質的援助の點に於て躊躇逡巡し支那側の要望に即しぬものがあつた、モスクワに於ける支那側代表連は非常な不満を示した、然るに其後英國が漸次硬化し始めたのに勢を得たソヴェト聯邦は次第に具體的援助を開始し最近に至り支那側も稍々満足してゐる然し現在のソヴェト聯邦の事變に對する政策に一つの惱みがある、即ちソヴェト聯邦は對内的には弱小植民地支那を全面的に援助する必要があるため毎日ラヂオ宣傳や農民労働者に對する支那援助金募集運動などを行つてゐるが對外的にはソヴェト聯邦が日支紛争に深入りして英國並に各國の保守的現狀維持派の警戒を買ひソヴェト聯邦が對支共同政策から除外される事を恐れてゐる、ソヴェト聯邦が今後これ以上の積極的態度を執り得ない理由として

一 ソヴェト聯邦國內の政治的經濟的軍事組織に分裂の現象がトハチエフスキー事件後四ヶ月經過せる今日尙依然として勢微退せず尙充分繼續する情勢にあること

一 ブリヤート蒙古共和國を始めジョルジャ、ウズベク、タジック、キルギス、カレリヤ等邊境諸地方に澎湃としてアルジョアの民族自決運動が擡頭してゐること

一 國內各分野に對する肅清運動が遊果を來し農工業の生産は減退し織維工業に於ては本年度の途中に於て最近人民委員會の緊急命令で賃銀を十二パーセント乃至二十パーセントの一齊増給を實行せねばならなくなつた等の現象が算へられるが然しこれを過大評價する事は重大な誤謬である、現在ソヴェト政權はスターリン書記長の強力な獨裁下にあつて極端な祖國擁護主義と獨善主義とが國內指導者は勿論全民衆を熱病患者の如く好戰的ならしめてゐる此の事實は決して看過することは出来ない、ソヴェト聯邦の最高政策はスターリン氏が之を決定したスターリン氏のみがソヴェト聯邦内の事物の發展線を知つてゐるのである

然しモスクワにある外國の消息通はソヴェト政府がスペインに對する如く支那に全面的援助を與へるが將又ソヴェト聯邦が紛争舞臺の表面に乘出して日本へ挑戦するかはボゴモロフ駐支大使及び駐ソ支那大使蔣廷黻氏が夫々本國へ歸還し現地情勢の報告打合せを行ひ列國の動向と日本國內の持久力を見極めた上で決すべく最後の態度決定は六ヶ月位後であらうと觀察してゐる

ソ聯武官武器供給進言

【〇〇〇】確實なる筋への情報に依れば南京駐在のソ聯武官レピン少將は去る五日蕪湖を出發飛行機で急遽歸國したがレピン少將は支那に對する積極的援助のため今日まで數回に亘り本國政府に對し對支援助に關する積極的進言を行つてゐるが支那は現状のまゝでは今後三四ヶ月位しか維持出来ない危機に切迫してゐるので飛行機その他の武器を豊富に支那に供給する機取計ふた歸國したものが見られてゐる

十月十日

支北

極東白露系社結成

天津【10.10】天津在住の親日白系露人は事變前は支那側の強硬によつて集會結社を阻止されその勢力は微々たるものであつたが最近急速に勢力を擴張し天津に於ける反共組織活動を強化すべく先づ大同團結に向つてゐる、その第一歩としては極東ロシア會館を設立する事となり、愈々來る十日午後三時より天津特別第一區十八號路一番地に於て極東ロシア會館の開館記念式を舉げた、參加團は左の通りである

- 一 極東軍人同盟
- 一 コサツク同盟
- 一 スカウト同盟
- 一 ロシア・スポーツマン協會
- 一 ロシア青年同盟
- 一 チタ士官學校同窓會
- 一 ロシア婦人同盟

平綏 戰況

綏遠城に迫る

○【10.10】十日拂曉山西省北部要害右玉縣城を進發北上した中島、吉富、長谷川三快速部隊は朔州以北黄河以東の山西省内の山岳地帯にあつた支那軍を一掃し殺虎口長城線を越へ午前九時半綏遠省に進出した偵河の溪谷傳ひに六十軒の猛進軍を行ひ十日午後四時綏遠を距る〇〇〇軒の〇〇〇に入城した

共產軍徹底的に抗日

呼臨【10.10】山西戦線には他に見られぬ共產軍獨特の特徵が各戦團において見ら

平漢 戰況

れる、第一軍隊の組織が他の支那軍と違ひ排日教育と共產思想に鼓舞された山西人の心を以て組織されてゐるので郷土を守るという觀念が熱烈で父が仆るれば子とその銃を持ち夫が戦死すればその妻が戦争に出ると云ふ状態で住民皆兵士と云ふ徹底の武裝抗日振である、その戦團でも山西共產軍は最後の一人になるまで闘つて仲々退却しない、だから敵城を陥落させても敗殘兵が城内の民家に隠れて山西人特有の必死の抵抗をなしそのため時によると城内の殘敵掃蕩に却つて苦心するやうなことがある、韓縣、原平鎮がその實例で占領後劇しい市街戦を演じて居り今後の山西省に於てもこの特色が自然に展開されるものと豫想されてゐる

石家莊占領

▲一齊進發開始 郭莊【10.10】九日平山縣西北方約十キロの郭村に進出した孫本鈴水兩部隊は滹沱河を隔てゝ敵陣地を招呼の間に眺めながら河岸一帯に待機し工兵隊は全能力を擧げて架橋に當り日没を待つて午後七時半折からの月明りを利して一齊に本流の渡河を開始し前面にある三つの中洲に續々上陸拂曉までに全部中洲南岸に進出天明を待つた、明くれば十日王母村、閻庄の線にある敵陣地は深い霧に包まれて眠れる如く靜まり渡つてゐる、折から突如郭村附近に展開せる我が砲、野砲陣地より一齊に砲撃の火蓋が切つて落された、敵も直ちに應戦耳を聳する砲聲騰の空を揺がせて轟き渡る中を前進命令一下第一線部隊は午前七時廿分全員流れを一気に押し切り雨と降り来る敵軍を落つて敵前渡河を敢行砲兵の掩護射撃を利用して前進又前進し午前九時既に敵前附近に迫つた

郭莊【10.10】我が砲兵隊の一部は今朝滹沱河中洲に進出郭莊の部隊と相呼應して敵陣地に猛烈なる砲火を沈黙せしめ敵陣は早くも混亂に陥つた

郭莊【10.10】午前九時我が第一線は突撃を敢行日章旗を先頭に敵陣に躍り込み抵抗する敵を薙ぎ倒して石家莊前線王母村附近の敵陣地を奪取した

郭莊【10.10】敵陣の一角を占據した我が部隊は之れを基點として左右に連なる敵陣地に機關銃の掃射を浴びせ友軍の突撃を掩護各部隊相次いで當面の敵陣地に突入王母村、閻庄の敵陣地は總崩れとなり敵兵は算を亂して南方に潰走中

天津【10.10】（十日午前十一時半軍司令部發表）石家莊方面の我が部隊は本日午前十時過ぎ平山縣西方地區の敵陣地を突破南方に向ひ敵を追撃中なり

天津【10.10】（午前十時卅分軍司令部發表）一 石家莊陣地の左翼平山縣正面に於ける孫本鈴水兩部隊は昨日九日夕後平山縣西北方約四キロ王母村北方地區に於て先づ滹沱河支流を渡河して中洲に至り本朝未明より我が砲兵の猛烈なる掩護射撃のもとに敵前強行前進を敢行し午前九時頃王母村附近の敵陣を占領せり

二 平山縣西北方四里田與北側地區に於て渡河を決行せる我が砲撃部隊は午前田與附近一帯の陣地を占領し南方に同じ進撃中なり、この目戰場一帯雲低く垂れ北風強し

▲支那軍退却開始 新樂【10.10】〇〇部隊の平山縣西北方陣地突破によりその後方に連なる石家莊西方に據る敵は十日正午頃陣地を棄て退却を開始したもので中部戰線三大河渡河に勇名を馳せた石

黒、坂西部隊次いで遼山、森田兩部隊は正定西方二里の陳村下流に渡河點を選び滹沱河を渡り敵を追撃石家莊方面に近迫しつゝある

天津【10.10】（十日午後二時半軍發表）石家莊方面に於ては該市の西北方地區滹沱河南岸の敵は正午頃動搖の色現はれ該方面に進出しありし石黒、坂西部隊は石家莊西北方三里陳村附近に於て直ちに滹沱河渡河を決行し目下南方に向け追撃中

郭莊【10.10】九日午後平山縣正面に於て火蓋を切られた石家莊總攻撃は我軍歩砲各隊の水も濡さぬ聯携によつて僅か一日足らずを以て孫本、鈴木、坂西、石黒等各部隊は滹沱河を強行渡河その右岸地區を確保し更に敗走する敵を追撃中であるがこの滹沱河の渡河戦はその勇猛でも多大の戦果を収めた點に於てヨーロッパ大戦に於けるかのマッケンゼン將軍の試みたドナウ河渡河戦にも比すべき劇期的なものであつた

▲石家莊陷落 新樂【10.10】本日午後二時半石黒、坂西部隊先鋒は石家莊に入城せり

新樂【10.10】我が坂西、石黒兩部隊は正定西方二里の地點で滹沱河の敵前渡河を強行午後一時頃對岸に進出し頑強に抵抗を試みる敵陣を猛烈之を撃破潰走する敵に息をもつかせず南へ南へと急進し午後二時坂西部隊の先鋒は遂に石家莊に突入一番乗り勝算をあげた、敵はなほ抵抗を續けつゝあるが我が部隊は戦勝の意氣勃勃敵に猛攻を續行中

正定【10.10】一度行や疾風の如き我が石黒、坂西部隊は正午頃滹沱河を渡り陳村附近の敵陣を衝きまくり東南に猛進潰走する敵を追つてその先鋒部隊は午

後二時半頃石家莊市街に突入した敵は民家の圍壁によつて猛射を浴びせ市内外に於て彼我の間に壯烈な敵戦が展開されつゝあり、我軍の石家莊占領は目下既に迫つた

天津【10.10】十日午後四時軍司令部發表一 石家莊方面に於ける石黒、坂西部隊は陳村南方地區に進出續いて南方に向つて進撃中にしてその先鋒は午後二時半石家莊に進入せり

二 午後に至り戰場一帯雲晴れ快晴なり▲後線部隊渡河 新樂【10.10】〇〇部隊正面の敵は石家莊東北地區に野砲の砲列を布き我軍に猛攻を加へ南下の岡本（護）部隊、岡本（保）長谷川部隊は我が砲兵の掩護射撃を利して午後三時頃門橋より一齊に強行渡河を開始し同三十分對岸に上陸敵陣地を猛攻中である

開始せり

天津【10.10】（天津軍司令部午後四時半發表）長谷川、岡本兩部隊は本日午後三時より正定南方地區に於て砲兵の掩護射撃の下に潰波により滹沱河の敵前渡河を開始せり

▲敵全線總崩れ 天津【10.10】石家莊陣地の大會戦は開始後僅か二日石家莊は脆くも潰え大勢は遂に決した、滹沱河南岸蜿蜒廿數里に亘る支那軍の最大戦線は脆くもその中敵石家莊を失ひ會戦の大捷は皇軍の掌中に燦として輝かしき日正午頃から明瞭なる戦勝日和となつた、朝は雲低く全線一帯を蔽ふ我が空軍の協力を得なかつたが迅速にこの輝かしき戦果を得たのは我が西方部隊の作戦行動の奏效によるものである、即ち我が砲撃、小林、鈴木、森本各部隊は滹沱河を渡るや實に疾風の如く敵の左翼を衝き平山縣の西側を貫き南進しつゝ敵を撃破して石家莊の西方方面地區を扼し正太鐵道の隘路を絶つたのはこの會戦に於ける敵の死

命を制したとも云ふべきで之れに相連繫して石黒、坂西部隊の果敢神速な中央部突破作戦と相俟つて平漢線以西の敵の戦敵を全く崩壊せしめ我が勝利を決定したためた、斯くて敵の左翼にあつた精銳を誇る衛立煌の中央軍連伸軍も正太鐵道南方に潰走しつゝあり、中央右翼の敵もこの敗戦に極度に動搖し浮足立つて居り北支支那軍が全力を擧げて最後と特んだ戦線も全線に亘つて總崩れの状態に陥つてゐる。

新築【0.10】王母村、田興の敵左翼陣地を突破した〇〇部隊は數隊に分れ山間の險道を繞つて南方及び東南方に向け潰走する敵を急追中である、保定の會戰に於て歴史的追撃戦を演じ勇名を轟かせた〇〇部隊の急追に敵は殲滅されんとする。

新築【0.10】石家莊東北方より淳沱河を渡河した〇〇部隊は正定南側の橋梁が一部破壊されてゐたのを修理し後續部隊は之を通過して道路の兩側に據る小部隊の敵を一舉に潰滅せしめ石家莊東側地區に南進中である。

天津【0.10】淳沱河を渡河するや一氣に陳村の敵を殲散らして石家莊を占領した石黒、坂西兩部隊は被竹の勢で更に平漢線に沿ひ潰走の敵を追ひ猛進又猛進しつゝあり、一方正定南方より敵別渡河をなした長谷川、岡本の鎮岡本(伴)の各部隊も石家莊の東方に敵を擧撃しつゝあり、亦石家莊東側を通過し南方に進撃しつゝあり、更に正太鐵道北方の中央軍精銳を撃破して南進した小林、鯉登、森本、鈴木、各部隊も十日夕刻より石家莊南方地區に平漢線を挟んで擧げて逼進の敵を追ひて南下を續け河南省境に迫らんとする勢を示してゐる、石家莊陣地附近の敵は我が軍の石家莊に迫ると聞いて八

日頃より動搖の色を見せ一部は後方に退却しつゝあつた模様であるがこの敗戦により石家莊陣地前線の敵は息をつく隙もなく疾風の如き我が軍の猛進に追ひ捲られ四分五裂を亂して高邑、順德と河南省境に向つて更に西南方に敗走してゐる。

▲空軍後方爆撃 〇〇【0.10】十日午後我が〇〇機は石家莊攻略の我が地上部隊と協力し石家莊より南方に敗走中の敵部隊の退路を遮断すべく高邑及び順德兩地の軍事中樞機關並に停車場を完全に爆破し更に退却中の敵軍用列車に對しても物凄い爆撃を加へホウ葉散塵に粉碎した。

▲夕刻戦況 天津【0.10】軍司令部發表 〇〇平漢線方面十日夕刻における戦況左の如し

一 平山縣方面を突破せる鯉登、小林部隊は沿河に沿ひ地區を南下追撃中
二 石黒、坂西兩部隊は石家莊西北附近にありし敵部隊を撃破し續いて南方に進撃石家莊南方二里留村東西の線に進出せり
三 正定南方において淳沱河を渡河せる部隊は石家莊東方地區に進出せり
四 夕刻天候曇り飛行隊は密雲を衝いて順德附近の敵陣地及び南行中の敵列車を爆撃せり

新築【0.10】石黒部隊は十日夕刻正太鐵道北側より石家莊市内に入り市街の中央南北に通する平漢線に沿ひ留村に進撃し又坂西部隊は其の西方十里の尹村に進出した

破壞されてゐるため目下修理中であるが開通の見込である

▲豫想より早かつた陥落 新築【0.10】不敗の堅陣を誇つた石家莊陣地も十日朝來の我が總攻撃に堪へりなく潰滅し敵の本據石家莊が僅か半日で我手中に歸したことは何人も豫想しなかつた所でその迅速果敢なる行動こそ永く戦史を飾るに足る偉勳と言へや、敵軍總潰れのきつかけとなつたのは勿論〇〇部隊の敵左翼突破によるもので側面進出が斯くも速に戦果を収めた殊勳は戦機を看破し豫定よりも遙かに早く敢然追撃に出た〇〇部隊の行動が與つて最も力あつたと言はれ殊に正定攻撃で我が砲撃の威力を眼の邊りに見た敵は全線既に氣を吞まれて浮足立つて居た事が石家莊陥落を早めた有力な原因で折角の緊要な場合に兵なき状態に戦線開始と同時に二線三線の敵は退却を始めた模様であり中央軍にとつては脅へなき惨憺な大敗戦であつた

▲交通、工業戦略上の要衝 天津【0.10】石家莊は交通、工業、戦略上の重要地點で一名石門市とも呼ばれ人口六萬餘を算する該地方唯一の都會であり又該地は平漢線正太線の交點にして且滄石鐵道豫定線の終點である、尚ほ同地より東滄州東夷、深縣に自動車路が通じて居り正太鐵道は山西省の首都太原に通じ石家莊は之によつて山西省に至る大太行山脈の隘路を扼し其の戰略的側面地として保定以上の軍事上、交通上の重要性を有つて居る、尙同沿線并經より産出の石炭を利用して市内の工業も盛んで活況を呈して居り附近より棉花、石炭、鐵、錫、羊毛等も産出し支那各銀行の支店及び文化施設も相當具備してゐる

敗退軍順德に據る 〇〇【0.10】十日午後〇〇根據地のわ

津浦戦況

が〇〇機の偵察によれば平漢線上の要地順德には土着の部隊と石家莊方面より退却し來れる敵との合流部隊が目下盛んに堅固なる防禦工事之急ぎつゝあるが正定石家莊の大敗にも懲りず又も順德に據り我れに向つて蟻螂の斧を振はんとするものゝ如くである

津浦線爆撃 旅順【0.10】(旅順要港部隊發表) 第一〇艦隊航空部隊〇〇機は十日津浦線及び龍海線に進出宿縣、徐州間において軍隊軍需品搭載の貨車約十輛及び機關車一を大破し台兒莊、海州各驛にて軍用貨車數輛及び機關車一を爆撃せり、海州においては敵の高角砲の射撃を又貨車より敵機は敵の射撃を受けたるも我に損害なく悠々〇〇に歸還せり

上海【0.10】(第三艦隊報道班發表) 海軍航空隊の一部は十日津浦線の宿縣及び徐州を爆撃し鐵道機關庫及び軍需品満載の貨車數十輛を爆撃大破し更に臨海線を徐州以東において爆撃し同機關庫貨車數十輛を爆撃大破せしめた

上海の双十節デモ 上海【0.10】戦亂の眞只中に迎へた双十節の國慶記念日に際して上海では午前十時各所で記念式を舉行市民もこれに和してお祭騒ぎをやつてゐるが午後零時半共同租界の愛多路に激狂した男女學生市民等百數十名がデモを敢行し小旗を打ち振り乍ら雪崩來たところを共同佛兩租界警官に喰止められ小競合ひの後漸く解散せしめたなほこの種デモは租界内各方面で舉行され騒然たる有様である

支 中 南

上海 戦況

陸軍楊涇クリークに進出

上海【0.10】(午後六時半〇〇報道部發表) 我軍は今朝來風雨を押し前線一帯に亘つて攻撃を開始し淺間、安達、永津の三部隊は王家灣南方の線を突破し正午頃楊涇クリークに進出更に當面の敵を西方に壓迫しつゝあり

浦東敵軍虹口砲撃

支那女性から慰問袋

上海【二〇】聞北市街戰に奮闘してゐる我が陸戦隊勇士に配布された慰問袋の中に珍らしく横濱在住の一支那人女性から送られたものがあつた、この慰問袋を受取つた陸戦隊加藤隊一等水兵は直ちに發送者の横濱在住中華民國人陳芳桂（假名）なる女性に宛て禮状を出したところ戰線の同水兵の許に折返し次のやうな返事が届いた

私は日本人ではありません、日本で生れ日本で育つた支那人です、私達は戦争などされて悲しく思つてゐます、一日も早く平和になりますやうに毎日思ひ續けてゐます私は貴方が仇と思つてをられる敵の娘です、けれども私達は軍律の正しい正義の爲めに起つた日本軍に無害で掠奪を事とする土匪のやうな支那兵を叩いて貰つて新しい平和の中華民國を建設して戴き度いと思つて居ります、支那に在住の日本人は皆引揚げましたが私達支那人四千名は未だ日本に安住して温い友情に包まれて楽しい日を送つてゐます、では御體を大事にして下さいませ

空襲

廣東爆撃

香港【二〇】廣東では十日の双十節を盛大に舉行し一段と排日氣勢を煽らんと計畫して居た我が空襲は早くも今朝九時より海軍機〇臺で行はれた天河飛行場、沙河停車場等に數千個の爆彈を見舞つたので折角の抗日示威飛行も出鼻を挫かれ氣勢揚らず我が機は悠々歸還した

香港【二〇】十日廣東の双十節祝賀會は午前八時から省市黨部以下各機關代表三百餘名列席の下に民教館で舉行され同會主席香翰屏立つて

同志よ、我々一致して敵を殺し國を救へ明年の本日は失地を回復し再び熱烈なる祝賀の宴を開かうではないか、云々

の演説を行つたあつたが皮肉にも同廿分突如空襲サイレン鳴り響くと共に我が飛行隊〇〇機の大編隊が堂々廣東上空を壓して出現したので香翰屏以下列席の支那人連は何れも色を失ひ倉皇として逃げ散り會場は滅茶々々の混亂に陥つた、尙我空軍は天河白雲兩飛行場、燕東軍官學校を爆撃し又粵漢線を襲撃した〇〇機は琶江口其他の鐵橋、線路等を破壊した上海【二〇】（第三艦隊報道發表）我海軍航空隊は十日廣東、從化及び天河飛行場を空襲し鹽倉及び飛行場を爆撃し更に廣州軍官學校及び黃埔、廣州行營を大破せしめたり

南京空襲

〇〇【二〇】南京空襲に参加敵の首都を脅すこと數次に亘る〇〇基地の海軍航空隊爆撃の名手高橋一、白相定男兩大尉は十日勤務の暇のなかを記者團と會見し左の様な南京空襲談を試みた

全國の防空陣を南京に集めて南京の周圍到處から射つて来る、紫金山、雨花臺、獅子山砲臺その他凡ゆる所に高射砲陣地を設けてゐる、前數回の空襲で同所の敵機は全滅させたが又集められたらしく六日の空襲には邊撃して來た、南京は防空陣だけでは大したものだ然しこちらは何くそと思つてゆくのでこんなことは少しも氣に掛けてゐない南京は長江からは江陰その他の要塞を有し市の周圍は山に包まれ自然の要塞をなしてゐる、南京に行く途中でも江陰で行き歸りとも射つてゐた、殊に江陰附近に碇泊の軍艦からよく射つし又

南京下流の沿岸からも射られたこともある、然し江陰爆撃をやつてからは残つてゐる軍艦は擱坐したのや大破したものゝみで他は皆上流に逃げた行つてゐる南京空襲をやつた個所では城内では中央黨部、參謀本部、北橋閣、市政府、國民政府、軍官學校軍政部等城外では兵工廠、飛行場、下關江邊驛電燈廠放送局等で快心の爆撃と言へば中央黨部に見事命中爆撃せしめた時には敵艦が来るのも忘れて愉快に堪へなかつた、上から見た南京全市は眞黒に見える、赤瓦を急に黒く塗換へたやうだが全體に黒く見える、そのうち中山陵だけは眞白く浮んで見える、空中警報と共に地下室にもぐり込むとの事だ下關の江邊には外國旗を掲げた軍艦なども見える、最近上海に襲來せる敵機は複葉あり單葉あり色々な型のやつて来る、所謂雜種だ六日の南京攻撃の時には珍しくも戰闘機が向つて來たが一體に敵は攻撃精神がない

上海【二〇】戰亂の裡に第廿六次國慶日を迎へた支那側は九日夜蔭介石の「國民に告ぐ」のラヂオ放送を皮切りにこの日を記念すべく大々的に海外宣傳を行ひ國民の舉起を促してゐる上海では各種團體一齊に講演會を開催して徹底抗日を市民に呼びかけると共に關心を失ひかけた救國公債の募集運動に拍車をかけることになり孔祥熙夫人外知名要人夫人は國債募集のため街頭に立つことになつてゐる

支那の募兵狀況
ニューヨーク【二〇】十日ニューヨークに達したA.P.上海電報によれば上海

に於ける戰闘で支那軍の蒙つた死傷者數既に七萬五千人の多數に達したといはれる、一方支那内部の洪水被害による飢饉は漸次深刻化しつゝありこれが支那軍の新規募兵には却つて好都合となつた形で食糧を求める貧民は擧つて募兵に應じ既に約百萬人の軍服を着用した支那貧民が増援隊として背後に控へてゐる、支那軍當局はこれにより辛うじて潰滅してゆく支那軍の體裁を整へてゐるといふ弱狀である

海軍活躍の跡

【二〇】（午後五時海軍省發表）全支沿岸一帯に亘る我が艦隊の支那船舶航行通關は既に月餘に亘り嚴密に實施せられ直接間接多大の効果を收めつゝあるものゝ如し、又上海方面に於ける海軍部隊は陸軍部隊と協力し同方面に集中せる支那中央軍に對し莫大の損害を與へ着々として戰果を擴大しつゝあり、海軍航空部隊並に艦船所屬の飛行機は既に支那空軍の大部を撃破し上海方面の陸上戰に協力せる外南京、廣東を始め全支主要地點の軍事施設及軍用主要鐵路を爆撃し多大の効果を收めつゝあり、本事變勃發以來爆撃及砲撃により得たる主要戰果並に我が軍の機性左の如し

一 爆撃及砲撃により支那軍に與へたる損害
艦艇 雙數 被害程度
巡洋艦 七 沈没擱坐又は大破
驅逐艦 一 爆撃沈没
水雷艇 一 爆撃大破
測量艦 一 砲撃沈没
計 一八

【七日原隊發表】〇〇方面に於ける戰死將校氏名左の如し
▲伊佐部隊 大尉 北村 榮
▲富士井部隊 大尉 松井 義男
中尉 大野 政雄
中尉 神田 明春
少尉 沼田 次作

▲磯森部隊 大尉 佐藤 博
中尉 林 長一郎
少尉 村上 左内
准尉 伊藤 一廣
大尉 高橋 善男
少尉 古田 政俊
同 栗田 善夫
准尉 長谷川銀一
中尉 田島健次郎
中尉 古市 庄助
大尉 中込 英次
少尉 中込 寛旭

▲津田部隊 大尉 中込 寛旭
少尉 中込 寛旭

▲田上部隊 大尉 佐藤 博
中尉 林 長一郎
少尉 村上 左内
准尉 伊藤 一廣
大尉 高橋 善男
少尉 古田 政俊
同 栗田 善夫
准尉 長谷川銀一
中尉 田島健次郎
中尉 古市 庄助
大尉 中込 英次
少尉 中込 寛旭

▲島田部隊 大尉 藤原 義夫
中尉 藤原 義夫

▲田上部隊 大尉 佐藤 博
中尉 林 長一郎
少尉 村上 左内
准尉 伊藤 一廣
大尉 高橋 善男
少尉 古田 政俊
同 栗田 善夫
准尉 長谷川銀一
中尉 田島健次郎
中尉 古市 庄助
大尉 中込 英次
少尉 中込 寛旭

同 前田 雪作
准尉 安川 秀吉
同 西村 貞三
【十日原隊發表】 大册河々畔越山附近の
戦闘に於ける戦死將校左の如し
▲石黒部隊 大尉 加藤 四郎
【〇〇電報】 〇〇原隊十日發表
▲戦死 少佐 大野源次郎

國民支援

東交年度大會時局決議

【〇〇】歴史的な闘争第一期を以て進んだ市電従業員一萬餘からなる東交の年度大會は十日午後一時半から芝罘調會館で開かれた。果敢な闘争方針を續けてきた東交も非常時下に於て殊に従業員中から約五百餘名の出征兵士をだしてゐるのに鑑み從來の方針を一擲新なる活動方針即ち産業協同主義のもとに進むことになった。帝國代議員中央委員、本部員等約五百名出席佐々木委員長議長席につき副議長に岡本、川野兩中央委員を推し型の如く各委員を選出、會計報告、大阪市電その他友誼團體からのメッセジを朗讀して後運動方針の議案を上げ、産業協同市電更生の實踐、出征兵士家庭の慰問後援、對英ソ方針その他八つの議案を可決午後十時閉會した

日産労働組合時局決議

【〇〇】日産労働組合會議第六回年次大會は十日午前十時より大阪中之島中央會堂に於て所屬各組合代表議員、役員八十餘名出席の上上條書記長の開會の辭、全員君々代合唱の後松岡駒吉氏を議長に推し活動報告會計報告の後「皇軍に對する感謝決議」「産業及び労働統制に關する建議」「出征兵士家族の生活保障に關する件」等十一議案並に宣言を審議可決午後

三時閉會した

海外動向

英、潜水艦事件調査
香港【〇〇】九月十八日香港港外三門附近に於て遭難した五名の支那人漁夫が獨逸汽船シヤルンホルスト號に救助されて香港歸着後日本潜水艦に擧沈されたと稱したので國民政府は殊更に之を宣傳の具に供し聯盟に提訴して世界の同情を惹きかんと必死の努力をなしてゐるが英國政府は右問題を重視して香港政府に命じ真相調査を爲さしめて居る、而して支那側報道によると英國極東艦隊司令官リットル提督も近く上海より南下する豫定と云はれ右使命は同事件と關係ありリットル提督香港到着後直ちに同漁夫を運行して現場に至り實地検査を行ひ其の上で正式に本國政府へ報告を爲す等であるといふ、何れにしても同問題を輕々に取上げた英國政府の面目問題もあり成行注目を惹いてゐる

孔、休職用意を仄かす

シンガポール【〇〇】歐米各國を歴訪し支那の軍費調達に狂奔した支那政府財政部長孔祥熙氏は歸國の途十日シンガポールに寄港したが往訪の記者團に對し「日本側がリードしなへすれば支那は直ちに休職に應ずる用意がある」と語つた右談話は邦宇新聞記者を含む意見に於てなされたものであり責任ある地位の者から發せられた支那側最初の泣きごととして注目されてゐる

英労働黨領袖反日放逐

ロンドン【〇〇】労働黨領袖ハーバートモリソン氏は十日夜ラヂオを通じて米國民に呼びかけ日支問題解決には英、米其他の諸國が共同して日本に經濟的壓迫を加へることが急務だと労働黨一流の

議論を放逐した、その要旨左の通り

日本の支那における行動は無法極まるものだ、かゝる事態に立至らせたのは世界の民主主義國に責任がある、この意味で過日シカゴにおけるルーズヴェルト大統領の演説には滿腔の賛意を表する大統領は戦争蔓延を防ぐ最良の方法は無法國を檢疫隔離することだといはれたがこれを具體的にいへば日本品のボイコットといふことにならう、理論だけでは日本の侵略行為は防止し得ない、實行就中經濟的措置の實行が必要である、現状に照し最も適切有効なのは對日石油不賣の斷行であらう

米上院議員對日干涉反對多數

ファイラデルフィア【〇〇】ファイラデルフィア・インクワイアラー紙は先日米國上院議員全部に對し米國の聯盟協力乃至對日積極的干涉に賛成するやの質問書を發し賛否の投票を求めてゐたが十日までに五十七名から回答が到着した、その内譯は左の通り

- △對日干涉派 十三
民主黨系 十一
共和黨系 二
- △對日干涉反對派 卅七
民主黨系 十九
共和黨系 十七
進步黨系 一

賛否回答保留

△賛否回答保留 七
大體對日干涉反對派が壓倒的に優勢である

ビュエル氏中立法適用要請

ニューヨーク【〇〇】米國外交政策協會會長レイモンド・ビュエル氏は十日日支紛争に關し大要左の如き勸告を發表した
一 政府は即刻中立法を發動して紛争國

に對する武裝並びに資金の供給を停止すべし
一 政府は日支紛争不介入の方針を宣言すべし
一 政府は國際各國と相協力して日支紛争の平和的解決策を講ずべし

CIO 經濟斷交用意
アトランティック・ステイ（ニュージャージー州）【〇〇】米國産業別組織委員會は目下アトランティック・ステイに於て會議を開き労働總同盟と同一歩調をとる日貨ボイコット運動に参加すべきや否やを協議中であるが組織委員會領袖シドニー・ヒルマン氏は十日左の通り語つた
對日經濟斷交が米國の國策として採用されることとなれば組織委員會はこれに賛意を表するに吝でない、但し目下の所は政府當局の新しい方針の發表ある迄何等具體的手段は決定しない方針である

米潜水艦艦隊入港

【〇〇】十日午前八時アメリカアジア艦隊所屬潜水艦艦隊キヤノパス號（五二八トン）は上海青島からのアメリカ避難民百十名を乗せ神戸に入港便船を待つて本國に引揚げさせ同號は十五日朝芝罘に向け出發の豫定

外紙論調

英 國

英軍事週日本を説く

ロサンゼルス【〇〇】著名の英國軍事評論家フレデリック・オースチン氏は世界渡遊の途ロサンゼルスに立ち寄りラヂオを通し東洋事務局を試み一日附の新報紙に大々的に掲載されたが放逐の要旨左の通り

英米何れにしても若し日本と戦へば國家の富源を湯盤して掛らねばならぬ、賢明な兩國がそんな大それた事をやる等はない日本を制せんが爲には米國は大選送船隊を送らねばならぬが日本到着前に潜水艦及び飛行機に擧沈される可能性が多い又軍艦も給油の關係上必勝は期待し得ない英國にしてもシンガポールに據つて日本へ大艦隊を送る事は不可能で假令可能としても大した戦闘力はない、日本は世界無敵な北支の日本軍は破竹の勢ひだ、上海では支那軍が堅固な陣地に據つてゐる爲め餘り進歩しない、猶たが日本軍が支那軍後方輸送機關の連絡を絶てば支那軍は潰滅に歸してしまふは必定だ

スタンダード、大修正攻撃

ロンドン【〇〇】自由黨機關ニュース・クロニクル紙主催の反日民衆大會は愈々明日五アルバート・ホールに於て開會される、司會者としては依然カンタベリー大僧正の名が出て居り前の聯盟極東問題調査團長リットン卿、労働黨領袖ハーバート・モリソン氏等が演説を引受けて居るで相當前景氣を呼んでゐる、然しここに注目すべきはこの一兩日各新聞の日本攻撃が著しく下火になつたことであるこれには攻撃材料不足のためであらうがイウィング・スタンダード紙のカンタベリー大僧正の大會司會攻撃を始め諸方面に徒らに感情に走つて日本を攻撃し支那に空想をさせるは害あつて益無し殊に英國は到底具體的に支那を援助する可能性なくその意思も無い限りならぬのである、との堅實な議論が次第に擡頭し始め

た此の際日本が自重し且つ軍事行動に急激な進展を示せば英國の輿論は次第に鎮靜に向ふ見込である

三紙ボイコットに反對

ロンドン【〇〇】英國の反日ボイコット運動は其後英國國民の感情が冷靜になるに連れ一時比へて漸次低調となつて來たが言論機關も之を反映し對日經濟制裁の如き極端なる手段は寧ろ有害無益なりとし他の穩健なる方法を提唱するものが多きを加へるに至つた、即ちタイムズ紙は五日の紙上で日貨ボイコットよりも支那人救済の方が妥當だとて次の如き論説を掲げてゐる

英國其の他各國國民の間にはボイコットの名の下に對日經濟制裁を主張し英、米その他數國の協力あらば日本を經濟的窮地に陥れ得ると爲してゐるが事實はさう簡單ではない、何となれば對日經濟制裁の爲めには戰爭の覺悟及び關係國の完全な協力を必要とするからである、且つ假りに制裁が都合よく開始されても日本は經濟制裁の壓迫には斷然屈服しまい、要するに制裁の威嚇が成功する條件は今日存在しない、吾人は労働黨大會が日本の行爲に恐怖を表明したのには同感だがかかる感情は支那人の救済により具體化し得べく支那協會主席の基金募集などは其の一例である

と述べてゐる、又保守黨系のデリー・テレグラフ紙は労働黨の態度に憤らずと次の如く述べてゐる

労働黨の對日經濟壓迫決議は日本の戰爭行爲に對する本能的な反動かも知れぬが斯かる場合に於ける本館には反省が必要だ、ボイコットは戰爭行爲に等しく殊に日本が現在の氣分に於てさう解釋するものは殆んど疑ひのない處だ、然もボイコットによつて果して目的を達成し得るか否かは不確實であるばかりか制裁を加へる方にも多大の弊害を與へるだらう

又マンチエスター・ガーディアン紙の如きもボイコットの效果に就き疑問を抱き次の如く論じてゐる

英國國民の大多數は労働黨の決議を支持しよう、然しエチオピアの例に徴すれば有效な制裁は長時日を要する上武力の後援を必要とする、然るに英國は極東に於て戰略に全く不利だ、又米佛等も斯る制裁には容易に参加しようもない、これ等の點を無視するのは誤りだ之に反し自由黨機關ニューズ・クロニクル、労働黨機關デリー・ヘラルドの兩紙は日本は大なる經濟的弱味を有するからボイコットが最も有效な制裁手段だと今尙論じてゐる

英國輿論甲論乙駁

ロンドン【〇〇】日支紛争に對する米國政府の態度は英國に於ても至大の關心を以て注視されてゐるが八日のタイムズ紙はその社説に於て「米國の態度は日本軍當局に大なる驚愕を與へたものであり獨伊兩國の同情も是を相殺するに足らぬ」とし保守黨系デリー・テレグラフ及び自由黨機關ニューズ・クロニクルの兩紙はルーズヴェルト大統領のシカゴ演説は軍備擴張を強調する目的を有するものと見てゐる、最近各紙への寄書中には日本の立場を理解したものとほつぽつ現はれてゐるが他面日本の主張に反駁するものも少からず例へば八日のタイムズ紙には元奉天總領事ワイルキンソン氏が德川公其の寄書に對する反駁論を寄せ滿洲事變前の例から見て今次事變を支那側の挑釁に基くとなす日本からの寄書は真相を語らずと且つ通商事件は日本の勢力範圍内であつたのだから支那の責任ではないと當らざる議論を試みてゐる、殊に現在の段階では英國の政策を「オミット」する

時機でないとし英國は平和の回復維持を主張とするから之に合致する政策に喜んで協力すると述べたのは、英國政府が依然平和克服の際の邪智になる盲動的反日政策に組しない決意を維持してゐる證據と見られる、英國の一般輿論も次第に沈靜しこの際上海に於て日本軍の總攻撃が開始され戦局の急速な轉回を見れば自ら落着く處に落着くものと見てゐる

香港英字紙誇大宣傳

【〇〇】一日外務省清電に依れば廿九日の香港イヴニング・テレグラフは、チャイナ、ナビゲーション・カムパニー所有の汽船嘉應カーリン號乗客並乗組員は廿七日夕刻香港海外十里の地點、ワフラン燈臺沖に於て日本の驅逐艦が支那ジャンク二隻を機銃を以て攻撃したとの談話を掲げてゐる、右に就ては未だ公報に接してゐないが香港附近には海賊の跳梁甚しくバイヤス、ペーはその根據地である隨つて支那船の交通遮斷を任務としてゐる我が驅逐艦に依つて臨檢された場合これ等ジャンクが發砲したため遂に我艦も之に制壓を加へるの已むなきに至つたものかも知れず何れにせよ例の一の流の誇大宣傳と見られてゐる

米國

米人記者の見た支那軍實況

ニューヨーク【〇〇】目下支那軍に従軍保定南方戰線にある米國U・P通信社記者シヤック・ベルデン氏が去る九月廿五日認めた戰況通信は上海經由一日ニューヨークに到着したが同通信は保定に於ける支那軍の敗走振を次の如く傳へて居る余は保定に敗れた支那軍と共に目下平漢線に沿つて黄河方面に向つて退却中

だが保定に於ける支那軍の敗北は事變始つて以來最も慘憺たるものだ、我々は既に四十八時間絶えず雨と降りかゝる日本軍の彈丸と空軍の機銃の下を潜つて退却を續けて居るがその間睡眠はたつた三時間とつた許り食事も一度あつたに止つた、余は石家莊で兵士を滿載した保定向け貨物列車を自撃したのが列車が石家莊を出て東方長壽に着いた時は苦力に背を擔いで退却兵のために立往生せしめられたしまつたといふことだ、この方面では地上には多數の背囊が散亂して居たがこれは疲勞困憊した支那兵が捨てたもののである、余は又途中新しい自動車數臺を積んだ貨車を見たがこれらは日本軍の砲撃によつて目茶々々に破壊されて居た、我々は遂に聯隊本部に迎ひつたが聯隊本部の支那將校達は「退却命令が下つたのだ、我々にはその理由は分からぬ」と不審の樣子を示したが流石に敗戦を認めて余に對し次の如く語つた「日本軍の新しい攻撃戦法は完璧で我々は日本兵の姿を認めることが出来ず關口の仕様が、支那軍が勝ちさうになると何時も日本の裝甲自動車が見え我々が軍を追ひ散らしてしまふのは弱つた、全戦中どうにか戦闘がうまく行つて居るのは上海だけだ、支那軍の疲返り兵は木の葉の如く無數に出て來た、余は一夜を明かしたが日本飛行機の夜間空襲のために一睡も出来ず夜が明けると東長壽から無數の支那兵の死體が運ばれて來たのを見た

トリビューン日本を論難

ニューヨーク【〇〇】(ラルド・トリビューン紙は「九國條約」と題する社説を掲げ日本を誹謗して左の如く論じてゐる日本の對支政策に反對しその非人道的

軍事行動に憤慨してゐる歐米の民主主義國民は聯盟の遣り方の手ぬるさをもどかしがつてゐたが遂に諮問委員會は日本に對し九國條約違反の罪を宣した五日のルーズヴェルト大統領の演説は世界はこれを日本に對するものと解釋するだらうかルーズヴェルト大統領はこれを明言せず大統領の所謂檢校「が經濟的制裁を意味するものか否かも明かでない大統領の演説は民衆に對し國際間情に對する獨裁權を彼に與へることを感情的に要請したものだと思はれる、大統領の意志がどうあらうと今や何等かの處置を講ずべきだ、九國條約締結國が會合して日本の一九三三年以來の行動は同條約違反だと日本に教へてやるのは締結國の道義的義務と思はれる、不戰條約、聯盟規約は兎に角九國條約は單なる感情の表現ではなく商業取引ビジネス・コントラクト」である、弱國支那を列國抗爭の的とし太平洋の平和への脅威とする事を避ける爲に支那の一部を獨占的に開發せぬと約束したものである、日本は之をよく知つてゐたし今も知つてゐる筈である、日本は聯盟脱退後スチムソン前長官が歐洲列國の協力を得られなかつたことを見て最早九國條約は死文だと思ひ又希望してゐる、今や締結國は制裁等しなくとも日本に對し約束を守らなければ日本の署名は一切信用しないぞと通告する事に依つて有効に日本の條約違反承認を表現出来る、過去の苦い経験から見て米國が先に立つのは厭やだが傳へられるが如く英國に用意が有れば米國の輿論は之に参加全幅的に支持するだらう

カーター氏反日宣傳を痛撃
ニューヨーク【〇〇】ラデオ・ニュース

解説者として全米に其の名を知られてゐるボーク・E・カーター氏は六日のデーリ・ミラー紙上に左の論文を發表日本を誣める反日遊宣傳を痛烈に批判してゐる英國の外交家アーサー・ボンソン卿はその著書時に於ける虚偽の中で「戰時各國政府は自國の立場を正當つけ敵を極惡の罪人の如くに言ひ觸らし以て一般國民を煽動して徴兵に應ぜしむる爲虚偽とトリックとデマを用ひる又用ひなければならぬ」と述べてゐるがロンドンやジュネヴの政治家が米國民の感情を變化させようと考へ付いたものが惡黨の捏造即ち兇暴性や殘虐性の作り話に満ち／＼た「無實の犯人」を作りあげる事だ、而して「車輪」は此の目的を達成して既に廻轉を開始した、日本空軍の廣東爆撃の第一報を見よ、香港の「南支那モーニング・ポスト」紙は日本の空襲で支那非戦闘員數千名が殺されたと報したが一日後に米國へ達した報道に依れば中立國の陸軍武官はこの報道が飛んでもない誇張記事だと明言してゐる、然し常に第一報が大きく取扱はれ後報は抹殺されるのが常だ、寫眞についても同様だ、世界大戰當時は偽造寫眞の製造が一つの大きい事業となつた、だから諸君は慘虐な寫眞を見たら其の眞實性につき一應懷疑だつた方がよい

シヨーク教授日本を説く

米國の新聞雜誌が日本諺語の放列を布いてゐる時に當つて曾てアメリカン・レビュー・オブ・レビュー誌の主事として又コーネル大學國際法教授として有名なアルバート・シヨーク博士は「日發行のリテラリ・ダイジェスト」誌に左の如き論文を寄稿支那の本體を暴露すると共に日本の立場を支持して米國民の蒙を啓いた

米國人は昔戰爭餘ひだ、然し我々は自分等が事物の根本問題に對し賢明な判斷を下し得ると自惚れ過ぎてはいけな

い、個人として學識優れたる支那人達

は各國に對し援助を哀訴してゐる、成程支那は過去永年の間地理的人種的には一國をなしてゐたが政治的、行政的には一國をなしてゐなかつたのだ、以前米國では滿洲は支那の領土で滿洲に於ける日本の活動は不法行爲だと議論がよく行はれたが米國人の觀察はいつても理論的議論であることが多い、所謂支那政府なるものは最早滿洲には統制權を行使してゐない、それは恰もバード少將が發見した南極の氷河地帯に支那が統制權を持つてゐなかつたと同様だ、日本は滿洲に多くの權益を有し匪賊横行の混亂狀態を一掃して滿洲の秩序恢復に成功した、我々はだからと言つて北支に於ける日本の軍事行動を支持するといふのではない、然し一般米國人には東亞の事情を充分理解することは出来ない、支那四億の民衆の恐らく半數は我々米國人が朝夕新聞で見

てゐる上海の事變を聞いてゐない、と

看做しても差支へあるまい、日本國民が長期の戰爭によつて國帑を浪費しようとしてゐると考へるのは理由がない

日本人の求めるものは國民の食糧、工業の原料及び製品の世界である、英佛獨が支那を所謂「勢力範圍」に分割して商業的、帝國主義的目的を達成せんと企圖したことはそんな遠い昔の話ではない、恐らく日本は情りの良過ぎる學生の如きものだ、然し日本の侵略政策は畢竟するに隣邦アジア民族に限定されてゐる、日本國民に反し北海の小島に住む征服者連は各大陸に於て膨大な地域を占領し數億の人間を征服した、

日本は曾て我等の最も忠實な友人であつた、然るに我々が利己的な歐洲外交家の忠告を聞いて外交政策を決定した時に我々は日本の信頼を失つた、勿論支那が統一され太平洋に平和が招來されることは喜ばしいことに相違ないが我々が何時迄も友人日本に對する尊敬を拒否するならば愚か者といふ他ない

我が米國が古代アジア民族よりも賢明だといふ理窟は無い、黃海から地中海迄はアジア民族獨自の神秘的な方法で問題の處理を委ねねばならぬ善隣政策こそ最善の政策だ

米國新聞幹部談

ニューヨーク「ワシントン」五日シカゴに於けるルーズヴェルト大統領の演説に續いて六日國務省が日本の對支軍事行動非難の聲明を發する等米國政府の對日態度は漸く硬化を示して來たが政界消息通として知られる某新聞幹部は六日特に同盟特派員に對し米國の對日態度に付き左の如く語つた

米國政府は從來日本に對し比較的冷靜な態度を持し他の諸國と比べて反日態度が著しく少なかつた、これがため政府部内でも歐洲諸國が日支紛争に對する國際共同動作不活潑の責任を米國政府に轉嫁するのではないかと憂慮する向もある位だつた、所がルーズヴェルト大統領の演説により米國政府の對日態度が妙く國際水準迄上つて來たことは事實だ、日本に對し道義的壓迫を加へると言つてもその効果は知れたものだから結局經濟的壓迫其他の手段によらなければ實際の效果は擧がらない、米國が英國が過去に於て日本と同様の事情に置かれた際彼等を敵としたことは事實だが民衆と言ふものは直ぐに歴史を忘れて現在の事態にだけしか氣を配らぬものだ、従つてこの際相互に宣傳戰を繰返すより出来るだけ早く戰國行爲を終結する機務めるのが望ましいのではない、困つたことには日本からのニュースは非常に良いものでも米國新聞では比較的小さく取扱はれ支那側のニュースは何でもセンセーショナルに扱はれてゐる

ステムソン氏書翰

ワシントン「ワシントン」タイムス紙他ニューヨーク各紙は七日の紙上に前國務長官ヘンリー・ステムソン氏が各紙へ寄せた日本諺語の書翰を大々的に掲載してゐる其の要旨は次の通り

一 中立法は却つて米國を戰禍に捲込む危険がある、米國は寧ろ英國と共に日本に軍需品の輸出を禁止すべきだ、日本は九國條約を蹂躪した軍國主義的侵略國だ、我々は支那の敵である日本を助ける如き行動を採つてはならぬ

一 日支紛争に對し武力干渉に出ることは償ふべきならぬがさりとて現在行はれつつある非人道的行爲を拱手傍觀すべきではない、英、米人の中に日本の侵略行爲を支持してゐるものがあることは憤慨に堪へぬ、此の種の援助を中止すれば侵略行爲は忽ち熄むに違ひない、日本が米國及び英帝國に生糸を輸出し一方重要物資を輸入してゐる事實は如何に日本が經濟的に英米に依存してゐるかを證明するものだ

一 英米兩國の安全を維持する爲我等が日本の支那人虐殺を援助しなければならぬといふ法はない、我等が少しばかりともスポンサーシップを發揮し國際的協調に歩調を合せれば斯かる虐殺は終止するだらう、而もそれは何等の危険無しに實行出来るのである

一 我等は平和を愛するがより以上に正義を愛する、然るに近來我國は餘りに平和に執着した結果その威信を傷つけ逆、その平和を最も危懼に導くに至つた、米國は再び聯盟と協力し日本の侵略行爲を打破し斯くして國際法の基礎を鞏固にせねばならぬ

ジョンソン將軍ポイコットに反對

ニューヨーク「ワシントン」元N・R・A・長官ヒュージョンソン將軍は九日ワシントン・タイムス紙上に論文を寄せて對日經濟ポイコットが全然無効である旨を強調左の如く述べた

現在米國內には日本生糸の輸入を停止し綿糸、鐵屑の對日輸出を中止して日本の頭顱脈を切斷せよと主張する者が多いが吾人は感情に驅られて斯る極端な行動に出る前に先づ慎重に事態を考察する必要がある、若し對日經濟ポイコットによつて日本の頭顱脈を切斷し得なかつた場合米國は一體どうしようといふのか、次に來るべき手段は軍事干渉か退却かの孰れかし手段ではないか、第一日本は今や完全に戰時體制を整へ軍隊の整備も充實してゐるから對支行動遂行の爲めこれ以上軍需品やクレヂットを必要としてゐないのだ

フランス

佛紙論調區々

パリ「ワシントン」フランスの對日ポイコット運動は緩慢な一部に行はれてゐる模様で新聞も最近少し「反日運動に關する論說を掲げてゐるが實否區々で社會黨機關ボイコット紙が「人權擁護聯盟」の對日ポイコットを實行せよとの激文を掲載して輿論を煽つてゐるのに對して右翼派エボック紙、急進社會右派レニユブリ

ツク紙は何れも統計を基礎に對日經濟封鎖の如きは有害無益だと結論してゐる。

ブルー紙分割論

パリ【二七】パリ發行の大陸版デリー・メール紙は七日の紙上に於て對日經濟封鎖に反對の如く述べてゐる。「對日經濟封鎖の經驗に鑑み又經濟的に日本の地位から言つても對日經濟など百害あつて一利もない」

一方ブチ・ブルー紙は支那の委任管理を主張左の如く論じてゐる「何と喚びたつて日本の行動を阻止し得るものではない唯一の手段は日本と諸列強とが支那を分割し委任管理を行ふことだ」

フランス記者の忠告

パリ【二八】日支問題が喧しく論ぜられる折柄パリの日本人記者クラブは七日午後ホテル・アンバサドルにパリ有力新聞の論説記者達を招待してお茶の會を催した。席上時局問題につき隔意なき意見の交換を遂げたがフランス記者の大部分は俄然日本の眞意を諒解せず大要左の如き意見を開陳した

日本が先年聯盟を脱退した理由は諒解出来るが今度廿三國諮問委員會の招請を拒絶し支那の言分通りに委員會を掻き廻させたのは却解出来ぬ、委員會に出席して言ひ度い事だけ充分に言つてから引つても遅くない、日本が出席してゐたならあれ程強い決議は通過しなかつたらう、九國條約國會議にも日本は出席しない決意らしいが日本の態度は鐵嶺が且數の蓋を開いて強がつてゐる様なものだ、その辭國民使節を派遣することだがそれなら何故權舞臺で堂々と主張出来ないのか、氣に入らないなら引揚げるまで、正々堂々會議の招請を受諾した上主張を開陳するのが至當だ「我方の行動は恥ぢる所

なし」等聲明だけ繰り返しても他人は承知し得ないではないか、極端に云ふなら日本は戰爭を終了次第自ら積極的に太平洋會議開催を首倡し支那問題解決のため列強と商議の用意ある旨宣言したらどうか、正當だと何遍繰返し聲明書を配付したところで役に立たぬ影辨慶以外何ものでもない、日本に外交在りやを疑ひたい位だ

ド イ ツ

ツアイトウング紙論評

ベルリン【二四】ケルニツシエ・ツアイトウング氏は一日の紙上に「列強と極東紛争」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる

ソヴェト聯邦は開戦し得ず、英國は介入しようとしても米國が協力しないと云ふ状態では日本はまことに好い時機を選んだものである、併し日本の空襲と關聯して英國其他の反日態度は激化したから對日ボイコットの宣傳が奏功して經濟制裁の日が到來し得るやも計られぬ、他方列強の政治的共同戰線が成立する可能性は殆んどない

タイゲブラツト所報

ベルリン【二四】ベルリナー・タイゲブラツト紙は一日の紙上上海通信員ヤン・フアビウス氏の日支戰況に關する次の如き興味ある通信を載せ注目を感じた

パーク・ホテルで行つてゐる支那側の戰況發表は出鱈目のものが多く外人記者は合點が行かず頭を振る有様だ、今ではさうでもないが最初は隨分事實歪曲の戰況を支那は發表した、例へば支那側は日本陸軍隊本部を擧破したと公表したが實際に行つて見ると支那側の發表ではとくに木葉鐵道の管の建物

が轟然と壊れてゐるのに驚愕したといふ具合である、黃浦江に浮ぶ日本軍艦に對し支那空軍も砲兵も無力なのは解けぬ謎である、併し支那砲兵は特に防禦に秀で遊獵も物凄いいはれる、優秀な日本軍が連勝して進出するのは疑ひ無いが奥地に行くに従ひ情勢は困難となり決定的勝利を得るまでにはまだ絶大の勢力と犠牲を拂はねばなるまい、日本人が支那人に對して憎惡を持たず義務に忠實に與實してゐるに反し支那人は抗日敵愾心に燃えてゐる、抗日はやがて一般前排主義に轉化するだらう、心ある歐米人の憂慮するのはこの點である

オ ラ ン ダ

和蘭紙自重を説く

【二四】桑島和蘭公使後務省電によれば和蘭紙ハッデルスブラツト(自由黨系)は「和蘭の地位」との標題の論説を掲げて和蘭現在の對日本政策の重要性を説き左の如く論じてゐる

和蘭は極東において極めて機微且重大なる地位に立つて居り且つ各國間の集團的安全保障體制が現在の如く未完成なる時期に於ては對日經濟封鎖に輕々に引つ込まれることは最も警戒すべきことである、和蘭は日本に對して諸商品就中石油、ゴム等の如き軍需品を供給する地位にあるから若し和蘭がボイコット制裁に依りこれら商品の對日供給を斷てばボルネオの石油は日本の狙ふところとなるであらうし亦若しアメリカが中立法を變動して石油の對日輸出を禁止する場合日本はその必要なる石油の六割五分の供給を失ふの結果その供給を近接地域に求めるに至るであらうから和蘭は益々危険なる立場に追ひ込まれることとなるであらう

◎ 女子の職業を返せ

(ロンドン發同盟郵信) 英國主婦の友聯盟は来る十月中旬ボーンマスで開催される英國女子評議會年次大會に「女子の職業を男子に返還すべし」といふ決議案を上程するに決定した。主婦の友聯盟とはいづれも幸福な家庭の主婦を以て組織されてゐる團體であるが、右のやうな決議案を決定するに至つた理由として擧げてゐるのは

一、最近英國に於けるオールドミスの増加傾向は益々著しく、一方には多數の未婚男性が存在し、重大なる社會問題化しつつあるが、これは結局女性に多くの職場が開放されてゐる結果である

一、女性就職のチャンスは制限しこれを男性に返還すれば、男性の失業者を少くするばかりでなく、その収入を多くし、勢ひ結婚可能者を増加して、結局オールドミス、オールドボーイの問題は解消するであらう

一、自分達の體驗からして、結婚生活が如何に幸福なものであるか、又女性には家庭に生活すべきものであるかと、の結論を得たと云ふにあるが、英國女子評議會の會員は、未婚の職業婦人と既婚者とは相半ばし、年次大會では右決議案をめぐり白熱的論戦が展開されるだらうと見られる。

◎ 南米を震撼する切手論争

(サン・ホセ發同盟郵信) ニカラガ政府の發行した一愛國切手に端を發して、隣國ホンデュラス政府との間に又復一騒動持ち上り、隣邦コスタリカ、エル・サルヴァドル及びグアテマラ三國政府の共同居中調停で辛うじて一時危機が回避されてゐるといふ珍事件が南米に起つてゐる。

問題の切手はニカラガ政府が飛行機集票集のため發行したものであるが、その圖案なる同國地圖にはニカラガ、ホンデュラス兩國永年の戰爭點たる國境の一方が紛れもなくニカラガ領の色に塗られてゐるのである。ホンデュラス政府は勿論國民の激昂はその極に達するといふ具合、之に對してニカラガ政府は頑として譲らず、結局一問題の地方には兩國共軍隊を「入れぬ」といふ暫定的妥協案が成立して、一時形勢緩和の狀態にあるが、ニカラガ政府では同切手の發行は絶対に停止しないと頑張つてゐるから、今後共戰爭勃發の危険性は多分にある譯である。

◎ ミツキー土人部落へ進出

(シドニー發同盟郵信) 米國の漫遊家ケイ・カメレン君發案のミツキー・マウスはその無邪氣な茶目振りが受けてすっかり世界の人氣者となり、單にスクリーンの上だけでなく、凡ゆる方面で大活躍を演じてゐるが、このほど遂に人跡稀なオーストラリア西部にまで顔を出る様になつた。オーストラリアの蠻地探險に従事してゐる英國人ミカエル・テリ氏は、最近西人部落への探險にミツキー・マウスの映畫を見せた所がすつかりミツキー・マウスが氣に入つて了つた。その土人は早速仲間に入つてミツキー・マウスのあの輕妙なダンスを巧みに真似して見せた。土人一同もそのダンスに感心して、到頭部落全部がミツキー・ダンスをやる様になり、皆が更に色々に振付をした上、部落の一夜の祭には無くてはならぬものになつて了つたといふ。

一般政治

開議

企畫院要綱承認

【二〇】一日の定例開議は午前十四時四十五分より首相官邸に開會まつ中島鐵相より日本通運會社の設立について報告あり次いで米内海相より上海方面の戰況が一段と活況を呈し金線より進出著しいものがある旨の報告ありまた杉山陸相より北支方面の戰況につき

津浦、平漢兩線方面は豫定の如く敵を壓迫して南進を續け察哈爾方面の戰況も好調である、韓復榘の進退は最も注目されるが依然として曖昧の態度を保持し津浦線に一箇旅の配置をなしたが必ずしも中央軍と連絡のあるものとは斷じ得ない

旨を報告廣田外相より我潛水艇の支那デヤンク襲撃事件の報道は全く事實無根である旨報告最後に近衛首相より懸案の内閣資源局と企畫院とを統合し新機關設置に關する大綱につき風見書記官長の手許に於て起草せる要綱案を讀つた結果新機關の名稱は企畫院とすることに決定し尙草案中新機關の構成六部を數部と改め閣議の承認を得た、依つて直に法制局に廻附官制起草の上逕に樞府御諮詢の手續をとることとし午後零時廿分散會した

消費節約申合せ

【二〇】五日の定例開議は午前十四時四十分より首相官邸に開會近衛首相は徵形引籠りの爲出席せず廣田外相外各閣僚出席消費節約に關しやゝもすると一般がこれを履き違へて居る實情に鑑み質屋藏相は世間一般に時局を反映する消費節約の

對象がはつきりしてゐない様であるからまづ政府としてはこの點を明確にして行たい、即ち原料の國內に産するものまで消費節約を爲す必要はないのであつて今日の國情の下に於て消費節約を必要とするものは

一 軍需資材輸入品及び輸入品を原料とする國內製品
二 時局關係上所得の増加せる者も生計の擴大向上を自制することの兩點に主力を置いて消費節約をなすべきである

旨を述べ吉野商相も大體これと同様の發言をなし右消費節約の趣旨徹底について國民精神總動員中央聯盟と提議して實施することとし次いで吉野商相から

一 重要輸入品に對して或る程度の輸入制限令
二 國內供給確保のため必要ある物資の輸出許可制
をそれゝ實施した旨發言あり各閣僚とも異議なくこれを承認し同十一時四十五分散會した

企畫院官制決定

【二〇】八日の定例開議は午前十一時より首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席席議法制局長官より企畫院官制案を説明異議なくこれを決定した後時局に就て意見の交換を遂げ午後零時十分散會した

消費節約申合せ事項

【二〇】政府は時局に鑑み適正なる國民の消費節約を要する事になりその方針を五日の開議で決定したが其の申合要綱は左の如くである

△申合せ

對事變經濟政策の目標とする所は直接間接軍の需要する所を充足し軍事行動に支

障なくならしむるを主眼とし之が爲には物資及資金の需給を適合せしむると共に國際收支の均衡を保持して其の破綻を生ずることならしめ併せて經濟界の徒らに萎靡沈滞することを防止するの要あり、此の見地より國民の消費節約に付採るべき方針大要左の如し

一 軍需資材並に輸入品及び輸入品を原料とする國內製品の消費節約(假に選擇的消費節約と稱す)をなすこと
今回の事變に依り軍需資材として所要せる物資は極めて多量に上り従つて海外よりの輸入増加する傾向にあり、之を以て軍需資材に關係ある物資に付ては輸入品は固より其の國內に於て生産せらるゝものも軍需以外一般の用途への使用は出來得る限り節約を加ふるの要あり、又軍需關係品の輸入増大の必要あるを以て之に應ずる爲には其他の物品の輸入は極力之を減少するの必要あり、従つて輸入品及之を原料として國內に於て製造加工せらるゝ物資の消費は極力之が使用の節約をなすを必要とし、殊に棉花羊毛等の如き國內に於て消耗せらるゝと共に海外輸出品の原料となるものもあり輸入貿易は極力増進するの必要あるを以て其原料の供給を確保する爲めに國內消費に當てらるゝ部分の消費節約を勵行するの必要あり、而して右の輸入品と稱するは其品質が現實に外國より輸入せられざるも夫と同一物品又同一用途の物品にして國內に於て生産せらるゝもの(例へば國內産の鋼、鐵の如し)も同じく節約の必要あること勿論なり何となれば斯かる物資の消費は必然同種物資の不足を惹起し其の海外よりの輸入を増進すればなり、現に輸入を見ざるも消費増加の結果輸入を必要とするが如きものも亦同様とす、尙日滿一體

の原則に鑑み滿洲產品に付ては之を國內產品と同一に考ふべきものとす

二 時局の關係上所得の増加する方面に於ては原則として從來に比し其の生計を向上擴大することなく因つて消費を増加せしめざることを、今後多額の軍需費の國內散布に伴ひ國民の一部に於ては相當收入の増加する向も多かるべく之等の者がその増加せる所得を悉く消費してその生活程度を上昇せしむるときは一般に物資の需要増加、供給不足を招來して物資の騰貴を促進し國家經濟、個人經濟上に至大の惡影響を及ぼすのみならず又之を其の個人の生活に於て觀るも事變中一度生活の程度を高くするときは他日事變終了し其の所得減少する場合に於て俄に之が程度を低下すること事實困難となるに至るべし、依つて此際之を増加せる所得に依る消費の増加は之を自制し因つて生ずる餘裕は之を貯蓄すること國家的にも個人的にも必要なり

三 右以外一般的の消費節約は其の必要無きこと

右一、及二の消費節約以外一般に消費の節約を行ふことは現在に於ては行過の感あり、原料が國內に産し且つ其の製造加工も國內に於て行はるゝ物資は其の供給の不足を來さざる限り時に消費を節約するの要なく此の種物資に迄消費節約を爲すときは經濟及產業界を萎靡沈滞せしめ却つて惡影響を齎すこととなるべし、従つて消費節約は大量前掲一及二に正むることに方針を定むるを適當とすべし

米内海相車中談

【二〇】米内海相は三日午後一時東京驛發西下熱田神宮に參拜の上三號名古屋工場及び愛知時計會社の航空機製作狀況を視察四日午後九時東京驛着列車で歸京し

た、海相は西下の車中左の如く語つた

▲米内海相談

△今次支那事變勃發以來全國國民が眞に協力一致して所期の目的に向つて邁進し着々として其の成果を挙げつゝあることは實に同慶に堪へない、國際關係の錯綜した支那に於ける軍事行動である爲豫想せられた如く其の進展に伴ひ様々な派生問題も起り其の進展に伴ひ惡宣傳も流布せられて中々煩はしいが我國としては飽迄正しく強く所期の目的達成に邁進するのみであつて結局は正しい事實が公平なる識者を通じて全世界に闡明されることを信じて疑はない

△明日は熱田神宮に參拜終つて名古屋方面に於ける飛行機工場を視察の豫定だが御承知の如く今次事變に於ける我航空部隊の目覺しい活躍は固より第一線に立つ將士の優秀なる技術に至誠至純なる奉公心に依る所ではあるが半面に於ては等飛行機の製造に當つて居る技術者工員等の不斷の努力に因る所亦大なるものあるを看過することは出来ない、航空器材の進歩發達は今且進月歩であつて我國としては此の方面にも益々意を用ひ實のある研究を進めて列強に一步を先んずるの覺悟が必要と思ふ

馬場内相車中談

【二〇】馬場内相は七日京都に於て執り行はせられる神宮祭主宮多嘉王殿下の御賓儀に參列のため兒玉神社局長帶同六日午後九時四十分東京驛發西下したが車中左の如く語つた

一 保健社會省問題

職局がこの狀態では新省の設置は無理で同時に中央官廳の組織の改革等も無謀である、來年度豫算に於ては新省の豫算は取り難い、併も新省の設置の爲

に色々變遷されることは過渡的にも不便である、現在に於ても大體仕事は間に合つてゐるから新省設置の問題は戦局の情勢を見て決定すべきである、若し十一月一日迄に見送しがつけばやつともいゝが來年度豫算の編成までに見送しがつかねば本年度内の設置は無理で更に戦局の情勢如何に依つては新省設置は或は困難となるであらう、國民健康保險法に就いても新省より提出することなく内務省より修正案原案或は別案のいつれかを出す積りである、商店法は同法の平時或は戦時に於ける例外規定の多いのに鑑み通常議會には無理であらう

一 來年度豫算問題

本省豫算中節約繰延べを要するものは主として土木事業豫算で他は當面の必要費であるから大した節約は出來ない軍事扶助費等は相當の増額を見るものと考へる、生産力擴充負擔の均衡其他の建前から中央、地方の増税を行はねばならないのでと同時にこの際目的を確り定めた時代に適應せる行政方針を確立する必要があると思ふ

一 行政機構改革問題

地方行政或は中央の行政機構改革は事變に鑑み一應現状のままとし戦後の新事態を見てそれより生ずる各種の改革運動の線に沿ひて改革すべきは改革すべきであると思ふ、例へば貴族院改革の問題等も事態が平穩に歸した時に於て行ふべきであつて徒に現在の事態を押してまで行ふべきではない、歸するところは時局に鑑み現在に摩擦を少くし戦時目的遂行に向つて邁進し事態後に於てその事態に適應した革新を斷行すべきであると思ふ

情報部參與願合せ

【〇〇】内閣情報部參與の初願合せは二

日午前十一時半より首相官邸において行はれ片岡、蘆田、増田、緒方、大谷、高石、野間、古野各參與、政府側より近衛首相、樺澤情報部長以下書記官出席首相部長より夫々挨拶があつて後午餐を共にし種々意見の交換を行つて一時過ぎ散會した

▲情報部連絡會議【〇〇】内閣情報部では九日正午から大阪の新大阪ホテルに改組後最初の近畿各府縣情報部幹事會を開催樺澤部長、川面書記官を中心に池田大阪府知事各部局長、兵庫、滋賀、奈良、和歌山各府縣の總務、學務兩部長が出席中央部との聯絡強化につき種々と協議を行ひ午後二時散會した

閣僚參内

▲首相參上【〇〇】近衛首相は一日午後二時宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ一般政務に關して奏上種々御下間に奉答の後退下した

▲陸相參上【〇〇】杉山陸相は六日午後三時五十五分宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ所管事項に關して奏曲奏上種々御下間に奉答同四時卅分退下した

▲外相參上【〇〇】廣田外相は八日午後一時十五分宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ支那事態をめぐる列國の動向その他一般外交經過に關して奏曲奏上種々御下間に奉答同三時卅一分退下した

▲首相參上【〇〇】近衛首相は八日午後二時半宮中に參内天皇陛下に拜謁仰付けられ同日閣議で決定せる企畫院官制案の内容その他一般政務に關し奏上種々御下間に奉答の後退下した

閣僚動靜

▲藏相首相訪問【〇〇】賀屋藏相は二日午前十一時五十分永田町の私邸に近衛首相を訪問し明年度豫算の編成戦時體制の強化並に北支問題等に關して意見の交換を行ひ午後一時離去した

▲法制局長官藏相訪問【〇〇】瀧法制局長官は二日午後四時卅分藏相官邸に賀屋藏相を訪問擴大強化された企畫院の運用方針殊に國家統合機關として大藏省との連絡その他人事問題等につき協議を遂げ同五時卅分離去した

▲文相首相訪問【〇〇】安井文相は二日午後四時卅分永田町の私邸に近衛首相を訪問時局に關し要談を遂げた

▲法相首相訪問【〇〇】鹽野法相は五日午前九時五十分近衛首相を永田町の私邸に訪問要談を遂げ同十時卅分離去した

▲原田男官首相訪問【〇〇】原田龍雄男は五日午前九時卅分近衛首相を永田町の私邸に訪問四日西園寺公と會談せる經過を報告旁々時局に關して種々要談して同五十分離去した

▲三相會談【〇〇】杉山陸相、廣田外相、鹽野法相の三相は五日午後の近衛首相相繼國民使節歡送午餐會後首相官邸に居残り支那事態に對處する帝國政府其後の方針に就て重要な意見の交換を行ひ同二時散會した

▲首相輔長打合【〇〇】風見内閣書記官長は六日午前十時十五分近衛首相を永田町の私邸に訪問事務的打合せをなし正午離去した

▲首相輔長會談【〇〇】近衛首相は六日午後八時永田町の私邸に中島鐵相を招き法制局長官の後任に政友會出身政務官船田中氏を起用せんとする方針を説明して諒解を求め之が補充問題及び新設企畫

院の人事其他一般時局問題につき意見の交換を行ひ鐵相は同九時離去した

▲首相會談【〇〇】五日來風邪のため自邸で靜養中であつた近衛首相は七日全く快復したので午前九時廿五分永田町の私邸を出て目白の別邸に赴き母室子刀自と會談の後午後一時首相官邸に入つた

▲海相首相訪問【〇〇】米内海相は七日午後一時五十分首相官邸に近衛首相を訪問時局に關し種々要談を遂げた

▲法相首相訪問【〇〇】鹽野法相は七日午後一時五十分首相官邸に近衛首相を訪問要談した

▲遞相首相訪問【〇〇】永井遞相は七日午後七時卅分近衛首相の招きに依り永田町の私邸に首相を訪問政府の最高諮問機關設置問題に關して首相よりその方針を説明して諒解を求め政黨側より入選其他一般時局問題につき種々意見の交換を遂げ同九時四十五分離去した

▲三相會談【〇〇】近衛首相、賀屋藏相、吉野商相は八日午前九時前後して首相官邸に入り閣議前三相鼎座して當面の諸問題に關し種々要談を遂げた

▲首相内府會談【〇〇】近衛首相は八日午後二時半に參内一般政務に關し奏曲奏上後内大臣府に於て湯淺内府と會見時局に關し重要會談を遂げ同四時五十分宮中を退出した

▲内相首相訪問【〇〇】馬場内相は八日午後二時卅六分宮内省に松平宮相を訪問神宮祭主後任問題について協議し同三時七分離去した

▲岡部子首相訪問【〇〇】岡部長景子は十日午前十一時永田町の私邸に近衛首相を訪問時局に關し要談を遂げ同卅分離去した

法令公布

△一日

一 外務部内臨時職員設置制中改正の件

一 在外公館職員定員令中改正の件

一 在外公館費用條例中改正の件

一 内務省官制中改正の件

一 内務部内臨時職員設置制中改正の件

一 警視廳官制中改正の件

一 北海道官制中改正の件

一 地方官制中改正の件

一 陸軍航空本部令中改正の件

一 陸軍士官學校令中改正の件

一 陸軍醫科士官學校令中改正の件

一 製鐵事業委員會官制

一 通信部内臨時職員設置制中改正の件

一 船舶管理委員會官制

一 地方社會事業職員制中改正の件

△二日

一 支那事態の爲從軍したる軍人及軍團に對する關東州及南滿洲鐵道附屬地に於ける租稅の減免、徵收猶豫等に關する件

△六日

一 内閣所屬部局及職員官制中改正の件

一 裁判所職員定員令中改正の件

一 高等官官等條例令中改正の件

一 明治廿三年勅令第十一號金鵄勳章の等級別式佩用式改正の件

一 昭和十二年法律第七十二號軍機保護法改正法律施行期日の件(十月十日)

一 關東州裁判事務取扱令中改正の件

一 關東州臨時船舶管理令

△九日

一 關東植物検査所官吏にして輸入又は輸出の植物の病菌害蟲の検査及取締に従事するものに被服を貸與するの件

一 關東植物検査所官吏にして輸入又は輸出の植物の病菌害蟲の検査及取締に

をなす爲め同地に赴いた

【二〇四】駐日英國大使クレイギー氏は四

傳に乗ぜられて日々に反日的に歪曲され

した、去る八月十二日支那陸軍航空士

るために但空飛行までも爲して蘭の珍

撃を容易ならしめることまで敢て忍んで居るのであります。一言にして言へば彼等は非戦闘員又特に外國人の安全を計るために出来るだけの手段を講じて居るのであります。斯かる措置を講ずるところの日本空軍將兵が暗殺者等の汚名を被せられる理由は毫末もありませぬ、相互に殺戮を事とする闘争に於て自國の都市に爆弾が投下されるかも知れぬと言ふことは歐洲諸國民を常に悩ましてゐる恐怖であります。此恐怖心こそ多數の歐洲人をして斯かる空中攻撃全部を熱心に非難せしめるものであると結論することが出来ませうし又我々としても此點深く同情するものであります。然し歐洲人は日本同様に空中戦争の恐るべきことを少し早く洞察すべきでした。此等は日本と協力して其の實現性を除去すべきであつたのです。早々

松岡氏米國に聲明

ニューヨーク【〇七】 滿鐵總裁松岡洋右氏は米國民の支那事變に對する認識を是正する爲A.P.通信社を通じて「日本の爲に辭す」と題する堂々英文七百語のメッセージを發したがその全文が九日ニューヨーク・タイムズ紙をはじめ有力米國各紙に大々的に掲載され各方面の注意を惹いてゐる。其の要旨は左の通りである。日本は遂に最後の土壇場に臨んで徹底的の一撃を加ふる事となつた。之正に積年東洋を毒し來れる日支關係上の凡ゆる錯雜せる紛糾を斷然一掃せんとする

「大掃除」なのである、日本は東亞の胸に深く根ざして化膿せる腫物を處置するものであり其腫物たるや確實且つ不可避なる死を以てアジア全民族の生命否、日本自體の生命をも脅かしつゝ、あ

る。然も南京なる支那の友は一種不可思議な理由よりしてこの事實を忘却するを以て便なりと心得てゐる。然らば日本は何が故に戦ひつゝありや、日本は唯單にアジアに於ける日本の使命を認識するが故に戦ふのである。日本はアジアをして第二のアフリカたしめざらんがためにして特に現在に於ては中國をコミンテルンの死の把握より救出せんがために戦ふのである

防共強化實行委員會計畫決定

【〇七】日獨防共協定強化有志者實行委員會は一日午後二時より九の内東京會館に第一回協議會を開き安保清種男、徳富猪一郎、伊藤文吉男、小原直、緒方竹虎、田中節吉、小坂順造、有田八郎、柴田徳次郎諸氏出席實行運動方法について協議の結果

一 パンフレット配布(十萬部作製して本月下旬配布)

一 記念講演會
東京、大阪、名古屋市をはじめ北海道、四國、九州各地十ヶ所に於て講演會を開く。日時、場所は追て決定のこと
を決定後同協定締結一週年記念日たる十一月廿五日には祝賀會を開議することに決した

國民使節歡送午餐會

【〇七】近衛首相主權國民使節歡送午餐會は五日正午首相官邸に開催佐々幸次郎(獨逸)大倉喜七郎男(伊太利)松方幸次郎(獨逸)高石眞五郎(以上米國)の諸氏及び隨員一同出席政府側からは近衛首相引籠り中のため廣田外相以下各閣僚その他出席歡送裡に午餐を共にし午後一時半散會したが各隨員は左の如く決定した

△伍堂卓雄氏隨員(獨逸)

赤塚 正朝
飯野 浩次
長井福雄山

△大倉喜七郎氏隨員(伊太利)

伊藤 正徳
石川愛三郎
正富 笑映
福田 福一

▲高石眞五郎氏隨員(米國)

▲高石眞五郎氏隨員(米國) 國民使節として七日午後八時三十分東京驛發渡來する高石眞五郎氏は同日午前九時十五分永田町の私邸に近衛首相を訪問出發に先立ち挨拶を述べて辭去した



地方社會事業職員増員

【〇七】支那事變と共に國海軍作業艦を始め民間需工場における勞務要員は著しく手不足を告げこれが補給は緊要ではあるに至つたので内務省社會局では勞働力の主要源泉たる農村青少年の職業保護の見地より從來種々の弊害のあつた民間の求人募集に統制を加へ適切な指導勸奨をなすこととなり就業指導移動班を設置右に伴ふ地方社會事業職員制の改正を一日勅令をもつて公布したが同日更に大村社會局長官より各地方長官官に對し道府縣社會事業職員制中定員増員の件を通達した、各地方に於ける社會事業主事、主事補の増員は左の如くである

社會局參事會議

【〇七】内務省社會局では七日午前十時より軍需品工場に於ける勞働保護に關する社會局試案を議題とする參事會議を開き岡實氏以下參事十四名、内務省より大村社會局長官以下關係官出席各項目に就き審議した結果異議なく決定し正午散會した。尙社會局では同會議で正式決定を見た指導方針に關し東京、大阪、名古屋福岡の各都市を中心に各府縣當局と連絡を取り全國にその徹底をはかることとなつた。同會議で決定を見た社會局試案左の如し

▲軍需品工場に對する指導方針

一 勞働時間に関する事項

イ 一日の就業時間は就業時間を含め原則として十二時間以内とすること

ロ 特に長時間勞働を必要とする場合に於ても一日の就業時間は之を十四時間以内とすること

ハ 休日には少くとも毎月二回之を與ふること
ニ 左に場合に限り前三項に拘らず就業時間を延長し又は休日を廢止することを得ること
一 臨時緊急の要ある場合
二 機械の修理、交番班の轉乘其の他已むを得ざる場合(特殊の業務に従事する者を含む)
ホ 休憩時間を適當に設け其の配置に留意すること
ヘ 長時間の就業を爲す場合には休憩時間を増加すること

一 交番制の採用

1 新に交番制を採用する場合の對策として交番制の實施の可能なる部署、熟練勞働者の養成、工場又は附屬設備の改造、増設等に付考するること
2 生産額を増加する必要がある場合に於て急に生産設備を増強し働きときは過長の就業を避ける作業の性質上可能な範圍に於て努めて交番制を採用すること特に繁化する作業部署の調整を圖る爲其の部署に付連に交番制を採用すること

3. 交番制に依る場合は作業方法の

改善労働者の待遇、夜間勤務者の
休養等に關し特に留意すること
災害防止に關する事項

イ 不熟練工に對しては特別の指導を
加へ特に左の事項に留意すること

1 雇入當初作業上必要な安全心
得を指示し實地指導を爲すこと

2 危険なる業務に付ては單獨に作
業を爲さしめざることを

ロ 工場の新設、増設又は改造の場合
は左の事項に留意すること

1 成るべく簡便運轉式の機械裝置
とすること

2 綜合運轉式の機械裝置には運轉
裝置を設け動力傳導裝置を適當に
防護すること

3 安全裝置は出來得る限り整備す
ること

ハ 危害防止に留意し特に左の事項の
勵行を圖ること

2 運轉中は手に依る「ベルト」の掛
け外しを禁止すること

2 低溫延焼ロールの材料送給側
には成るべく「ガイドプレート」又は
「ガイドロール」を設けること

3 高溫延焼ロールの材料送給は成
るべく機械裝置に依ること、之が
困難なときは熟練工をして操作
に當らしむること

4 「パンチ」「プレス」「シーヤ」
「カッター」には安全裝置を整備す
ること

5 研磨機は充分に検査したる後に
取付け且周回の注意の下に空轉試
験を爲すこと

6 起重機にはリミットスイッチを
備ふること

7 起重機作業に使用する補助用具
は定期的に検査すること

8 高所作業には成るべく腰綱を使

用せしむること

9 可搬電氣機具に使用するコード
は定期的に検査すること

10 アセチレンガス發生器には水封
安全裝置を設けること

11 爆発性、發火性又は引火性料品
の取扱に付ては責任ある係員を定
むること

12 有害ガス又は多量の粉塵を發散
する作業に付ては出來得る限り之
が除害の施設を講じ又は保護具を
備ふること

13 有害ガスの漏出する虞ある作業
場には救急用防毒面を備付ること

14 安全裝置は定期的に検査するこ
と

15 安全委員の選任ある工場に於て
は一層適切な活動を爲さしむる
こと

三 保健衛生に關する事項

イ 休 養

1 疲勞回復の爲毎日適當なる休養
を爲さしむること

2 工場内に成るべく休養の設備を
設けること

ロ 榮養食

食費又は寄宿舎を有する工場にあり
ては榮養の改善に留意すること

ハ 健康診断

1 隨時健康診断を實施し疾病の早
期発見と其の預防に努むること、
有害なる業務に従事する職工に對
しては一層之を嚴重に行ふこと

2 食堂又は寄宿舎の炊事係に對し
ては嚴重なる健康診断を爲すこと

生、死亡の概數左の如し

出生は六十九萬六千八百六十一人であ
つて前年同期の七十萬八千八百十人
に比較すると一萬一千九百四十九人を減
少した、死亡は卅萬二千五百六十七人
であつて前年同期の卅六萬四千七百七
十七人に比較すると六萬二千二百八十
人を減少した、自然増加即ち出生死亡の
差増は卅九萬四千二百九十四人であつ
て前年同期の卅四萬四千卅三人に比較
すると五萬二千六百一十一人増加した、
之は前記の如く出生死亡共に減少した
が死亡の減少が遙かに多かつたに因
るのである

全國生計費指數

【〇七】内閣統計局では九月分全國及都
市別生計費指數について調査中であつた
が完了したので七日發表した

一 概 況

△勞働者生計費指數

本年七月を一〇〇とする全國主要廿四
市平均の九月分生計費指數は一〇一・
七であつて前月に比し一分一厘の昂騰
である、之を五大費別に見れば飲食料
費の昂騰二分五厘が特に著しく、光熱
費は一分六厘、保健衛生費、修養、誤
樂費等を含む其の他の諸費は二厘の昂
騰を示してゐるが被服費は三厘、住居
費は一厘の低落である、調査都市廿四
市中札幌を除く廿三市は何れも前月に
比し生計費指數の上昇を示してゐる中
にも東京の二分七厘、岡山の二分四厘
が特に著しく、之に次ぐは郡山、横濱
の各一分八厘、濱松、大阪の各一分三
厘、前橋、金澤、神戸、廣島、徳島の
各一分二厘、長崎の一分一厘であつて
以下山形、新潟各九厘名古屋八厘、八
幡、延岡各六厘、鳥取四厘、熊本三厘
仙臺、京都、今治各二厘、松本一厘の

上昇である、之に對し札幌は一分九厘
の低下である

△給料生活者生計費指數

本年七月を一〇〇とする全國主要十市
平均の九月分給料生活者生計費指數は
勞働者生計費指數と同様一〇一・七で
あつて、前月に比し一分一厘の昂騰で
ある、之を五大費別に見れば勞働者指
數と同じく飲食料費の上昇が顯著であ
つて前月に比し二分五厘の上昇に當り
光熱費は一分四厘、保健衛生費修養誤
樂費を含む其の他の諸費は一厘の昂騰
である、之に反し被服費は四厘、住居
費は一厘の低落である、之を各都市別
に見ると札幌を除く九市は何れも前月
に比し上昇を示し其の最も著しいのは
東京の二分九厘であつて金澤の一分四
厘、大阪の一分三厘、廣島、徳島の各
一分二厘に續き、長崎は八厘、八幡は二
厘、仙臺、名古屋は各一厘の昂騰であ
る、而して札幌は一分四厘の低落であ
る

二 全國生計費指數（昭和十二年七月基
準、△印減）

勞 働 者 給料生活者

本月 前月に比し騰落率 本月 前月に比し騰落率

生計費指數 101.7 101.7 101.7 101.7

内 譯

飲食料費 110.6 110.7 110.7 110.7

住居費 100.0 100.0 100.0 100.0

光熱費 101.6 101.6 101.6 101.6

被服費 99.4 99.4 99.4 99.4

其他の諸費 101.1 101.1 101.1 101.1

三 各都市生計費指數（昭和十二年七月
基準△印減）

1 勞働者

札幌市 本月 前月に比し騰落率

仙臺市 101.6 101.6

山形市 101.8 101.8

郡山市 101.7 101.7

前橋市 101.4 101.4

東京市 101.5 101.5

横濱市 101.9 101.9

新潟市 101.7 101.7

金澤市 101.7 101.7

松本市 101.6 101.6

濱松市 101.4 101.4

名古屋 101.1 101.1

京都 101.2 101.2

山形市 101.8 101.8

郡山市 101.7 101.7

前橋市 101.4 101.4

東京市 101.5 101.5

横濱市 101.9 101.9

新潟市 101.7 101.7

金澤市 101.7 101.7

松本市 101.6 101.6

濱松市 101.4 101.4

名古屋 101.1 101.1

京都 101.2 101.2

大阪 101.3 101.3

神戸 101.0 101.0

鳥取 101.0 101.0

廣島 101.3 101.3

岡山 101.4 101.4

徳島 101.0 101.0

今治 101.1 101.1

八幡市 101.3 101.3

長崎市 101.9 101.9

熊本 101.2 101.2

延岡 101.3 101.3

給料生活者

札幌市 本月 前月に比し騰落率

仙臺市 99.8 99.8

山形市 101.8 101.8

郡山市 101.7 101.7

前橋市 101.4 101.4

東京市 101.5 101.5

横濱市 101.9 101.9

新潟市 101.7 101.7

金澤市 101.7 101.7

松本市 101.6 101.6

濱松市 101.4 101.4

名古屋 101.1 101.1

山形市 101.8 101.8

郡山市 101.7 101.7

前橋市 101.4 101.4

東京市 101.5 101.5

横濱市 101.9 101.9

新潟市 101.7 101.7

金澤市 101.7 101.7

松本市 101.6 101.6

濱松市 101.4 101.4

名古屋 101.1 101.1

京都 101.2 101.2

大阪 101.3 101.3

神戸 101.0 101.0

鳥取 101.0 101.0

廣島 101.3 101.3

岡山 101.4 101.4

徳島 101.0 101.0

今治 101.1 101.1

八幡市 101.3 101.3

長崎市 101.9 101.9

熊本 101.2 101.2

延岡 101.3 101.3

給料生活者

札幌市 本月 前月に比し騰落率

仙臺市 99.8 99.8

山形市 101.8 101.8

郡山市 101.7 101.7

前橋市 101.4 101.4

東京市 101.5 101.5

横濱市 101.9 101.9

新潟市 101.7 101.7

金澤市 101.7 101.7

松本市 101.6 101.6

濱松市 101.4 101.4

名古屋 101.1 101.1

國民精神總動員運動

總動員中央聯盟理事會

【〇七】十二日午後一時より日比谷公會
堂で結成式を舉げる國民精神總動員中央

聯盟の評議員會は九日午後三時より内務省に開會有馬會長親評議員以下各評議員出席し結成式のプログラム、聲明書文案案について審議した結果左の如く決定した

△結成式次第

△開會の辭事香坂昌康△國家齋唱陸軍々樂隊伴奏△經過報告理事酒井忠正伯△挨拶會長有馬良橘大將△聲明朗讀理事香坂昌康△來賓祝辭近衛首相、松平、小山兩院議長△萬歲三唱△軍事講演陸軍歩兵中佐林群喜、海軍中佐梅崎卯之助

東京府實行委員會設置

【〇〇】東京府では政府の國民精神總動員運動に呼應すべく、東京府國民精神總動員實行委員會一、市區町村精神總動員實行委員會一、東京府國民精神總動員實行部各規定並に實行部委員會議事規則等を一日付府令を以て公布した、而して右に依る東京府實行委員會會長には府知事を充て委員は六十人以上を以て結成の管で又實行部々長には總務部長が當り各委員會の委員の決定を待つて大々的の運動を開始する予定である

【〇〇】東京府では政府の國民精神總動員運動の總旨を徹底する爲め四日五十餘名の實行委員を發表したが主なる顔ぶれ左の如し

△畑切善次郎△吉岡彌生△高島米峰△田川大吉郎△田中穠樹△賴母木桂吉△中川望△中野金次郎△前田米藏△小橋一太△安部磯雄△荒木錦子△三輪田元道△下村宏△土方成美△本野久子△大谷竹次郎(以下略)

【〇〇】東京府では七日午前十時より府廳に第一回國民精神總動員實行委員會を開會委員畑切善次郎氏外四十名出席府

知事より本運動實施の主旨並に府に於ける實踐運動の方針等を述べたる後「本運動の實施に當り之が主旨の普及徹底はかり其の効果を擧ぐるに最も有効適切な具體的方法」に關する知事諮問案の審議に入り各委員慎重討議の結果左の答申案を決定し正午散會した

△答申案

一 社會風潮の一新
二 銃後援後の強化持續
三 非常時經濟政策への協力
四 資源の愛護
尙ほ實行部では来る十四日午後一時より日比谷公會堂に永井通樹、米田實の兩氏を迎へ講演會を開催府市民に對する第一聲を放つことに決定した

東京府知事告諭

【〇〇】東京府では時局に鑑み國民精神總動員の主旨を徹底せしむるため二日館知事より左の如き告諭を發した

▲東京府告諭第一號

竊に第七十二回帝國議會の開院式に當り優渥なる勳語を賜ひ帝國の需ふ所を明にし國民の進むべき道を明示し給ふ聖旨宏遠眞に恐懼感激に堪へざるなり、尋て内閣總理大臣は告諭を發し國民精神總動員の趣旨を陳べ遷り國民に期待する所を告げられたり、惟ふに事變突發以來既に三月出征の將兵は各地に轉戦して皇軍の精華を發揚し銃後の赤誠亦國內に充溢すと雖事應の推移遷に豫斷を許さざるものあり是れ國民相率ゐる協心戮力敢然として難局を打開し所期目的の貫徹に邁進すべき時なり、由來我が國民は苟も艱難に逢着するや必ず之を衝破して國家興隆の基を固くせざることをし然れども其の克く古より斯の如き成果を收め來りし所以のものは實に我が尊嚴なる國體に基きて慈惠報國の傳統的精神を振起し舉國一致以て

國體に當れるが爲に外ならず今非常の時艱に直面して府民の努むべき所亦實に此の傳統的精神を發揚して之を各自の日常に具現し現實の生活に滲透せしめ以て銃後に於ける國力の根幹を培養するに在り而も其の目的として舉ぐべきものたる固より一に止まずと雖心身を鍛鍊して困苦缺乏を制壓するの氣力を養ひ堅忍不拔の志操實剛健の氣節を堅持して事態の推移に備へ隣保相扶の美風を發揚して銃後援後の強化持續に勉め勞資相協力して生産力の擴充に圖り以て國力を養ふ如きは其の最も重要なものたるべし東京府民は生を聲譽の下に享けて日々皇恩の渥きに浴する者深く思を現下の時局に致し挺身國家の公に奉ずるの大覺悟を以て和協一心愈々國力の伸張を圖り以て時艱の克服に邁進せんことを切望して已まざるなり

昭和十二年十月二日

東京府知事 館 哲二

選肅中央聯盟聲明

【〇〇】選舉肅正中央聯盟では「時局に關し同志に懇ふ」と題する聲明書を發し國民精神總動員に際し「深く事態の推移に備へ郷土を固め秩序の建設維持に努力し皇國の進運に寄與貢獻するやう」を要望した

日本文化中央聯盟講演會

【〇〇】日本文化中央聯盟では時局克服に必要な國民の覺悟を喚起する爲め五日午後六時より日比谷公會堂に於て「時局と國民自覺講演會」を開催理事長小山松吉氏始め閣部長景子、松本學、下村宏、大倉邦彦等各理事が講演した

政 財

歳入見積り樂觀

【〇〇】大藏省では五日午後藏相官邸に省議を開き本年度の租稅收入實收見込額に就て檢討した目下の狀態より見ては豫算額に比し最少限度三、四千萬圓の自然増収は確實左の如き理由により明年度豫算の歳入見積りに當つても大體樂觀して差支へないとの結論に到達した

一 一般的に國民の消費節約により消費稅系統に多少の影響あるやも知れないが尨大なる政府支出によつて國民の所得は増加するものと認められるから所得稅を筆頭に直接稅系統の増収は相當期待し得られる

一 砂糖、織物等の消費稅は最近一、二箇月減少傾向にあるが政府としては國內生産に關する砂糖、絹織物等にまで節約を及ぼす方針でないから此點に就ては今後政府の眞意を明かにすべく努める必要がある

一 所得稅、營業收益稅、臨時利得稅等は、いづれも増加の傾向にあり法人の所得増加は今後相當に期待し得る

一 法人資本稅、有價證券移轉稅、外貨債特別稅、揮發油稅等の新稅も大體豫算通りの收入を擧げ得る見込であるが有價證券移轉稅のみは多少減收の傾向にある

一 酒稅には消費節約の影響が現はれる管であるが本年度分は既に査定済みで事態の影響は未だ現はれてゐない、關稅は多少頭打の感があるが豫算と大差ない收入を擧げ得る見込である其他資本利子稅、取引所稅等も大體豫算通りの收入を擧げ得るものと考へられる

六月末國庫現計

一歳入			
經常部	本年六月末	前年同期比較増	(單位千圓)
臨時部	二四、五〇	一五、五五	
計	二四、五〇	三三、〇〇	
一歳出			
經常部	二五、八六	二六、四四	
臨時部	六、六五	三、七五	
計	三二、五一	三〇、一九	
であつてその内歳入の主なる内容に就て見るに前年同期に比し租稅收入に於て			
一千九百九十九萬八千圓紙稅收入に於て			
十六萬二千圓官業及官有財産收入に於て			
六十八萬六千圓をそれぞれ増加してある			
尙租稅收入の内所得稅、營業收益稅及關稅の減收は稍注目されるが所得稅及營業收益稅は増稅實施の關係上稅務處理が遲延したため、また關稅は高率課稅品の輸入抑制、鐵關稅の免除等のため減收を來したものである、即ち普通歳入の主なる内譯左の如し(單位千圓、△印は減)			
一租稅			
所得稅	本年六月末	前年同期	比較増減
地租	四、四二	△ 一三	
營業收益稅	六、九一	△ 〇二	
資本利子稅	三、三三	△ 一五	
相續稅	一、三三	△ 八	
鹽業稅	一、五五	△ 〇	
酒稅	一〇、四四	△ 三三	
清涼飲料稅	一、〇一	△ 〇一	
砂糖消費稅	七、六二	△ 七五	
織物消費稅	四、三八	△ 六五	
揮發油稅	二、〇五	△ 〇五	
取引所稅	六、四六	△ 四四	
有價證券移轉稅	三、七五	△ 〇七	
關稅	三、七五	△ 〇七	
計	四、四二	△ 一三	

一 印紙收入 一七、三三二 五、四三二
一 官業及官有 二、六〇〇 六、六
一 財政收入 一、三〇〇 六、六
一 臨時利得税 三、三三二 九、五

軍需輸入消費節約運動

【三〇〇】大蔵省では九日午後蔵相官邸に省議を開き、國民消費節約運動の對象となるべき品目に就て協議した結果左記原料品及此等を原料とする製品に付き日常生活に於ける國民の消費節約を奨励することに方針を決定したので近く内閣情報部を中心として大蔵、商工、内務、文部各省連絡の下に國民精神總動員中央聯盟と提携して之が具體的運動に乗り出し講演會、パンフレット其他の方法を通じ戰時體制下に於ける國民の覺悟を要請することとなつた、尙今回の消費節約運動は主として軍需品及輸入品に就て一般國民の消費節約を促さんとするものであつて國內において豊富に生産する一般的商品例へば米、絹織物等の如きものでも節約する必要はなく政府は之と同時に代用品及廢物利用に就ても大いに研究調査の上國民一般に奨励する方針である、國民消費節約の對象となるべき原料品の内譯左の如し

棉花、羊毛、鐵、金、白金、銅、眞鍮、鉛、亜鉛、錫、ニッケル、アンチモン、石油、ゴム、木材、紙、皮革、麻、石灰



陸軍

死役者特別賜金規程制定

【三〇一】陸軍では今次支那事變に係る死役者特別賜金規程を制定、一日陸軍省告示を以て發表した、その要旨は左の如くである

第一條 陸軍軍人、軍屬、囑託員及工員にして昭和十二年七月七日以後直接支那事變に關する勤務に従事し爲に死役し左の各號の一に該當するときその遺族に特別賜金を賜與す、但し自己の重大なる過失に因り傷病を受け又は疾病に罹り死役したる者の遺族に付ては此の限に在らず

一 戰死し又は戰傷を受け之が爲該負傷の日より三年以内に死役したるとき
二 事變地に於て戰傷以外の傷病を受け之が爲該負傷の日より二年以内に死役し又は疾病に罹り之が爲該罹病の日より二年以内に死役したるとき
三 事變地以外の地に於て戰傷以外の傷病を受け之が爲該負傷の日より三年以内に死役し又は疾病に罹り之が爲該罹病の日より二年以内に死役したるとき

第二條 (省略)
第三條 特別賜金を賜與せらるべき遺族と稱する軍人、軍屬、囑託員及工員の妻、子、夫、父、母、孫、祖父、祖母兄弟姉妹にして本人死役の當時より引續き之と同一戸籍内に在る者を謂ふ本人の死役の當時胎兒たる子出生したるときは前項の規定の適用に付ては本人死役の當時其の戸籍内に在りたるものと看做す

第四條 特別賜金を賜與せらるべき遺族の順位は前條に掲げた順序に依り同順位内に在りては男は女に先ち長は幼に先つ、但し死役者の家督相續人は同順位内に在りては最先とす

第五條 第三條の遺族なき場合に於ては本人死役當時實家は本家に在る實父母、死役者の家督相續人、本人死役當時に於ける戸主の順位に依り同條の遺族に給すべき金額の二分の一を賜與す

第六條 特別賜金を賜與せらるべき順位に在る者賜與發令日前に於て左の各號の一に該當するとき特別賜金は次順位者に之を賜與す

一 死亡したるとき又は其の家を去りたるとき
二 死刑又は無期若しくは六年以上の懲役若しくは禁錮の刑に處せられたるとき
三 六年未滿の懲役又は禁錮の刑に處せられ刑期中又は刑の執行猶豫中に在るとき

四 生死不明なるとき
前項第三號又は第四號の場合に於て次順位者なき時は刑の執行を終了、若しくは其の執行を受けることなきに至りたるとき、又は其の所在分明と爲りたるとき特別賜金を賜與することあるべし(以下省略)

陸軍航空本部令一部改正

【三〇二】陸軍では航空兵科の教育機關擴充のため一日より陸軍士官學校分校を所澤に開設し航空科士官候補生に對する教育を行ふこととなつたが之に伴ひ陸軍航空本部令中一部の改正を行ひ一日勅令を以て之を公布した、即ち陸軍士官學校航空兵科生徒の教育に關する事項は教育總監の指示下にあつたものを航空本部長の指示下に隸屬せしめることとなり昭和十二年七月三十日公布の勅令第二百二十一號陸軍航空本部令中の

第七條 本部長は陸軍士官學校及陸軍航空士官學校を巡視し航空兵科學生生徒の教育に付意見あるときは之れを教育總監に通報す
とあるを
第七條 本部長は航空兵科専門の教育に關しては陸軍士官學校長を経て陸軍士官學校分校長に所要の指示を爲す
と改正した

陸軍順位令制定
【三〇三】陸軍では今回新に陸軍順位令を制定八日軍令を以て公示された右軍令案内容は次の通り

陸軍順位令

第一條 現役の武官(待命、休職又は停職の武官を除く以下之に同じ)及應召したる豫備役、後備役又は退役(國民兵役を含む以下之に同じ)の武官並に士官候補生(本令中別段の規定ある場合を除く)の外現役の見習士官、軍醫候補生、幹部候補生及操縱候補生を含む士官候補生、幹部候補生又は操縱候補生に在りては兵の階級に在る者を除く以下之に同じ)少尉候補者及應召したる豫備役又は後備役の見習士官にして實役又は將校の勤務に服する者の順位は別に規定ある場合を除くの外本令に依る

第二條 現役の武官及應召したる豫備役後備役又は退役の武官の順位は官等の順序に依る
第三條 官等を同じくする現役の武官の順位は當該官等に於ける實役停年の多き者を上位とし實役停年を同じくする場合に於ては任命の日前後に依り其の前後なきときは任命の列序に依る
第四條 應召したる豫備役、後備役又は退役の武官の順位は應召の日に於て官等を同じくする現役の武官の順位とし官等を同じくして同日に應召したる豫備役、後備役又は退役の武官の役種の区分に依る順位は本記載の順序に依り其の各役種毎の順位は當該官等に於ける實役停年の多き者を上位とし實役停年を同じくし又は實役停年を有せざる場合に於ては任命の日前後に依り其の前後なきときは任命の列序に依る應召したる豫備役、後備役又は退役の武官にして同時に召集又は平時部隊に於ける武官の勤務を命ぜられたる者は應召の日の前後に拘はらず同日に應召したる者と看做し前項の規定を適用す

第五條 應召したる豫備役、後備役又は退役の武官の順位は其の應召の日又は應召中に於ける進級の日以以後に同級の官に任命せられたる現役、豫備役、後備役又は退役の武官及官等を同じくして新に應召したる豫備役、後備役又は退役の武官の上位とす、前條第一項の規定は前項の場合に之を準用す
第六條 應召したる豫備役、後備役又は退役の武官の順位は前二條の規定に拘はらず陸軍大臣の取扱ふ命課(之に準ずるものを含む)に依りその課下に屬せられたる同官等の現役、豫備役、後備役又は退役の武官の上位とす
第七條 現役の武官又は應召したる豫備役、後備役若しくは退役の武官の日を同じくして同級の官に任命せられ引續き現役に服し又は應召する場合に於ける順位は任命の列序に依る
第八條 現役の武官又は應召したる豫備役若しくは退役の武官の轉役後引續き同官等に於て應召する場合に於ては其の順位に變更なきものとす
第九條 現役の見習士官、少尉候補者及應召したる豫備役又は後備役の見習士官にして將校の勤務に服する者の順位は准士官の上位とす但し幹部候補生又は操縱候補生の見習士官にして陸軍補充令第六十二條の三又は同令第六十六條の規定に依り將校の勤務に服する者に在りては此の限に在らず、前項の場合現役の見習士官、少尉候補者相互の順位及現役の見習士官又は少尉候補者毎の順位は將校の勤務に服したる日の前後に依り應召したる豫備役又は後備役の見習士官又は少尉候補者の順位に應召したる豫備役又は後備役の見習士官

官の役種の区分に依る職位其の各役種毎の職位等に關しては第四條第五條及第八條の規定を適用す

第十條 實役に服する士官候補生（見習士官たる者を除く）の職位は相當官等の士官の上位とし、前項の場合階級を同じくする士官候補生、幹部候補生（操縦候補生を含む本條中以下之に同じ）の種類の区分に依る職位は本記載の順序に依り士官候補生又は幹部候補生毎の職位は實役に服したる日の前後に依る

第十一條 前數條の規定に依るの外官等又は階級を同じくする者の列序又は一連の列序を附せざる場合に於ける職位は必要に應じ部隊長適宜之を定むることを得

第十二條 實役又は將校の勤務に服せざる場合教育、演習等の必要あるときは士官候補生（陸軍補充令第六十二條の三又は同令第六十六條の規定に依り將校の勤務に服する幹部候補生の見習士官を含む）に在りては相當官等の士官の上位下士官たる少尉候補者に在りては曹長の上位として之を取扱ふことを得、前項の場合士官候補生は階級を同じくする幹部候補生又は操縦候補生の上位として之を取扱ふことを得

第十三條 本令に規定する實役、實役停年、召集及應召に付ては左の各號の規定に依る

一 士官候補生の實役に稱するは兵役法施行令第六條第二項に規定する現役の實役を謂ふ

二 實役停年には待命、休職又は停職の期間は之を除き應召の期間は之を含み兵科部を轉じたる武官に在りては其の轉する前に於ける同級の官の實役停年を通算す、現役の見習士官少尉候補者及應召したる豫備役又は

後備役見習士官の將校の勤務に服したる期間及士官候補生（見習士官たる者を除く）の實役に服したる期間は當該官等又は階級に於ける實役停年と看做す但し幹部候補生又は操縦候補生の見習士官の陸軍補充令第六十二條の三又は同令第六十六條の規定に依り將校の勤務に服したる期間に在りては此の限に在らず

三 召集には勤務演習の爲の召集は之を除き陸軍補充令第六十二條の三の規定に依る召集は之を含ざるものとす

四 應召と稱するは豫備役、後備役又は退役の武官及豫備役又は後備役の見習士官の召集に應じ又は平時部隊に於て武官の勤務に服するを謂ふ

附則 本令施行の際現に部隊長等に於て職位を定めたる者に付ては當分の内本令に依らざることを得

杉山陸相名古屋視察

【〇二】杉山陸相は小笠原航空本部總務部長等を帶同十日午前八時五十五分名古屋驛着列車で岐阜から來名直ちに〇〇陸軍病院に至り白衣の勇士に温情こもる慰問をした後熱田造兵廠、三葉工場を視察した上自動車で各務原に向ひ同三時五十分飛行機で歸京した

兵器本廠赤坂へ移轉

【〇三】日露戰役前の明治卅六年から卅五年間東京麹町區三宅坂の一角に立つてゐた陸軍兵器本廠は手狭の爲十日赤坂區青山南町二丁目の新廠舎に移轉した

海軍

獻納兵器命名式

【〇二】二日午後二時から羽田の東京飛

行場に於て銃後國民赤誠の結晶たる海軍によせられた九六式艦上戦闘機以下各種の獻納最新鋭兵器の命名式が行はれた米内海相、命名式委員長長野田少將以下が臨席賓客一同「君が代」奉唱の後靖國神社參院宮司以下の修祓獻饗祝詞があつて米内海相から各獻納兵器に左の如く命名、ついで參會者一同萬歳を三唱して閉式、ついで感答を諺る獻納飛行機の飛行演習が行はれた

一 九六式艦上戦闘機 酒造組合中央會 報國第八十八號

一 九四式輕裝甲車 全國藥業有志代表株式會社玉置源一郎

一 自動車報國第四號（第一藥業號） 置南店取締役社長 玉置源一郎

一 九六式牽引自動車 獻納者 同右

一 自動車報國第五號（第二藥業號） 戰車報國第一號（全日本號）

一 八九式中戰車 大倉組 大倉組

一 大型雙眼望遠鏡 望遠鏡報國第六乃至第十五號

一 望遠鏡報國第六乃至第十五號（第一乃至第十六倉組） 大倉組

一 特九七式短一號送信機 王子製紙會社

一 送信機報國第六號（王子製紙號） 九七式短一號送信機 王子製紙會社

一 送信機報國第八號（共濟會號） 共濟會

一 右同 送信機報國第九號（全國民號） 全國民有志

一 九四式輕裝甲車 自動車報國第六號（警尾號） 警尾製油所

一 六、七米内火艇 二

内火艇報國第五及第六號 東京市淀橋區葛氏

海軍參議官航空廠視察

【〇二】海軍軍事參議官大角、末次、高日實動局より發表された、今回は三毛一夫中將以下總計一七、六三四名で内死亡者は二六名、金鵄勳章を賜つた殊勲者一八名で主なるもの左の如くである

電機保護法施行

【〇三】昭和十二年法律第七十二號電機保護法改正法律は十日より施行されたがこれが施行規則は七日陸軍、海軍各省令を以て夫々公布された

國防獻金勅令制定

【〇二】支那事變に對する國民の銃後の熱誠は發つて陸海軍兩當局に對する莫大な獻金となつて現れ政府は之を取扱方に關して大政官布告に基く舊慣を踏襲して處理してゐるが更に法的根據を確立する必要を認め今回恤兵金の取扱と同様の方法により出納し得るため勅令を制定することになり國防獻金に關する勅令を五日の閣議で決定し八日公布された、勅令案要綱は左の如くである

陸軍大臣又は海軍大臣は支那事變に關する國防獻金を目的とする寄附金の出納保管を爲し得ること

大阪地方防空演習

【〇二】中部防衛司令部統裁の第四師管下における本年度第三次防空演習は四日午後一時開始されたが恰も日を見向うして第三、九、十、十六各師管下においても防空法實施後初の防空演習が實施され中部日本全體に亘る水も洩らさぬ一大防空陣が布かれた午後一時中部防衛司令部發令の警戒管制は演習全地區に傳達され同二時四十五分非常管制に入り一時間後解除されたが演習は依然警戒體勢のまま

夜の燈台が行はれた

滿洲事變行賞

【〇三】滿洲事變第二次第二回行賞は五日賞動局より發表された、今回は三毛一夫中將以下總計一七、六三四名で内死亡者は二六名、金鵄勳章を賜つた殊勲者一八名で主なるもの左の如くである

陸軍中將 三毛 一夫

同 佐藤 三郎

同 清水 喜重

陸軍中將 尾高 龜藏

同 尾高 龜藏

陸軍步兵少佐 柄田 節

旭四功四

滿洲事變第二次行賞文官第一回論功行賞は六日賞動局より發表された、今回は御影池關東州廳長官以下一五五五名でその内死亡者は一四名で渡邊警部補、飯家巡查は軍人の金鵄勳章とも云ふべき年金下賜の御沙汰あらせられた、内主なるもの左の如し

警部補旭八 渡邊 熊雄

年金下賜 巡査旭八 飯家 政伍

關東州廳長官旭四 御影池辰雄

愛媛縣知事旭三 大場鑑次郎

旭三（各通） 關東局事務官 青木 重臣

旭五

民事實務家會同



【〇二】本年度一般民事事務及び金錢債務臨時調停法に關する事務打合せ實務家會同第一日は四日午前九時半より開會

久山、長島兩次官、藤田參事、大森氏
事務局以下局長、池田大審院長、皆川東
京控訴院長、吉益同僚事務長、實務家側よ
り黒川東京控訴院、瀨崎同地方、瀨崎同
區各判事を初め五十二名の民事關係判事
出席、瀨崎野法相より左記の如き訓示が
あつて協議に入り會議は七日まで續行さ
れた

▲法相訓示要旨

今や時局は愈々重大を加へ形勢日に深刻
を増して居るのであります、我が忠勇無
比の將士はあらゆる艱難に耐へて皇國の
爲に奮闘して居るのであります、一般
國民も亦一致協力、後援の赤誠を捧げ
なければならぬのであります、而して
特に我々職を司法の重責に奉ずる者は一
層緊張、眞に國民の師表たる自覺を以て奉
公の誠を効すべきであります、此の點は
現下の事態に於て諸君の一段の反省を希
ふ所以であります、諸君の擔當せらるる
民事の事務は一般國民の日常生活に直接
緊密なる關係を持つものでありますから
一般民事訴訟は申すまでもなく非訟、執
行等の全部に於て適正なる裁判を出來
得る限り迅速に與へて國民生活の安定を
計るべきことは平時に比較して一層其の
必要を痛感する次第であります、金銭債
務臨時調停法の實施は引續き極めて良好
なる成績を示して居るのであります、錯綜
せる爭議の眞相を把握して公正妥當なる
調停の成果を納めむとすることは固より
容易なことではないのであります、調停
制度の健全なる運用は矢張り當面の時局に
於て最も其の必要を感ずるのであります

財界に司法協力要望

【〇七】 司法官と民間界に財界人との接
觸の要は帝人事件を機として最近益々痛
感されてゐるが瀨野法相は七日午前十時
半開會中の日本商工會議所常議員會に臨
席し司法界の近狀につき詳しく説明した

の司法官は日常生活に於て兎もすれば
一般國民と交渉となりがちでこれが延
びては司法制度の運用上また國民の違法
精神の涵養上少からざる支障を來す結果
ともなるわけで國家のため海に遺憾な事
と考へる、仍つて今後は從來の弊を改めて
何等かの手段を講じて司法官と民間界に
財界方面と聯絡を緊密に保ち司法官に對
し實地の財界學を授けて貰ひ度いと要望
これに對し日商側も右法相の要望を快諾
し種々意見の交換を行つた結果日商が中
心となつて財界の各國體に働きかけて、
「違法協會」とも稱すべき一種の司法官
と財界人との融和機關を設け相互に専門
知識の交換を遂げるのみならず特に司法
官に對しては複雑な財界專門知識の會得
に便宜を與へる事になつた

教育

學校給食費交付

【〇八】 文部省は昭和十二年年度學校
給食臨時施設費四十四萬四千四百九十
円までの經費として廿二萬圓を交付した
が八日その殘額廿二萬圓を十月より明年三
月までの經費として道府縣の配當額を決
定し夫々交付した

哲學學會開會

【〇九】 敎學局の日本諸學振興委員會は
國體、日本精神の本義に基き昨年度敎育
學會並同講演會を開催して所期の目的
を遂げたるを以て本年度は哲學會及び國
語、國文學會並に同公開講演會を開く事
になつたが右哲學會は七日より三日間文
部省に於て開會帝大、官公立大學、高
等學問學校敎授及師範學校敎員等卅餘名
より夫々研究發表を行ひ又九日夜六時よ
り日比谷公會堂に於て同公開講演會を開
き安井文相の挨拶後西田京大名敎授の

學問的方法、高橋東大名敎授の佛敎の
全體性原理、鹿子木九大名敎授の支那事變
と國體明徴と題する諸講演があつた

産業行政

商工

輸出入許可規則公布

【一〇】 商工省は輸出入品臨時措置法に
伴ふ商工省令臨時輸出入許可規則を十一
日公布即日施行するが輸出入許可規則の
要旨並に輸出入禁止、輸入制限を受ける
品目左の如し

第一條 關稅定率法別表輸入稅表に掲ぐ
る物品にして本則の別表甲號に掲ぐる
ものは郵便物又は原價百圓を超えざる
ものを除くの外商工大臣の許可を受ける
に非ざれば之を輸入することを不得す
但し昭和十一年勅令第四百七十四號第
一條の適用あるものに付ては此の限に
あらず

第二條 關稅定率法別表輸入稅表に掲ぐ
る物品にして本則の別表乙號に掲ぐる
ものは商工大臣の許可を受くるに非ざ
れば之を輸入することを不得す

第三條 前二條の規定は左の各號の一に
該當する物品の輸入に付ては之を適用
せず(一)御料品(二)本邦に來遊する外
國の元首及びその一族並にその從者に
關する物品(三)本邦に派遣せられたる
外國の大使、公使その他に準すべき
使節、大使館若しくは公使館の館員又は領
事に關する自用品及び在本邦外國大使
館、公使館又は領事館に關する公用品
(四)官廳の輸入に係る物品(五)本邦より
輸出したる物品にして返送せられたる
もの(六)手荷物又は引渡荷物(七)修
繕の爲輸入する物品(八)見本若しくは寄贈

品として又は博覽會に出品する爲輸入
する物品(九)本則の別表乙號に掲ぐる
物品にして販賣以外の目的を以て輸入
し且その原價五十圓を超えざるもの
第四條 關稅定率法別表輸入稅表に掲ぐ
る物品にして本則の別表丙號に掲ぐる
ものは郵便物又は原價百圓を超えざる
ものを除くの外商工大臣の許可を受く
るに非ざれば之を輸出する事を不得す

輸出入禁止及び制限品目

- | | | | |
|---------------|-------------------------|------|----------------------------------|
| 輸入稅表 | 品名 | 輸入稅表 | 品名 |
| 二七一 | 實綿及線綿(カード又はコムしたものを含む) | 五二 | 鳥獸肉類(甲、丙及ニを除く) |
| 二八二 | 羊毛、山羊毛及駱駝毛 | 五三 | 肉類(雞、鴨、鵝、魚、肉類) |
| 六二二 | 木材 | 五七 | 肉類(雞、鴨、鵝、魚、肉類) |
| 乙號(輸入禁止をなすもの) | | 五八 | ロビン其の他類似の滋養食料 |
| 一 | 植物、枝、幹、莖及根(栽植用又は接木用のもの) | 五九 | 鳥卵(生鮮なるもの) |
| 二 | 別號に掲げざる動物 | 五九ノ二 | 鳥卵液及鳥卵粉 |
| 一四 | パールパール | 六〇 | 礦水、曹達水其の他砂糖又は酒類を含む諸飲料 |
| 一五 | 麥芽 | 六二 | 麥酒 |
| 二二 | 穀粉及澱粉類 | 六三 | 別號に掲げざる飲食食物 |
| 三 | オートミール | 六九 | 毛皮(大毛皮、猫毛皮、兎毛皮、山羊皮及山羊皮を除く) |
| 三〇 | コーンミール | 七〇 | 毛皮製品(別號に掲げざるもの)(牛皮、水牛皮、馬皮及豚皮を除く) |
| 五 | コーンスターチ | 七二 | 革類(一及六を除く) |
| 三三 | 蔬菜、果實及核子 | 七三 | 革製品(別號に掲げざるもの) |
| 三三ノ二 | 椰子 | 七五 | 帽子(用器、模造革を含む) |
| 三三 | 茶 | 七六 | 羽毛 |
| 三三 | マテ其の他の茶代用物 | 七六 | 羽毛皮 |
| 三五 | チョコレート其の他の咖啡代用物 | 七七 | 羽毛製品及羽毛皮製品(別號に掲げざるもの) |
| 三七 | 胡椒種子を除く | 七八 | ケイルブリツスル及ホーンブリツスル |
| 三八 | カスター | 八一 | 獸牙製品(別號に掲げざるもの) |
| 四一 | 氷砂糖、角砂糖、棒砂糖其の他類似のもの | 八四ノ二 | ガット(テニスラケット用のもの) |
| 四二 | 糖蜜 | 八八 | 鼈甲製品(別號に掲げざるもの) |
| 四三 | 葡萄糖、麥芽糖及飴 | | |
| 四四 | 蜂蜜 | | |

八九	珊瑚	ユールエツセンス其の他類似のもの	二七九	大藤織絲	三二二	ウインドーホルランド	三五六	靴紐	鈕釦(貴金屬、貴金屬を鍍したる金屬、貴石、半貴石、眞珠、珊瑚、象牙又は鼈甲を用ゐたるものを除く)
九〇	珊瑚製品(別號に掲げざるもの)	の	二八〇	大藤織絲	三二三	エムパイアクロース	三五七	鈕釦	貴金屬、貴金屬を鍍したる金屬、貴石、半貴石、眞珠、珊瑚、象牙又は鼈甲を用ゐたるものを除く)
九四ノ内	化學試験用ハイドパウダー	二二〇	人造麝香	二八一	大藤織絲、黄麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる大藤織絲及黄麻織絲	三二一	防水布(護膜を塗り又は挿入したるもの)	三五八	バックル、フック及アイ類(貴金屬、貴金屬を鍍したる金屬、貴石、半貴石、眞珠、珊瑚、象牙又は鼈甲を用ゐたるものを除く)
(別號に掲げざるもの)		二二二	ヴァニリン、クマリン、ヘリオトロン其の他別號に掲げざる類似の麝香性化學藥	二八七	生絲(撚りたるものを含む)野蠶絲(除く)	三二〇	護膜入布及護膜類	三三九	身邊飾用細貨類
一〇〇	落花生油	二二二	トロン其の他別號に掲げざる類似の麝香性化學藥	二八七	蠶絲(除く)	三二〇	インシュレーチングテープ(布帛を用ゐたるもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一〇六	肝油	二二二	類似的麝香性化學藥	二八七	蠶絲(除く)	三二〇	ランブ心	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一〇九	コムバンドラード	二二三	別號に掲げざる調製麝香類	二八八	紡績絹織絲	三二一	巾着(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一〇	ステアリン	二二三	線香	二八九	絹織絲	三二二	浴巾(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一一	オレイン	二二三	品	二八九	絹織絲	三二二	ブランケット(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一五	漆蠟及燭蠟	二二三	二二〇ノ内 チューインガム及其の類似品	二八九	絹織絲	三二二	旅行帳(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一六	石鹼	二三四	燐寸	二九一	絹織絲	三二二	地氈(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一七	燐寸	二三四	燐寸	二九一	絹織絲	三二二	テイルクロス(單製のもの)	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一八	麝香を付したる油、脂、蠟及其の製品	二三五	天然藍	二九一	絹織絲	三二二	トリミング	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一一九	香水	二三六	燐寸	二九一	絹織絲	三二二	ハムモック	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一二七	魚膠	二四一	人造藍	二九一	絹織絲	三二二	漁網及獵網	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一四七	醃酸	二四二	ブラスシアンブリュー	二九一	絹織絲	三二二	エアクツション	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一五四	醃酸	二四七	二二〇ノ内 硫酸バリウム	二九一	絹織絲	三二二	ベッドクイルト及クツション	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一五五	醃酸	二五〇	二二〇ノ内 リンボン	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一五六	醃酸	二五〇	白蠟及ホワイチング	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一五七	酒石酸	二五一	鉛筆	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一六六	重炭酸曹達	二六一	インキ(印刷用のものを除く)	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一六七	過酸化曹達	二六一	墨及朱墨	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一七一	硫酸曹達	二六一	封蠟	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一七二	クロール酸曹達	二六二	綿織絲(別號に掲げたる特殊綿織絲を除く)	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一七八	ヨード曹達	二六三	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一八一	鹽化バリウム	二六四ノ内 亞麻	二二〇ノ内 亞麻	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一八二	過酸化バリウム	二六八	封蠟	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一八二	明礬	二七二	綿織絲(別號に掲げたる特殊綿織絲を除く)	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一八三	フエロ青化曹達	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一八四	フエリ青化曹達	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一九〇	炭酸アムモニウム及重炭酸アムモニウム	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
二〇〇	ロンガリット、フランキット、デコロリン其の他類似の還元劑	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
二〇一	デキストリン	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
二一八	ベーキングパウダー	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
二二九	酒糟劑	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品
一	フルートエツセンス、リキ	二七六	亞麻織絲及英式番手七番を超えたる單絲を結合せたるものにして長十メートルの重量十二グラムを超えたる亞麻織絲	二九一	絹織絲	三二二	別號に掲げざる布帛製品	三三九	別號に掲げざる衣類、同附屬品及其の部分品

第四條 會長は會務を總理す

會長事故あるときは會長の指名する委員其の職務を代理す

第五條 委員會に幹事を置く、鐵道大臣の奏請に依り内閣に於て之を命ず

幹事は會長の指揮を受け庶務を整理す

第六條 委員會に書記を置く、鐵道大臣之を命ず

書記は上司の指揮を受け庶務に従事す

附則

本令は公布の日より之を施行す

小運送業審査委員會令

【一〇〇】 小運送業審査委員會官制公布と同時に委員及び幹事も左の如く發令された

鐵道省官

喜安健次郎 顧問
鐵道省監督局長 鈴木 清秀
鐵道省運輸局長 山田新十郎
鐵道省陸運課長 片岡 調郎

鐵道省監督局長

日淺 寛
井上篤太郎 河上 弘一
清水 安治

鐵道省運輸局長

鐵道省監督委員 平山 孝
鐵道省監督委員 小倉 俊夫
鐵道省監督委員 齋藤 義八

鐵道省陸運課長

鐵道省監督委員

小運送業審査委員會幹事被仰付
小運送業審査委員會幹事被仰付

通信

日歐新聞電報料低減

【一〇一】 通信省では本邦と歐洲各國間の新聞電報料金の低減に關し關係外國側と交渉中であつたが此程交渉成立し愈々來る十六日より實施することゝなつた、

今回の低減は從來一語に付八十三山(邦貨五十七錢)であつたのを六十二山(邦貨四十二錢)に引下げたもので從來に比し二割五分の低減となるわけである

直通無線局東京へ移轉

【一〇二】 通信省では主として通信の正確迅速を計る目的を以て對外無線電信設備の整備計畫を樹立したが本計畫の實施は著々進捗し本年三月對支無線電信の運用を東京より大阪へ移轉續いて六月には對英印及シリヤ通信を同じく東京より大阪へ移轉し同方面通信の大部分を占むたが更に十月四日午前零時を期し在來名古屋局に於て運用し來つた對伊太利及瑞西通信を東京局に移轉運用することゝなつた、之が爲同線經由の歐洲方面との通信の過半数は一中繼過程を省略し得ることゝなつた

豐臺・内地間電報開始

【一〇三】 大阪通信局では北平郊外豐臺と内地との間に電報取扱を開始することゝなり六日管下各局に通達した、経路は天津、北平同機滿洲經由で料金は一語につき和文私報廿錢、同新聞電報六錢、歐文私報廿錢、同新聞電報九錢である

北支向軍事小包取扱再開始

【一〇四】 北支那方面派遣の軍人軍屬宛私用軍事小包郵便物は現地に於ける遞送其の他の關係上九月十三日より一時其の取扱を中止されてゐたが今回幾分餘裕が出来たので來る十一日から再び取扱はれることゝなつた

臺灣第二豫備金支出

【一〇五】 政府は支那事變に關し臺灣總督府特別會計に於て左の如く第二豫備金を支出することゝなり五日の閣議に附議決定した

臺灣總督府特別會計

臨時警察費 三三五、六六四圓
臨時刑務費 三七、五九六圓
計 一、七二二、二六〇圓

古莊軍司令官澎湖島巡視

【一〇六】 古莊臺灣軍司令官は山本參謀、

は任期満了のころ二日附左の如く再任の旨發令された
從三位勳一等男爵 李 允用
朝鮮總督府中樞院顧問被仰付

ソ聯半島同胞を壓迫

【一〇七】 ソ聯の最近における朝鮮人壓迫に關し朝鮮軍當局は八日當局談を發表したが右によると大體左の如くソ聯の不法振りは言辭に絶してゐる
去る九月下旬ソ聯の壓迫に堪へかねて咸境清洲春聯製木村附近に逃走して來た朝鮮人コルホーズ主任李某のもたらしたところによると極東ソ聯邦領内に居住する朝鮮人は支那事變を契機として反ソ親日の傾向が顯著となつたのでソ聯邦當局では九月一日突如極東ソ聯居住の朝鮮人廿萬人に對し中央アジアの不毛の砂漠地カザクスタンに強制移住を命じ兩來日夜トラック輸送用貨物列車に禁禁して續々移住を強行しつゝあるが一方反ソ激起を恐れて尼市駐屯第七十六聯隊(朝鮮人のみをもつて編成)の幹部數名は親日傾向ありとして射殺同聯隊は解散され三ヶ月の軍事教育のため徵集中の朝鮮人青年は直に除隊移住を命ぜられた

政府、北樺太利權擁護方針

【一〇八】 今春來北樺太に於ける日本の石油、石炭利權に關しソ聯邦の壓迫は日を逐て熾烈となりソ聯邦は日ソ基本條約締定の精神を蹂躪し經濟的には作業の妨害を計り對人的には殊更に重刑を課して現地で働いてゐる日本人の間に動搖を來すべく目論んでゐる、今日迄懸案數十に上り我が二つの利權の蒙つた有形無形の損害は莫大な額に上り事業の運営に妙かざる障害を與へてゐる、斯の如きソ聯の態度は今日に始まつたことではないが政府に於ては外務、商工、陸海軍各省關係官が過般來數次に亘り參集の上同業者側から現地報告を聴取した後慎重協議を重ね五日の最終會議の結果二つの利權の沿革に鑑み日本としては何處迄も之を擁護する方針を決定しソ聯邦の猛省を促すことゝなつた

ソ聯の北樺太利權壓迫事實

【一〇九】 最近我が北樺太利權事業に對するソ聯官憲の不法壓迫の事實を挙げれば左の如くである
最も顯著なものは裁判上の壓迫で其の件數は石油石炭兩企業を通じ數十件の多きに達してゐる最近に於けるソ聯官憲の被告に對する態度は文字通り常識の域を超え或は民を縛るの態度に出で或は針小棒大の起訴理由を附し或は被告代理人の宣證を拒んで出廷を不可能ならしめ或は被害者自身の過失を一から十まで作業上の責任者に轉嫁する等凡そ法治國の觀念とは遠きものがある、例へば素行不良の露人を懲らした

露に依り懲役二年に處し又第二審に於て棄刑せらるゝが如き何等の根據なき者に對し第一審に於て邦人を強姦罪に問ひ懲役三年に處した、更に又不可抗力に依る落盤の爲に露人坑夫の死亡せる事件に付保安員二名を懲役三年に處し坑夫が勝手に炭車に乗込んで死亡せる事件に付係員を起訴禁足し車掌自身の不注意に因り自ら死亡せる事件に付署長を責任者として之に二年半の重刑を課し而も之を大陸に送致した、右の外最近頻發する反政府事件に關聯して所謂スパイ事件傑出したスパイ嫌疑の捏造の名目の下に従業員を拘引し中には大陸に送致せらるゝ者さへ出するに至つた、露人従業員中には單に永年會社に勤續し邦人と親交ありたりとの理由で拘引され行方不明となつて居る者もある、斯る不當處分に對しては我方に於ても事毎に抗議を申込んでゐるのであるが之に對し彼等は常に司法權の獨立を口實に外交交渉の干與を斥け誠意の片鱗さへ示さない態度である、次に利權契約に對する違反事件に至つては枚舉に遑ない狀態で石油、石炭兩企業を通じ露人労働者に對し一定比率の邦人労働者を送込み得る權利を有するに拘らず之を無視し石油企業にありては七四七名石炭企業に在りては一九二名の邦人労働者の送込みを拒否した、又石油企業に在りては從來オハ以外の支所に對しても會社船の寄港を設けられて來たにも拘らず本年に至つて突如之を禁止せんとしたのであるが是は各支所の作業禁止にも等しく且つ食糧の供給困難に陥らしむる結果となるので我方は鋭意ソ側の非人道的態度を猛省せしめ漸く事なきを得た、次に非常識も甚しきはカタングリ途油管敷設問題で我

政黨

貴院各派

傷病軍人慰問

【〇八】貴院各派代表島津忠重公(火)酒井忠正伯、井上匡四郎子、松平忠壽子、松平康春子、潮見之輔(研究)安保清雄男、周有兼道男(公正)佐藤三吉、田中德兵衛(交友)柴田善三郎(同成)赤池源(同和)田澤義輔(無所屬)の十三氏は八日午前十時第一陸軍病院を訪問傷病軍人を慰問し更に同十一時廿二分東京驛變換横濱に赴き海軍病院を訪問同機慰問時刻歸京した、向地方に對しては三班に分ち日東京出發第一班は名古屋、大阪第一班は廣島、吳、普通寺、第三班は小倉、別府、佐世保、佐賀縣境の各病院を訪問貴族院を代表して慰問した

戸田子當選

【〇九】近衛秀磨子の議員辭任に伴ふ、五選議員の補缺選舉は九日午前九時半華族會館に於て執行開票の結果陸軍豫備兵大佐戸田忠庸子が三〇一票の多數を以て當選した

民政黨

幹部會

【〇一〇】民政黨は五日午後二時より本部に幹部會を開き町田總裁、永井選相外各幹部出席、松村謙三氏より國民精神總動員に關し政府より協力を求められた顧末を報告し之に基き協議の結果黨としては此際極力政府に協力すると

政友會

幹部會

【〇一二】政友會は五日午後二時より本部に幹部會を開き東北地方大會に於ける宣言決議並總裁代行委員の演說要綱を決定

時局調査項目

【〇一三】政友會は戰時に於ける經濟狀態社會情勢並出征應召家族の救護狀況を調査する爲め十二班に分つて五日より全國各地に調査員を特派したがその調査項目は

一 特別及臨時議會に於て成立せる各種非常立法の影響

二 出征應召遺族の扶助其の他戦後、に於ける救護施設の状況

經濟事情

イ 農漁山村に於ける戦前と戦後との一般經濟狀態の變動如何

ロ 中小商工業に對する右同ハ 各地方に於ける特種産業に及ぼしたる影響

ニ 勞力、物資、金融及生活の狀態並思想方面の事項

四 時局に關し特に施設を必要とする事業

尙調査班は今月中旬までに調査を完了し政務調査會に於て整理の上政府に進言して善處を促す方針

東北大會

【〇一四】政府會東北大會は十日午後一時半より秋田市記念會館に開會、東北北海道所屬實業兩院議員其他の黨員約千數百名參集本部より島田代行委員、安藤總務、大口政調會長等出席中田秋田支部長開會の挨拶をなし小山田代議士宣言決議を朗讀清場一致之れを可決し續いて島田

代行委員の演說あり大會終了後記念會館及び秋田劇場の二ヶ所に於て大演說會を開演した、島田代行委員の演說要旨左の如し

▲島田代行委員演說要旨

△事變勃發以來既に九十有餘日陸に海に將た空に戦へば勝ち或むれば取り連戰連勝前古比類なき戰績を挙げつゝある事は國家の爲め慶祝に堪へざる所である、是れ固より御褒威の然らしむる所なりと雖も亦實に忠勇烈義なる皇軍將兵の範疇も盡く能はざる激戰奮闘の賜であつて私は茲に謹めて是等陸海軍將兵諸君に對し深甚なる感謝の意を表する次第である

△戰時事變に於て殊に今次事變に於けるが如く相當長期持久の覺悟を以て臨むべき場合に於て最も重要な條件は戰地に於ける軍隊の活動と國內に於ける國民經濟の活動とが並行推進する云ふことである、即ち日清戰役は戰費約二億を要し日露戰役は戰費約廿億であつたが今次の事變に於て議會が協賛したものは實に既に廿五億圓餘に上つて居る、今後戦局の進展に伴ひ更に相當巨額の戦費を支援するの必要があることは云ふ迄もない、私は我國の國力が優に是等の事變費を負担して餘りあることを確信すると共に我國民が義勇奉公の誠意に燃え喜んでは等の負擔に任ずるの覺悟と用意とを有することを喜ぶものである

△此際最も深く留意を要することは國內生産力の維持擴張の問題である、政府は須く國民の自發的並に自主的衝動を基調として指導誘掖に全力を注ぎ以て産業界の繁榮を企圖する方針を取るべきで官僚獨断は如何なる場合に於ても排斥せねばならず特に現下の非常時局に當りては世話の焼き過ぎは逆作用

を起し所謂角を繰めんとして牛を殺す
が如き結果に至ることを牢記せねばならぬ、政府は深甚の注意を拂ひ光輝ある國軍の活動と相俟つて國內の經濟活動に彈力性を有せしめ以て餘後の經營に遺憾ならしめんことを切望する

△我同胞諸士は今次事變の性質が極めて複雑微妙なるものである事につき認識を深くせんことを切望する國民政府は自己政權の維持と國民の耳目を離化せんとし案出したる所謂抗日排日毎日の政策を以て國民教育の根本方針としその政策を強調するが爲には恐るべき共產主義の勢力とさへ提携協同することを敢てするに至つた、即ち今次事變は單なる日支兩軍の衝突抗争ではなく同時に政治的の衝突であり又實に思想上の正面衝突なのである

△吾々は戦争を好むものではないが彼等の挑戰に因りて事變が今日の如くに進展した以上行く所迄行かねばならぬ、其爲めには舉國一體となるの必要があり又長期作戦に應ずべき堅忍持久の方策を樹立せねばならぬ、願はくは今日全國民が表示してゐるところの熾烈な熱情を永久に持續し全國民一體の力を以て禍を永遠に絶つ福祉を將來に啓く様致したい

△最近世界諸國中或る國々の本事業に對する態度については往々にして吾々の諒解し難きものある事を遺憾とする、それは主として支那側の巧妙なる惡傳に乗ぜられた結果では等各國をして今次事變の真相と我國の眞意とを諒解せしむる爲めには我方として積極的に周到の方策を講ずべきは申す迄もなきこと、其點につき遺憾の點ありとすれば其責任は固より重大である、吾々がこれを茲に云ふ所以は政府を擁護しまたは糾弾するといふが如き消極的の意

味ではなく其結果更に又それ等の方面と事を起すに至る事なきを念願するの至誠から敢て之を言ふのである、善意の第三者の立場にある所の國々をして事變の真相を正解せしむるに努むる事は其實務我にありと言はねばならぬ、政府は宜しく故らに曲解せんとするものと善意の第三國とを識別し各對策に遺憾なきを期すべきである

對支有志代議士會決議

【〇二】衆議院の對支問題有志代議士會は二日午後一時より日比谷松本樓に總會を開き山本錦二郎、山道義一、大竹貫一、清瀬一郎外四十餘名出席陸軍省の柴山軍務課長より戰況の説明を聴取した後左記聲明書並に従軍新聞通信記者に對する感謝文を全會一致可決し右感謝文の傳達方を幹事に一任し更に皇軍慰問使特派を決定し同三時散會した

聲明

事變動後後の経過を見るに過般中國共產黨は遂に抗日の爲國民黨政權と協力を奮ふ旨を聲明し蔣介石は之に呼應して共產黨の態度を是認し賞讃せり、南京政府は先にはソ聯と不可侵條約を締結し今復國共合作を表明す、即ち同政權は完全且つ明白にソ聯の傀儡となれるものなり、ソ聯の目的は全世界の赤化革命に在り、今次事變は西安事件以來實にソ聯が其の目的達成の爲め作爲したるものなる事明らかなり、今次事變にしてソ聯が如上の意圖のもとに誘導激發せしめたるものなるを以て其の完全なる解決の爲めには相當の日子を要する事を覺悟せざるべからず若し徒らに解決の速かならんことを欲し將政權と外交的調整を期せんとするが如きことあらんか帝國出兵の目的を減抑し禍根を將來に貽するものと謂ふべし、宜しく先づ容共南京政府を打倒し斷乎侮

日抗日を一掃して支那民衆の反省を得つての強硬の態度を堅持すべし、我邦は東亞の安定の爲支那に於ける一切を解決するの責任を負ふものなることを忘るべからず茲に國共兩合併の事變を直視し帝國の責任の益々重大なるものあることを痛感し今次事變の本質並に目標に關する吾人の態度を表明す

從軍記者に對する感謝決議(要旨)

衆議院各派有志代議士會は茲に特に總會を開き其の清場一致の決議を以て支那事變に従軍の新聞並通信記者及び寫眞班の活動に對し絶大なる感謝の意と深甚なる尊敬の情とを表明す、惟ふに戰時通信の任務を擔ぶるの機關が敵身的活動を爲せること這回の如きは東西の戰史に未だ其の匹儔を見ず、諸君は軍と共に炎砂を踏み軍と共に莽草に伏し軍と共に濁流を涉り或時は飛行機により高空を飛び或時は艦艇に乗り激浪を凌ぎ生死の間に入りて事も顧ることなく戰況の推移を速報し戦士の忠勇を詳録して國民に告ぐ、諸君の通信を讀みて感謝の涙を流さざる者なし、國軍の士氣之が爲に昂り餘後の支援益々固し、今回の事變は其の意義實に深遠なるものあり、支那抗日の背後に赤黨の毒手の動きつゝあることは今既に明白に實証せられたり、而してソ聯の志すところは全世界の赤化革命にあり、惟ふに支那の人口は四億有餘にして世界の五分の一に相當す、若し此の多數の民衆にして共產主義とする政府と赤黨軍との形體を率する軍隊とにより支配せらるゝに至らば其の我が國に對する危険は言ふに及ばず、全世界に對する一大脅威なり今次事變は其の形に於ては武力戰なるもの、其實質に於ては實に深遠なる思想戰なることを知らざるべからず、今に於てか戰果を收むるために攻城野戰の重要なるは勿論なれども共に文筆通報の任

務は眞に重大なり、今回の戰時特派員諸君に特に囑望することの大なる理由は實に此處に有り與くは健康にも注意せられ一層發奮此の重大任務の遂行に邁進せられんことを

對支有志代議士會聲明

【〇三】對支問題有志代議士會では八日午前十一時から衆議院內圖書室で幹事會を開き清瀬、山本、山道、西方、河上池田、坂本、簡牛、森下、眞鍋、寺田の各幹事出席、不戰條約、九ヶ國條約の適用問題に關し種々意見を交換した結果該二條約は今回の支那事變に對しては適用し得ざるものであり支那事變は支那が外國の權益に對し損害を與へむとする支那側が該二條約を侵犯せむとする看做すべきであり且つ支那事變は世界赤化を企圖しつゝある第三インタナショナルの世界赤化政策に對し世界のため日本がこれを防衛するものであるとの意見に一致し直に有志代議士會幹事會の名を以て聲明書を發表し各方面にも右の趣旨の徹底をはかることとなり午後一時散會した、尙八日午後四時清瀬氏以下各幹事は廣田外相を訪問右聲明書を手交した、聲明書全文左の如し

聲明書

一 支那に於ける日本の行動は九ヶ條約に牴觸するものに非ず
今回の事件は支那側より誘發せるものなり、即ち支那軍は北支に於ては既定の諸協定を無視し不法にも演習中の我軍隊に突如砲撃し中支に於ては公務に従事の我海軍將校及び兵士を虐殺したるのみならず、上海停戰協定に反し邦人密集區域を襲撃して一舉に之を襲殺せんとしたるに起因し我國は自衛手段として出兵の止むなきに至りたるものなり、而我國は極力其の擴大を防止せんとしたるに彼等の態度は日々に惡

化し遂に事變擴大のやむなきに至れり、九ヶ國條約に於ては署名國が支那の主權、獨立、並に領土的、行政的保全を尊重することを明記すれども支那側より進んで他國人を殺傷し他國の權益を蹂躪する場合に被害國の自衛權の發動を禁ずるものに非ず、支那が進んで他國及び他國人を攻撃し傷害する場合にも署名國は之を防衛すること能はずとせば九ヶ國條約なるものは支那をして不可侵の特權ある諸兒たらしむるものなり

二 支那に於ける日本の行動は不戰條約に牴觸するものに非ず
不戰條約なるものは「國家の政策の手段としての戦争」を擯棄する旨を定めたれども國家がその臣民の生命並に權益に對する自衛の手段を執らんとする場合殊に自國の存立に影響する危険を排除せんとする場合に自衛權の行使を否定するものにあらざる、今回の事件は前叙の如く支那側の誘發に係り我國は在留民の生命及び權益の防衛の爲め立たざるを得ざるに至りたるのみならず更に注意を要する重大事あり、即ち今回の事變たるの背後に第三インタナショナルありて各種の策動を爲しつゝあり、是れ其の既定の方針たる世界赤化革命工作に外ならず、若し支那民衆が赤化し支那に共產黨と相通する政權が存立することとならば如何、それは實に帝國に對する重大危害なるのみならず世界文明に對する一大脅威なり、斯る場合に武力を行使してこの危害を脅威とを防止することは決して不戰條約の本旨に反するものにあらず

右聲明す

衆議院南方顧問團歸來

【〇四】上海戦線に活躍する皇軍第一線

を慰問の後臺灣澎湖島方面の皇軍將兵を慰問した西岡竹次郎、信太儀右衛門、川崎己之太郎、平野光雄の各衆議院議員の一行及び拓務事務視察中の拓務次官八角三郎氏は二日午後基隆から門司入港の途程を來した

衆議院多嘉王葬去に弔問奉呈

【〇四】衆議院は四日午後一時より議長官舎に各派交際會を開き神宮祭主宮多嘉王殿下葬去に對し左の用詞を奉呈

衆議院は神宮祭主大勳位多嘉王殿下の薨去を哀悼し奉り恭しく用詞を奉呈す



人事

外務辭令

△一日 特命全權大使 酒匂 秀一 任特命全權大使 波蘭國駐劄被仰付 公使館一等書記官 木村 淳

任大使館一等書記官 ポーランド國在勤を命ず 外務事務官 勝田 直吉

任領事、カサブランカ在勤を命ず 内務辭令

△一日 栃木縣知事 松村 光昭 任内務省計畫局長 愛知縣總務部長 足立 收

任栃木縣知事 元内務省警保局長 萱場 軍藏 任岡山縣知事 岡山縣知事 伊藤 武彦

文官分限令第十一條第一項 第四號に依り休職被仰付 社會局勞政課長 森部 隆

任愛知縣總務部長 警保局事務官 永野 若松

任社會局勞政課長 森部 隆 任愛知縣總務部長 永野 若松

任警保局事務官 永野 若松

任警保局事務官 永野 若松

任警保局事務官 永野 若松

任社會局勞政課長 千葉縣事務部長 川井 章知

任計畫局庶務課長 長野縣事務官 高瀬 五郎

任千葉縣事務部長 大臣官房都市計畫課長 中島 清二

任計畫局都市計畫課長 衛生局醫務課長 龜山 孝一

任計畫局防空課長 大分縣警察部長 野間 正秋

任衛生局醫務課長 大分縣經濟部長 越野 菊雄

任大分縣警察部長 三重縣事務官 織田 智

任大分縣經濟部長 警保局防犯課長 清水 重夫

任警保局防犯課長 茨城縣警察部長 沖野 悟

任警保局防犯課長 警保局事務官(哈爾濱駐在) 宮田 笑内

任茨城縣警察部長 大藏辭令

△一日 長崎稅關長 玉井 徳和 任名古屋稅關長 大藏書記官 安藤 明道

任長崎稅關長 大藏書記官 竹内 新平 任主稅局經理課長兼主稅局特別調查課長

を命ず 大藏事務官 沼田龍太郎

任稅關事務官 稅務監督局事務官 三田 政一

任稅關事務官 稅務監督局長を命ず 名古屋稅關監督部長を命ず 名古屋稅關監督官 鎌田 利雄

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

名古屋稅關監督官 稅關監督官 大和 龍藏

補若松稅關支署長 關稅官 田崎 要

名古屋稅關會計課長を命ず 關稅官 江淵 晋松

稅務監督局書記官 寶藤和二郎 廣島稅務監督局經理部長兼事務官を命ず

陸軍辭令 待從武官、陸軍少將 町尻 量基

補陸軍省事務局長兼軍事參議院幹事長 陸軍兵器本廠附屬陸軍省整備局課員 陸軍砲兵中佐 澤本理吉郎

補待從武官 司法辭令 東京地方檢察 枇杷田源介

願に依り退職を命ず 文部辭令 京都帝國大學教授 野淵 隆治

△一日 補京都帝國大學理學部長 松山 基範 依願京都帝國大學理學部長を免す

文部事務官 松久 義平 兼任文部省官學官 谷口 英

兼任名古屋高等工業學校教授 文事務官兼文部省官學官 日田 權一

免兼官 教育調查部審議課長を命ず 千葉縣地方事務官 中根 秀雄

任文部事務官 教育調查部調查課長を命ず 任名古屋高等工業學校教授 富田 嘉郎

任名古屋高等工業學校教授 教員局事務官 村上富士太郎

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任農林省畜產局長 農林省畜產局長 細川 利壽

任馬政局事務官 農林書記官 吉田 清二

任馬政局總務課長を命ず 同 平岡 梓

任營林局事務官 同 同 同

大阪營林局長を命ず 耕田課長 片岡 謙

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

任馬政局事務官 農林書記官 吉田 清二

任馬政局總務課長を命ず 同 平岡 梓

任營林局事務官 同 同 同

大阪營林局長を命ず 耕田課長 片岡 謙

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す 農林省畜產局長事務取扱を免す

經濟

事變關係

五會社の拂込増資を認可

【一〇】臨時資金調整法實施後に於ける、第一回臨時資金審査委員會は一日日本銀行に開催左記五會社の拂込、増資の件を審議した結果、東北振興電力は軍需産業に對する電供給の見地より、又昭和絹靴下は輸出産業であり更に大阪電氣軌道、哈爾濱セメント、磐城セメントは既に主務官廳の認可を得たこと、建設擴張の途上にあること、借入金返済に充當すること等の特殊的事由を參照して何れも認可することに決定した、なほ今後は必要に應じ臨時委員會を開催し認可、不認可に關する手續上の迅速を期する。

△東北振興電力

第二回拂込七百五十萬圓

△大阪電氣軌道

増資 一千四百三十萬圓

△哈爾濱セメント

増資 四百萬圓

△昭和絹靴下

増資 三百五十萬圓

△磐城セメント

増資 一千二百卅萬圓

八、九月分興銀時局融資

【一〇】興銀が生産力擴充資金として去る八月の兩月に亘つて機械器具工業、化學工業等軍需産業會社に對し融資した額は申込額の約三億圓に對し一億七千五百萬圓に達した、しかもその内一億三千萬圓は九月分であるところから見て之等事業會社に對する興銀の貸出は愈々積

極化するものと見られる、なほ右貸出資金は内九千萬圓を日銀より融通を受け残額は自行資金その他によつて賄つたものである、兩月間に於ける興銀本支店取扱金額内譯左の如し(單位千圓)

△申込額	
本店	一五〇、〇〇〇
支店	五〇、〇〇〇
合計	三〇〇、〇〇〇
△貸出額	
本店	一四五、〇〇〇
支店	三〇、〇〇〇
合計	一七五、〇〇〇

大商の時局觀感

【一〇】大阪商工會議所では太田大藏政務次官を迎へて一日午前十一時より同所議員顧問等約六十名と時局懇談會を開催した、席上開陳された希望意見の主なるものは左の如し、

- 一 政府が物價抑制の聲を大にするに伴つて外國よりの新規注文は漸次杜絶えつゝあり従つてこの際抑制の限度を明瞭ならしめて諸外國の誤解を一掃されたい。
- 一 原料輸入に當つては數量で豫定することなく金額で豫定した方が得策ではないか。
- 一 中小商工業金融については動産抵當を認められたい。

四財閥職員事變公債應募

【一〇】三井、三菱、安田、住友の四社では協議の結果、過般の近衛首相告諭の趣旨を體し國民精神運動の一端として關係各會社役員職員が自發的に支那事變終了迄毎月俸給の一部を繰出し事變公債應募資金として積立てることとなつた、三井では同系八社約一萬二千人、三菱では同系九社約一萬人、住友では同系十五社約八千人、安田では同系三十社約一萬人

がそれ、十月分の俸給から百分の五以上を任意積立て四社に於て臨時公債を買入れることになつて居るが、今回の企てに關し各社共左の點を特に強調してゐる、即ち俸給の一部を繰出るのであるから公債應募の總額は極めて僅少で問題とするに足りないが、今回の企圖は國家非常時に際し各自の日常生活を切詰め無駄を排し消費を節約して時艱克服の統後奉公の精神を作興することを主眼とするものである。

經濟團體聯盟利用を要望

【一〇】經濟團體聯盟會會長堀誠之助男は四日午後三時半商相官邸に吉野商相を訪問、聯盟結成の經過報告等々非常時局に對する財界の決意を披瀝し時局問題につき種々懇談を重ねたが懇談要旨は大要左の如く要約する。

當局では全經濟界を統轄する法的統制機關を設置される方針の如くであるが新に結成せる經濟團體聯盟の目的は非常時經濟立法の圓滑なる遂行に支援協力を期し各經濟團體を統一して政府の方針に應じて時局對策を樹てんとするものであるからなるべく本團體を利用されたい。

と希望した、之に對して吉野商相は將來經濟統制の必要上、獨逸の帝國經濟會議の如きものを設立し、あらゆる經濟部門をその下に統轄することが必要になるかもしれないが、差當つては困難であるから、經濟團體聯盟の協力を衷心より希望する、また法的統制機關を設立する場合にも經濟團體聯盟の如きものを基礎とする考へである。

第三回資金審査委員會

【一〇】第三回臨時資金審査委員會は七日午後三時より日銀に於て開催、左の諸議案を兩院大々許可に決定したが、今回は自己資金に依る事業設備の改良並に擴張が夫々一件づゝ見られ之等は丙類に屬するものであるが既に工事が殆ど完了を見てゐる爲めに許可されたものである。

- 一 日本石油、株式拂込一千萬圓(甲)
- 一 立川飛行機、増資九百萬圓(甲)
- 一 東洋海運、増資五百萬圓(甲)
- 一 ラサ工業、増資三百萬圓(甲)
- 一 參宮急行電鐵、自己資金による事業設備改良、廿九萬圓(丙)
- 一 紀北商事株式會社拂込四萬圓(丙)
- 一 橫濱帆布株式會社自己資金による事業擴張十九萬圓(丙)
- 一 山本毛糸紡績増資百萬圓(丙)一軍需用防寒毛布製造の見地より許可

【一〇】第二回株式會社拂込九千圓(丙)なほ同委員會に於て此等事業會社よりの許可申請九件の外に金融機關よりの申請五件も同時に許可された。

日商、支那側のデマに對抗

【一〇】支那事變を繞る列國の對日態度は支那側一流の逆宣傳乃至は虚傳の報道に禍されて著しく反日的となり我が通商關係にも漸次惡影響を及ぼしつつあるのを日本商工會議所では七日時局對策委員會を開き之が對策を考究の結果、會議所獨自の立場から列強の對日誤解を一掃することとなり左記の如き長文電報を拂外の商業會議所に宛て通告すること、決定即日日常議員會の承認を得た上、先づシカゴ全米商業會議所、ロンドン、パリ各商業會議所、英領殖民地主要都市の各會議所に一齊に打電する。

支那事變に關する打電文
支那事變に關し最近日本側を誣謗せんとするが如き意圖より、種々の逆宣傳又は虚構捏造の報道流布せられつつあるも、

日本は支那の無防備都市を空爆したる如きことなく、専ら軍事施設のみを目標とし、潜水艦が支那漁船を襲撃したりと傳へらるゝが如き或は日本軍が文化施設に攻撃を加へたりと稱せらるゝが如き全く虚傳に過ぎず、日本國旗を濫用し、病院船を襲撃し、住宅密集地域に砲撃を加へる他人人道を無視したる殘虐行為は支那側の膠々敗つて居る所なるに拘らず、斯かる事實相違の報道の爲め日本側を不當に非難せんとするが如き傾向の或る方面に認めらるゝのみならず、延いては排日若しくは排日貨運動の一部に惹起せられんとし、或は日本との貿易取引の不安を宣傳し契約を解除せしめんとするが如き運動なきにあらざるが如く、是等虚傳誤報に基く事變の惡化は吾人の遺憾に堪へざる所なり、日本は飽く迄各國との平和的通商を維持するは勿論輸出入貿易取引には何等の不安なき實狀なるを以て各位におかれては事實の真相を正視せられ公正なる判斷に基き輿論を指導せらるゝと同時に我が國との經濟關係の維持増進に折角努力せられんことを切望す。

【一〇】全國産業團體聯合會では八日午前十一時より丸の内工業俱樂部に常任委員會を開催、各地方産業より委員並に理事等約四十名出席各地方産業意見書を基礎に審議を重ねた結果左の「時局産業對策決議」並に「申合事項」を決定した、更に「時局産業の對策上研究すべき事項」として左の九項目を決定、各地方産業に對し至急具體策を作成本部に提出するよう電報で指令を發することになつた。

△時局産業對策決議

今や時局は持續的性質を帯びつつあり、之が徹底的解決を期する爲には國民は相當長期に亘り非常時局に對處するの覚悟を要す、此の際吾人産業に従事する者は

國際收支の均衡を圖り、生産力を擴充し産業の平和を確保し生活を繁榮し、一致協力國民經濟の基礎を鞏固し、以て國家緊急の必要に應ずることを期す

一 國際收支改善に關する事項

イ 原料及材料を節約し努めて國産品を代用すること

ロ 品質の改善、價格の統制其の他適當なる方策を以て輸出の振興増進を圖ること

二 生産力擴充に關する事項

イ 設備並に管理方法の改善其の他經營の合理化に一層努力し生産能率の増進を圖ること

ロ 職工、鑛夫の養成、徒弟制度の改善、女子に依る代置及勞力需給の調整等に依り勞働力の増加を圖ること

三 産業平和に關する事項

イ 勞務管理の整備に一層努力すること

四 生活繁榮に關する事項

イ 消費の合理化を爲し殊に國産品を愛用すること

ロ 國債償還其の他の實力を充實する爲勤儉貯蓄の風を奨励すること

△申合事項

決議中二の三の趣旨を徹底せしむる爲左の事項を實行することとし之を本聯合會より會員關係會社及び以外の會社全國商工會諸所其他工商經濟團體に勧告するものとす

一 好條件を以て労働者又は技術員を誘致せざることを

二 原則として他社在職の労働者又は技術員の雇入を爲さざることを

△時局産業対策上研究すべき事項

時局対策上左の事項に付緊急各地聯合會

に於て研究の上全國産業團體聯合會常任委員會に附議決定するものとす

一 原料輸入の障礙及輸出の減退に伴ふ産業の衰退防止に關する対策

二 國內消費の減退に對する平和産業の維持又は轉換策

三 前二項に關する中小工業の救済策

四 生産力擴充に對する障礙除去の方法

五 職工、鑛夫の養成及徒弟制度の改善

六 職工鑛夫の移動防止策

七 職工紹介制度の改善策

八 復員時に於ける労働対策

九 以上の外各地に於て緊急必要と認むる事項

金融

赤字公債六百萬圓賣却

【〇〇】 政府日銀の積極的資金放出工作は着々奏効し市中銀行の手許は漸く潤澤となり一日には久しく中絶してゐた赤字公債に對する市中銀行の買氣抬頭を見るに至つた、即ち一日日銀は市中三銀行の申込に應じ約六百萬圓の三分半赤字公債を賣却したが今後政府支拂の進行、臨時資金調整法による平和産業部門への投資制限等により益々銀行の手許は豊富になる事が豫想されるので停頓してゐた公債消化も市中銀行の積極的買入により順調に行はれるものと期待せられる、尙將來發行される事變公債に乘替を條件とする生保會社方面への赤字公債賣却も一日に約四百萬圓の賣行を見せ、九月上旬に來同方面への賣却高は二千四百萬圓に達した

兌換券十七億賣却

【〇〇】 一日に繰越された日銀帳尻によれば兌換券發行高は一千二百廿一萬九千圓を續増して十七億八千六百五十七萬圓と達し十七億賣却せられた

九月中の拂込金額

【〇〇】 日銀調査による九月中拂込金額算調左の如し(單位千圓、△印減)

九月	前月比	同年
國債	四、〇〇〇△、〇〇〇△、九七〇	同月比
地方債	三、〇〇〇△、〇〇〇△、六六〇	
銀行債券	三、〇〇〇△、〇〇〇△、六六〇	
會社債券	三、〇〇〇△、〇〇〇△、六六〇	
株式	三、〇〇〇△、〇〇〇△、六六〇	
合計	一、三〇〇△、〇〇〇△、三三〇	

九月中の郵貯狀況

【〇〇】 逓信省發表九月中の郵便貯金は前月に比し

預入員 十七萬五千八百八十四人
預金額 四千八百八十八萬三千二百六十三圓

を増加し、月末現在高は

預入員 五千八百八十二萬九千四百廿八人
預金額 卅六億六千六百七十六萬七千七百卅七圓

となつた、本月中の取扱高は左の通り

新預入員 五十五萬四千六百五十五人
預入金額 二億一千八百八十一萬一千一百廿圓

全拂入員 卅七萬九千四百七十一人
拂入金額 一億七千九百九十二萬七千八百五十七圓

九月中計盤資本

【〇〇】 日銀調査日本九月中の銀行會社計盤資本調左の如し(單位千圓△印減括弧内社數)

本年九月中 前月比

新設 二六、一三、五 八五、四、五〇

増資 一四五、二五〇 八八、八、五〇

社債 〇、〇〇〇 △一三、五〇〇

合計 四〇六、六六五 一六〇、七、二二五

小額公債發行要項

【〇〇】 公債消化の一助として計畫された小額公債(額面廿五圓)は當初の豫定通り來月中旬郵便局より賣出されるが同公債の發行方法及び條件は左の如くで廿五圓券の發行價格は廿四圓五錢である

一 賣出價は北支事件公債とし一應日銀引受の上更めて郵便局より賣出す

一 發行條件は去る八月廿五日發行の歲入補填公債(約號)と同様で

利率 年三分五厘

發行價格 百圓につき九十八圓

期限 十七年三月月

利廻 單 三分六八

複 三分六五

政府支拂の特例要綱

【〇〇】 大藏省では政府支拂の遲延が金融根柢を來す實情に鑑み軍需關係經費の支拂促進につき研究を進めた結果、會計規則に特例を設け、備船料の前拂、概算拂及び隨意契約の範圍擴張を圖ることとなり五日左の如く會計規則の特例に關する勅令を閣議に附議、上奏御裁可を経た上近く實施の運びとなつた

「會計法第卅一條第一項(隨意契約)等の規定に依る會計規則の特例に關する件」要綱

一 政府は當分の内左に掲ぐる場合に於ては隨意契約に依ることを得ること

イ 陸軍造兵廠、陸軍糧秣廠、陸軍被服廠、陸軍衛生材料廠、千佳製鐵所、海軍工廠、海軍航空廠、海軍技術研究所、海軍火藥廠、海軍燃料廠、海軍軍需部、要港部軍需部及要港部工作部に於て作業上必要な物品の買入を爲し又は製造、修理若は加工を爲さしむるとき

ロ 陸軍兵器廠、陸軍航空廠、海軍省經理局及前號に掲ぐる海軍官衙に於て兵器、彈藥、工作機械器具、燃料及び其の材料の買入を爲し又は製造、修理若は加工を爲さしむるとき

ハ 軍需動力演習の爲め必要ある場合に於て物品の買入を爲し又は製造若は加工を爲さしむるとき

ニ 軍備充實に伴ふ工事の請負又は之に要する材料の買入を爲さしむるとき

ホ 飛行場地域其の他の土木工事を地元公共團體其の他之に準ずべきものに請負はしむるとき

前項第四號の場合に於ては所管大臣豫め大藏大臣と協議することを要する事

前項の協議を遂げたるときは大藏大臣直に之を會計検査院に通知すべきこと

會計規則第五十七條(資金前渡を爲し得る經費)の特例

勞務供給請負者、物件の製造買入、工事に對する支拂

一同第五十九條(前金拂及概算拂)の特例備船料

日本銀行週報 (一)

【〇〇】 日本銀行調査九月廿六日より十月二日に至る兌換券發行高平均左の如し(單位千圓)

發行高 一、六六、〇〇〇、一、五二、九、九、九

正貨準備 一〇、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇

保證準備

前週

正貨準備 一〇、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇

保證準備

前週

正貨準備 一〇、七〇〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇

保證準備

公債 國庫券 一、四九七、七〇〇
手形 三、八〇六、三三三
合計 五、三〇四、〇三三

日本銀行週報 (一)

【一〇】十月二日現在日銀營業報告左の如し(單位千圓)

△負債の部	二日現在	前週末
資本金	五、〇〇〇	五、〇〇〇
積立金及損益金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
發行兌換銀行券	一、〇〇〇	一、〇〇〇
政府預金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
政府當座預金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其 他	一、〇〇〇	一、〇〇〇
一般預金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小額紙幣準備金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其 他	一、〇〇〇	一、〇〇〇
合計	二、三〇四、〇三三	二、三〇四、〇三三
△資産の部		
拂込未済資本金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
現金及地金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
金貨及地金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其 他	一、〇〇〇	一、〇〇〇
割引手形	一、〇〇〇	一、〇〇〇
政府一時貸金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
貸 付 金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
外國爲替貸金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
公 債	一、〇〇〇	一、〇〇〇
代理店勘定	一、〇〇〇	一、〇〇〇
政府勘定特殊現金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
小額紙幣準備金	一、〇〇〇	一、〇〇〇
其 他	一、〇〇〇	一、〇〇〇
合計	二、三〇四、〇三三	二、三〇四、〇三三

日銀貸出増加目立つ

【一〇】二日現在の日銀週報に於ける主要變化左の如し

△負債勘定
一 政府當座預金は政府支拂の進行に前週比三千五百四十三萬三千圓を減少し

一 一億九千三百一十一萬一千圓となつた
一 一般預金月末残高を映して前週比七百八十一萬一千圓を減少して六千九百八十三萬三千圓となつた

△資産勘定

一 割引手形は前週に比し八千四百九十九萬九千圓を著増して六億三千三百五十一萬八千圓となつたがこれは一般市中銀行への月末貸出未だ還らず一方興銀を通じて行はれてゐる時局産業への貸出が續いてゐるためこの著増となつたのである
一 外國爲替貸金月末の短資繁忙を映じて前週比五百七十萬一千圓を増加して一億三千六百七十三萬圓となつた
一 公債は三分半公債が生保會社及び市中銀行方面へ賣行を見たので前週比千百九十六萬四千圓を減少して五億四千二百八十八萬四千圓となつた

九月末國債總額

【一〇】大藏省發表表九月末現在國債總額左の如し

內國債	九、四七六、五一九圓
外國債	一、三〇九、一二五圓
合計	一〇、七八五、六四五圓

米穀證券

外に 米穀證券 四、三六、〇〇〇

預金部狀況

【一〇】大藏省發表表九月末現在に於ける預金部狀況左の如し(單位千圓(印減))

種 別	金額	九月十五日現在高に比し増減
-----	----	---------------

郵便及振替貯金	三、七六、五五五	二、三〇
復興貯蓄債券	七、〇〇〇	一、〇〇
收入預金	六、九、九二	二、五〇
各特別會計	六、九、九二	二、五〇
其他預金	六、九、九二	二、五〇
預金部積立金	六、九、九二	二、五〇

預金部收入金 三、七六、五五五
合計 三、七六、五五五

△借方之部

國債證券	二、三〇、〇〇〇
四分利付支那債	一、二七〇
券元利補償證書	一、二七〇
外國國債證券	一、二七〇
地方債證券	一、二七〇
勸業債券	一、二七〇
興業債券	一、二七〇
其他債券	一、二七〇
貸 付 金	一、二七〇
內 地 預 金	一、二七〇
外 國 預 金	一、二七〇
預金部支出金	一、二七〇
合計	一、二七〇

第一回割引貯蓄債券發行準備

【一〇】政府は國民貯蓄心の涵養、公債消化促進の一助として貯蓄債券を發行するがが取扱銀行たる日本勸業銀行では目下の證券市場不振に鑑み貯蓄債券消化の具體策として時局の恩恵を享受しつつある事業會社の役員職員に對しその收入の一部を以て債券購入せしむるため政府と協力して近く此の種事業會社に對し折衝を行ふことになつてゐる、而して第一回割引金附割引貯蓄債券は先づ試驗的に發行價額一千萬圓(受入金額五百萬圓)とし來る十二月初旬發行することに内定した

生保八社の契約者配當引下

【一〇】生命保險各社の契約者配當率が最近の低金利情勢にも拘らず高率配當を繼續してゐるため資産運用が投機的となり國債や時局産業への投資が困難な實情にあるので商工省保險局では過般來三分五厘以上の配當をなす日本、第一、千代田、明治、帝國、三井、住友、大同の八社に對し契約者配當の一割以上引下げを

勸奨中であつたが右の八社では協議の結果政府の方針に従ひ今後の新規契約について契約者配當を一割以上引下げることに決定次期の配當より實施することになつた、各社別の利下率は秘密に付されてゐるが五分(五分配當は帝國生命のみ)は四分五厘に、四分五厘は四分に、四分は三分五厘に引下げられる模様である、而して生保會社側では來る十一月引下率の發表をなすとともに一般の誤解をさけるため政府の資金調整方針や低金利情勢に順應して引下げをなすに至つた事情を聲明する筈である、尙保險局では右配當率の引下げと共に生保會社の資産運用についても資金調整の立場より別に生保協會加盟各社と協議を行つてゐるが國債に對しては新規資産増加額の二割五分(全生保會社合計一年約一億圓)を投資せしめる外國國債株式の株式を各社合計八百萬圓乃至一千萬圓引受けしめ更にまた航空機工業等生産力擴充を急ぐ方面に對して積極的に投資を行はしめることに大體諒解成立した

産業

業

上期銀行會社業績

【一〇】興銀調査による本年上期主要銀行、會社(一、四七三社)事業成績によれば十下期以來緩慢ながら増進を續けた事業活動は政府の生産力擴充政策に呼應し本年上期に至り著しく活況を呈した、一 一部事業を除いては収益力急激に増加し近年ない好成績を挙げた、即ち一、四七三社中利益を挙げたもの一、三三九社にして利益金總額は六億六千九百九十六萬圓、缺損を計上せるもの五八社、損失額二百六十六萬圓に過ぎず差引六億六千六百七十萬圓の利益を舉げるに至つた、拂込資本總額百二億八千二百六十二萬圓

に對する利益率は實に二割三分の高率に躍進産業利潤より見る限り我産業界は依然好調を辿つてゐる、事業界の好調に未拂込徴收並びに増資も旺盛を極め拂込資本の増額は六億二千八百萬圓に及んだに拘らず如上の一割三分といふ最近比類なき高率を舉げた事は注目される、詳細左の如し(單位千圓)

株主資本	十二上期	十一年下期
拂込資本金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
利益金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
缺損金	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
差引利益殘高	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
對拂込資本利益率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%
次に利益金處分狀況を見るに一般に社外分配を減少し専ら社内留保を増加し堅實なる決算振りを示してゐる、利益金處分狀況左の如し(單位千圓)		
社内留保額	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
對利益金留保率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%
配當額	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
配當率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%
なほ業種別利益率、配當率、社内留保率次の如し(單位パーセント)		
拂込資本利益率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%
配當率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%
社内留保率	一〇〇・〇〇%	一〇〇・〇〇%

種 別	十二上期	十一年下期
普通銀行	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
貯蓄銀行	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
信託業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
取引所業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
證券業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
電力業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
瓦斯業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇
鐵道業	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇〇〇、〇〇〇

運輸業	三五・一〇・六九・六七・天
通信業	一四・一八・五三・四二・天
海運業	一四・一八・五三・四二・天
紡織業	一六・二二・三〇・二六・天
毛織業	一六・二二・三〇・二六・天
人絹業	一六・二二・三〇・二六・天
製麻業	二九・六八・六八・六八・天
製糖業	一四・一八・五三・四二・天
製茶業	一四・一八・五三・四二・天
化學工業	一六・二二・三〇・二六・天
金礦工業	一六・二二・三〇・二六・天
機械業	一六・二二・三〇・二六・天
造船業	一六・二二・三〇・二六・天
製紙業	一六・二二・三〇・二六・天
製粉業	一六・二二・三〇・二六・天
製糖業	一六・二二・三〇・二六・天
製菓業	一六・二二・三〇・二六・天
製茶業	一六・二二・三〇・二六・天
製絲業	一六・二二・三〇・二六・天
水産業	一六・二二・三〇・二六・天
雜工業	一六・二二・三〇・二六・天
土地建物業	一六・二二・三〇・二六・天
倉庫業	一六・二二・三〇・二六・天
商業	一六・二二・三〇・二六・天
雜業	一六・二二・三〇・二六・天
各事業	一六・二二・三〇・二六・天
綜合	一六・二二・三〇・二六・天

原料ゴム配給案決定

【〇〇】原料ゴムの配給問題に關し日本ゴム工聯では一日午後二時より工聯事務所生産、輸入合同第一回協議會を開催協議の結果輸入、生産兩業者間の取引方法に關し

一 取引は原則として現金取引とする事

二 取引價格は日本CIF値段に若干を加算したものを最高とすること、但し工聯、原料組合双方より成る價格評定委員會に於て之が決定をなすこと

と大綱を決定當局に對し年内必要數量の輸入許可促進を陳情することとなつた、ゴム工聯の決定した年内必要數量並にこれが應急配分方法は左の如し

一 年内不足數量

イ 工聯所屬メンバーの十月以降年内所要不足數量は八、九一五トンとする、非組合員の所要不足數量はこれを原料組合より提示する、以上二者の合計を年内不足數量とし兩組合協調の下に主務省に輸入許可を陳情すること

ロ 現在の在荷中契約品以外に屬する數量についても原料組合より提示すること

二 年内應急配分方法

イ 應急許可された輸入數量は先づ十月分の手持なき工場に配分すること、工聯所屬組合は各組合毎に委員會を設け現在調査せる各工場不足數量につき更に嚴密公正なる検討を行つた上配分すること

ロ 十月中工聯において更に各工場の消費豫定量、在荷數、契約數等の精密な調査を行ひこれに基き十一、十二月分の割當方法を講ずること、但しこの場合手當不足の工場に優先的に割當てるを本旨とすること

産業組合現況

【〇〇】農林省經濟更生部調査昭和十二年六月末現在全國産業組合現況は左の如く組合及び組合員數の増加と共に事業部門に於ては信用事業に於ける貯金の顯著なる増勢をはじめと販賣、購買、利用の各事業も夫々上昇傾向を示し產組擴充第一次五年計畫最末年度に於ける達成運動の成果を反映して居る(單位金額千圓)

十二月 前年同
六月末現在 期比増

組合數	二、三六	三、六
調査組合數	一、三三	二、九
組合員數	六、六三、九四	六、九、九六
内 法人數	六、六三	六、六三
出資總額	二、八三、六	八、八六
拂込済出資金	二、八三、六	六、六三
準備金及諸積立金	二、八三、六	六、六三
借入金	二、八三、六	六、六三
貸出金	二、八三、六	六、六三
販賣高	二、八三、六	六、六三
購買高	二、八三、六	六、六三
利用料	二、八三、六	六、六三
預金	二、八三、六	六、六三
有價證券	二、八三、六	六、六三
現金	二、八三、六	六、六三

三菱合資株式會社に改組

【〇〇】三菱合資株式會社では今回其組織を變更して株式會社となすことに内定した同社は舊商法による合資會社であるため解散せず、その株式會社に變更出来るが登記其他の手續の關係から正式に株式會社の成立を見るのは本年末頃になる豫定である、改組要綱は左記の通りである

一 資本金は現在の二億二千萬圓その儘で事業の内容に變化なし

一 取締役に岩崎小彌太、岩崎彦彌太、各務謙吉、串田萬藏、三好重道、永原伸雄の六氏、監査役には瀨下清、加藤武男、山室宗文の三氏、社長、副社長には現在通子兩岩崎氏、事務取締役には三好重道、永原伸雄兩氏が選任され現總務理事串田萬藏氏は相談役として臨機に參與する

一 會社の名稱は未定

一 改組に伴ふ人事異動は合資會社一小部分丈に止まり分系會社の役員には何等の變更を及ぼさない

尚改組理由として同社の發表する所によれば三菱の事業は近時發展を遂げ三菱鐵業、銀行、信託、重工業、電機、倉庫等の分系會社は何れも其持株を公開、今日に於ては一岩崎家の事業會社ではないので其親會社たる合資會社が舊態の儘では實情に即せざるのみならず、時局の進展は益々同社事業の擴大強化を必要とするので株式會社改組を斷行せるものである

【〇〇】人織工業會では七日綿業會館に委員會を開催新加入廿七社を正式承認した、この結果人織工業會加盟社總數は百五十二社となつた

天津の工場新設擴張活況

【〇〇】天津發七日大阪府貿易館入報治安回復と共に再建期へ入つた北支經濟開發工作は漸次活況を呈し既設工場の擴張乃至新規事業の進出が開始されるに至つた、即ち天津において工場建設に着手したものは特別第一區東洋製紙(本年中に八分通り竣工)、維新化學、上海紡織等特別第三區に双喜紡(機械組立を完了)天津電業(本年末竣工豫定)興中棉花倉庫、吳羽紡等の外内地某紡績は第一期計畫として五萬坪の敷地を購入してゐたがこれを九萬坪に擴張の豫定で唐山華新紡は紡機三萬機、機機五百臺を増設、中山銅業も擴張増產設備に着手することに決定した

本年米第一回豫想收穫高

【〇〇】農林省發表本年の米作付段別は三百廿一萬二千八百二町五段にして之を前年作付段別に比すれば八千五百八十四町六段(三厘)を増加せり、而して九月廿日現在に於ける豫想收穫高は六千六百九十九萬二千七百七十石にしてこれを前年實收高に比すれば廿一萬九千九百二十石(五厘)を減少し前五年年平均實收高に比

すれば五百四十四萬六千三百五十七石(八分八厘)を増加せり、蓋し本年の稻作は北海道、東北、北陸及東山地方に於て苗代初期の氣溫低く苗の生育幾分遲延したるものありしも一般には概して順調なる生育を遂げたのみならず移植も亦概ね適期に行はれたり、而して移植後は一部地方を除き一般に氣溫高き日照多かりし爲分蘖、伸長共に促進せられ八月十五日現在の水稻作況は「精良」の狀況に在りたり、其の後天候依然として高温多照にして開花結實良好なるを得たるも偶々九月十一日の颱風は四國中國近畿等の地方に相當の被害を及ぼしたるものあり、又關東地方に於て陸續に早害の發生を見結局前記の如き收穫豫想を示すに至れり尚參考の爲最近五箇年間に於ける作付段別及實收高を掲げれば左の如し

(作付段別) (實收高)

各地豫想收穫高

道府縣名	豫想高	前年實收比
北海道	三、五五、七〇	四、五、三三
宮城	二、八、六〇	九、五、七〇
群馬	九、八、七〇	一〇、三、〇〇
千葉	二〇、七、〇〇	二〇、七、〇〇
富山	一、二、一、〇〇	一、二、一、〇〇
山梨	一、二、一、〇〇	一、二、一、〇〇
長野	一、二、一、〇〇	一、二、一、〇〇
京都	一、二、一、〇〇	一、二、一、〇〇

人絹織物	四、六四八△	五三二
機械類	二、九六四△	七〇八
纖維織物	二、一八八△	一、四四三
綿織物	二、一三三△	五六二
メリヤス製品	二、〇四九△	四六九
毛織物	一、六七三△	七二〇
陶磁器	一、六二三△	四八〇
綿織具	一、五二九△	六三三
玩具具	一、五九△	五〇
人絹糸	二、一九八	四〇三
木材	七、八四△	六八三
其他	三、四七七△	二、四三九△
計	八、八七九△	二、八〇七△
△輸入	四、八三二△	七五五
棉花	一、一〇△	六二六
羊毛	六、七五	二六四
豆類	一、五八三△	四〇五
生ゴム	五、一九一	三、二二一
バルブ	一、五四五△	二、四四
木材	二、〇八四	五七二
炭	一、七〇△	一五〇
硫安	六、三四△	二〇九
採油用原料	五、二二△	二五二
油類	七、三三△	六五七
小麥	一、一五一	九五三
砂糖	一、六六四	一、三〇〇
其他	五、五〇四△	五、一五〇
計	七、五九三△	二、二九
尙數量左の如し(單位百斤)		
輸出生糸	一、四六二△	二、二四一
輸入棉花	八、一六六△	二、二二

米國向綿布輸出統制規程

【一〇六】日本綿糸布アメリカ輸出組合では六日臨時總會を開催、来る十四年末まで實施すべきアメリカ本土向け輸出數量統制規程を左の如く決定した。割當數量の死滅を防止するため輸出保證金沒收の新規程を設けたのは綿布輸出統制上最初

の試みとして注目される

- 一 普通割當 過去の實績によるもの(七割)
- 二 特別割當 入札によるもの(二割)
- 三 普通割當の割當基準は昭和十年七月一日に遡り十二年六月卅日に至る二ヶ年間の輸出數量
- 四 特別割當の中七割五分は一般入札(二組合の限度三割)二割五分は新編業者並に實施

四 統制手數料の外統制手數料に相當する金額を輸出保證金として納付し、前者は返還せず後者はその年度に於て輸出したる數量については返還するが輸出をなざる數量についてはこれを沒收す

人絹生地輸出統制方法決定

【一〇七】日本絹人絹糸布輸出組合聯合會では九日染工聯ビルに理事會及び臨時總會を開き人絹生地輸出統制に伴ふ統制方法につき協議を行つた結果次の如く決定した

- 一 輸出品は聯合會の検査合格品に限る
- 一 大阪、福井、横濱、神戸に検査所を新設す
- 一 輸出數量は月廿萬反以内とし入札により三ヶ月前に數量を決定す

對米生糸フル成立内定

【一〇八】本邦輸出の大宗たる生糸の對米蒐賣フル設定に就いては邦船の進出に依る外船側の要望及び邦船側自體に於ても亂立無統制の不得業なることを漸く自覺し來つた爲め最近交渉が急速に進捗し此處に二年間の懸案が近決解決することゝなつた、即ち對米生糸フル設定につき邦船側、郵、商、三井、山下、國際、川崎、大同七社と外船側ダラー(米)、メルクス(デンマーク)、バーバー・ウィルヘルムセン(ノルウェー)三社との間に交渉中のところ相互互譲の結果大體左の如く

内定した、目下細目の調整中であるが順調に行けば今月中に調印を了し來月一日より實施したき意向である

- 一 加盟者 邦船側七社、外船側三社
- 一 航路 横濱、神戸よりパナマ運河經由ニューヨーク向けを第一次計畫として着手し、第二次計畫として太平洋岸向けにも適用
- 一 比率 過去の配船、蒐賣等の實績を基礎として算定するが大體邦船側八對外船側二の見當
- 一 運賃 現在百封度四非を六非に引上げ
- 一 清算事務 ニューヨーク航路同盟に委託

一 實施期 十一月一日

而して對米生糸輸送は大體年五十萬俵であるが其の内ニューヨーク向けは卅五萬俵見當で生糸フル成立後は引續き雜貨其の他にも適用すべく計畫してゐる

貿易斡旋所事業開始

【一〇九】商工省では海外に於ける貿易振興施設の擴充をはかる爲輸出組合中央會に貿易斡旋所を設置せしむる事となり本年度經費卅四萬圓の補助金を交付したが同會では一日より各設置所へ所長所員を派遣し事業を開始した、貿易斡旋所及び所長各事務内容左の如し

- 貿易斡旋所
- (イ) 設置の場所並所長名
- 天津(支那) 所長 未定
- 聲谷(暹羅) 所長 小原友吉
- 甲谷陀(英領印度) 所長 小原友吉
- カラチ(英領印度) 所長 黑瀬保
- ベイルート(シリア) 所長 小俣朋義
- アレキサンドリア(埃及) 所長 横山承二

カサブランカ(佛領モロッコ)

- ダーバン(南阿聯邦) 所長 瀧 健實
- 桑港(米國) 所長 雨谷 啓藏
- パナマ(パナマ) 所長 渡邊 久克
- サンチャゴ(智利) 所長 畑 弘
- ブエノスアイレス(亞爾然丁) 所長 未定
- 他に未定二ヶ所

- (ロ) 事務の内容
- 一 商取引の仲介、斡旋
- 二 取引紛議の調停
- 三 意匠、商標の海外登録事務の斡旋
- 四 本邦貿易統制に對する協議斡旋
- 五 本邦商品及産業經濟事情の紹介宣傳

六 貿易事情の調査通報

七 特定商品の調査通報

八 競争品見本、其他資料の蒐集展示

九 機關雜誌の發行

十 其他貿易斡旋所事業の目的を達成するに必要なる事項

日土貿易新協定要點

【一〇七】昨年十月末廢棄通告により本年一月二日失効となつた日土貿易暫定協定については豫て現地に於て我が出先當局とトルコ政府との間に右協定更改交渉が續けられてゐたがこの程に至り兩國の意見一致を見、六日の攝政院本會議に於て右協定及交換公文が通過したので御裁可を経て應々數日中にアンカラに於て右協定に調印を了することになつた、協定の更改要點は舊協定協定が年總額四百萬トルコポンド(約一千萬圓)を限度として一對一の求償協定であつたのを改めて無制限求償協定とし更に本邦綿布の對土輸出總額を年三千五百萬から二千五百萬に變更した點である、因に日土間貨物輸

送が邦船によつて占められてゐるため一對一の求償協定も若干運賃に於て本邦側の受取超過となつてゐるところからトルコ側では右運賃を含めたる嚴格な一對一の求償協定を要望してゐたので右運賃取得超過額だけ本邦側に於てトルコ品を買付けることにより解決を見た

物價

九月の物價指數上昇

【一〇八】三菱經濟研究所調査に依る九月廿日現在の物價指數は各種共に上昇を示してゐる、即ち卸賣物價指數は一八・九三と前旬に比し〇・六、前月同日に比し一・四を騰貴、一方小賣物價指數は一三・六四と前旬に比し二・八、前月同日に比し四・〇を大に騰貴してゐる、又國內商品、貿易品、輸出商品も騰貴顯著なるものがあるが特に輸出商品は一五・七八と前旬に比して一九、前月同日に比して四・五を夫々昂騰してゐる、之に反して輸入商品は二八・三六と前旬に比し〇・三、前月同日に比し〇・二と夫々反落してゐる、次に品目別に見てその騰落の目立てるものを檢するに騰貴せるものとしては穀物類、食料品及嗜好品類、被服地類、建築材料類等であり就中騰貴顯著なるは穀物類で二二・八と前旬に比し三・三、前月同日に比し一・一を騰貴してゐる、如上品目の騰貴に反して金屬類は三四・五〇と前旬に比し二・四、前月同日に比し一・六を夫々低落してゐる、詳細左の如し(昭和六年十二月十日基準)

卸賣物價總指數	九月 廿日	九月 十日	八月 廿日
國內商品	一四・三三	一四・三三	一四・三三
貿易品	一四・九二	一四・九二	一四・九二
輸出商品	一五・八八	一五・八八	一五・八八

輸入商品	六三六	二六九	六三八
穀物類	三三八	二九五	三二七
食料品及嗜好品類	一三〇	一三二	一三三
被服地類	二〇二	二〇六	二〇五
被服地原料類	一八二	一八七	一八九
建築材料類	一〇一	一〇四	一〇五
金屬類	一〇二	一〇四	一〇五
工業藥品類	一五七	一五七	一五七
工業雜品類	二〇四	二〇三	二〇三
燃料類	一〇九	一〇九	一〇九
肥料類	一五五	一五五	一五五
小賣物價總指數	昭和六年十一月十五日基準	一〇五	一〇五

九月中東京卸賣物價指數

【一〇〇】日銀調査 〓 本月の東京卸賣物價指數は、三三八・五と前月に比し一分六厘方の反騰を示した、商品類別に就て其騰落事情を見るに事變の影響は極めて多様に現はれて居る、農産物は暴風による減収案し、輸送の不圓滑に基く入荷減少等の結果昂騰し、纖維品に於ては生糸關係品の海外景氣惡化、公定價格期待外れ等に因り低落を見たが、棉花、絹糸布類は原料資材の輸入難見越に因り、金屬類燃料、工業藥材等は特殊需要に基く市場出廻品の拂底、礦油關稅の引上乃至運賃高等により騰勢を保持し、又建築材料に於ける外國材の騰貴は主として時局用材關係に基く一方肥料は大豆粕の産地作柄良好、支那產有機肥料の輸入杜絶、確安に對する統制實施期と其影響懸念等の事情幅轆せるも先行不安潛在し低調を示した、調査品目十品中騰貴四十三品、低落卅六品にして其細目は左の如くである

△主要品目騰落割合(△印低落)

品目	前月比較	前年同月比較
内地米	二・六%	三・三%
大麥	三・八	一九五

分蜜糖	△〇・九	一六・八
豚肉	一五・八	六〇・五
生糸	△一・九	二〇・二
米	〇・八	四・八
綿糸	七四	一六・五
羽二重内地同	△六・七	二一・一
人絹平織	一七・三	一七・一
白木綿	六四	一四・九
外國材	一四・四	八七・一
錫	一五・五	一六・三
錫發油	五二・一	五七・八
揮發油	七六	一一・一
硫酸	△三六	一一・八
硝酸	△三九	一一・四
生ゴム	九〇	二一・一

十三都市小賣物價概況

【一〇〇】商工省發表 〓 九月中に於ける十三都市小賣物價概況左の如し

△全國平均
九月十六日現在の東京以下十三都市小賣物價指數(昭和四年十二月十六日現在の價格基準)は總平均一〇五・八であつて前月に較べると二分八厘前年同月に較べると一割二分一厘の何れも騰貴に當る、而して調査品目百品の中騰貴したるものは入荷漸に因る生鮮を始め廿七品で低落したものは出廻り良好に因る林檎外卅四品である

△九月に於ける五大分類別指數騰落割合(△印下落)

分類別	九月指數	前月比%	前年同月比%
建築材料	一〇二・一	二・五	一・五
食料品	一〇二・一	三・〇	六・九
衣料品及身廻品	一〇二・七	九・一	一四・五
雜品	一〇二・四	△三・三	二四・四
燃料	九六・六	△一・〇	九・〇
總平均	一〇二・八	一・八	三・一

亞鉛鍍板	三三	△〇・八	六〇・〇
晒木材	二七	△〇・二	六・二
杉角材	二五	〇	六・二
小麥粉	二二	△〇・九	四・六
内地白米中	二二	△〇・九	一・八
鄧洋紙	一〇六	〇	二〇・五
石炭	一〇五	一九	一四・一
精製糖	一〇〇	△二・〇	四・二
莫大小機衣	一〇〇	△三・三	六・三
電燈	一〇〇	〇	〇
十品平均	一〇九・〇	〇・五	五・五

商 況

期米新市の報

【一〇〇】東京期米新市十二月限は内鮮新米の出盛期にも不拘秋霜續きや政府新米買上期待貨車廻不圓滑による新米の出發遅れ等から豫想通り中限卅一圓五十八錢に比し一圓五十九錢と一錢力薄上鞘に發會した、尙各地米は關西以西は岡山廿七錢方下鞘を雖頭にも孰れも十錢内外下鞘其他も一般に薄下鞘であつたが新潟酒田鶴岡等北國地方及京都が僅かに上鞘に發會した

酒田	二九八七	八上
岡山	二九六九	三上
仁川	二八四九	無鞘
釜山	二八五〇	一三下
大邱	二八二五	一四下
群山	二八四七	一二下

銅建值續落

【一〇〇】銅に對する輸入關稅附加稅撤收實施と相俟つて一日入電ニューヨーク銅輸出相場場の三ポイント續落を入れて内地產銅水曜會では同日銅建值を更に四圓卅五錢方大中引下げ百六圓八十錢と百十圓臺を劃込む本年一月六日以来の新安値に改訂發表した

主要株式利廻互落

【一〇〇】勸業銀行調査 〓 十月一日現在の主要株式平均利廻左の如し

利廻	十月一日	九月一日
拂込金額	四八圓四六	四八圓四六
相場	八六・五五	八四・九〇
配當率	九五五	九五・六
利率	五・八二	五・八二
指數	七八	八一
前年同期	五・四七	五・四七
利廻	七六	七六

米減收豫想は鐵込濟み

【一〇〇】内地米第一回收穫豫想は六千六百九十九萬二千七百七十石、前年に比して卅五萬餘石(五厘)減少と發表された、四日の東京期米は六千七百萬石以下を見越して卅一圓八十錢臺の高値に進んで居り既に相場の上には鐵込濟みと見られる

主要債券利廻微落

【一〇〇】勸業銀行調査 〓 十月一日現在の主要債券平均利廻左の如し(單位分)

地方債	四・三〇九	四・二九一
勸業債券	四・二八四	四・二五八
其他銀行債券	四・三六二	四・三六〇
社債	四・四五五	四・四六九
平均	四・二六九	四・二七四

東株株價指數

【一〇〇】東株取引所調査 〓 九月中の株價指數は月初め諸株急反撥したが價格指數花形株價指數共に前月の指數を抜くに至らず市況は未だ低迷の域を脱し得ない様である(△印低落)

價格指數	前月比較
數量指數	一三九・三
利廻指數	五七・一
花形株價指數	二〇・三
利廻指數	二〇・三
花形株價指數	二〇・三

割引勸債品騰

【一〇〇】五日の勸業債券相場は戰局展開の見透し困難と大阪高の硬軟兩材料を入れた區々乍ら四十分利は新券の壓迫もあり總じて十錢方下押し復興は前面の上進から利喚ひ賣を注がれる一方出足遅れのものに對する物色買もあり區々で獨り割引債は大阪急騰から思惑買注がれて廿錢方上進し出來高も十萬圓見當と活況を呈した、尙は繰上償還に對する棄換へ新券購入票の賣實行はれ、出來高九百枚と相當の人氣を呼び詰局新券プレミアムは廿錢となつた

小麥暴騰

【一〇〇】本年小麥收穫豫想高は四十六府縣のみで既に一千萬石に垂んとし全國分では一割一分増産實と見られて居るが六日の小麥相場は大増收も變かず折柄の期米高と北支輸出旺盛による内地品拂底を入れて日本製粉海工場九圓四十五錢、山工場四十錢とそれより十五錢方急騰した會社によつては六十錢見當の高値を唱へて居る

生糸七百圓暴落

【〇七】 横濱生糸市場は事變に伴ふ環境事情の不良及びアメリカ機式商品界の動搖に起因する消費事情の不良から需給差懸人氣となつて漸落商況を續け最近の高値から百圓餘暴落を見た氣先七日は更に米國の我が國に對する糾弾的聲明を傳へたため部品に對するボイコット懸念は愈々増大して硬派の總務的投物及び晩秋蘭仕入れ中の製糸家の保險堅き更に軟派の賣叩き等から前日大引けに比し十一圓乃至廿圓方賣崩されて一月限以降の長期は遂に七百圓臺を支へ切れず六百圓臺に轉落し先日は六百九十七圓と昨年九月以來の新安値に陥落した

東株長期時價總額昂騰

【〇八】 東株取引所調査十月月初現在の同所長期取引上場株式時價總額左の如し

時價總額 五十圓當價

公債事業

金融及保險

鐵業

織維工業

製造工業

各種商業

海運及雜運輸

雜業

取引所

合計

前月合計

尚ほ右調査は増資減資、拂込金額の増減

に於ける時價總額の變化を考慮せざるを以

て嚴格なる値上り値下りを算出するため

等質等量のものにつき再吟味するに對九

月現在との比較左の如し

時價總額

五億一千八百七十九萬六千

圓増

五十圓當時價

五圓十七錢増

大統領聲明で株式暴落

同(並)十四圓丁度となつた

同(並)十四圓丁度となつた

【〇九】 最近の株式市場は國際關係の微妙な動きを懸念し乍らも戰局の堅固的優勢から近く戰捷相場の出現を期待して漸次買進されて來たが米大統領が日本を糾弾し態度俄かに硬化して來たので之と關聯して英國及びソ聯に對する關心も一層深められて七日の市場は朝來人氣惡化し仕手關係も加味し短期新東は百四十三圓五十錢と一氣に二圓五十錢方下放れ以下

鋼建值暴落

【〇一〇】 七日入電のニューヨーク鋼輸出相場は遂に十二仙臺を割込んで十一仙八十七と四十八ポイント方の暴落を報じたので内地產鋼小曜當では同 鋼建値を百キロにつき又復三圓六十五錢方大市引下げ百四圓八十五錢と改訂、昨年十二月廿八日以來の新安値を發表した

勸業債券低落

【〇一一】 八日の關東債券現物團交換會は米國の對日空氣惡化を入れて警報氣分濃厚化し僅かにマバラ筋の餘氣投げが散見される程度で大手筋は手控へてゐる、従つて出來高も六萬九千圓見當の少量であつた、相場は割引債が投げ崩されて二三十圓方反落した他復利債は高値掴みの投げ物で十錢方下押し、四分利債は割引復利債に連れれて十錢方低落した

久し振りで金品騰

【〇一二】 市中金相場は貴金屬に對する特別稅賦課に依り賣行は極度に減退して居たが、その反面にはインフレーション期待から手持筋は賣惜しみの態度をとつてゐるので市場は品拂底を告げ九日には二ヶ月振りに賣買何れも十錢方昂騰し賣値は一匁につき十四圓三十錢、買値上り十四圓十錢同(並)十四圓丁度となつた

◎犯罪病を突き止む

【シカゴ發同盟通信】 犯罪人には何等か特殊な犯罪病と云つた様な病氣があるのではないかと、シカゴ市の保健部員 S. W. ブラウンスタイン博士は刑務醫 M. H. レヴィ博士の協力を得て、過去九年に亘り、熱心に研究を續けた結果、この程遂に一種の病氣があることを突き止めるに成功し、全米の眼福を集めて居る。ブラウンスタイン博士の方法は、前科二犯から廿五犯に至る犯罪者の指體から體液を抽出し、この中に含まれる細胞の數を通常人の體液の細胞の數と比較するといふのであるが、實驗の結果は通常人にあつては體液が水の如く透明で、細胞の數も殆んど皆無といつていゝ位少ないのに反し、犯罪者の體液は濁濁を來し、細胞の數も非常に多いことが判明、従つて犯罪者の腦には一種の異常狀態にあることが證明されたわけである。

スタイン博士は語る

兎に角犯罪者には一種の病氣があることは分つた。然しどういふ病氣か、従つて之に對しどういふ治療を施せばよいかは今後の研究課題である。

これが判れば釋放すべき犯罪人と釋放すべからざる犯罪人との區別がつき、社會の安全は著しく保護されよう

◎新發明「溺れぬ」錠

アスベリ・パーク(ニュージャーシー州)發同盟通信 米國の化學者ポール・ビスカリ氏が「溺れぬ」錠を發明したといふニュースは、かなり前から世上の噂となつてゐたが、いよいよ九月四日朝ニュージャーシー州アスベリ・パークの沖合でその實驗が華々しく行はれた。「溺れぬ」錠とは、アスベリン錠位の大きさで、結晶狀をなして居り、これを一粒服用すれば、廿時間は水に浮いて溺れぬと稱してゐる。當日はビスカリ氏の甥トリアーロ君が數人の附添人と一緒に舟に乗つて沖へ漕ぎ出し、トリアーロ君は「溺れぬ」錠を一粒嚥みこむとザンブとばかり海へ飛びこんだ。濱から結果いかに一同目を血にしてみても約一時間の後トリアーロ君も舟も共に姿を消して了つた。早速救助船を出して現場へ着いて見ると、舟が顛覆して大變な騒ぎ、濱へ連れ歸つて事情を糺してみると、トリアーロ君は監視船の底から浸水し出したので、それを助けるために實驗を止むべく中止したのでと言つて、實驗の不成功でない事を極力主張したが、結局日を更めてやり直すことになつた

◎世界最初の映畫大學

【ローマ發同盟通信】 イタリアではムツソリーニ首相が音頭を取つて映畫事業振興に大重であるが、映畫振興策の一環として最近よく「世界最初の映畫大學がローマに設立されること」なつた。この映畫大學は國立で單にイタリアのみで無くあらゆる國からの學生を收容する方針である。また本大學は、映畫俳優を養成するだけでなく、監督、カメラマン、伴奏作曲家其他各種の映畫技術者を教育する建前で、理論に偏せず、實際的訓練を重んずるといふ教育綱領から、監督志望の學生は、主要學課の他に、朗讀術を修め、俳優志望の學生は、スポーツ訓練、音楽及び舞踊練習等を受ける事になつてゐる。

やがて本大學出身者のみの映畫を製作して行く計畫だと言はれるが、目下ホリウッドに映畫修業に向ひてゐるムツソリーニ首相の御曹子ベトリオ君も、歸國の上は、重要な役割を演ずるものと期待されてゐる。

◎新刊労働事務局長年報

【ジュネーヴ發同盟通信】 一九三六年度國際労働局長年報は此の程發刊された、六百頁に亘る廣大な該年報は、同國內並に國際間の平和の確立のために、何物にも増して、社會正義の實現の必要性であることを論じ、その分野に關し、國際労働局が一九三五年に成就せし業績に論及してゐるが、要旨大要左の通り

一、國際労働局參加國の増加

先づ埃及の參加があり、次いで米國ソ聯の參加をみて、隆盛の一途を辿つてゐるが、それとともに、労働局の重點は歐洲より以外の土地に移つた。就中サンチエゴ(チリ)に於ける汎米労働會議への招待、米大統領によりワシントン世界織維業の招聘等は、労働局の世界化の一證左である

二、金ブロッツの崩壊を評して

一九三一年の英國の金本位離脱に比較しその重大意義を際立してゐる。

三、通貨管理の各國金融財政政策に關し

その對失業政策の成功を強調してゐる

四、失業數は一九二九年水準の二五・一五パーセントだが、各國別的にみれば、何等改良されてゐない國もある

これは貿易が一九二九年に比して一五パーセント減に原因がある。五、ソヴェト聯邦の躍進を特記し、一九三五年に比し、一九三六年の十一月でその重工業が二五・五%、輕工業が二一%、食料工業が一六・二%増加を記述してゐる

文 化

國際清掃會議に東京市參加

【〇二】第三回國際清掃會議は明年八月廿四日より同廿八日に至る五日間に亘りウキーン市に開催されるが右に關しこの程谷駐境公使より外務省を通じて東京市に參加の可否を照會し來つたので市では六日協議の結果之を受諾することに決し適當の代表者を東京市より派遣することになった、會議の議題としては市街の清掃、汚物の搬出と之が管理並に都市清掃等が主なる事項とされてゐる

日獨文化映畫交換協約成立

【〇三】この程日獨兩國間に文化映畫交換協約が成立兩國提携は文化的にもいよゝめられたといふ、同協約は目下滯獨中のわが國國際映畫協會近藤主事とドイツ宣傳省映畫部レーニツと總裁との間にこの程ベルリンで正式調印せられたもので日獨兩國の製作にかゝり製作國の官廳又は公認團體に於て文化乃至教育映畫と認められたものゝ交換を目的とし効力發生は去る一日より一ヶ月間、同協約成立の報をうけた國際映畫協會では直ちに文部省、國際文化振興會、國際觀光局等と連絡映畫交換の具體的協議を始めた

文展第三部入選發表

【〇四】更新第一回文展は来る十六日から上野の秋をかせつて事變の下に華々しく開催されるが九日夕他部に懸けて第三部(彫刻)の入選者が發表された、本年度は搬入數三百八十二點に對して入選は六十三點これを昨年の四百十五點に對する百廿四點に比較すると豫想通り非常な

發選で新入選は十四點である、尙初入選の中垣秀吉、一般入選者の中倉持芳野々村一男の三氏は目下出征支那に轉戦活躍してゐる

△新入選者氏名

清水禮四郎(京都)宮本理三郎(大分)佐伯留守夫(栃木)中垣秀吉(石川)泰浩三郎(愛媛)橋田七郎(福島)福井三幸(京都)清田清也(東京)三好真愛媛伊藤芳雄(千葉)多田瑞穂(福井)小樽山忠(福島)三坂取一郎(同)竹内延吉(長野)△一般入選者氏名

木場孝彦(奈良)片山善郎(東京)富田武雄(埼玉)野野正士(千葉)大森茂樹(東京)山畑阿利(東京)丸山震六郎(東京)堀江超(東京)水船六洲(東京)岩田千虎(大阪)篠田弘(東京)河内山賢祐(同)宮本光庸(同)倉持芳(同)野々村一男(愛知)小野田高節(東京)荒井健亮(同)長沼孝三(同)分田順治(同)水島顯(同)新免弘男(同)進藤武松(同)星野健一(同)小川孝義(同)長澤幸夫(同)中野昂(同)吉岡伊喜蔵(同)柴田佳吉(同)中村七十(同)木村謙(同)北村治藏(同)矢野秀徳(同)長田平次(同)叔山三教(同)古川順三(同)佐藤静司(同)國錦勝二(同)木下繁(同)中島浩(同)平澤信男(同)宮本朝澤(同)吉田敬示(同)久原淳子(同)長谷川推木(同)泉谷喜一郎(同)諏訪典良(同)西田明史(同)綿引司郎(同)能谷幸太郎(同)

第四部入選者發表

【〇五】第三部發表に續いて新文展第四部(工藝)の發表は十日夕行はれた、搬入數八百九十九點、入選百九十九點で昨年度文展の七百六十點の百九十四點に比して搬入點數は増加を見てゐるが入選數は八十五點減でこゝでも非常な嚴選ぶりである、入選の内譯は漆器廿、金工四十二、人形五、雜一、陶器十七、染色十四點となる

つて居り新入選は廿九人卅點である

△新入選者氏名

中山正人(岐阜)芳松茂介(山形)中村妙子(東京)小林清吉(新潟)鹿取一男(東京)那智龍子(同)大島堂三郎(福島)山田豊(京都)徳力孫三郎(京都)福田力三郎(同)伏原春芳(同)野呂天潤(同)加藤宗盛(同)張開福一(石川)原三郎(東京)船本汀(高知)金網和子(東京)宮下善壽(京都)山ノ内諒芳(東京)藤本正舟(東京)川見マシ(兵庫)岡と子(新潟)北村一期(東京)小原豊三(福井)桑田忠之助(鳥取)田中頼雄(東京)杉原俊朗(松江)山中勇(栃木)歌川黎明(徳島)

裁判・警察

明川事件公開開

【〇六】昭和九年十二月廿六日より約四ヶ月に亘り威鏡北道明川署と道警察部の不眠不休の努力をもつて七十三名を檢舉した左翼農民組合明川第一次事件は取調べの結果五十二名を清津地方検事局に送り、四十名を起訴、五日清津地方検事局において安田裁判長係りで愈々公判が開始された、豫審調書は一千六百枚に達し清津地方法院はじまつて以来の大公判で事件の内容は昭和九年四月廿六日頃より明川郡下加面において主魁元春達ほか數名が明川農民組合なる左翼結社を組織し郡下各方面に同志を獲得して組織準備委員會を設立してコンメンテルンの原理に基き細胞組織「農民戦線」「農民戦闘隊」等の機關紙を發行して同志獲得に奔走してゐたものである

茂木元副領事懲役六年

【〇七】元青島副領事、王子區赤羽町三ノ一〇八茂木元次郎(五三)にかゝる公金卅四萬圓餘の業務上横領事件は東京刑事地

方裁判所第五部下林裁判長竹内檢事係りで審理中であつたが五日檢事の求刑懲役七年に對し懲役六年未決拘留二百五十日通算の判決言渡しがあつた

岩田富美夫氏等十三名起訴

【〇八】昨年六月施行の不穩文書臨時取締法違反事件として最初に植玉に舉げられた大化會々長岩田富美夫氏(五三)等十九名(四事件)にかゝる事件は東京地方檢事局思想部主在栗谷以下長谷川、井本、古橋、柳川檢事係で取調べ中であつたが中六名は不起訴次の十三名は關野法相の稟議決議を経て九日午前正式起訴手續を執られ身柄は東京拘置所に收容される

岩田富美夫(五三)三浦義一(五三)吉田彦太郎(五三)岩崎次郎(五三)以上一・二六事件關係の磯部某の獄中手記を秘密裡に出版頒布したもの、赤澤良一(五三)宗憲と辻田虎之助(五三)鳴海啓二(五三)以上は同じく二・二六事件關係者の獄中手記關係、直心道場主一躍事大森有聲(五三)黒田末雄(五三)木本榮三(五三)以上は「皇討奸の機」及び「獄中手記」と稱する不穩文書を秘密裡に作製頒布したものの、佐藤慶次郎(五三)中川廣成(五三)山下幸弘(五三)以上、公武合體の大陰謀」と右は何れも本年四月下旬から數回に亘り「皇討奸の機」「獄中手記」「公武合體の大陰謀」等と題し二・二六事件等の内容を曲庇して事件關係者を有利に導かんとし重臣、軍首顯等を部誹謗攻撃して軍秩を紊り又は治安妨害の不穩文書を作製頒布した疑証によるものである

後藤朝太郎氏檢擧さる

【〇九】東京憲兵隊では小石川區小日向臺町一ノ二七大講師支那研究家後藤朝太郎氏(五三)を去る九月卅日自宅から召喚

秘密裡に取調中であつたが愈々近く陸軍刑法第九九條「戰時又は事變に際し軍事に關し造言飛語を爲したる」の罪名で東京地方檢事局に起訴することとなつた内容は去る九月廿七日學士會館に於ける明治聖德記念會で後藤氏が時局に關する講演を行つたがそのうち反動的な點並に飛語に類する點等數點が認められたもので後藤氏は憲兵隊の取調べに對し自らその點を確認してゐる

肉親七名を慘殺

【一〇】二日午前五時十分頃下谷區仲御徒町一ノ五五平春愛名澤製作所池上重重郎(六四)で同人の三男辰三(三三)が突然手斧様の兇器を振つて父喜重郎、次兄兼吉(三七)及び長兄平春の長男一男(〇)伯母伊崎(三七)従兄池上清(五三)清の内妻ふみ(三三)同人の長女延子(〇)の七名を滅多斬りにして慘殺、表支那を開け逃走した、兇行の原因は犯人の辰三が遊興費に窮して集金を費消し父に叱責された逆恨みと推定される

【一一】三日朝北多摩郡保谷村上保谷四二九地先を西武電車高田馬場發所澤行が疾走中前方の杉林の蔭から洋服男が飛込み自殺した、田無署で檢視した處昨二日下谷區仲御徒町肉親七人殺害犯人池上辰三(三三)と判明した

社 會 ・ 雜

大牟田の疫病猖獗

【一二】大牟田市の疫病一日午後六時現在累計左の如し
一日新罹病患者 二百廿名
同死亡 約十名
罹病者累計 六千七百卅九名
死亡累計 約三百名

山口縣の眞性コレラ六名

【〇二】山口縣郡津久米村下宿屋吉山敷一力士工及川三郎(三)同寮隣一(二)の兩名は卅日夜同家妻女ハサチ(三)は二日何れも眞性コレラ患者と決定同地方の患者發生數は廿九日徳山市に初發以來眞性六名(内三名死亡)となり同地方は大恐慌を來したる。

縣立吳二全燒

【〇三】二日前七時廿分吳市宮原通三丁目廣島縣立吳第二中學校本館階下中央手工室から發火し二階建本館一棟約五百坪を全燒更に附近民家に延燒民家十一戸を全燒半燒一戸を出し同九時半漸く鎮火した。

高商練習船大成丸歸る

【〇四】去る七月三日東京高等商船學校練習生四十二名を乗せハワイ遠洋航海の途に上つた同校練習船大成丸(二、四二三噸船長小野奈良治氏)は全航程九千哩の航走を終へ三ヶ月振りで三日横濱へ歸港した。

印度獨立運動志士會合

【〇五】在京印度獨立運動の志士ボース氏以下約卅名は四日午後五時から大阪ビル、レインボーグレルに參集、日支事變に關し、英國並にソ聯の策動を排撃、アジアの解放と祖國印度の獨立に向つて進むべき旨の決議を發表氣韻をあげた。

枇杷田檢事辭職す

【〇六】帝人事件の主任檢事枇杷田源介氏は病氣を理由として辭職した、氏は五・一五事件を始め市會議員、勳章懸賞、ガス懸賞等最近の大事件を悉く手にかけて活躍した人である。

太平洋の異常減衰現象

【〇七】七日午前九時四十分頃から卅分乃至一時間に亘つて東京・新嘉・上海を初

め中・南米と太平洋沿岸各地の無線電信電話が途、受信ともに不能に陥り漸く正午頃に至つて全部平常に恢復した、この奇怪な現象は通信省無線課の調査によれば「異常減衰現象」であるといふ。

軍用動物慰養塔を建立

【〇八】戦線に活躍する軍馬、軍用犬、傳書鳩等の慰養を爲める爲め森岡守成大將を會長とする軍用動物慰養會は豫てから代々木練兵場の北入口に軍用動物慰養塔を建立すべく準備中だったが八日午後一時から同所で地鎮祭を行つた。

林前法相辯護士開業

【〇九】前法相、貴族院議員法學博士林頼三郎氏は去る二月挂冠後母校の中央大學法學部長、横濱專門學校々長として教育界に盡して來たが今同辯護士を開業することとなり七日その登録を了した。

帝都にコレラ發生

【一〇】王子區赤羽町一ノ二八九傳染病研究所嘱託醫學士田中芳雄氏(三)は八日夕發病檢診の結果コレラと決定した、同氏は傳研で最近九州地方に發生したコレラ豫防のため門司からコレラ菌を輸送したワクチンの抽出を開始したので臨時に出る一日から豫防ワクチンの製造に助力して眞摯な努力を續け七日遂に卅五萬人分のワクチン製造を完了したのであつたがワクチン取扱中不幸にも傳染したものである。

東交年度大會

【一一】歴史的な關爭第一期を以て進んだ市電従業員一萬餘からなる東交の年度大會は十日午後一時半から芝公園會館に開會果敢な關爭方針を續けてきた東交も非常時下に於て殊に従業員中から約五百餘名の出征兵士をだしてゐるのに鑑み從來の方針を一擲新たる活動方針即ち産

業協調主義のもとに進むことになつた、帝國代議員中央委員、本部員等約五百名出席佐々木委員長議長席につき産業協調市電更生の實踐、出征兵士の家庭の慰問救済、對英ソ方針その他八つの議案を可決問題の本部員改選は從來の各職場の投票によつて決定されてゐるものが本年度は電車部から三名、自動車部その他から七名の選衡委員によつて行は本年度中央委員長は電車部長岡本丑太郎氏が推薦された。

日産労働組合年次大會

【一二】日産労働組合會議第六回年次大會は十日午前十時より大阪中之島中央會堂に於て所屬各組合代議員、役員八十餘名出席の上開會松岡駒吉氏を議長に推し活動報告、會計報告の後「皇軍に對する感謝決議」「産業及び労働條件に關する建議」「出征兵士家族の生活保障に關する件」等十一議案並に宣言を審議可決年度大會は明年十月福岡縣八幡市で開催することに決定し午後三時閉會した。

計

▲原田貞介工學博士 我國土木工學界の權威工學博士原田貞介氏は豫て山口縣長府町の自宅で腦溢血のため病臥中卅日午後十時五十八分逝去した、享年七十三。

▲退役牛島少將 退役陸軍少將牛島本藩氏は肺炎にて東京市澁谷區青葉町二〇の自宅で療養中二日午後四時逝去した、享年八十五。

▲神月徹宗師 前京都妙心寺派管長、圓福寺住職神月徹宗氏(三)は七日より高知縣高岡郡橋原村四萬川圓明寺にて行はれる同修養會に臨み爲め同村宿舎から自動車で赴く途中還轉を誤り崖下に墮落同師は後頭部を強打し即死した、同師は近代

禪界の逸材として令名があつた。

▲萩原振子 洛北八瀬村野瀬橋町一子萩原振子氏は腎臟病のため七日午前十一時〇七分逝去した、享年卅六。

▲園田實男爵 豫備海軍少將男爵園田實氏はかねて宿痼のため世田ヶ谷區羽根木町一七五の自邸で療養中八日午前一時廿分逝去した、享年五十四。

▲安田善四郎氏 安田保壽社理事安田善四郎氏はかねて氣管支肺炎にて療養中心臟麻痺を併發八日午前十時廿分本郷區駒込林町一八の自宅で逝去した、享年六十一。

▲赤羽機關大佐 海軍航空隊飛行實驗部部員海軍機關大佐赤羽銀次郎氏は勤務に精勤せる結果腎臟病を得て横須賀海軍病院に入院加療中九日午前四時十五分逝去した、行年四十三。

オリンピック

審判員問題ク氏に調査依頼

【一三】國際陸上競技聯盟は去る七月五日ケルンで開催された聯盟理事會に於いて來る可きオリンピック東京大會の陸上競技審判團に外國人十四名を加ふる旨決議しこれを明年三月ロンドンに於て開催予定の聯盟理事會で正式決定することとなつたがこれに先立ちなほ日本の陸上競技會の實情調査を行ひ場合に依つては更に増員の要ありとなし便宜上これを東京大會技術顧問として來朝することに決定した。

▲クリンケベルグ氏に依頼「日本に於いて經驗豐富にして英語に堪能なる日本人審判員が果して得るや否や」の調査報告を求めるとなつた、これに對して日本陸上競技聯盟では國際聯盟の決議と共に「東京大會審判員は日本人の手で」反對意見を明確に表示して居り飽く

迄もこれを實現化せんとする意向でク氏が調査を依頼されたのを機に逆に整備した我が競技界の實情を明示し外國審判員の手を要するが如き點全く無き旨を徹底せしめ以て國際聯盟の日本陸上競技界顧問を是正せしめる事に決定、先づク氏來朝後最初に會するものと豫想される本年度日本選手權大會もこの意味から萬念を期する事となつた、なほ國際陸上競技聯盟制定に據るオリンピック競技に關する一般規則中役員規定は左の通りである(括弧内の數字は國際聯盟の希望する外國審判員數)。

總務一名、總務補助三十四名、器具係一名、通告員二名以上、競技審判員一名、出發令員三名以上、決勝審判員七名(二名)、監審員六名以上(二名)、計時係九名(二名)、投擲審判員一名、投擲審判員六名以上(三名)、跳躍審判員一名、跳躍審判員六名以上(三名)、新聞記者係一名以上、計測員一名、場内司令一名、醫務員一名以上、競技進行員及び記録員(周回記録員を含む)必要數補助員必要數、競技審判員二名、レ博士一〇〇委員辭退。

ベルリン【一四】獨逸の國際オリンピック委員會テオドル・レワルド博士(七十七歳)は昨年の第十二回オリンピック柏林大會組織委員長として美事な采配を振舞つたオリンピック史上最も盛大なる大會たのしめる功績を樹て「世界スポーツ界から尊敬されてゐるが高齡のためI.O.C.委員の職を退く事となつた四日ラッセル會長宛辭表を提出した。

同博士は官界を引退後スポーツ界の先覺者として一九二〇年には體育高學校を創立すると共に一九一九より十四年間の長きに亘つて獨逸體育協會會長として獨逸スポーツ界をリードし現在の隆盛を築き上げた功勞者である。



日滿將士に御褒誡

大同【三〇】 滿洲國皇帝陛下は山西綏遠の山野に轉戦する日滿將士の勞を犒らはせらるゝため于山侍從武官長を御差遣あらせられたが于山武官は三日午後四時飛行機で大同に到着直ちに千田部隊を始め我が軍及び滿蒙各部隊を訪問滿洲國皇帝の優渥なる御誡を傳達した、右滿洲國皇帝の有難き恩召を拜受した日滿將士一同は感激してゐる

李鍵公殿下御歸京の途に

大連【三〇】 李鍵公殿下には二日前十時五十分大連驛御到着後驛塔に御參拜の後滿洲實業館を御見學の午後二時十五分大和ホテルに入らせられた

大連【三〇】 滿洲各地の御視察を終へさせられた李鍵公殿下には五日午前十一時出帆のうすり丸で御歸京の途に就かせられた

張總理大臣召電

新京【三〇】 久邇宮多嘉王殿下歸去の報に接し滿洲國張國務總理は二日後一時廣田外相宛電を渡し執奏方を依頼するところであつた、なほ星野滿洲國總務長官よりも久邇宮家濱田事務官宛電を渡し言上方を乞ふた

政 府

從軍者減免稅令公布

新京【三〇】 支那事變のため滿洲國軍又は日本軍に従軍したる者に對する地方稅の減免及び徵收總額に關する康徳四年勅令第二百八十八號の施行に關する國務院令は二日付公布せられた

治水事業開始

新京【三〇】 今夏滿洲國內の水害は南滿のみにも損害五千萬圓に達するものあり、滿洲國交通部では治水事業につき種々調査中であつたが總務廳の諒解の下に愈々明年度より根本的治水事業に乗り出すこととなつた、因に金治水事業費の見込額は南滿二億、北滿二億、計四億と言ふ、膨大なものである

資源調查決定

新京【三〇】 滿洲國政府では國家總動員計畫に備へ國家資源の全面的調査體系を作る爲め調査に關する政府の權限と被調査者の義務とを規定せる資源調查法を公布する事となり同法及其施行令が四日の國務院會議を通過した、來週の參議府會議を経て公布十二月一日より實施される

產金計畫追加

新京【三〇】 滿洲國政府では露に產金五ヶ年計畫に於て五ヶ年間に二億圓、五ヶ年後に一億圓產出を決定したが支那事變その他により日滿を一體としたる國際收支の調整が喫緊の問題となつたので產金額を更に増大することとなり既定計畫の倍額即ち五ヶ年間四億圓、五ヶ年後二億圓を產出せしめる事となつた、從來の增產計畫は滿洲探金會社關係のみによるものであつたが新計畫はその他の探金關係をすべて動員し併せて新鑛山の開發を行ふ事によつて増產量を増す事となつたものである、現在の探金會社關係以外の產金量は熱河鑛業、滿洲鑛業、延和鑛業その他を合して約二百五十萬圓で之を五ヶ年間二億圓、五ヶ年後一億圓と滿洲探金會社關係と略々同額の產出を目標とするものである

改正爲替管理法公布

新京【三〇】 現行爲替管理法の改正強化令は七日の臨時參議府會議の批准を終え

八日左の如く勅令を以て公布された

第一條を左の如く改む

政府は命令の定むる所により左に掲ぐる取引又は行為を禁止し又は制限することを得

イ 外國通貨又は外爲替の取得又は處分

ロ 通貨の輸出又は金地金の合金地金を主たる材料とするもの若しくは金地金の輸出若しくは輸送

ハ 外國に對する送金にして前二號に包含する方法によらざるもの

ニ 外國に於てなしたる委託に基き國內に於てなす支拂

ホ 外國爲替相場を取極め

ヘ 外國通貨を以て表示する證券、債券又は債務の取得又は處分

ト 國幣を以て表示する外國居住者に對する債權又は處分

チ 外國居住者に信用を與ふる行為

リ 證券の輸出又は輸入

又 價格の全部又は一部につき外國爲替を取組まざる貨物の輸出又は輸入

ル 外國にある財産にして第一號、第六號又は第七號に掲げざるもの、取得又は處分

二 第二條中「禁止又は制限に關する事項」を「禁止若しくは制限又は第四條の處分命令に關し必要な事項」に改む

三 第三條中「外國通貨又は」を削る

四 第四條第一項を左の如く改む
政府は命令の定むる所により左に掲ぐる財産を有するものに對し之を滿洲國中央銀行その他政府の指定するものに賣却しその他に關し必要な處分をなすべき事を命令することを得
イ 金地金、銀地金、外國通貨又は外國爲替
ロ 外國通貨を以て表示する證券若く

は債券又は國幣を以て表示する外國居住者に對する債券

ハ 外國にある財産にして前二號に掲げざるもの

五 第五條第一項の左の一項を加ふ

第一條の規定に基きて發する命令に違反し金地金、金の合金、金を主たる材料とするもの又は銀地金を輸出する目的を以て取得し又は輸出せんとしたる者又前項に同じ

同上第二項中「外國通貨」を「金地金」に改む

六 第八條を削る

附 則

產金五ヶ年計畫再編成

新京【三〇】 政京は今大支那事變勃發に際し物資の供給を一應考慮したが之に依る滿洲國產金五ヶ年計畫の混亂を來すは產金開發を第一歩にして崩壊せしむる所以であり、斯くては日滿兩國の將來に由々しき重大事であるとの意見が有力となり、滿洲國の產金事業とは沒交渉に着々として獨自の進歩をなし事變に必要な物資は大體日本及び見地調達することとなつた、而して滿洲國は日滿一體國力の増大と國際收支の適合の見地から各種生産力擴充の必要に迫られ目下鐵、石炭、燃料パルプを中心とする五ヶ年計畫の再編成を行ひつゝある

割増金附貯蓄債券發行

新京【三〇】 滿洲國政府は時局資金政策の一助として興業銀行をして割増金附貯蓄債券を發行せしむることに決定目下貯蓄に關する諸手續を進めてあるが市中發賣は明春早々の豫定である、而して政府はこの債券發行によつて一つには國民貯蓄心の向上に一つには時局に鑑み消費節約に資せんとするものであるがその發行條

件は左の如くである

發行總額 二百萬圓

額 面 十圓

發行價格 五圓

償還年限 康徳廿八年

産業經濟

九月中對外貿易

新京【三〇】 (滿洲國經濟部發表) 九月中の滿洲國對外貿易は

輸出 三百八十八萬六千圓

輸入 七千四百一十一萬一千圓

計 一億五百九十六萬七千圓

入超 四千二百三十三萬五千圓

これを前年同期に比すると

輸出 七百廿七萬圓増

輸入 一千二百二萬二千圓増

である、之は產金五ヶ年計畫着手の第一年を迎へ産業各階級の基礎的建設工作に大なる資材を要した爲である、又一月以降の累計を見て

輸出 四億六千八百九十萬九千圓
輸入 六億一千十萬五千圓
差引入超一億四千九百九十九萬六千圓

で前年に比し輸出に於て三千八百廿九萬六千圓、輸入に於て一億三千三百七十五萬九千圓、入超に於て六千五百四十二萬九千圓のそれ、増加大體同様の傾向を示してゐる、更に九月中の對支貿易は著しく減退を示し輸出は百二萬八千圓、輸入は二百三十七萬五千圓のそれ、減少をしてゐる、なほ九月中貿易中日本向け輸出入は輸出一千四百九十二萬九千圓輸入五千八百廿四萬圓である

農産物第二次收穫豫想

新京【三〇】 滿洲國農産物第二次收穫豫想左の如し(單位噸)

大豆 四二二、四四七

其他豆類	三一五、〇五八
高粱	三、九九五、七四三
粟	三、一六三、二六四
玉蜀黍	二、〇八四、七五一
小麥	一、〇三四、五五二
水稻	五、一八、九一〇
陸稻	二、九、六三七
其他雜穀	一、〇三四、七〇一
麻	四八、九〇〇
胡麻	二二、七四七
合計	一六、五六九、七二〇

中銀對獨クレデット設定

ベルリン【三〇】 滿洲國中央銀行は獨逸のドイツのオットー・ウオルフ商會との間に商品クレデット設定の交渉を進めてゐたが此程漸く總まり近く調印の運びとなつたといはれる。隨聞するにその内容は、ウオルフ商會は來る十一月中旬より向ふ一ヶ年間の對滿輸出に對し二百萬磅の商品クレデットを設定する。

二 滿洲中央銀行は右金額を向ふ七ヶ年に償還するは年五分五厘

右クレデット契約に依り滿洲國內諸會社は中央銀行の許可と保證の下にウオルフ商會を通してドイツ商品を購入する管だが主要商品はワイッシャー式石炭液化機械、水力發電所タービン、製鐵機械、食糧處理機械等と言はれる。ウオルフ商會は現在ナチス黨と最も關係の深い大貿易商で一九三六年支那と武器商品借款を設定したが支那事變でその行方が憂慮されてゐる折柄を變へて滿洲國へのクレデット設定に乗り出したことはナチス財界の英斷として注目されてゐる。

映畫統制實施

新京【二六】 滿洲映畫協會常務理事林顯藏氏は去る九月初旬東上し内地映畫製作並に配給業者との間に滿洲に於ける映畫統制實施に伴ふ諸事項を懇談協議中であ

つたが六日もつて松竹、東寶、新興、大都各社との間に圓滿なる配給契約を締結調印をしたので滿洲映畫協會では來る十一月一日を期して滿洲國、關東州、滿鐵附屬地支那全土に於ける配給權を有するに至つた。又津浦配給に對しては日滿不可分の關係上努めて日本政府の意のあるところを體し善處することになつた。

討 匪

木蘭縣匪賊討伐

哈爾濱【二〇】 岡村部隊發表 九月廿九日午後五時四十分飯村部隊糧秣隊は木蘭縣大貴西南八キロ附近で約五十の匪賊と遭遇敵に潰滅的打撃を與へた。右戰團に於て上等兵鈴木重雄（福島縣西白河郡五個村板橋出身）は名譽の戦死を遂げた。

三江省肅清進捗

新京【二七】 三江省肅清工作は最盛期を目前に控へ着々進捗を見つゝあるが元泉部隊の討伐隊は去る二日富錦縣東街基（佳木斯東方十九里）北方四軒の索拉崗の高地に獨立師團山下配下の天源連二百名があるを察知し直ちに出勤巧みにこれを包圍すると共に機銃隊をして索拉崗西方高地に據め陣地を占領せしめ命令一下騎兵隊は壯烈な乘馬突撃を敢行一舉に敵を縱横無忌に斬り倒した。この戰團に於ける敵の損害は將校以下六十餘名討伐隊中一人以上倒した勇士は三名に上る。我意隊に敵は周章狼狽を亂して逃れんとしたが遂に西方高地に陣地を占領せる機關銃隊は敗走する殘匪五六名が三四十名の近距離に接近するのを待ち一齊射撃を浴せかけこれを殆んど殲滅した。辛うじて逃げ終つた敵匪は僅かに十名に過ぎない。敵の遺棄屍體は八十二、捕虜卅その他武器彈藥多數を鹵獲した。我が方

損害僅かに戦死一、重傷一、輕傷下士一兵、通譯一、拔群の偉功を擲つた討伐隊は元泉聲中佐の指揮するものである。

北滿匪賊討伐狀況

〇〇【二六】 北滿駐在の松井部隊から八日原隊へ次の様な匪賊討伐の狀況を寄せて來た。

△倉石部隊方面

中尾討伐隊は去る九月廿六日正午から翌廿七日朝迄二回〇〇對岸に〇〇附近から渡河せんとする匪賊の小舟三隻を發見之を擊退した。

△田村部隊方面

和田部隊配屬田村部隊は九月廿六日未明〇〇縣〇〇を覆滅し歸途〇〇南側で迫撃砲二、重機二、輕機四を有する凡そ四百の匪賊と遭遇これを擊退したが敵の損害は遺棄死體廿、目撃せる搬送死體卅、虜獲品馬二頭、廿九國軍服その他若干で我が方の損害は負傷士官一兵一、戦死は一であつた。

△引地部隊方面

駒木討伐隊は九月廿四日正午頃〇〇縣〇〇北方凡そ四キロの附近で劉團長の指揮する騎馬匪凡そ八十と遭遇交戦これを北方に擊退した。

△滿部隊方面

滿討伐隊は九月廿四日午前十一時五十分〇〇縣〇〇南方高地で天元匪（騎馬）凡そ二百と遭遇交戦凡そ三時間これを擊退した。

奉天省匪團肅滅

奉天【二〇】 岩松部隊發表 片野部隊は九月午後二時半頃奉天省本溪縣第三區小桃峪に於て約五十名の匪團に遭遇敵三時間に於て敵に徹滅的打撃を與へ潰走せしめたが右戰團に於て一等兵市川高之（山梨縣出身）は名譽の戦死を上げ高橋春義、伊藤利夫兩一等兵は重傷を負つた。

雜 錄

無敵紙廢止獻金運動

新京【二〇】 國民精神總動員は今や日滿全國民の間に強く叫ばれ盡に國都では星野總務長官の提唱で馬場草刈運動が行はれ非常時に於ける餘後の糧もしさを示したが今度には民間から時節柄喜ばしい運動が起り國都に於ける滿洲國官吏消費組合、滿鐵社員消費組合と三中井、日毛、金泰輸入、新京寶山の六六百貨店が申合せを爲して無敵紙廢止獻金運動を十月一日より一齊に開始した。

軍用犬第二世を贈呈

奉天【二〇】 滿洲軍警勸業の夜北大營攻撃の隊兵士に劣らぬ赫々たる手柄を擲て名譽の戦死を遂げ軍犬の金鵲勳章甲號功章を始め與へられた軍犬金剛、那智の手柄は國定教科書卷五「犬の手柄」として掲げられ全國小學兒童を感動せしめてゐるが滿洲軍用犬協會ではこの金剛那智の手柄を永久に記念するため兩大が靜かに眠る奉天加茂小學校に第二世金剛那智を贈ることになり三日同校庭にある兩大の墓前で盛大なる命名式及び贈呈式を行つた。

日 滿 往 來

鄭孝胥氏令孫日本留學

新京【二〇】 前國務總理鄭孝胥氏の令孫鄭雅凱氏は數年前英國留學を終へて歸國祖父の許で王道學の研究を續んでゐたが更に關邦日本を研究すべく留學を思ふに夫人二格姫及び三令息を伴ひ要人多數の見送りに一日午前十時新京發「鳩」で大連經由東京へ向け出發した。同氏の留學は約一年の豫定で先づ日本語の勉強をした後然るべき大學を選定入學し憲法學及

び語學を研究する旨張燕卿氏夫妻來朝

【二〇】 元滿洲國外交部大臣張燕卿氏は夫人同伴二日朝七時十五分下關入港の興安丸で來朝山陽ホテルに少憩後九時十五分發列車で東上したが同氏は着京後大機奉伺の上凡そ半ヶ月間に亘り東京、大阪神戸の各地を觀光の上十月中旬神戸港から歸國の豫定

筑紫參議歸國

新京【二〇】 前參議府副議長筑紫綱七中將は張總理始め日滿官民多數の見送を受け四日前十時大連經由歸國の途について本庄大將來滿

本庄大將來滿

奉天【二〇】 滿洲國皇弟溥儀氏の結婚披露宴出席を兼ね滿洲視察の途にある本庄大將夫妻は三日午後二時四十二分濱の「あじあ」號で來奉奉天神社忠靈塔に參拜した。七年振りで思ひ出多き奉天に三泊し六日前九時十分發飛行機で單身承德に向つた

新莊大將來滿

新京【二〇】 本庄大將は八日午後六時廿分張侍從武官長、薄儀上尉、東條參謀長以下日滿官民多數の出迎裡に新京に着した。大將は九日更に飛行機で北滿視察に上る

藤沼庄平氏歸國

新京【二〇】 滿洲視察中の前内閣書記官長藤沼庄平氏は一日午前七時卅五分新京發京圖線で國門に向け出發した

下村氏哈市特派員に任命

新京【二〇】 外務局理事官下村信貞氏は二日附を以て哈爾濱駐在在外務局特派員に任命された。同特派員の椅子は前任者施履本氏が濱江省長に轉出以來空席の儘となつてゐたものである

英國・英帝國

會期繰上げ行はず

ロンドン【〇〇】英國政府の定例閣議は六日午前首相官邸に於て開催極東問題を討議するため議會會期を繰上げよとの勞働黨の要求に付き審議を遂げた結果右要求を拒否會期の繰上げを行はぬことに決定した

英國新鋭艦進水

ロンドン【〇〇】英國海軍の新鋭駆逐艦モホーク號(一、八五〇噸)はサザンブトン軍港に於て又大型潜水艦トリントン號(一、二〇〇噸)及び小型潜水艦アンデイン號(噸數未發表)はバロウ港に於て夫々進水を了した旨發表された

勞働黨對日決議

ボーンマス【〇〇】英國勞働黨年次大會は四日開催日支紛争問題を討議の結果政府に對し

一 日支問題討議のため議會開會期日の繰上げ

一支那に於ける日本の行動を終絶せしむるため各國と協力して適切な經濟的措置を講ずべき旨の決議を行つた

保守黨年次大會

ロンドン【〇〇】第六十四回英國保守黨年次大會は七日午前からヨークシャーのスカロボウ市に於て開かれた、勞働元海相ウィンストン・チャーチル氏外交問題に關し演説を試みルーズヴェルト大統領の演説に滿腔の賛意を表明して左の如く述べた

英國政府現在の外交政策は全英帝國の支持を受け且つ米國政府の共感を確保しつつある、數時間前にシカゴで行は

れたルーズヴェルト大統領の演説は我々英國國民の胸底にあるものと正に同一の思想を雄辯に表明したものであり明夜黨首チンバレン首相によりても衷心歓迎されるものと信ずる、我々は米國の行動を賛成するものではないが然し英語を話す二つの民族間の諒解は極めて完全且つ自然的であるに徴し必ずや世界に於ける平和と自由擁護の力を強化するに大なる寄與をしよう

▲領土保全決議

スカボロー【〇〇】六日からスカアパラに於て開催中の保守黨大會はサー・ヘンリー・クロフト氏提出の英國領土保全に關する決議案を満場一致可決した、決議要旨左の通り

自由派並びに社會派の一部は英國領土の主權を或る國際團體に譲渡英帝國分割を提唱してゐるが英帝國の領土保全を念願とする保守黨は斯る提唱に絶對反對である

クロフト氏は決議案提出に當り左の如く述べた

ヒットラー總統は英國の委任統治下にある舊ドイツ植民地は道徳的にドイツに屬するものだと言つてゐるが若し此の主調を容認すればドイツは次にはベルギーに對しても道徳的權利ありと言ふだらう

▲勞働黨の外交政策を非難

スカボロー【〇〇】第六十四回英國保守黨年次大會は七日の會議に於て勞働黨の首尾一貫せぬ外交方針を平和に對する危險を招來する旨並に保守黨は政府の外交方針を支持する旨の決議を行つた

英黒綢衣黨大會お流れ

ロンドン【〇〇】英國ファシスト黨首サー・オスワルド・モズレー氏一派は三日ロンドンのウイイレレンに於て時局大會を開催することとなり黒綢衣に身を固めた

フランス

佛支不可侵條約説否定

パリ【〇〇】一日の東京新聞は「佛支兩國政府は不可侵條約締結交渉を開始既に原則的諒解に到達した」と報道したと傳へられるがフランス政府筋は右報道を否定して次の如く言明した

佛支兩國政府は不可侵條約締結交渉の如きはまだ開始して居らず、従つて右に關する報道は全く根據が無い

フラン再急落

パリ【〇〇】フラン貨は九月中旬の激落以後フランス政府の統制資金による買支へによつて小康を示したが今二日再び急落を告ぐるに至つた、これに關しパリの某消息通は次の如く結論してゐる

フランス政府はフラン貨の買支へにつき樂觀的聲明を發してゐるがしかしフラン貨急落の善後措置につき何等かの實際的手段を發表することに失敗したこれは蓋し人民戰線派中の或るものは爲替管理を主張し或るものはこれに反對しこれに對する賛否の論議が容易に決しないためである

尙他の消息通によれば「實際的對策は選舉後にならねば樹立出来ぬであらう」と

新建築計畫發表

パリ【〇〇】フランス政府は八日一九三八年度の海軍新建築計畫を發表同年底に

總額廿九億三千萬法を投じて合計五萬五千噸の新艦工事に着手する旨聲明した新建築案の内容左の通り

- △航空母艦(噸數未發表) 二隻
- △巡洋艦(八、〇〇〇噸) 一隻
- △大型水雷艇(一、七〇〇噸) 三隻
- △小型水雷艇(一、〇〇〇噸) 三隻
- △大型潜水艦(一、五〇〇噸) 一隻
- △小型潜水艦(八〇〇噸) 四隻

ブルム氏渡米説

パリ【〇〇】傳聞するにフランス前首相にして現内閣副總理たるレオン・ブルム氏は近く個人の資格を以て渡米しルーズヴェルト大統領と會見

一 戰債問題

一 一般國際問題に關する米佛協調を中心に見る

ドイツ

ヒ統植民地を要求

ビュッケベルク(南ドイツ)【〇〇】ヒットラー總統は三日感謝祭日に際し南獨ビュッケベルクに於て植民地回復の必要を力説して左の如き演説を行つた

現在ドイツが直面する幾多の難問題に付き世界各國が正しい理解を示してゐないことは遺憾に堪えない、我々がドイツの土地は狹隘に過ぎるから植民地を獲得して之を擴大する必要があると主張すると世間では「植民地など何の役にも立たぬ、欲し物資があるなら買へばよい」と答へる、然し我々は反

問しよう、それならば何故十五年間我々が植民地を取上げたのか、又植民地を所有することは單に負擔になるばかりで何の價值も無いと稱する國家もあるが而もこの無益な負擔を正當な所有者に返還しようとはしないのだ、我がドイツは尠大な人口を擁しながら土地狹隘原料に乏しく且つ耕作地の不足に悩んでゐる

日獨文化提携

ベルリン【〇〇】日獨兩國の文化提携は共同映画の製作、交換教授の派遣等種々の方法によつて益々活潑に遂行されてゐるがドイツ勞働戰線では勞務民衆の間に日本文化の眞價を普及宣傳する爲め特に前東北帝大講師ジュートハイマー教授に依頼し近く「樂しき元氣で」聯盟(クラフト・ドルヒ・フコイデ)主催のもとに「次期オリンピック開催國日本」と題する講習會を開催することになった、更に今冬ドイツ大學教授によつて開催される協定の「現在の世界列強とドイツ」と題する講習會でも日獨兩國の提携強化に關する講習が行はれる筈である

イタリア

日伊新通商條約進む

ローマ【〇〇】日伊新通商條約締結交渉は去る一月以來ローマに於て進行中であつたが愈々近く正式調印の運びに至ると見られる、右につきイタリア政府當局は四日左の如く言明した

日伊通商條約締結交渉は國情に進捗して居り日伊兩國の關係は極めて緊密友好的である
新通商條約は現行條約の適用範圍を擴大エチオピアを含む伊領東アフリカを包含

ソ聯邦

するものでその成立により日伊兩國の通商は一段促進されると見られる

フアシスト評議會延期

ローマ【〇〇】フアシスト大評議會秋季大會は七日夜開催の豫定であつたが無期延期となつた、當局では延期は事務上の都合で別に重大なる意味はないと云つてゐる

行政區劃分割

【〇〇】一日信すべき筋に達した情報によれば九月下旬以來ソ聯邦に於ては現行行政區劃の州及び地方を二乃至三の州及び地方に分割した、例へば東部シベリアに於てはチタとイルクツク州、西部シベリアはノースシベリヤ州アルタイ地方に分れた、之はおそらく地方黨の勢力を減殺し中央集權の確立を圖らんとする意圖に基づくものと観られる

刑法一部改正

モスクワ【〇〇】現在ソヴェト聯邦の刑法によればスパイ行為及び爆破、破壊、放火、煽動等反國家的叛逆行為は十年以下の禁錮若しくは情狀重きは銃殺となつてゐるが全聯邦中央執行委員會は二日付右を改正十年の禁錮刑を一畢廿五年に延長する旨布告した

浮ドック極東廻航

モスクワ【〇〇】イズヴェスチヤ紙のオデッサ特電によれば露に浮ドック一基を建造極東に送つたニコライフスキー造船所は食糧工業人民委員部の註文で最近更に一基の浮ドックを完成近くこれを極東に廻送することとなつた、右は極東漁業に立てられる一管で収容能力五千噸完全鍛接法によるもので本年十一月七日迄に

引渡しをする筈であるが問題は如何にして極東に廻送するかで第一回に使用した曳船タイフン號がこの重大使命に選ばれたものと見られ航程八十日其の間シンガポールに寄航するものと云はれる

海軍秋期演習

モスクワ【〇〇】ソヴェト海軍秋季演習は北海ムルマンスク沖、極東ウラジオストク沖に於て同時に行はれてゐるが極東海上の演習は四日を以て終了した、國防人民委員部機關、赤い星「クラスナヤ・スヴェニダ」紙の報道によればウラジオストク沖の演習には極東軍司令官ブリュツヘル元帥自ら参加指揮觀察したと言はれる

モスクワ【〇〇】ソヴェト海軍バルチック艦隊演習は六日拂曉を期しクロンスタット軍港沖合水域に於て開始された、演習には赤色海軍の精銳機關艦隊マラート號同オクチャブルスカヤ・レボリチーナ號を始め驅逐艦、潜水艦多數が参加してゐるがワラシロフ國防人民委員は親しく演習を統監前極東艦隊司令長官ヴィクトロフ提督が作戰の最高指揮に當つてゐる

軍需品大量購入

ニューヨーク【〇〇】九日附ニューヨークラルドトリエン紙の報道によればソヴェト政府は註米通商代表部に對し速かに海軍軍用器材の購入方を指令したがその額は五千萬弗に上ると言はれる

北極遠征機捜査繼續

モスクワ【〇〇】ソヴェト政府米ソ連絡飛行組織委員會は去る八月十三日以来杳として行衝を絶つた遺體レヴァネフスキー機の捜査方針變更に就き三日コンミニエを發表警察と結水の季節に入つたのに鑑み從來の捜査隊を變更夜間飛行設備

スキー設備ある飛行機を交代派遣し捜査を依然繼續する旨聲明した

モスクワ【〇〇】去る八月十三日以来杳として消息を絶つた米ソ連絡レヴァネフスキー機の捜査は北米洋の氷雪と闘ひつゝ依然繼續されてゐるがソヴェト米ソ連絡飛行組織委員會はシユエフ氏を隊長とする空中捜索隊を増援する爲め更に發動機四基付 ANT-6 大型機四臺を極地に派遣するに決定右四機は六日モスクワを出發アルンゲル經由ドルドフ島に向つた同捜索隊は隊長ボリス・チュフノフスキー氏を始めソヴェトの英雄ミハイル・パブリシエフ氏以下三十六名の隊員から成つてゐる

肅正工作

十六名處刑卅四名死刑宣告

モスクワ【〇〇】ソヴェト政府は依然反革命分子掃蕩工作に大奮力が一日レニングラードに於て十六名のテロリストが化學工場破壊ゲスタポの指令に基く間諜行為の罪で死刑を宣告され一括銃殺に處せられた然も右事件の取調中被告の供述により背後の放火、爆破、労働者大量殺害、政府要人暗殺陰謀の存在が暴露したといはれる、一方各地方に於ても農務擾亂陰謀事件が頻々と報ぜられて居りロストフ(ドン河流域で十六名、ベルムで五名、クレンチウで四名、イウノフで四名、サラトフで九名合計卅四名が何れも死刑宣告を受けたと云はれる、更にノヴォシビルスク、クラエスノグラード、ベトロウスコエ各地でも收穫妨害の罪で多數被告が取調を受けてゐると云はれる

タチキスタンに及ぶ

モスクワ【〇〇】ソヴェト邊境地方に於ける反革命肅正工作は依然嚴密に遂行されてゐるが二日 A・P 通信社モスクワ支局の報道によればタチキスタン共和國中央執行委員會議長シリシヨ・シヨテモール氏、同人民委員會議長アブツラー・ラヒムバエフ氏と司法、教育、輕工業三人民委員は「某ファツシヨ國」と通謀した罪により現職を罷免されたと言はれる、更にウズベリ共和國共產黨中央委員會書記、前ソヴェト聯邦中央執行委員會クマール・イクラモフ氏も共產青年同盟書記イスラエル・アルチコフ氏と共にソヴェトの敵へ仕事を與へた罪で罷免されイクラモフ氏の令息も帝國主義者に買収されウズベク共和國のソヴェト聯邦からの分離を企てた罪に依り告發されたと言はれる

モスクワ【〇〇】チフリスよりの報道によればコーカサス共和國人民委員會議長ロルドキ・バニス氏並に同副議長ラムシヴィリ氏其他六名の高官連はいつれも反ソヴェト武力革命陰謀の罪を以て九月末一括處刑されたと傳へられる、更にレニングラードからの報道によると同方面穀物トラスト従業員八名はレニングラードに本據を置く反ソヴェト機關の命を受けた反亂の意圖を以て穀物を損傷したとの理由でこれ又一括處刑された

コーカサスにも手入れ

モスクワ【〇〇】ソヴェト邊境各共和國に於ける反革命分子肅正工作は極めて峻厳に遂行されてゐるが六日 A・P 通信社モスクワ支局の報道によれば摘發の手は更にダゲスタン自治共和國に波及同共和國中執行委員會議長モハメド・ドルダト氏並に人民委員會議長ケリム・マメンドベコフ氏は「ブルジョア民族主義者」の烙印を押され現職を罷免されたと言はれる、更に同共和國内では穀物貯蔵に妨害を加へた罪により反革命分子十八名が一括處刑されたと傳へられる

中央ロシアに波及

モスクワ【〇〇】八日モスクワに達した報道に依ればスターリン政權の肅清工作は中央ロシアのモルドワ自治州にも波及首都サラトフのモルドワ自治州にも波及派遣された共產黨組織部員ラズイェフカ外一名暗殺の罪で六名のブルジョア・テロリストを逮捕一括銃殺した旨發表した更に農業破壊者六名も同様銃殺されたと言はれる

トロツキー派大量處刑

モスクワ【〇〇】ソヴェト聯邦内部に於ける反革命陰謀發達の波は國內至る所に波及して底止する所を知らぬ有様だが、A・P モスクワ支局の報道によれば更に九日間、鐵道破壊、軍用穀物貯蔵放火等の罪に依り南露地方に於てトロツキー派十四名が死刑を宣告され同じく東北部地方に於て十四名の反革命分子が處刑されたと傳へられる

アゼルバイジャン首相罷免

モスクワ【〇〇】新憲法に基くソヴェト聯邦最高會議の選舉を前に聯邦政府は全國に亘る異分子の肅清工作に躍起となつてゐるがバク(アゼルバイジャン首都)の新聞紙報道によればアゼルバイジャン共和國人民委員會議長ラクマノフ氏も遂に右肅正工作の犠牲となつて罷免されたラクマノフ氏は曾つてソヴェト中央執行委員會の有力者で同氏の罷免は極めて重視されてゐる、罷免の理由としては最近バクを中心として國家主義運動が熾烈に起り之等國家主義團體のメンバーは來るべき最高會議の選舉を利用せんといふ陰謀暗躍したことが發覺して多數投票された事實ありラクマノフ氏も右運動と關聯があつたのではないかと見られてゐる

歐洲諸國

チエツコ新蔵相
ブラッハ【ロム】 チエツコ・スロヴァキア大統領ベネシュ博士は「元元蔵相ジョーセフ・カルフス氏を新蔵相に任命」フランク内相の兼攝を解いた

スペイン問題

スペイン動亂

革命政府獨伊首腦に勳章贈呈
ブルゴス【ロム】 スペイン革命政府は新「赤矢」最高勳章を制定するに決定一日フランク將軍の名を以てイタリア皇帝エマヌエル三世、ムツッリニ首相及びヒッラー總統に贈呈する旨發表した

獨伊革命軍増援説

ロンドン【ロム】 今回ムツッリニ首相のヒッラー總統訪問により獨伊兩國政府は「スペインに於けるフランク革命軍の勝利を冬季前に確保する」旨の重大協定に到達したと報道が傳へられロンドン外交界に衝撃を與へてゐる、この報道によればドイツ政府は近く多數の軍用機をスペインに派遣北部アラゴン及び東部テルエル兩戦線に於てイタリア義勇軍部隊と協力して速かにマドリッドを陥落せしめんとする具體案を進めてゐると傳へられる、萬一獨伊兩國が斯る行動に出る場合英佛側も默視し難く義勇軍並に軍用機を増遣するは必然と見られ専門家の意見によればフランス側は恐らくビレネー國境の封鎖を解いて目下革命軍の手中に歸してゐる北部地方の占據を企てるだらうと見て居りスペインの戦況は再び重大化を

豫想されるに至つた

英國スペインの形勢に憂慮

ニューヨーク【ロム】 スペイン問題は英佛伊三國會議開催に迄漕ぎ付け乍らヒッラー、ムツッリニ獨伊兩巨頭の見解を契機に最後の土壇場に至つて又復事態悪化の形勢に在るが就中マドリッド占領に關し獨伊兩國間に軍事協定が成立したといはれる、ハースト系新聞の如きは英國政府が斯るスペイン事態の悪化に鑑み極東方面への關心を削がれ對日ボイコット運動に對して積極的支援を回避して居るのもこれが爲めだと報道してゐる

伊義勇軍大舉派遣を要請

ローマ【ロム】 スペインに於けるイタリア義勇軍參謀長アツチリオ・テルツッ將軍は四日表面休養と稱してスペインからローマに歸還したがテルツッ將軍は近くムツッリニ首相と會見スペインに對し新に義勇軍大部隊を派遣する様要請すると言はれる、更にテルツッ將軍のローマ歸還と關聯してムツッリニ首相の御曹子ブルノ君が近く飛行士としてスペイン義勇軍に参加エチオピア遠征で示した得意の空爆により革命軍の援助に乘出す意向だとの風説が流布されて居るがイタリア政府當局はこれを否定も肯定もしてゐない

ム首相の激勵密電

ロンドン【ロム】 イタリア政府の英佛伊三國會議がボイコットによりスペイン問題の再悪化が懸念されてゐる折柄ムツッリニ首相が革命軍總帥フランク將軍に對しスペイン革命軍の急速な勝利を熱烈に希望する旨の秘電を發した事實が判明ロンドン外交界に重大衝撃を與へてゐる右に付き英國外交消息通は三國會議の前途を懸念左の如く語つた

ムツッリニ首相がフランク將軍に激勵の密電を送つたことはイタリア義勇軍のスペイン撤收を目的とする英佛兩國政府の外交的努力を直接脅威するものだ、イタリア各紙はムツッリニ首相が三國會議招請を拒否しやうと示唆してゐるが今回の密電によりムツッリニ首相が飽足既定方針に邁進フランス政府が佛西國境の監視を撤廢する場合には斷乎革命軍を援助する決意であることが明かになつた

革命援軍到着説

ジブラルタル【ロム】 スペイン問題を繞る地中海の形勢悪化が傳へられる折柄八日午後數千名の軍隊がモロッコのセウタよりアルヘシラスに到着したといはれる右軍隊は四隻の運送船に分乗フランク革命政權旗を掲揚せる二隻の水雷艇護衛の下にジブラルタル海峡を横斷したと傳へられるが軍隊の正確な人数は不明である

ソ聯行動の自由を要求

ロンドン【ロム】 スペイン問題に關する英佛伊會議開催交渉が難局に達してゐる折柄ソヴェト政府は二日不干渉委員會議長フリマスマ卿に通牒を送り不干渉體制の全面的放棄、政府軍に對する武器並に義勇軍の自由供給を要求したといはれロンドン外交界に大衝撃を與へた、右に關し外交界ではソヴェト聯邦は之により公然と政府軍の援助を再開し専門委員會の不干渉體制を再建する計畫を破棄せんとする意圖から出たものでソヴェト聯邦は今やフランスの反對をも押切つてスペイン問題に對しては獨自の新しい立場をとらんとしてゐるのだと見てゐる

ロンドン【ロム】 義勇軍撤收問題を繞る英佛伊三國交渉が難局に達してゐる折柄ソヴェト政府は二日ロンドン大使館を通じ不干渉委員會議長フリマスマ卿に對し

不干渉體制の全面的放棄方を要求せる通牒を送りロンドン外交界に大衝撃を與へてゐる、通牒の内容次の通り
一 不干渉監視體制の失敗を記録すべし
一 陸上並に海上監視體制を廢棄すべし
一 佛西國境の監視を撤廢これを再開すべし

右は愈々公然スペイン政府軍援助に乘出さんとするソヴェト政府の決意を示すものと解されるが一方聯盟總會に於てはスペイン問題に關する決議案が不成立に終りスペインを繞る歐洲政局は重大轉機に直面せんとするに至つた

ソ聯の對政府軍輸出激増

ベルリン【ロム】 四日モスクワ DNB 通信社に達した報道によればソヴェト政府は一九三七年一月から八月迄の對スペイン政府軍輸出統計を發表したが内亂勃發以前の一九三六年同期に比し實に廿七倍に激増してゐると言はれる

地中海不穩

英驅逐艦又攻撃さる
ヴァレンシア【ロム】 サン・アントニオからの報道によれば四日午前十時頃サン・アントニオ岬の東方廿五哩の沖合に突如怪潛水艦が現れ折柄海上警備航行中の英國驅逐艦二隻に對し水雷を發射して逃走した、英國驅逐艦は直ちに應戰發砲したが怪潛水艦は遠早く何處へか姿を晦した、英國驅逐艦二隻は急報に接して現場應援に馳けつけた、他の英國驅逐艦五隻を加へて合計七隻の驅逐艦は更に水上機の協力の下に附近一帯の海上隈無く搜索を行つたが遂に怪潛水艦は見當らず午後三時半一先づ搜索作業を打ち切つた、尙潛水艦の國籍及び攻撃を受けた英國驅逐艦の損害等は未だ不明である

ロンドン【ロム】 ロンドンに達した報道によればニヨン協定に基き西地中海に於て海上警備從事中の英國驅逐艦バシリスク號は四日突如國籍不明の潛水艦から水雷攻撃を受けた、バシリスク號は直ちに應戰發砲したが潛水艦にどの程度の損害を與へたかは不明である

英國衝動を受く

ロンドン【ロム】 西地中海に於ける怪潛水艦の英國驅逐艦襲撃事件は英國朝野に多大の衝撃を與へ政府は直ちに眞相調査に着手したが今回の事件が地中海警備に關するニヨン協定成立後日尚遠き今日早くも發生したことは右協定が單に各國に與へる心理的影響に於て効果ある許りでなく地中海に於ける「海賊」行為防禦のため現實に重要意義を有するものとして多大の注目を惹いてゐる

英伊汽船襲撃説

ロンドン【ロム】 ニヨン協定成立後も地中海の不安は解消されず依然海賊潛水艦が出沒してゐるが七日イタリア汽船エツトール號(四、二七〇噸)がスペイン、北アフリカ間の水域に於て一臺の水上飛行機から襲撃を受けたとの報道が傳へられた、エツトール號は幸ひ何等損傷を蒙らなかつた模様であるが更に七日英國海軍省に達した報告によれば英國汽船ヨークブルック號(一、三三五噸)並びにドーヴァーアベイ號は北部スペイン沖合に於てスペイン革命軍所屬の武裝トロール船により拿捕されたと傳へられてゐる

伊、ミノルカ占據計畫説

パリ【ロム】 スペイン問題に關する英佛伊三國會議が流産の危機を憂慮されてゐる折柄イタリア軍隊はバレアリック群島中のミノルカ島を占據する計畫を進めてゐるとの報道が英國有力筋に傳へられ地中海の情勢は俄然悪化の兆を示すに至つ

た、バレーリック群島中のマヨルカ島は既にスペイン革命軍の手中に在り、ミルカ島が占據されるに至れば地中海に於ける英佛兩國の通商交通路は重大脅威を受け延いてフランス軍の動員計畫が危殆に陥ること必定として憂慮されてゐる。

スペイン政府船隻沈没

ボーン(アルデニヤ)【ロ】ニヨン協定の成立にも拘らず地中海不安は更に終熄の模様なく謎の艦船擱置事件が頻々と傳へられる折柄十日午前六時頃佛領アルデニヤのボーン港沖合四十五哩の地點に於てスペイン政府軍所屬商船カボ・サント・トメ號(二二五八九噸)が國籍不明の驅逐艦二隻の襲撃に遇ひ遂に沈没した事件が発生し歐洲に一大衝撃を與へた、即ちカボ・サント・トメ號はソヴエト聯邦からスペイン本國に向け歸航の途十日朝前記ボーン沖合に差しかゝるや突如二隻の驅逐艦が現はれ無警告でトメ號を目標に砲撃を開始した、砲弾の雨を必死に逃れたトメ號は漸くにしてローザ卿を去る三哩の沖合に至り擱坐に成功したが同船の擱坐するを見るや二隻の驅逐艦は何處ともなく姿を消した、トメ號は其後も數時間に亘り燃焼を續け最後に爆發を起して遂に全く水中に沈没した。乗組員中一名即死六名の重傷者を出したが生存者はラ・カルに於て手當を受けた後、急報に接したフランス水上飛行隊は直ちに出勤附近海面を隈なく捜したが二隻の驅逐艦は遂に發見し得なかつた。

英佛伊會議

英佛對伊通牒案成る

ロンドン【ロ】 英佛兩國專門家は數日來スペイン問題に關する英佛伊三國會議

招請に關する對伊通牒案を練つて居たが一日午後起草を了し直ちに駐伊英佛代理大使の許に送達した、通牒は二日前午フランス國務會議の承認を俟つて二日夜英佛代理大使からイタリア外相チアノ伯に手交される段取りだが通牒要旨は次の通りと確する。

一 英佛兩國政府はスペイン問題を繞る英佛伊三國關係調整のため三國會議を提唱する。

一 右會議に於ては就中外國義勇軍のスペイン撤收を緊切議題とする、外國義勇軍がスペイン領土に留まる限り不干渉體制の維持は不可能である。

交渉の前途は益々難雜を豫想されるに至つた、當初イタリア政府が三國會議案のイニシアチヴを取り乍ら俄然態度を一變するに至つたのはムツソリーニ、ヒットラー會議の結果の一つといはれムツソリーニ首相は英佛兩國政府の真意はイタリア政府を誘つてベルリン・ローマ樞軸の解消を企圖するにありとしドイツ政府招請を要求するべく決意するに至つたものと解される。

英佛通牒イタリアへ手交

ローマ【ロ】 駐伊英國大使バース卿並びにフランス代理大使ブロンデル氏は二日相携へてチアノ外相を訪問、スペイン問題を中心とする英佛兩國政府の通牒を手交會議を遂げた、會議は井分にして終つたがチアノ外相は目下ロツカ・デラ・カミナリにて靜養中のムツソリーニ首相と相談の上何分の回答を行ふ旨約束したと云はれる、イタリア政府がドイツの参加なくしてはスペイン義勇軍撤收問題の協議を拒否することは既に決定的と見られるが英佛兩國會議が近く開始されるとしてある折柄本日の會議の結果は頗る重大視されてゐる。

伊協定批准を言明

ローマ【ロ】 地中海警備協定實施案は英佛伊海軍專門家會議の結果九月卅日成立を見たがイタリア政府當局は四日近く右實施案を正式批准する旨言明した。

英國對策協議

ロンドン【ロ】 イタリア政府の態度硬化によりスペイン問題は再び暗礁に乗り上げるに至つたがイデン外相は局面的打開に腐心し六日午前の定例閣議散會後も特に首相官邸に居残りチェンバレン首相と午餐を共にしながらスペイン問題を中心に重要閣議を遂げた、次いで午後四時イデン外相は外務省に於てスペイン問題

専門家を召集種々意見を聴取した後パリから歸還したフランス大使アンドレ・コルバン氏を引見した、コルバン大使はデルボス外相との會議内容に付きイデン外相に要綱報告イタリア政府の強硬態度に對する英佛共同對策に付き協定協議を遂げた。

英政府の觀測

ロンドン【ロ】 五日シカゴに於けるルーズヴェルト大統領の演説は六日英國政府の定例閣議の席上でも問題になつたが右演説は米國政府が極東並にスペインに於ける事態の平和的解決策に對し尠く其道義的支持を惜まない旨示唆したものと見て歡迎された模様である、尤も政界一般の空氣はルーズヴェルト大統領の演説から直に世界平和再建の氣運を期待することは時機尚早だと觀測して居り就中スペイン問題を繞る事態に付ては左の如き悲觀的材料を指摘してゐる。

一 ムツソリーニ首相が御曹子ブルノに對し飛行士としてスペイン革命軍援助を命じた結果イタリア政府が義勇軍のスペイン撤收に同意することは殆んど期待出来なくなつた。

一 フアシス大評議會は突如協定を變更開議を延期したが右はムツソリーニ首相が革命軍のマドリッド攻略の見透しがつて迄三國會議案招請案に對する回答を遅延させる魂膽から出たものと見られる。

一 地中海上には再び「海賊」潜水艦が出沒し始めたと言はれる。

不干渉問題の最終的解決を圖るため英佛伊三國會議を開く方針の下に於て二日イタリア政府に對し招請通牒を送つたがイタリア政府は今日に至るも何等の回答を寄せないため英佛兩國政府は遂に「決定的動作」を決意近日中に向ムツソリーニ首相が回答しない時は斷乎獨自の行動に出ると豫想されるに至つた、確するに英佛兩國政府はムツソリーニ首相が外國義勇軍の相互のスペイン撤收が論議される場合の取引を有利ならしめる爲め革命軍に對し更に飛行隊を送るのではないかと極度に憂慮して居ると言はれる。

英佛軍事抵抗對策

パリ【ロ】 地中海不穩を憂慮されてゐる矢先き消息通の間では速かに義勇軍撤收協定が成立せぬ限り來週あたり不干渉體制は崩壊の運命に遂着するのではないかと悲觀的意見が傳へられ英佛兩國としても這般の情勢に對する爲め遂に從來の妥協策を抛棄しイタリアとの軍略的均衡を保持すべき抵抗策を講ずべき時期に到來したといはれる、一部には既に英佛兩國政府は右抵抗策としてビレネー國境封鎖を解放ウアレシヤ政權に對する武器輸出解禁の具體策に關し打ち合せ中と傳へられる。

イタリア英佛に回答

ローマ【ロ】 イタリア政府は二日英佛兩國政府から通達された英佛伊三國會議に關する共同通牒に對し爾後一週間に亘り慎重検討を加へてゐたが九日に至り愈々その態度を決定チアノ外相は九日駐伊英國大使バース卿並にフランス代理大使ブロンデル氏をキジ宮に招致してイタリア政府の正式回答を手交した、兩大使は直ちにこれを本國政府に送達したがイタリア政府が果して三國會議案参加を受諾したか否か回答の内容は目下の所全く不明

である

▲回答全文 ローマ【〇〇】九日 ローマ駐劄英佛兩國大使を通じ英佛兩國政府に傳達されたイタリア政府の三國會談に關する回答全文は左の通り

イタリア政府はスペインの政治的獨立を保障せる英佛兩國政府の確言の銘記し得ることを欣快とする、スペイン本國並にスペイン領植民地の政治的獨立に領土的保全に付き從來屢々嚴肅な確言が行はれたことを茲に再び想起する必要があるまい、英佛兩國政府はスペイン内亂が今後第三國間の猜疑軋轢の原因とならず現在の緊迫狀態が漸次弛緩する様望したるがイタリア政府は英佛兩國政府と全くその希望を同じくするものである、イタリア政府は從來と同様現在に於ても亦不干渉政策を有效ならしめ得る凡ゆる手段につき欣然檢討に應ずる用意がある、英佛兩國政府は義勇兵撤收の重要性を強調してゐるが始めて義勇兵の派遣禁止を提案し更にその後義勇軍の撤收を要求したものは他ならぬ獨逸兩國政府であつた、イタリア政府は義勇兵問題こそ基本的問題である旨率先提唱したものが獨逸兩國であつたことを茲に再び強調する、イタリア政府が從來英佛兩國に送つた通牒並に不干渉委員會に於けるグランデ大使の屢次の聲明はイタリア政府の見解を明かにしてゐる、イタリア政府は英佛兩國政府の三國會談提議案を多とするものだが同提議案中言及された困難が英佛兩國政府の提唱する方法によつて克服され得るか否か疑ひなきを得ない、イタリア政府は提案中に含まれた諸問題が英佛伊三國政府以外の諸國に關聯がある事實に付き英佛兩國政府の注意を喚起すると共に如何なる決定もアルゴス、ヴァレンシア兩政權の同意無くしては實效を期し得ないことを指摘する、ヴァレンシア政府の聯盟

代表は同政府が義勇兵を撤收させる意思が無い旨言明したではないか、何れにせよ英佛伊三國以外の諸國の参加なくして討論を行ふことは意見の一致に必要な要素を缺くことになり、イタリア政府はよし豫備的折衝の範圍を出で外部で商議するのしる不干渉委員會の外部で商議を行ふことは誤解紛糾を激發するのみで事態の改善に效果なくイタリア政府が最も必要であると思惟する一協定の達成を遅延せしむると信ずる、従つてイタリア政府は不干渉委員會に於て同問題を検討することが望ましいと信ずる、殊にイタリア政府はドイツ政府が正式に招請されぬ限り如何なる會議會議にも参加する意向なき旨茲に言明する光榮を有するものである

フランス憤慨

パリ【〇〇】 フランス政府は三國會談に對するイタリア政府の拒否の回答に憤慨の色を示して居り官邊では九日左の如き強硬意向を表明した

イタリア政府が種々口實を設けて義勇軍の撤收を拒否してゐるのは近くフランス政權の勝利を確保するため大々的軍事行動を起し關係列國に對して既成事實を押しつける意圖であるとの報道を裏書きするものだ、然し乍ら英佛兩國政府はスペイン國民が外國軍隊の手で敗退せしめられることを拱手傍觀はしない

パリ【〇〇】 英佛伊三國會談に對するイタリア政府の回答は九日フランス政府へ到着した回答内容は未だ發せられないがフランス外務省はイタリアの回答を以つて「全く不満足なるものと稱してゐる

英、妥協工作に出て

ロンドン【〇〇】 三國會談に對するイタリア政府の参加拒絶回答は九日英國政府

に傳達されたが英國政府消息通は右回答を以て「最も重大視すべきもの」となしスペイン問題に對するイタリアの態度の矛盾顯著を指摘して左の如く述べてゐる

去る七月不干渉委員會でスペイン外國義勇軍撤收問題が討議された際イタリア代表はソヴェト政府が交戦國承認の討議に反對した結果不干渉委員會はデッドロックに乗上げるに至つた、この事情を考慮して英佛兩國政府はソヴェト政府を除いた英佛伊三國會談を提唱したのであるがイタリア政府は再び不干渉委員會に右問題の移轉方を主張してゐる、イタリア政府の態度は矛盾も甚だしく結局何を企圖してゐるのか判斷に苦しむ

英國政府はイタリア政府の回答を慎重に検討し更にフランス政府と充分な協議を遂げた上次の手段を決定すると見られるが政府筋より聞く所によれば英國政府は差當つては先づ激昂するフランス政府をなだめフランス政府が直ちに強硬な措置に出ることを極力牽制しチェンバレン首相の企圖する英伊接近政策達成の爲最後迄あらゆる努力を傾倒する意向と言はれる

フランス對案會議

パリ【〇〇】 英佛伊三國會談に對するイタリア政府の拒否回答に接した英佛兩國政府は来る十二日からその對案協議を開始するとなつたがフランス政府は右協議に臨むに先立ち十日午後三時トラン首相、デルボス外相は國防關係閣僚を交へてフランス政府の執るべき態度につき協議を行つた

英、不干渉委員會復活反對

ロンドン【〇〇】 英佛伊三國會談案に對するイタリア政府の拒否回答は英國官

邊に多大の失望を與へて居るが右に對し英國政府としては今直ちに何等かの手段に出ることなく来る十三日定例閣議の結果を俟つたとなつた、目下イデオンの相は週末休業のためスコットランドのバLMORAL 離宮に伺候中であるが十二日ロンドンに歸還フランス大使アンドレ・コルバン氏と協議した上十三日の閣議に臨み對策を示唆するものと見られる、尙イタリア政府の回答に對する英國官邊の見解は大體次の通り

一 イタリア政府の回答は三國會談案に對する今後の交渉の可能性を奪ふ「最後の」拒否を表明したに等しい、何となればイタリア政府の回答は問題を不干渉委員會の審議に附すべきことを要求して居るが英國政府は不干渉委員會を全然失敗と見て居りスペイン問題の諸事を復活する意向はない

一 スペインに於ける外國義勇軍撤收が三國會談の主要議題と豫想されて居ただけにイタリア政府の回答はイタリア義勇軍の撤收を拒否したに等しく結局英佛兩國は協議の上何等か共同の對策に出るものと見られる

米國

ブラツク判事ラチオで釋明

ロンドン【〇〇】 ルーズヴェルト大統領は去る八月十二日アラバマ州選出民主黨上院議員フーゴ・ブラツク氏を大審院判事に任命同氏が嘗て秘密結社KKKの團員であつたといふ理由で各方面に多大の反響を呼び起したがブラツク判事は一日夜ラチオを通じて全國民に對し次の如き一身上の釋明を試みた

余が十五年前KKKの團員であつたことは事實だが、上院議員に選出さ

れるに及んで同團員を辭した、嘗てKKKに屬したからとて余が民族的宗教的の偏見を抱いて居るかの如き議論を聞くが余が上院議員として示した業績はかかる非難を反駁して餘りあると思ふ

ル大統領歸還

ハイドパーク【〇〇】 ルーズヴェルト大統領は五日シカゴに於ける重大演説を最後としてその視察旅行を終へ六日ハイドパークの自邸に歸還したが新聞記者團との會見に於て十一月六日から十一月十六日迄の期間に臨時議會を開催したき意向なる旨を發表左の通り語つた

最終的決定はワシントンに歸來後政府首腦部と協議の上にしたが臨時議會では労働時間並びに賃銀問題、過剰穀物貸付問題、政府機構改革問題等を解決したいと思つてゐる、大審院改革問題の上程は時期尚早である

米國武器輸出統計

ワシントン【〇〇】 米國國務省は九月中旬武器輸出統計を六日發表したがこの統計に依ればソヴェト聯邦向輸出は一千萬弗の巨額に上り斷然第一位を占めてゐるこの中過半は三萬五千噸主力艦建造用の甲鐵板輸出が占めてゐる、第二位は支那の二百八十萬弗で大部分は機彈、砲彈の購入に當てられてゐる、第三位はアルゼンチンの百四十九萬二千弗で飛行機購入を主としてゐる、尙國務省當局は年初ソヴェト聯邦に對し軍艦用十六吋砲を輸出することに反對してゐたが其後これを解禁したといはれる

ソ聯駐米大使歸任

ワシントン【〇〇】駐米ソヴエト大使アレキサンダー・トロヤノフスキー氏は過般來モスクワに歸還政府當局と重要打合せを行つてゐたが八日モスクワを出發歸任の途に就くこととなつた、大使はクイーンメリー號に便乘來る十月十三日ワシントンに到着する豫定

米巡洋艦進水

カムデン(ニュー・ジャージー州)米國海軍の巡洋艦ナツシユル號(一〇、〇〇〇噸)はカムデンのニューヨーク造船所に於て竣工、二日進水式を行つた、同艦はブルックリン型六吋砲十五門、五吋砲八門を有する新鋭艦である

サンペドロ海軍練習

サンペドロ【〇〇】軍艦百隻並に水上機三百五十機からなる米國新編成艦隊は四日サンペドロ根拠地を中心に前後四日間に亘る練習を開始した、右練習は從來哨戒艦隊に屬した驅逐艦隊勢力を主力艦隊に移さんとする米國海軍新作戰計畫に基く第一回演習で主力艦隊を以て戰艦主力とすると共に從來の哨戒艦隊は甲級巡洋艦十七隻を主とし水上艇隊十七ヶ隊を協力せしめて廣範圍の視察に當らしめんとするものである

重爆機十三臺追加注文

ワシントン【〇〇】空軍強化に密日なき米國陸軍は去る七月末ボーイング航空機會社に對し「空の要塞」と誇稱される超重爆機十三臺を注文したが八日又復同社に對し十三臺の追加注文を發した、右爆機はライツ式發動機四基付時速二百廿五哩、九人座乗、機銃五基を裝備多量の爆弾を搭載し得る米陸軍の最優秀機である

米國防計畫を語る

ロサンゼルス【〇〇】米國陸軍航空隊のJ.L.ストロム少佐は八日ロサンゼルスに於ける全米航空機製作業者大會に臨み米國陸軍の戰時國防計畫に言及左の如く述べた

現時の歐亞兩洲に於ける事態に鑑み我々は今や各種工業關係者の協力を得て國防計畫の完成に努力してゐるが現在でも戰時國防計畫に登録されてゐる各種工場は一萬二千の多きに及んでゐる

日本の洋服新調取止を禮讃

日本の洋服新調取止を禮讃
ニューヨーク【〇〇】一日のニューヨーク各紙は日本大藏省官吏の洋服新調取止運動を圍ひ物にして報道し一般の興味を惹いたが某親日本家は日本大藏省の運動を支持し次の諷刺を以て一層米國人讀者の興を添へた

若し日支紛争が長引けば愛國日本人は洋服の代りに「ハツビイ・コート」(法被)を着るだらう、さうすれば豫州には大打撃だ、自分も事もやうハツビイ・コートを着るが仲々良いものだや

米女教師團來朝

ニューヨーク【〇〇】日本親友局主催の第二回ハイスカール女教師訪日團九名は十月七日サンフランシスコ出帆の大洋丸及び十月十四日シヤトル出帆のロ枝丸に便乗し日本訪問の途に就くこととなつた

ウインザー公來訪を鶴首

ニューヨーク【〇〇】ウインザー公夫妻が米國を訪問されるとのバリ電報は聊か戦争ニュースに飽和氣味の米國人に一大センセーションを捲起してゐる、御退位當時から終始夫妻の同情者たる米國人は双手を舉げてこの報道を歓迎し氣の早い連中は早くもウインザー公夫妻の今後の計畫につき種々の取沙汰に忙しい、一部には今度の訪問を機會にウインザー公夫人の故郷たる米國に永住されるのではな

いかと推測も行はれ當分この問題が話題の中心となるだらう

中南米諸國

伯國に又々戒嚴令

リオデジャネイロ【〇〇】ブラジルに於ける共產黨の活動は政府の彈壓にも拘らず最近又復燃してきたがホセ・ソアレス法相は一日政府はこれが對策として一日或は二日ブラジル全國に亘り戒嚴令を布告する豫定なる旨を言明左の如く述べた

ブアルガス大統領は陸海兩相の要請に基き一日或は二日中に戒嚴令を布告する手になると思ふ、最近參謀本部の入手したコミンタンの秘密指令に依ればブラジル共產黨に對し
一 十月廿七日を期して一齊に捲起し凡ての政府要人、就中共產黨を彈壓する軍人を殺害する
一 放火、掠奪により國內を混亂せしめ更に飛行場及び飛行機を破壊、軍艦を水雷で撃沈兵營公共建物を爆破することとを指令したといはれる

因みにブラジル政府は共產黨彈壓の爲め一九三五年十一月戒嚴令を發布し、一九三七年一月十八日解除したばかりである
リオデジャネイロ【〇〇】最近ブラジル國內に於ける共產黨の暴動計畫變質に鑑みブアルガス大統領は一日共產黨の陰謀抑壓のためブラジル國內に戒嚴令を布告することににつき承認を求めた

リオデジャネイロ【〇〇】ブアルガス大統領の要請に基く戒嚴令布告案は二日ブラジル下院を通過上院に送附されたが

表決の結果缺席十八名、賛成廿二名、反對三名で可決された、よつて大統領は今後九十日間ブラジル全國に亘つて戒嚴令を實施共產黨の暴動計畫に備へることとなつた

米國和平工作

米大統領演說

米大統領演說要旨

ルーズヴェルト大統領演說要旨
シカゴ【〇〇】ルーズヴェルト大統領は五日午前十一時十五分よりシカゴ河の新架橋開通式に於て一般民衆を前に一場の演說を行ひ國際政局の危機を指摘して平和愛好諸國民の協力を要請した、大統領が公開の席上で演說したのは實に數ヶ月振りのことで大統領は特に國の名は擧げなかつたが日支事變並に地中海の「海賊」潜水艦問題から更に滿洲事變及び伊エ戰爭に遡つて「侵略國」を論議したものと

して學界注目されてゐる、但し平和關係諸條約の發動や國際會議の招集などには全然觸れなかつた、演說の要旨は次の通り
△現在世界各所に條約の侵犯並に人間の本能を無視する行爲が發生し國際的無政府狀態を現出するに至つたが平和を愛好する諸國民は協力して之を撲滅し國際平和の恢復に努力を集中しなければならぬ、米國は戰爭に捲込まれない覺悟をしてゐるが平和の協力に超然たるものでない、單なる孤立や中立を以て世界の混亂の圈外に晏如たるを得ない

△現在の恐怖と國際的無秩序の時代は實に數年前他國の内政に對する不當なる干渉と外國の領土侵略と國際條約の侵犯とを以て開始されたのであるが今日に於てもそれは文明の基礎そのものが重大脅威を受ける階梯に達した、而して宣戰の布告も警告も又如何なる正當の理由も無くして婦女子を含む一般市民が空中からの爆撃によつて假藉なく殺戮されるといふ戰慄すべき狀態を現出してゐる、又一方に於ては所謂平和時に於て商船が何等理由もなく無警告で撃沈され各國民は未だ嘗て彼等は何等害を及ぼさなかつた國の内亂に關與し互に一方に味方して内亂を助長してゐる

△各國は自分等の爲には自由を要求し他國に對し之を拒否してゐる、我々は他國の紛争に捲込まれる危險を最少限度に止める如き手段を講じてゐるが國際信義と安全保障が崩壊した無秩序の世界に於て單なる超然無關心の態度を以て完全な安全を期する事は出来ない、米國人は戰爭を嫌惡し平和を望む、それ故にこそ米國人は活潑に平和探求に努力してゐるのである

△事前に國務省の諒解なし ワシントン【〇〇】シカゴに於けるルーズヴェルト大統領の演說は數週間前大統領の爲した「在支米國人は自己の危險に於て支那に留るべし」との聲明に矛盾するものとして注目されルーズヴェルト大統領の政策變更の原因につき種々の推測が行はれてゐるがルーズヴェルト大統領の演說は事前に充分な國務省の諒解なくして行はれたものらしくワシントン・スター紙の評論家H・R. ボーケン氏はこの間の事情につき左の如く報じてゐる

シカゴ演說は國務省と連絡なくして行はれたものである、演說草稿がハル長官の手許に届いたのは演說の行はれる

數分前に過ぎず何と手の施しやうがなかつた、殊に「露羅」(クアララントイ)などいふ辭句が何を意味するのかわからず、當地外交官連も驚いてゐる。

大統領演説に對する觀測

▲靜觀的態度一擲か、ワシントン【二〇・五】ルーズヴェルト大統領が五日シカゴに於て行つた演説は各方面に多大の反響を起し各種の觀測が行はれてゐる、一外部國筋では最近國內の重要問題山積の折柄大統領の演説は國民の關心を海外問題へ轉換せんとする國內消費の目的に出たものだといふ觀測してゐるが消息通は大統領の演説は米國の外交政策を闡明せる重要意義ある聲明として大體左の如き觀測を下してゐる。

一 大統領の演説は日本の對支軍事行動を阻止せんとする聯盟の努力に道德的聲援を與へたものである。

一 將來何等かの方法によつて侵略國に對抗する爲平和愛好國民の共同動作を提言せんとする前提である。

一 列國との協力に對する米國民の輿論を打診したものである。

一 將來不戰條約並に九ヶ國條約を發動する意思あることを示唆したものである。

ワシントン【二〇・五】ルーズヴェルト大統領のシカゴに於ける演説に關しては國內に於ては種々の解釋が行はれてゐたが國務省が六日日本報の聲明書を発表したことにより大統領の演説は俄然對日政策硬化の第一彈たることが裏書きされるに至つた、殊に日支問題に關する聯盟總會の決議を接受した直後斯かる聲明を發したことは極めて注目されてゐる、米國政府が聯盟の決議に基いて近く招集される九ヶ國條約會議に參加し積極的な指導

的立場をとるや否やは逆料し難いが何れにしても米國が從來の靜觀的態度を捨てゝ可能なる或限度まで聯盟と協力せんとする意向を示してゐることは注目し値する。

▲對議會預防策か、ワシントン【二〇・五】

ルーズヴェルト大統領が新外交方針を闡明した動機に關しては種々觀測が行はれてゐるが一部では大審院改革問題、元々K K 議員ヒューゴー・ブラック氏を大審院判事に任命したことに対する非難、農業政策の行詰り等で民主黨に内紛が起つてゐるので大統領は國民の關心を對外問題に向けやうとしてゐるのだと見てゐるが他方では此の見方を否定する如き觀測してゐる「大統領は大審院改革問題を蒸し返す意思はなく議會でも絕對優勢を保持し得る立場にあるのだから日支問題を提出して指導權を強化しやうといふやうな芝居をする必要はない、大統領の眞意は恐らく議會で日支紛争に對する政府の手ぬるさに非難が起るのを預防する爲と思はれる、大統領が實際に於て何等の行動をとらなくとも強硬な聲明を發して置けば議會の妄動を抑制出来るだらう」

▲國民の注意轉換説 ニューヨーク【二〇・五】

ニューヨーク州選出共和黨下院議員ハミルトン・フィッシュ氏はシカゴに於けるルーズヴェルト大統領の演説を論議して次の如く語つた。

「ルーズヴェルト大統領は日獨伊三國、聯盟の必要を説いたがそれは米國民大多數の意見を表したものであるではない大多數の米國民は他國の競争に捲き込まれない機向決心してゐる、ルーズヴェルト大統領の演説は恐らく最近大審院改革並にブラック判事任命問題に絡んで著しく不穩となつた國民の關心を國際問題に轉換させやうとの意圖か

らなされたものではないかと思ふ、ルーズヴェルト大統領がスペイン及び支那の紛争介入の意あるを洩らしたため國內に戦争熱が起つて來た。

▲グリニツチ(コネチカット州)【二〇・五】

米國共和黨全國委員長ジョーン・ハミルトン氏はルーズヴェルト大統領のシカゴ演説を批評十日左の通り語つた。

ルーズヴェルト大統領のシカゴ演説はブラック大審院判事任命問題に對する國民の不評を轉換させやうとの煙幕だ。

大統領演説と各國

▲六平和團體反對聲明
ワシントン【二〇・五】米國の六平和團體は七日共同聲明書を發表ルーズヴェルト大統領の演説に反對を表明する

と共に中立法の適用を更に強調した聲明書要旨次の通り。

我々はルーズヴェルト大統領の國際條約尊重論には異議はない、國際條約を遵守するだけでは戦争乃至戦争への共同動作は阻止することは出来ぬ、我々が世界大戦に参加したのは條約が一片の反古にされたからである、條約は均等的立場に於て交渉され且つ少くとも變轉する情勢を考慮する規定が包含されるのでなければ依然として反古とならう、大統領は條約遵守のため何等建設的な計畫を提示せず單に既に試みられ且つ無効であることが分つた方法を示唆したに過ぎぬ、かくて大統領が寄與したる所は國際法を遵守して自國の中立法を事實上無効に歸せしめたといふことだけである、大統領の演説は戦争気分を煽り米國民に對しかの大戦へと導いたと同じ道を指さすものである米國にして戦争を欲しないならば即時

中立法を發動すべきだ。

▲六平和團體中立法要請決議

ワシントン【二〇・五】戦争防止全國委員會以下六平和團體は六日の合同大會に於て大統領のシカゴ演説は徒らに戦争気分を挑發せりと糾弾決議をなしたが同決議要旨は左の通り。

一 大統領は大戦當時と同じ行き方で米國民を戦争に捲き込もうとしてゐるが我等が大戦の結果得たものは平和と繁榮と正義ではなくして反つて戦争とフアシズムとコンムニズムと不景氣とそして戦債だけだつた、條約は元より神聖だが戦争によつて維持すべきものでない、我等は條約が反古にされたとして大戦に参加したが條約なるものは平等の立場で締結さるゝと共に事態變更に關する規定が挿入されてゐなければ結局反古に過ぎぬ。

二 ルーズヴェルト大統領は條約遵守につき何等建設的方法を提示せずして既に試驗済みにして而も効果を奏しなかつた方策を示唆したに過ぎぬ、戦争病を隔離しなければならぬといふ點に於ては同感だが唯一の隔離方法は中立法の變動であつて戦争を無くする戦争では戦争は消滅しない、我々は戦争に参加せずして國際法遵守の機運を促進し戦争を隔離し相對立する利害の調節の爲めの建設的方策の第一階梯として中立法の適用を要請するものである。

三 デモクラシーを維持するにはデモクラチックな方法でなさねばならない、政府の此の權力を濫用するに於てはそれは獨裁の第一歩だ中立法が適用されない限り大統領は米國民の利害にお構ひ無く自分勝手な外交政策を行はんとする惧がある。

▲上院外交委員長賛成、レノ(ネヴァダ州)【二〇・五】米國上院外交委員長キー・ビ

ットマン氏は六日ルーズヴェルト大統領のシカゴに於ける演説に萬端の賛意を表し各國は日本と經濟斷交を行ふべしと主張の如き暴言を吐いた。

英國其他の九ヶ國條約調印國は躊躇なくルーズヴェルト大統領の對日攻撃に應ずべきである、中立法は現在の情勢には適合しない今や「戦争病の傳播を防止する爲検査」が必要なのだ、文明諸國の政府は宜しく日本に對し商業クレヂット關係の繼續を拒否すべきである、日本を抑へるには一發の砲弾も必要としない、以上の方法は陸海軍よりも遙かに強力である、如何なる政府と雖も斯る孤立の下に於て戦争を遂行することは出来ない、若し各國が之を實行すれば一ヶ月以内に日本の侵略を阻止することが出来るやう。

▲ホルト、トーマス兩氏も賛成、ワシントン【二〇・五】米國議會方面では大體ルーズヴェルト大統領の立場を支持してゐる即ち。

△ラッシュホルト氏(ウェスト・ヴァージニア州選出民主黨上院議員)獨、伊、日三國の戦争病の防疫策を講ずべしとの示唆は米國民の賛成を得るであらう。

△エルバート・トーマス氏(ユタ州選出民主黨上院議員)世界の現状に對するルーズヴェルト大統領の理解は適確である許りでなく最も賢明且つ穩健なものである、今後ともルーズヴェルト大統領の政策は米國民のみならず廣く世界の民衆に取り最善のものと信頼して可なりである。

ボラー、ナイ兩氏反對、ビスマーク(ノース・ダコタ州)【二〇・五】中立法の起草者として知られるノース・ダコタ州選出共和黨上院議員ジェラルド・ナイ氏はルーズヴェルト大統領の新外交政策を論議し

て次の如く言明した

米國今日の地位は丁度一九一六—一七年當時と似てゐる、我々は米國を戦争に捲き込む如き行動には一切反対だ、この點ボラー上院議員も同意見だつた

ワシントン【〇五】スター紙は前上院外交委員長ウィリアム・ボラー氏及び上院議員ジュラルド・ナイ氏に長距離電話を以てインタビューをなしルーズヴェルト大統領の極東政策に対する意見を求め其の内容を七日の紙上に掲載してゐるが、兩氏とも大統領の行き過ぎを非難左の如く述べてゐる

△ボラー氏 大統領の政策は米國を含む新國際聯盟の成立を企圖してゐるかのやうだが我々としては飽く迄自己のコースを守り外國の紛争に超然たるべきである、政府は日本を侵略國として誹謗したが誹謗された國が米國と席を並べる會議に出席すると期待出来るだらうか、日本の参加を希望するならば日本を誹謗すべきではなかつたではないか

△ナイ氏 我々は他國の事には絶対まぎ込まれぬとの政策を確立した筈だがそれにも拘らず米國は今や戦争の渦中に刻一刻と引寄せられつゝある、絶対に戦争を回避することこそ米國民の強い要求である、政府當局が中立法の發動を躊躇するのは何故であるか、若し臨時議會が開かれたらルーズヴェルト大統領の外交政策は全面的に批判されることゝなる

▲ケンソ大統領支持 マニラ【〇六】比島大統領マヌエル・ケンソ氏は六日新聞記者團との會見に於てルーズヴェルト大統領の演説を全面的に支持する旨左の如く語つた

ルーズヴェルト大統領の演説には全く

同感だ、この演説で明かな通り大統領は現在の國際情勢の不安を深憂しており國際正義の愛好者達の云はんとする所を遺憾なく代辯した

新聞論調

▲ニューヨーク・タイムズ評 ニューヨーク【〇六】 ニューヨーク・タイムズ紙はルーズヴェルト大統領の演説を左の如く論評してゐる

ルーズヴェルト大統領は國際的恐怖と無法の状態は厄介な少數の國が作つたものだから平和を愛好する國は法と秩序を確立する爲め協力せねばならぬと云つたが之を遂に平和を愛好する國が法と秩序を維持する努力を怠つた爲め今日の狀態が齎されたものだと言へばより判り易い、聯盟には米國が加入してないからそれだけ無力だし不戰條約は原則だけで方法を規定してゐる戦争の危険の場合の列國の協議する規定してない始末だし九國條約は西洋諸國の意見相違の爲め最初のテストで失敗し貿易、金融上も諸國は孤立し相互に關稅障壁を高め國際安定を阻害した、斯かる狀態が無法な國を增長させたのだ、此狀態に處するため米國の孤立主義者は孤立と中立を守れば他國の紛争に捲込まれないと言ふが五日のルーズヴェルト大統領の演説は一國が孤立するに世界は狭く過ぎるから戦争を避け條約の神聖を維持するために列國の協力を必要とすると言つてゐる、世界が相互に影響を受け一國だけが孤立して安全を保てない事は問題ないが大統領の言ふ列國の協力が具體的な方策を意味するか又は一般の方策と無法な國家に對する非難を宣したに過ぎぬものかは將來を俟たねば

ならぬ、併し大統領の演説は却つとも侵略と野蠻な政策に對する米國民衆の憤慨を表現したものである

▲ニューヨーク・サンデー ニューヨーク【〇六】 ニューヨーク・サンデーは六日の紙上に「大統領は何を仕様といふのか」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる

ルーズヴェルト大統領の演説を聴いて第一に起る疑問は「どんな具體的な方策に出ようといふのか」といふことである、これは外國人にとつては特に判らぬ點であらう、若し大統領が單に道徳的憤慨を表したのだとすると聯盟の尻馬に乗つて威張つてゐる様で時が悪い一體坊主の説教なら兎に角責任ある政治家として友好國を非難するのなら何か具體的な方策を以てゐなければならぬ筈である、一方他國の行動を非難してをりながら他方米國は絶対に他國の戦争には捲き込まれぬと言つてゐる日伊獨三國がどんな事をしようが米國が軍事的に乘出す事には輿論は反對だから結局國際的經濟制裁といふことになるがこれも個人や國家が互ひに疑ひ合つてゐる今日有効に實施し得られるか否かは大きな疑問である、まさか大統領は言葉で攻撃するだけで米國の政治道徳の標準を他國に押付け得ると信じてゐるまい

▲ジャーナル・オブ・コンマース評 ニューヨーク【〇六】 ジャーナル・オブ・コンマース紙は六日の紙上に「ウイルソン主義に還る」と題する社説を掲げ次の如く論じてゐる

ルーズヴェルト大統領は又もや得意の政策約變をやつた、中立法に現はれた從來の孤立外交政策を突如ウィルソンの世界平和維持のための列國協同政策へ轉じた、五日の演説は明かに日伊

獨三國を非難したものだがこの場で非難した位では何にもならぬことは分り切つてゐる、ルーズヴェルト大統領は一體具體的に何んな方法を探らうと云ふのであらうか、ルーズヴェルト大統領は米國が戦争に捲込まれぬ決心する旨を再言した上侵略國に對する「檢疫」を提唱したがこれは明らかに日伊兩國に對する經濟的制裁乃至封鎖を意味するものと思はれる、世界大戰の苦い経験で輿論はこれを繰返へすに強く反對だつたが最近の國際法違反及び中立權の侵略は輿論をして再びウィルソン政策に還らせたことは否めない、ルーズヴェルト大統領がその激烈な言葉を實行に移せば經濟的、政治的に重大影響あることは勿論だ

▲ハラルド・トリビュン評 ニューヨーク【〇七】 ハラルド・トリビュン紙は七日ルーズヴェルト大統領の演説を論じてゐる左の如き社説を掲げてゐる

ルーズヴェルト大統領の演説は一九一七年のウイルソン氏の演説とよく似てゐる、ウイルソン氏の演説は十二萬の人命と二百五十億ドルの犠牲を齎した、ルーズヴェルト大統領の演説の結果がどうなるかは誰も知らないがウイルソン主義への政策轉換、延いては米國の生命財産を世界平和維持の爲に再び獻納する事になるだらう事は豫見に難くない、ルーズヴェルト大統領は漠然たる言葉を使用してゐるから直ちに右のやうな結果を意味するとは思はれないが日本とドイツに於ける反響は漠然たる言葉が實際には何の役に立たない事を示してゐる、ウイルソン氏初期の政策とルーズヴェルト大統領の政策は全く同じである、即ち初めは道徳的に壓迫し効果が無ければ經濟封鎖ボイコットをしやうといふのだがよく考

へねばならぬ事は双方が失敗した場合どう引込みを付けるかといふ事である聯盟を鼓舞して戦争になつた後で米國は涼しい顔をして引込を辭には行かない、大統領の外交政策を輕率に賞讃する前によく考へねばならぬ事である

▲ロサンゼルス・エキザミナー評 ロサンゼルス【〇七】 ハースト系ロサンゼルス・エキザミナー紙は七日の紙上に左の如き論説を掲げルーズヴェルト大統領の演説を完膚無き迄にこき下してゐる

世界大戰當時ウイルソン大統領は米國の傳統を破つて歐洲問題に容喙した爲米國の通商貿易を妨げ商工業を破壊多數米國民の生命を犠牲にし米國の傳統に拭ふべからざる汚名を印した、今回のルーズヴェルト大統領の態度はそれと同じである

▲ニューヨーク・タイムズ評 ニューヨーク【〇八】 ニューヨーク・タイムズ紙は八日の紙上「外交政策の矛盾」と題し最近の米國政府の外交政策轉向を批判し左の如き論評を掲げてゐる

新外交政策は中立孤立政策によつては戦争を避け得られぬことを前提とし列國と協同して世界の安定を亂す國際法違反者に壓迫を加へやうといふのだから米國が孤立中立により平和を保ち得るといふことを前提とし従つて列國とは協同せず紛争雙方に對し侵略國と否とを問はず同じ待遇を與へんとする中立法の精神と全く根本的に矛盾するものだ、ビットマン氏は兩政策を共に是認し妥協させ得るといふだらうが兩者は全く相容れない、大統領は中立法を制定した議會の精神を離れたのだからこの點で當然改竄を受ける覺悟をせねばならぬ

▲「ラルド・トリビュン」評 ニューヨーク【〇〇】「ラルド・トリビュン」紙は八日の紙上に「平和の戦争」と題する社説を掲げ米國政府の新外交政策を非難し次の如く論じてゐる。

眞に條約の神聖を保持したいなら單なる道義的壓迫では不十分なことは明らかである。然るにルーズヴェルト大統領は單なる共同的壓迫とか經濟的ボイコットで世界が好く治まり戦争が避けられると思つてゐるらしい。大統領の新政策は何んな説明をして見ても議會が制定した中立法と矛盾するものだ。又道義的經濟的壓迫で條約違反を強制的に止めさせる得た實例は無いからこれを試みるのは單なる「ギャンブル」だ。

若しこの「ギャンブル」が失敗したら當然戦争に迄進まねばならぬ羽目になる。米國が石油供給をボイコットすれば日本は折れて平和を望むかも知れぬ。或は反對に日本海軍は直ちに蘭印の油田を占領するかも知れぬ。斯る場合に米國はボイコットだけするのだと云つて手出しをせずに引込んでゐられるものだらうか。民衆は大統領の冒險的性質が生む政策の冒險性を充分認識せねばならぬ。

▲ボーク・カータ氏評 ニューヨーク【〇〇】ラデオ・ニュース解説評論家として有名なボーク・カータ氏は八日ニューヨークのデイル・ミラー紙上にルーズヴェルト大統領の「新外交政策」を徹底的に論破した次の一文を発表した。

ルーズヴェルト大統領は若干の諸國を流行戦争病者なりと非難し隔離すべきだと説いたが大統領自身世界で已れぬが改革を遂行し得る人間だと考へてゐる點で随分と道德病に取り憑かれてゐる様だ。ルーズヴェルト氏は單に米國だけの大統領では不十分と見え世

界に乗り出したらしい。有名なシカゴ演説は恐らく世界の隨處救済新案打診であらうが同演説の本質を蒸溜すればルーズヴェルト大統領の云はんとする處は要するに全聯盟國と米國が協同して經濟ボイコットによつて三人の國際的亂暴者をしつかり取り押へ世界の現狀を維持しようといふのである。

△このルーズヴェルト大統領の唐突な外交政策轉換が過去五ヶ年間同氏が説教し續けて來た國內政策の諸原則と眞向から矛盾するとは皮肉無くない見通せない。ルーズヴェルト大統領は國內では勞働不安の責任が富裕者達にあると絶叫しニュー・デイルによる救済を得意に述べてゐるが國際場裡では全く姿を變へて人権の擁護者たるより寧ろ財産權の熱心な代辯者となつて登場してゐる。現在の日獨伊三國は工業主義と大量生産方法を教へ込み經濟的商業的奴隸制の永久化を圖る諸條約を以て世界的進出を鼓吹することによつて我々自身が造り上げたものだといふ。嚴然たる事實を彼は全然無視してゐる。米國がキューバ、比島は勿論一度はカリフォルニアさへも征服したといふ事實、更に英國が武力に訴へて世界の四分の一を征服した事實を全く無視してゐる。

△ルーズヴェルト大統領は神聖熱にうなされて「平和と平静と安樂を妨げる悪人共」を罵倒しその暴慢を訴へる何等かの手段を講ずべきだと叫んでゐる。然し「體ルーズヴェルト大統領は米國に對する侵略乃至戰爭行為の防禦に最善を盡すこと一人は國民は承認を與へてゐるが、自分一人が理想だと思ひ込んでゐる思想の實行に數百萬の市民の安全を懸き込んだり危險に曝してもよいといふ委任や許可を有つてゐる譯で

はないのだ

本 日

▲情報部長聲明【〇〇】米國大統領ルーズヴェルト氏は五日市俄古市に於て國際平和の維持並に現行條約の履行に關する演説を行ひその演説に關する演説にも言及してゐる。我が外務當局は六日左の如き當局談を發表し我が帝國政府の方針を中外に闡明した。

△情報部長談

世界の人類のために與へられたものである正直にして勤勉なる國民は此の地上如何なる所に於ても幸福に生存し生活を享受し得る資格がある筈である。然るに意に居る過去に蓄積に依て幸福に生活し居る國民が生存を拒まれたとしたらばこれほどの不公平があるであらうか。榮耀に「物事を得れば鳴る」といふ言葉がある政治の要諦は不平者をして鳴らしめざることである。之は國內政治について然るのみならず國際政治に於ても同様である。日本は五十年間に人口は倍加した然るに狭小なる島國に發展の地を求めんとすれば各地で拒まれてゐる。アメリカ合衆國は我が移民を阻止してゐる。事は人類の自然の法則に反する。日本國民の最も遺憾とするところである。然し又世界は現に「持てる國」が「持てない國」に對し既得權利の讓歩を拒んだならばこれを解決する途は戰爭によるの外はないではないか。しかし我國民は權利として要求をなすものではない。西洋流の權利の觀念は東洋人の氣持に反する勤勉にして正直なる日本國民は人類に與へられた世界に於て幸福なる生活を享受し得る十分の資格を有することを要求するのである。「アメリカ」大統領の演説が支那事變を念頭に置いてなされたとするな

らば茲に東洋に起つゝある現下の主題についても前述の所説を適用することが出来る。日本が大陸に對して平和的發展を行はんとするのは日本人の幸福を求むる爲めのみならず支那人にも亦同様に幸福を與へんとするものである。日本は支那人に平和的提携を求めてゐるのである。然るに支那が武力でこれを拒む故に今日の事變が起つたのである。けれども支那の識者は必ずや日本の眞意を諒解して世界平和のために共存共榮の途に進むに至ることを信じて疑はない。

▲情報部長聲明の反響 ニューヨーク【〇〇】ルーズヴェルト大統領の演説に對する六日の河相情報部長の反駁聲明は六日早朝ニューヨークに齎されたが六日の夕刊紙にはベルリン、ローマからの同じく反駁的な論評と並んで大々的に掲載され各方面の注目を惹いてゐる。就中ワイルド・テレグラフ紙の如きは「東京は大統領の戦争談話に耳を藉さぬ」と大見出しで掲載反駁的氣勢をあげてゐる。

ロンドン【〇〇】ルーズヴェルト大統領演説に對する日本の反駁聲明は七日各紙夕刊トップに「日本は制裁を恐れず」とか「日本は九ヶ國會議をボイコットす」とかの大見出しで大々的に報道され各紙共日本有力各紙の論説を併せ掲げてゐる。反日の記事は依然各紙に見受けられ七日朝の左翼各紙は對日ボイコットを強調して氣勢を上げてゐるが慎重論も漸次有力となりつゝあるのは注目し得る。一方ルーズヴェルト大統領演説及び國務省聲明の眞意に關しては種々の臆測が行はれてゐる。

▲露大使ハル長官訪問 ワシントン【〇〇】駐米帝國大使齊藤博氏は七日午後三時四十五分ハル國務長官と卅分餘に亘り懇談した。大使は先づ

大統領の演説及び國務省聲明を見ると今までの政策と稍變つてゐるかに感ぜられる。余は本省の訓令に依るものではないが現在の事態につき適確な報告を本省に送りたい。つては忌憚なき意見を承りたい。

と述べハル長官の説明を求めたがハル長官は之に對し

米國の方針は何等變りない。併し聯盟總會も決議を採擇したので米國としても世界的空氣に對應する意味を見せる必要が有つたのだ

と述べた。依て大使は重ねて國務省聲明には日本が不戰條約、九國條約の双方の侵害者である如く書いてあるが侵略國呼はりには承服出来ない。日本の行動は之等兩條約を侵害するものでない。日本は在支權利を擁護するの爲止むなき行動に出たものだ。加之日本は支那赤化の危險に直面してゐる。日本の行動は自衛的意義のものに他ならぬ。日米關係が今回の事變以來惡化を見ず今日に至つた事は秘かに喜んでゐる所だ。日米關係が萬一惡化する如き事があれば兩國に取つて面白くないのみならず支那の事態を改善する所以でもない。日本は今後とも戰闘行為を出来るだけ速かに終結せしめるよう最善を盡すつもりであるが一方米國は日本の立場をよく了解され今後共慎重な考慮を拂つて貰ひたい。

と切望やかな空氣の中に懇談を遂げた

▲王大使演説禮讚 ワシントン【〇〇】駐米支那大使王正廷氏は大統領の演説を禮讚次の如く語つた

支 那

國家間の交際の色々の點で個人の交際と類似する。今こそ各國民が極東の平和のため道徳力を凝集し具體的行動をなすべき秋で

ありこれこそ世界の各國民に課せられた任務である蓋し極東の平和は不可分離に世界の繁榮と平和とに連繫して居るからだ

▲王外務部長聲明 上海(○) 外交部長王寵惠はルーズベルト大統領の演説及び米國々務省の聲明に對し八日次の如き要旨の談話を發表し支那に對する全世界の積極的援助を要請した

聯盟の決議は支那が期待したものでありも不満足であつたがその決議は明白に文明國人が少くとも精神的に支那に對し懸念なる對日抵抗を支持することを表明したものであつてシカゴに於ける米國大統領の演説は平和を愛する全國民の喝采を博した、一九三二年日本の中國侵入以來東洋に於ける事件に關しては單なる要請決議等は強力なる陸軍を有し輿論の無力なる日本に對しては何等の効果も無いといふ教訓を與へた若しアジアの和平を取り返さんとするならば世界各國は國際公法及び國際道徳並文明社會の基礎を積極的に防衛する方法を執らねばならない

▲蔣米國に絶る 上海(○) 中央通信社八日發表によれば蔣介石は七日南京で特にA・P特派員を引見しルーズベルト大統領の演説に言及した、右は日本に蹂躪されつゝある支那國民を感動せしめ且つ國際平和の爲列國を遂に起ちあがらしめたものであると稱揚し且つ左の如き意見を表明した

東洋の問題に關する限り日本は世界が日本に聽従しなければならぬと考へてゐる、日本の行動にも政策にも一切の批評を許さない、日本は支那を征服せんとするのは支那の市場を絶對獨占せんとするものである、もし支那が日本の侵略を防止し得ず東洋に獨佔を有する列國も亦これに失敗せんか趙大なる支那の市場は世界市場から消滅し太平洋の平和は失はれるであらう、然し今や國際聯盟とアメリカ國務省が其の侵略者を抑制する手段を執らんとするの行動に對し支那國民は一道の光明を認めるものである云々

▲英國歡迎 ロンドン(○) 西(○) ルーズベルト大統領の演説に對し英國外務省では例の通り批評を差し控えてゐるが消息通の間では非常に左の如き歡迎解釋を下してゐる

ルーズベルト大統領の演説は極めて意義重大で時宜を得たものである、大統領は全體主義國家の政策を手酷く非難したが全體主義國家のプロパガンダこそや國境を越えてデモクラシーを脅威してゐる

▲イーデン外相、満足を表示 ロンドン(○) 西(○) イーデン外相は八日午後駐英米國代理大使アサートン氏の來訪を求めシカゴに於けるルーズベルト大統領の演説に満足の意を表明し英國政府は右演説を以て世界の平和に貢獻する所大なりと思惟する旨を傳へた

▲英蘭議で歡迎 ロンドン(○) 西(○) ルーズベルト大統領の演説は六日英國政府の定例閣議の席上で問題になつたが右演説は米國政府が極東並にスペインに於ける事態の平和的解決策に對し妙く共道義的支持を惜まない旨を述べたものとして歡迎された模様である、尤も政界一般の空氣はルーズベルト大統領の演説から直に世界平和と再建の氣運を期待することとは時機尚早だと觀測して居る

新聞論調

▲ロンドン・タイムズ評 ロンドン(○) 六日のロンドン・タイムズ紙はアルバートホルに於ける反日民衆大會及びシカゴに於けるルーズベルト大統領の演説を掲載次の如き論評を下してゐる

ルーズベルト大統領の演説は英帝國に於て最大の共鳴を得るだらう、カンタベリー大僧正は日本の基督教徒がどの程度追害の真相を知れるや疑問としたが同様の疑問は日本聖公會の諸名士連署の抗議文を讀む者が(社説の直ぐ横に掲載)して抱くところであらう一體聯盟や英政府が全然真相を知らず世界の新聞通信員が支那の宣傳に途方も無く欺られ若しくは惡意を抱く事はあり得ないことだ、五日夜の民衆大會は政府に對し經濟封鎖を指導する機懸演説が大僧正も警告した通り一國單獨の措置は實効的でなく又國際ボーイコットが容易に實行されようとは思はれぬ、假りに成功するとしても平和の爲めの最終目的に役立つかや否やは疑問だ英國國民は平和の集團の保持參加の用意あるを示したが自國の本能、經驗に依り秩序ある生活の根據が徹底的たるより寧ろ建設的なにあるを知つてゐる調停を排し自國の力のみで頼るものはその近隣のみならず文明そのものを脅威するものである

▲佛首相賛意 パリ(○) 西(○) フランス満足 デルボス外相は六日外務省に駐佛米國代理大使ワイルソン氏の來訪を求めシカゴに於けるルーズベルト大統領の演説に付き満足の意を表明右演説はフランス政府の政策の諸原則に合致する旨を傳へた

相シヨータン氏は七日アメリカン・クラブに於ける米國老兵會代表招待會に臨みルーズベルト大統領の演説に支持を表明左の如く述べた

ルーズベルト大統領の演説の趣旨はフランス政策の指導原則と合致するものである、余は同演説が全世界に深く反響を及ぼさんことを期待する、國家生命の基礎は國際法の尊重に在る、孤立的行動は効無きのみか危險である、全平和愛好者の共通決意のみがよく侵略に對する有力な障壁である

獨逸

▲ドイツは輕視 ベルリン(○) 西(○) ルーズベルト大統領の演説に對しドイツ政府筋では「全文を檢討せぬ中は兎角の批評は出來ぬ」と意見の表明を差控へてゐるが

大統領の演説は主として極東情勢を對象としてゐるやうだが不完全な報道を基礎にして極東問題につき權威ある發言は出來まいと言つてゐる

▲非公式見解表明 ベルリン(○) 西(○) ドイツ政府はシカゴに於けるルーズベルト大統領の演説に對し八日迄公式批評を差控へてゐるが九日政府當局は非公式に左の如く語つた

ルーズベルト大統領の演説は米國政府が日支紛争に付き從來の中立政策を放棄、聯盟と協力して對日干渉に出る意向を固めた證左である

米國政府のかゝる行動は聯盟の對日政策と相俟つて事態を改善する所か益々紛糾させるに過ぎまい

に再輸出されるとの風説さへ行はれてゐる

一 結局大統領の演説は間接に英國國內の對日ボイコット運動を支持全體主義國家に對抗する人民戰線運動を聲援したものと言へよう

新聞論調

▲コレスボンデント評 ベルリン(○) 西(○) ドイツ半官紙ドイツツェンツ・デーブローマ・ドイツツェンツ・コレスボンデントは六日の紙上でルーズベルト大統領演説を左の如く論評してゐる

ルーズベルト大統領の如き世界的政治家は事態の表面的現象に捉はれず充分にその眞因を根源に溯つて極めた後言動をなすべきだ、歐洲の政局に關してはドイツも新興の強國として異常の關心を有するが大戦後ワイルソン氏の平和綱領が實現せずして現状は遂に戰前より惡化する事實に想到せざるを得ぬ、ルーズベルト大統領は歐洲に干渉せんと決心を發表したが其爲にはワイルソン氏のたぐり損つた救ひの綱をひき戻す必要があらう、演説中には條約違反云々の言葉を見るが其の條約が國際道徳に適應せる條約なりや否やを區別するものが先決問題である、更に大統領が總ての國家を脅威せるボルシェヴィズムの危險に一言も觸れてゐないのは遺憾である、ルーズベルト大統領は再びワイルソン氏の轍を踏まぬ爲には決心履行の實力につき再考する必要も有らう

▲ツァイトウング評 ベルリン(○) 西(○) フランクフルター・ツァイトウング紙は「ルーズベルト大統領のデエスチエナ」と題する論説を掲げ米國の極東政策を痛烈に批判し次の如く述べてゐる

ルーズヴェルト大統領の演説と國務省の聲明は我々に「アメリカ式」の印象を與へる。かの中立法成立に際し米國は歐洲の戰爭を念頭に置き英國に有利に處理した積りであつたが極東を度外視した結果今回の日支紛争に適用するとなると日本を一方向的に利するを知つて狼狽した。この袋小路より逃れて英國の機嫌をとる爲めには何となく一つのヂュネチアを必要とした、今回の大義名分平和聲明は其れである、然しスペイン問題は論外として聲明が極東問題に與へる實効は疑はしい、日本を條約違反國と裁斷しても戰爭は勿論制裁手段も商品ボイコットさへやる意志はないから九國條約國が參集してもなんの成果があらうか、唯支那には平和を齎し主權を回復するを主眼とするかも知れぬが既に日本は領土的野心なしと中外に宣言し傍ら第三國干渉無用を主張してゐるではないか、かく觀すればルーズヴェルト大統領のヂュネチアから何等の解決策も生れて來さうにない、幸ひドイツは斯るジレンマに超然たる事が出来る、吾人は兎に角極東に秩序と平和が可及的速かに恢復することを希望してやまぬ

▲ドイツ消息通評 ベルリン【〇六】

ルーズヴェルト大統領の演説はドイツ輿論に多大の衝動を與へ演説後三日を経た今日未だ新聞紙面を賑はしてゐる、右に關し其有力消息通は八日「持てる國」と「持たざる國」の差異を擧げ前者の得手勝手な議論を反駁して次の如く語つた

ルーズヴェルト大統領は世界人類の九割は平和愛好國民で残りの僅か一割が好戰國民だと言つた、然し世界の原料資源の九割は「持てる國」の手中にあり、残りの僅か一割が多數の「持たざる國」に屬することも事實である、地

伊 太 利

【〇五】ルーズヴェルト大統領の演説はイタリア各紙には報道されず從つて政府筋の見解も不明だが消息通は左の如く述べてゐる

ソ 聯

▲ソヴェト紙提灯持 モスクワ【〇六】ルーズヴェルト大統領の演説に對しソヴェト新聞紙は我が意を得たりと許りに大々的に報道してゐる

▲イブズエスチャ紙 ソヴェト政府は不法なる軍事的侵略に對し集團的防禦方策を支持するものだがこの方針は將來も絕對不變なる事言ふ迄もない

▲アラウダ紙 ソヴェトの輿論は米國が他の平和愛好諸國家と共に各國民の全般的安全の爲め積極的に乗り出したことに對し滿腔の賛意を表するものである

盟 聯

▲聯盟筋歡迎 ジュネーヴ【〇五】ルーズヴェルト大統領の演説は日支紛争及スペイン問題に頭を悩ましてゐる聯盟關係者には恰好のニュースで何れも両手をあげて歡迎してゐる、殊にルーズヴェルト大統領が「如何なる國も單なる孤立や中立を以て世界的混亂、國外に憂如たるを得ない」と述べたのに對し特に満足意を表してゐる

米國務省聲明

米國務省聲明全文

ワシントン【〇六】米國務省は六日、日支問題に關する聲明書を發表し支那に於ける日本の行動を以て九國條約並にケロッグ不戰條約違反なりと斷定した聲明全文左の通り

國務省はスミス駐米公使より廿三國諮問委員會で可決された支那に於ける現在の情勢並に日本の條約上の義務に關する報告書の正文を接受した、公使は同時に十月六日聯盟總會が右報告書を採擇承認した旨を通告して來た

極東に現在の紛争が起つた當初より米國政府は日支兩國政府に對し戰闘中止を勸告し平和的手段により紛争當時國の双方に於て受諾し得べき何等かの和協手段の發見に助力することを申出でた

國務長官は去る七月十六日と八月廿三日に聲明書を發表し國際問題及び全世界を通じての國際關係に對する米國政府の見解を闡明した、是等の聲明は特に戰闘行為に適用するべきものであるが不幸にして目下日支兩國間に此の戰闘行為が行はれてゐる、米國政府が平和維持の爲國際關係を支配すべき諸原則と信するもの

▲國務省聲明と各國

▲米國行過を憂慮 ワシントン【〇六】國務省の對日強硬聲明については米國政府が從來の中立政策を脱却して聯盟との協力政策に一轉したとの解釋から國內方面に種々反對の聲が擧つてゐるが就中國務省が聲明發表に先立ち南米諸國と何等

一 政策遂行の爲に武力行使並に他國の内政干渉を排除する

一 國際關係諸問題の調整には平和的商議及び協定による

一 各國民が他國民の權利を尊重し且つその義務を遵守する

一 條約神聖の原則を保持する

ルーズヴェルト大統領は十月五日シカゴに於て是等の原則を闡明し其の重要性を強調した、更に大統領は世界の情勢を検討すると、更に

一 各國が遵守する法律と道德律の下に於けるに非ざれば一國內にも國際間にも安全と平和の存在し得ざること

一 國際的無政府狀態は平和の基礎そのものを破壊するものなること

一 而して之が直ちに若しくは將來に於て大小を問はず各國の安全を危殆に陥れること

從つて條約並に國際道德律の精神で回復されることは米國民の最大關心事であることを指摘した

米國政府は極東における事態の推移を觀察せる結果支那における日本の行動は國際關係を律すべき諸原則と矛盾し且つ一九二二年六月二日締結された支那に關する九國條約及び一九二八年八月七日締結された不戰條約の規定に違反するとの結論に到達せざるを得ざるに至つた、叙上米國政府の到達した結論は國際聯盟總會の採擇した結論と一般的に一致するものである

▲英國歡迎 ロンドン【〇六】米國務省の聲明は逸早くロンドンに傳へられ米國政府が聯盟に協力する用意であることを明瞭にしたものとして英國各方面で歡迎されてゐる、殊に反對黨は政府が米國政府の協力を得難いと言ふ理由で對日強硬政策を拒否しつゝあつた根拠が覆へされたとして今後政府に迫る有力な武器を得た點で凱歌を擧げんばかりの形だ、一方現實論者は聯盟そのものの根本的疑問を持つてゐるが聯盟がニオン會議後幾分權威を回復し米國の出席で更に聯盟側を勢ひつけることになり多少其對日方策にも硬化を來すは事實と認めてゐる、然し諸般の事情から見て聯盟は結局具體的には大したことは出来ぬと見てゐる様だ

諒解を遂げなかつた事實が七日ハル長官の新聞記者團との會見によつて明かにされた結果政府の一部では南米諸國が米國最近の對聯盟協力策に不満を抱くに至るのではないかと憂慮してゐる向もある、即ちハル長官の所謂強硬政策は中立と孤立政策を其調としてゐたが米國政府が漸次孤立政策を脱却しつゝある結果中南米諸國との紐帶は著しく弛緩するのではないかと思念されてゐる、更に六平和團體は七日共同聲明書を發表しルーズヴェルト大統領の演説は「戰爭気分を煽るものだ」と非難を浴せると共に即時中立法を發動米國を「保護隔離」する様要求して居り今や米國內にはハル長官の行き過ぎに對する非難の聲が高まつてゐる

▲英國歡迎 ロンドン【〇六】米國務省の聲明は逸早くロンドンに傳へられ米國政府が聯盟に協力する用意であることを明瞭にしたものとして英國各方面で歡迎されてゐる、殊に反對黨は政府が米國政府の協力を得難いと言ふ理由で對日強硬政策を拒否しつゝあつた根拠が覆へされたとして今後政府に迫る有力な武器を得た點で凱歌を擧げんばかりの形だ、一方現實論者は聯盟そのものの根本的疑問を持つてゐるが聯盟がニオン會議後幾分權威を回復し米國の出席で更に聯盟側を勢ひつけることになり多少其對日方策にも硬化を來すは事實と認めてゐる、然し諸般の事情から見て聯盟は結局具體的には大したことは出来ぬと見てゐる様だ

▲米國務省の對日強硬聲明については米國政府が從來の中立政策を脱却して聯盟との協力政策に一轉したとの解釋から國內方面に種々反對の聲が擧つてゐるが就中國務省が聲明發表に先立ち南米諸國と何等

空襲が濃厚だ。英國政府としては飽く迄今後日支紛争解決に建設的役割を採る場合、何れも政策を迫及せんとする。この際表面上は米國の聲明に好意を示しつつ、事實は如何に英國今後の行動に重大危機を齎さぬジエスチエを考案するかに苦心してゐると傳へられる。

▲ドイツ憤慨 ベルリン七日【〇七】米國の中立政策を豫期して居たドイツ政界言論界は米國國務省が發表した日本の對支行動の聲明に現はれた積極的態度にシヨックを受けたが從來モノロー主義を堅持した米國が突如極東紛争裁断に乗出す決心を不可能とし「干渉」が果して國際政局安定に貢獻するや否や寧ろ世界平和に逆行するのではないかと見て居る。而してドイツ政府としては斯る米國の介入を見送り従前通り日本に好意的な嚴正中立を堅持國際干渉に超爲たる態度を執る方針と見られる。國務省聲明に對するドイツ官邊の反響を綜合すれば次の通り。

一 條約違反云々は兎も角右聲明は事實上極東の紛争に第三者たる米國の「干渉」を意味する。

一 中立法を抛棄したルーズヴェルト大統領はウィルソン大統領の二の舞を演ずる氣か米國民は國際紛争介入を傳統違反と見ないか。

一 聯盟主唱の太平洋會議は九ヶ國會議と云ふも日本は参加せず又イタリアの参加は疑はしく且つ極東貿易に地歩を占めたドイツの参加無しに極めて「一方的な會議」となるを免れぬ。

一 すべての國家を脅威するボルシェビズムの危険を看過するは重大錯誤であり米國最近のソヴェト聯邦に對する主力艦供給契約の如きは言語同斷だ。

▲ドイツ經濟界反對 ベルリン【〇七】米國國務省の日本糾弾聲明に對しドイツ

政府は極めて慎重な態度を持してゐるが經濟界では如何なる事態に立ち至つても日貨ボイコットの如きは絶対だとの空氣が濃厚で有力關係筋は七日次の如き意向を表明した。

ドイツ日支事變動機以來常に日獨兩國の通商に及ぼす障礙を克服することに努力してゐる、我々は出来る限り日本との通商關係發展を圖らねばならぬ、ドイツ政府及びドイツ經濟界は如何なる事態立の至らうとも國際的日貨ボイコットには参加しないだらう。

▲獨紙反米論調 ベルリン【〇七】ドイツ各紙は七日夕刊紙上で米國のソヴェト聯邦に對する武器供給の報道をトツプに並べて國務省聲明を掲げて居るが一齊に米國の態度を不可解とし米國攻撃の論陣を布いて居る。

▲ドイツツェンツアルゲマインツァイトツングル世界平和の擁護者なりと蒙語するルーズヴェルト大統領の演説を最も正確に表現する事實は國務省が正式に對ソヴェト武器供給を許可したとの報道である、米國の平和への協力と中立主義離脱の眞意が奈邊にあるかを雄辯に物語つて居る、聯盟と米國の合作は解せず、聯盟總會議長に九ヶ國條約締結國會議招集の權利もなければ又九ヶ國條約に制裁の規定も存在せぬ、況して九ヶ國國戰兩條約共攻擊國なる概念を知らぬではないか。

▲ベルリナー・ナターゲブラツトリ米國が平和的國民との協働を聲明した瞬間ソヴェト聯邦に對する武器供給を發表する等は平和の女神の面汚しだ。

▲ベルリナー・ローカル・アンツァイガ「世界平和と確保の言明はソヴェトへの武器供給によつて美事に裏切られて居る、これ程世界平和の機軸に役立つ行為があらうか、平和擁護の理論と實

踐は概ね斯の如し。

▲伊紙日本を支持 ローマ【〇七】米國國務省の聲明書に對しイタリア政府筋は批評を差控えてゐるが日本支持に決してゐることは半官機關ジヨルナレ・デ・イタリア紙主筆ガイダ氏の論調で明かである、同氏は七日の同紙上に於て支那に於ける日本の行動を擁護する如く述べてゐる。

支那に於ける日本の淨化工作は正當である、日本の行動に對し國際聯盟は糾弾決議を採擇したが此の聯盟の行動は單に物質的な利害に左右されたものに過ぎない、聯盟決議は對支直接援助の可能性を豫想させるものであるが右は直接間接支那に干渉するに等しい、聯盟決議は更にソヴェトの對支干渉を正當化するものだ、國際聯盟は故意に國民の要求を無視する陰謀の巢で一九三三年以來の日本の行動にイタリアの對エチオピア行動、ドイツの植民地要求に對する態度は遺憾なく此の事實を暴露してゐる。

▲モスクワ大喜び モスクワ【〇七】國務省の對日強硬聲明發表に付きソヴェト政府當局は批評を差控えてゐるが、AP通信社モスクワ支局の報道によれば國務省が露骨に日支行動を非難したことに對しては流石に喜びの色の散みされぬものがあると言はれる。

▲聯盟助大歓迎 ジュネーブ【〇七】米國國務省聲明書はルーズヴェルト大統領の演説と相俟り米國の國際聯盟に對する協力を表示するものとして聯盟筋は多大の好感を以て迎へてゐる、更に國務省聲明は米國の國際聯盟支持を明確にした點ルーズヴェルト大統領演説よりも遙かに重大でありと聯盟當局は七日次の如き見解を表明した。

ルーズヴェルト大統領の演説並に國務省聲明によつて来るべき太平洋關係國會議延いては平和愛好國の有效的共同工作は極めて有望になつた。

更にルーズヴェルト大統領は米國と聯盟との見解の共通性を強調する爲め近くシカゴに於ける演説内容をアヴォール聯盟事務總長に通達する意向すら有してゐると言はれてゐる。

英首相演説

チエム・バレン首相の演説要旨
スカイボロ(ヨークシャー)【〇八】チエム・バレン首相は八日スカイボロに於ける第六十四回保守黨年次大會最終日に際し、警官として一場の演説を試み英國政府の内治外交政策を闡明特に極東及びスペイン問題に對するその立場を明かにした、同時にチエム・バレン首相は去る六日ルーズヴェルト大統領がシカゴに於て行つた演説に對し全體の賛成を表明した、演説要旨左の如し。

△近くはスペイン遠くは支那に於て進行しつつある事態は、いづれも正式の宣戰布告はないが兩者共事實上大規模の戰爭である、兩者共に爆撃機の使用によつて特徴附けられ空襲によつて非戰鬥員たる男子、女子、小兒を殺戮しつつある、空襲の目標は軍事的施設にのみ限定されてゐると言ふが事實上爆撃を嚴格に軍事的施設にのみ限定することは到底不可能と思はれる、現に行はれてゐる所は豫見且つ恐怖すべき光景で我々をして之に反感を抱かせるのみならず之を非人道的性に対する同情を誘ふものである、然し乍ら余を以て言はしむれば以上の自然的人間の感情

が到達すべき眞の目標を見失ふ恐れがあり此處に危険が存在するのではあるまいか、殘虐性と野蠻性と殺戮と非戰鬥員の死更に財産の破壊、饑饉と災厄は近代戰に隨伴する必然の結果である然し人類に對する犯罪は右を以て止まるものではない、更に嚴密に締結した約束を無視し紛争を平和的討議乃至交渉によつて解決せんと試することすらなく一切の場合に暴力に訴へることにあるのである。

△三日前世界の視聽は太平洋の彼岸から電波に乗つて響き來つたルーズヴェルト大統領の演説に集りその主張に絶大の歡迎を示した、由來世界の最強國たる米國は明白なる中立政策に満足して行くものと想像されて居たがルーズヴェルト大統領は世界の無法狀態を擴大して行くまゝに放任すれば如何なる國と雖も攻撃から免れぬと觀したのであつた、ルーズヴェルト大統領は條約と國際條約の神聖に對する信頼を回復する必要を宣言されたが右に關し大統領は米國は英國と同一信念を有つ旨述べられた、又平和のために共同一致の努力を提唱されたが英國政府はこれに對し全幅の支持を惜しまぬものである。

△余はルーズヴェルト大統領の演説から見て米國政府が九ヶ國條約國會議に代表を派遣し支那に於ける紛争を終絶せしむべき方途に就き他の締結國と協議すること同意することは余の些かも疑はぬ所である、然し乍ら現在の段階に於ては英國政府が如何なる行動に同意するかは明言出来ぬ、然し英國政府の目的が常に平和の回復維持にあることは余の斷言し得る所であり我々はこの目的達成に資する如何なる方策にも欣然協力するであらう。

△スペインに於ける事態は英國政府の懸

念を増大しつゝあり、從つて我々には不干渉問題の最終的解決を目標とする英佛伊三國會議案に對するイタリヤ政府の回答を懸望して待つものであるが余は右回答が英佛伊間の調和を増進せしむる如きものたるを衷心信するものである、我々にしてスペイン問題の解決を眞に促進出来るならば最近ムソリーニ首相と余の間に交換された書翰の題目を爲す英伊關係調整會議の道は容易に開かれよう

△世界が何等か理性を取戻す迄は英國の再軍備計畫は飽迄遂行せざるを得ない英國再軍備の進行は越々大なる準備工作の故に未だ思ふ様に進捗して居ないが準備工作が間もなく完了すればその使命に充分適應するであらう、一方目下建造中の海軍の諸艦艇は五十萬トンを超過し他方人員も従前の平時には見られなかつた割合を以て擴張されて居る

首相演説は穩健

ロンドン【〇〇】 チェンバレン首相は八日スカボロの保守黨大會に於ける演説中極東問題及びスペイン問題に言及言葉こそ相當強硬な文句を使用したが大體を通じて看取される首相の意圖は慎重穩健で苦心の跡が窺はれる、即ち極東に關する部分は空機を懸念をスペインと並べて取り扱ひ且つ大戦争としては不可避の附隨物と斷じた點は感情的排日盲動派の跋扈を最終的に封じたいものとして思慮ある英國人側から好評を以て迎へられてゐるルーズベルト米大統領の演説に對する答へは無難の一語に盡き調子から言つて著しく穩健で左翼反日派を失望させた、殊に現在の段階では英國の政策を「コミット」する時機でないとし英國は平和の回復維持を主眼とするから之に合致する政策に専んで協力すると述べたのは英國

政府が依然平和克服の際の邪魔になる自動的反日政策に組しない決意を維持してゐる證據と見られる、英國の一般輿論も次第に沈靜しこの際上海に於て日本軍の總攻撃が開始され戦局の急速な轉回を見れば自ら落着く處に落着くものと見てゐる

國際聯盟

日支紛争事件

廿三員
國會議員
小委員會構成權限決定
ジュネーヴ【〇〇】 廿三國諮問委員會は一日午前十一時開會後一時間半に亘り日支紛争處理の小委員會の構成並に權限に付審議の上左の如く決定午後零時半散會した

一 構成 歐洲、ベルギー、英國、支那、エクアドル、フランス、ニュージランド、ポーランド、スウェーデン、ソヴェト聯邦、ラトヴィアの十一ヶ國一 權限

イ 極東に於ける日支紛争より惹起された事態の検討、右に包含される諸問題の論議並に適當なる提案を諮問委員會に提出すること

ロ 小委員會は諮問委員會に代置されるものでなく、小委員會の決定は諮問委員會の決定を待つて始めて有効となる

ハ 小委員會は總會々期中に少くも第一回報告を爲すべし

第一回小委員會

ジュネーヴ【〇〇】 廿三國諮問委員會の十二國小委員會は二日前開會聯盟事務局より提出された日支軍事行動に關する

事實審議を行つて午後一時散會した
▲即決延期 ジュネーヴ【〇〇】 日支紛争處理の小委員會は廿三國諮問委員會に引續き一日午後零時半より第一回會合を開議した、劈頭支那代表より第二次對日決議案を提出小委員會は直ちにこれが審議に入つたが各代表の意見一致せず結局日本側の材料蒐集方を聯盟事務局に委託するに決し午後一時十五分散會した

ジュネーヴ【〇〇】 廿三國諮問委員會の十二國小委員會は二日後三時半から再開日支兩軍の行動に關する事務局原案の審議を續行したが修正の意見多く再編輯を要求するに決定、午後九時半から再開に決した、事務局原案の内容は不明だが我方の言分が相當採用されてゐるので支那側は不満の意を表し會議は揉めた様子である

ジュネーヴ【〇〇】 廿三國諮問委員會の十二國小委員會は二日後九時半再開事務局作成の基礎案を土臺にして日支紛争の歴史的軍事的法律的検討を行つたが事務局に對し各委員より提議された意見書を参照して案文の整理方を依頼四日前十時半再開して結論の審議に入ることとし夜半散會した、小委員會の議事内容は察知し得ないが相當日本に不利なことは明白で四日報告書完成の上は之を廿三國諮問委員會へ回附する段である、總會はスペイン問題決議案不成立で醜態を曝露し聯盟側の狼狽は極度に達してゐる

日支紛争問題の總會上程には慎重を期する氣配強く總會附議の日取りは未定である、從つて總會が豫定通り五日開會し得るや否や危ぶまれてゐる

▲支那側不満 ジュネーヴ【〇〇】 聯盟の日支問題小委員會は支那代表の提出せる第二次對日決議案の表決を延期し日本側の材料蒐集方を聯盟事務局に委託して

散會したが決議案の即時採決を期待した支那代表部では頗る失望した様子で同代表部スポークスマンは二日夜アヴァス通信員に對し左の如く語つた
第二次對日決議案は何等異論なく即時受諾されると思つてゐたが豫期に反して小委員會は材料蒐集を口實に細目審議を廿四時間延期した、斯かる口實は極めて表裏的たるものに過ぎず英國以下各國代表は支那側提出の決議案を骨抜きに就中「侵略事實の確認」なる文句を削除しようといふのである、我々は強硬態度を改めなかつても我々が妥協的になることは制裁實行要求の權利を放棄する時である、小委員會の議事は秘密だが何國が侵略事實の確認を受諾するのか、何國が拒否するのか又何國が事實の前に眼を開くか閉ぢるか自づと判明しよう

▲即決延期理由 ジュネーヴ【〇〇】 支那代表部が小委員會の第二次對日決議案審議延期に不満を表明し殊に英國代表の態度に憤然如き口物を洩らしたことは英國代表部に意外の感をもたせゐるが英國代表部では一日夜支那側非難の見當違ひを指摘して左の如く説明した
一 聯盟事務局に材料蒐集を委託したのは確然たる證據に基いた對日決議案を作成せんが爲めに他ならぬ
一 決議案は強硬且つ對然たる辭句を使用し恐らく「侵略」(アグレッション)なる文字が挿入されることゝならう

第二回小委員會

ジュネーヴ【〇〇】 廿三國諮問委員會の十二國小委員會は四日前十時半非公開會議を開催ラトヴィア代表ムンテルス外相の起草に係る勸告草案を審議した本日の會議では各委員とも蘆溝橋事件發生以來の日本軍の軍事行動は承認し得ないと言ふに一應意見の一致を見たと思される、但し討論は未だ最終的結論に至らず、如何なる勸告案が作成されるか豫斷を許さない模様である、右に付き一委員は會議散會後の如く語つた

日支問題の歴史的調査文書に付ても未だ検討を完了してゐないが今日の會議では日本の對支政策は餘りに強力に過ぎ承認し得ないと言ふに意見の一致を見た事は事實だ
尙ムンテルス代表の提示した勸告草案の要旨は左の通りと解される
一 極東に於ける平和を早急に招來する如き機會の到來を希望する
一 極東に於ける平和を早める爲め凡ゆる機會を機敏に利用するを必要と思惟する

▲日本の侵入爆發過斷承認 ジュネーヴ【〇〇】 日支問題處理の十二國小委員會は四日前十時半から午後二時迄、續いて午後三時半から同午後十五分迄非公開會議を開催ラトヴィア代表ムンテルス外相の起草に係る勸告草案を審議したが甲論乙駁議論は頗る紛糾した模様で更に午後九時半から第三回會合を開き討論を續行することゝなつた、離開するに前後二回の討論により小委員會は略々次の「第一結論」に到達したといはれる
一 日本陸海空軍は支那領土に侵入した
一 日本空軍は支那諸都市に機撃を加へた

一 日本海軍は支那沿海の航行の自由に制限を加へた
從來支那代表は「侵略」(アグレッション)の文字を使用すべきを主張したが小委員會は殊更にこの文字を避け單に「侵入」(インヴェイジョン)なる言葉を使用するに止め又日本海軍の支那船舶航行過斷については日支兩國間に宣戰布告なく從つて法律上戰爭狀態を意味するに似る「封

鎖」なる文字を使用するのは適當でないといふに意見一致した

ジュネーヴ【○】 十二國小委員會は四日午前午後二時長時間に亘りムンテルス議長を報告書を審議し

一 日本陸海空軍の支那侵入
一 日本空軍の支那都市爆撃
一 日本海軍の支那沿海航行制限
の三點に就ては大體意見一致を見たが右審議に際しポーランド代表は

報告案は結論を包含すべきでない旨主張した、之に對しフランス代表は確證されたる事實を基礎とする結論を抽出することこそ正に小委員會の主要任務なのだ

と反駁した、次いで小委員會はムンテルス議長作成の報告案文並に之に對する英國側の修正案の審議に入つたが支那代表は英國代表の修正提議を大部分受諾英國の御氣取りを露骨に示した後次の如く主張した

小委員會は結論のみを決議案の形式で總會に提出すべきだ、決議案にすれば各國に義務を正式に課することが出来るが報告案では之が出来ない

▲九ヶ國會議に轉嫁 ジュネーヴ【○】

日支問題處理の小委員會は四日前後三回に亘り會合ムンテルス議長起草の報告案につき慎重審議を加へたが本日（四日）は何れも議論自由日本の感情を不當に刺戟せずして日本の行動を糾弾すべき名案につき種々頭を捻つたといはれる、英國側は蔣介石の強硬を極度に怖れ蔣政權を救ふと共に自國利權の擁護を圖り同時に聯盟の面目も立て國內輿論も満足せると言ふ複雑な立場にある爲め問題に九ヶ國條約、不戰條約に轉嫁せんと躍氣で說得を試みたがこれに對し支那側は太平洋會議に對し日本政府が参加を承諾しないこ

とを見透して飽迄聯盟での處理を要求ソヴエト聯邦は之を支持して委員會内部に意見の對立を見たといはれる

ジュネーヴ【○】 十二國小委員會は四日午後九時半から再開日支紛争報告書の第二結論以下につき審議したが五日午前一時半に至るも議論沸騰して容易に纏らず兎も角報告書起草委員として英國、フランス、ソヴエト聯邦、支那、露洲、ラトヴィア六ヶ國代表を選任して一先づ散會した、起草委員會は五日午前九時四十五分開會同十一時までに報告書の起草を了し小委員會に提出するに決定した、英國代表は最初報告書に結論を附すを好まず事實の記述に止むべきだと主張したが支那代表が強硬に反對したため適當の時期に九ヶ國會議を招集之に問題を附随する案を解決案として提出した所が支那代表はこれに對しても反對を唱へ

日本を侵略國と認定しない限り九ヶ國會議案には賛成出来ない

と不服を述べたので英國代表は日本を侵略國と認定すれば九ヶ國會議の開催は不可能だと反駁英支兩代表は正面衝突を來したため一切を起草委員會に一任するに決定したと確開する

起草委員會

ジュネーヴ【○】 日支紛争小委員會の報告書起草委員會は五日午前九時四十五分開會報告書起草に着手したが九ヶ國條約會議の招集勸告に關し委員間に意見不一致を來し成案を得るに至らな爲午前十一時開會する予定だった小委員會を午前十一時五十分延期又總會も午後四時半開會の所午後六時半に延期された、聞く所によれば支那代表は聯盟が終局に於て日本を侵略國として宣言する目的を以て日支紛争に關する集團的検討を進行

するのでなければ九ヶ國條約會議招集案には反對だと主張ソヴエト代表も之を支援したと言はれる、結局聯盟は九ヶ國條約調印國の一國若しくは數國が同條約の發動を要求するのを待つてゐる模樣で英國代表部でも英佛兩國が同條約を發動するに確定したとの報道を否定してゐる

▲起草終了 ジュネーヴ【○】 日支紛争報告書六ヶ國起草委員會は午前九時四十五分開會決定より三時間遅れて議決案の起草を了し午後二時散會した、決議案要綱次の如し
一 日本の行動は國際諸條約に抵觸する
二 聯盟國は將來支那に不利な行動をとらす
三 問題を太平洋關係會議で解決に努める

委員總會承認

ジュネーヴ【○】 二十三國諮問委員會は五日午後七時ムンテルス議長司會の下に開會小委員會から廻附された日支紛争報告書草案決議案を上程審議の結果ポーランド、スイス及びカナダ三國代表は棄權、他は全部賛成でこれを採決し直ちに總會へ廻附した、表決に際しポーランド代表は決議案の原則に賛成し難き點ありとし又スイス、カナダ兩國代表は政府へ請願する餘裕なしとの理由で何れも棄權した

報告書提出

ジュネーヴ【○】 五日廿三國委員會から總會へ提出された日支問題に關する報告書は小委員會の報告書の二通並に諮問委員會自身の報告書の三部から成り諮問委員會の報告書中には聯盟總會に於て採擇すべき決議案を含んでゐる、即ちその構成左の通り
一 小委員會第一報告書（タイプ十二頁）
日支問題の歴史的報告

一 小委員會第二報告書（タイプ二頁）
第一報告に基き聯盟として採るべき對策の勸告

一 諮問委員會報告書（タイプ四頁）

第一章 手續經過

第二章 總會決議案

報告書内容

ジュネーヴ【○】 五日廿三國諮問委員會から聯盟總會に提出された「小委員會報告書」左の通り

▲第一報告書（要旨）

第一報告書は主として日支紛争の歴史的検討を加へたもので報告書はその前文に於て「此際滿洲事態に遡ることは不必要だ」と述べ更に日本の聯盟脱退により正確な情報入手不可能なる事情を述べ

第一章 北支事變

第二章 上海事件

第三章 日支兩國の言ひ分

に分け最後に結論を述べてゐる、即ちその要旨左の通り
本委員會は日支紛争に關し次の諸事實は議論の餘地なきものと見做す
一 強力なる日本陸軍は支那領土に侵入し北平を含む廣大地域を其の統制下に置いてゐる
二 日本政府は支那沿岸に於て支那船舶の航行を阻止する目的を以て海軍を使用した
三 日本空軍は相繼絶せる各地に於て逐次空爆を遂行しつゝある
以上を検討し委員會は日本の陸海空軍の行動は
一 最初衝突の原因となつた事件に不釣合に過大なること
一 斯かる行動は日本の政治家がその政策の目的として囑言する日支兩國の親善を助長促進し得ないこと
一 現在の法律的インストルメント自衛權の根本精神により正當化され

ないこと

一 日本の行動は九國條約、ケロッグ不戰條約義務に反すること
を認めざるを得ぬ

▲第二報告書（結論）

一 日本の行動は其の負擔する義務を侵犯して遂行されつゝあり従つて正當とは見做し難い
二 支那の情勢は單に日支兩國のみの關心事でなく程度の差こそあれ日支以外の諸國も亦之に利害關係を有する

三 國際聯盟の主要目的は、平和を回復し之を維持するに在り、従つて現行の協約及び諸條約に遵據して速かに極東平和回復を圖ることは聯盟の義務である

四 日支紛争は日支兩國の直接交渉によつて解決されるものではなく假令當事國の一方が非聯盟國であり且つ聯盟に對する政治的協力を拒否しては國際聯盟、國際法並に現行諸條約の原則に基く凡ゆる平和回復對策を考慮せねばならぬ

五 聯盟の機關たる總會の採るべき第一手段は聯盟國たる九ヶ國條約調印國の會議を可及的速かに招集することである、蓋し九ヶ國條約國は支那の主權獨立並に領土的行政の保全を目的とするものである、各調印國は此の義務を誓約してゐるからである

六 總會は九ヶ國條約調印國が極東に特殊關係ある他の諸國を議事に参加せしめ以て日支紛争を終結せしむべき協約達成の方策發見に成功せんことを期待する

七 右商議を開始せる諸國は諮問委員會を通じて隨時總會に提案を提出し得るものとする、従つて諮問委員會は總會が本會期を開會せず且つ聯盟は右提案

の實行に出来る限り協力する用意ある旨を聲明することを要求する

八 諮問委員會は今後一ヶ月以内にジュネーヴ又は其他の場所に於て再開する

▲第二報告書(總會決議案)

聯盟總會は日支紛争に關する諮問委員會より提出された報告書を總會自身の報告書として採擇し報告書の結論に含まれてゐる提議を承認し左の如く決議す

一 總會議長に對し九ヶ條國際調印國たる聯盟國の會議を招集する案につき必要な行動をとることを要請する

一 總會は支那に對し道義的支持を表明する

一 總會は各聯盟國に對し支那の抵抗力を弱め以て現在の紛争に於ける日支の困難を増大する如き行動を憤むやう勸告する

一 總會は各聯盟國に對し各々支那を援助し得る程度を考慮すべきことを勸告する

一 總會は今大會を開會するに決したが議長に對し諮問委員會の要請ある場合は何時でも總會を招集する權限を賦與する

聯盟總會

第一回總會

▲表決延期 ジュネーヴ

○● 聯盟總會は五日午後八時四十五分ア・カン議長司會の下に開會

三國諮問委員會から廻附された日支紛争に關する報告書並に決議案を上程議案に入つたが傍聴通譯及びボーランド代表は本案表決に際し棄權すべき旨を豫め聲明した、續いて各國代表の演説に移つたがノールウェー、カナダ兩國代表は本國政府へ請願を希望し結局表決は六日に延期された

▲總會經過 ジュネーヴ ○● 聯盟總會は五日午後八時四十五分開會日支問題の討論に入り廿三國諮問委員會議長ムンテルス氏より委員會で採擇された報告書並に決議草案を提出し直ちに審議を開始した、傍聴通譯代表ビヤ・ラヤワグサシ氏は總會の決議草案につき暹羅は日支兩國との親善關係上表決に際し棄權する旨を聲明滿場の注意を惹いた、次いでボーランド代表コマルニツキ氏は

太平洋會議を招集し聯盟が小數國に紛争處理の權限を與へることは賛成し得ない、斯る小數國の行動を以て他の聯盟國を拘束することは出来ない

と述べ同じく棄權を表明した、ノールウェー代表ハムフロ氏は決議案が諮問委員會參加國以外に對しては總會開會實際に通過されたことに遺憾の意を表しカナダ代表南阿代表も之に同感だと述べた、英國代表エリオット氏は決議案の即時可決を要望して

聯盟のなし得る和協手段を實施することの必要が今日程痛感されてゐる時はない、此の和協手段は可及的廣汎な基礎の上に遂行されねばならぬ、故に吾人は聯盟機構内に於ける手段と平行してワシントン條約に基き急速實際的且つ建設的な行動に入ることを提議すると強調しフランス代表ポール・ボンクール氏は英國代表の主張を支持し左の如く述べた

現在の時局は極めて重大であつて吾人は少くとも精神に於て一致しなければならぬ、フランスは明確に無條件で決議案を受諾する、決議案は和協の努力を阻害する恐れある事項は含んで居らずのより明確にして穩健なものはあり得ないといふ

單に道義的支持のみで物質的援助が與へられなかつたのを遺憾とするが總會の門戸が依然閉ざされず諮問委員會も活動の續け支那に對し「激勵」以上のものが與へられてゐることを確認する、

▲總會閉幕 ジュネーヴ ○● 聯盟總會は六日午後三時開會廿三國諮問委員會より提出された決議案を上程傍聴ノールウェー、南阿聯邦兩國代表が簡單に決議案に賛成する旨を聲明したのみで討論抜きで直ちに表決に入り暹羅、ボーランドの棄權を除き全會一致でこれを採擇した、右終るヤアガ・カン議長は決議の成立を宣し

と述べて例によつて皮肉まじりで對支積極的援助を要望、最後に支那代表顧維鈞氏は各委員會の努力並に總會の好意に謝意を表明決議案に對しては支那政府は不満ながら何時たりと問題を再び總會に提訴し得るとの條件で原案を受諾した、最後にノールウェー、カナダ兩國代表より本國政府へ請願するため表決を六日に延期する提議案午後十時散會した

▲暹羅、波蘭棄權 ジュネーヴ ○● 聯盟總會廿三國諮問委員會から廻附された日支紛争に關する決議案の表決を六日に延期したが五日の總會に於て暹羅代表は決議案を本國へ通過する時間的餘裕なしとの理由で豫め棄權を表明ボーランド代表も決議案の内容に反對を唱へ棄權する旨を聲明した、暹羅は一九三三年二月廿四日聯盟總會が滿洲事變に關する彼の有名な四十二對一の報告書を採擇した際も唯一國敢然棄權して日本に好意を示した友邦である

第二回總會

▲決議案採擇 ジュネーヴ ○● 聯盟總會は六日午後五時開會諮問委員會の提

出に係る日支紛争に關する決議案を表決に附した結果棄權二票、萬場一致之を採擇した

▲總會閉幕 ジュネーヴ ○● 聯盟總會は六日午後三時開會廿三國諮問委員會より提出された決議案を上程傍聴ノールウェー、南阿聯邦兩國代表が簡單に決議案に賛成する旨を聲明したのみで討論抜きで直ちに表決に入り暹羅、ボーランドの棄權を除き全會一致でこれを採擇した、右終るヤアガ・カン議長は決議の成立を宣し

聯盟理事會

對支衛生援助決議

ジュネーヴ ○● 聯盟理事會は一日午後非公開を以て開會對支技術協力委員會の衛生援助に關する報告書を審議滿場一致之を採擇した、報告書要旨次の通り

一 聯盟は利用し得べき一切の資金を動員即時支那に於ける防疫手段を講ずべし

一 現在聯盟の利用し得る資金は極めて不十分なるに鑑み次期總會に於て對支技術協力資金年額増額を決定すべし然るに右に對し支那代表部では該報告書は不徹底なりと不滿の意を表明し

一 對支衛生援助は傳染病患者のみならず、廣く戰國の犠牲者にのみ擴張すべきである

一 支那に利害を持つ各國はよろしく技術援助即ち衛生援助、資金の増額を圖るべきである

と主張し現在聯盟の動員し得る資金は高々卅萬スイス・フランに過ぎず實際は五百萬スイス・フラン以上を必要とする旨演説を吐いて居る、尙ほ審議の席上ボーランド代表は「聯盟は衛生援助の名に隠れて政治的行動に入る危険がある」と指摘し警告的見解を述べた、續いて英國代表は「對支衛生援助の資金増加は關係各國政府よりも赤十字社その他民間團體の手で行はるべきだ」と提言したが支那代表顧維鈞は英國代表の提言には沈黙した「ボーランドは聯盟から衛生援助を受けた最初の國ではないか」とボーランド代表に喰つて掛つた

ポルトガル

△加盟國
ボリヴィア、デンマーク、メキシコ、ノールウェー、スウェーデン

△加盟國

英帝國(印度、暹羅、カンナダ、ニューギニア、南阿聯邦) フランス、支那、ベルギー、イタリア、オランダ、

二四萬法支出決定

ジュネーブ【二四】 聯盟總會第四委員會（豫算、財政）は、二日理事會で採擇された對支衛生援助の決議に従ひ一九三二—三三年度に二百萬スイス・フランを支出することに決定した。委員會の決定は聯盟總會を通じての確實と見られるが、確聞するにその裏面には次の如きカラクリがあり見方によつては支那の聯盟分擔金、滯留僑民とも見られ支那側は有難い様な情に似た額を認めてゐる、即ち

一 二百萬フラン中五萬フランは本年度讓與

二 廿五萬フランは本年度豫算から繰上げ支出

三 百卅七萬フランは本年度支那分擔金未納分が拂込まれたら支出する

四 残り卅三萬フランは聯盟各國で分擔支出

米赤十字社十萬弗寄附

ジュネーブ【二五】 米國赤十字社はジュネーブの萬國赤十字社本部に宛て對支衛生援助資金として既に十萬ドルの寄附を出したと云はれる

各國の態度

帝國態度を闡明

【二六】 ジュネーブに於ける廿三ヶ國諮問委員會に對し我が外務當局は今後事變に於ける帝國の公正なる態度を闡明すると同時に委員會參加諸國の蒙を啓く爲の如き情報部長談を發表した

▲外務省情報部長談

支那側の虚構なる宣傳は外國輿論の一部を惡化したやうである、今次の戰闘は支那側が之を挑發したことは否定し得ない事實であるに拘らず、支那側では頗る外國人に向つて日本に責任ありと信ぜしむるやうに勉めてゐる、北支上海何れに

於ても我が最善の努力に拘らず支那側の排日態度は改まりず又我が在留民の權益に對する重大なる脅威に對し日本が最後まで手を盡した和平解決手段を奏せず遂に戰闘を開始するに至つたのである九月十日ロンドンタイムスは戰闘の開始は如何にも我が方の責任であるが如く書いてゐるが、其の實際史的とも稱せられる八月十四日の晩の如きは我が在留民に加へられる危険状態は如何にもハラハラさせられるものであつて遂に我々に一睡も許さなかつた、輿論の指導者たるものが輕々に事實の真相を指駁することなく重大なる影響を齎す如き言動を爲すは憤むべきであると思ふ支那人が動もすれば暴力に訴へる事については今日まで諸外國も苦い經驗を嘗めて居り支那人が上海より日本人其他の洋鬼子を追放する計畫が失敗したので暴力工作を捨て、宣傳工作に移つた、世界各國がそれに氣付かず惑はされてゐることは不思議でなからぬ、目下ジュネーブに於ても世界の責任ある政治家が支那代表顧維鈞の甘言に乗ぜられてゐる、支那代表が小委員會の設置に反對し廿三人委員會に日支事變の討論を要求して止まないのは支那としては尤もであらう、何故なれば極東の事情に比較的に通じてゐる委員ばかりの出席する危険のある小委員會を設けるよりも廿三人委員會の仰々しい討論に依つて世界の輿論を煽動する方が容易であると考へたからである、英國代表克蘭ホーン卿は日支紛争は兩國以外に於て重大なる關係ありと言ふたと傳へられてゐる之は察するに太平洋問題に深き關係のある列強が會議を招集することが必要又は好ましき事といふことをヒントしたものとと思はれる、我々は現下の情勢に於て仲裁を必要とせざることを明瞭にしたいと思ふ支那がその態度を改め反日政策を根

本的に捨てるまでは我々は最後まで決定的に戦ふ決心を持つてゐることを承知して貰ひたい、従つて嘗て言ふたやうに斷乎として既定方針に邁進するものであらざれば列強の何れかと仲裁せんとすれば先づ日本の目的とするところが奈邊に在るかを充分理解せねばならぬ、若し何れの列強にしても支那と行動を共にせんと欲するならばそれは全く勝手なべきであるが唯其の國は支那の宣傳に充分注意を拂つて掛るがやうからう、國際委員會又は太平洋各國會議を招集して日支紛争を取扱はんとすることは少くとも現在に於ては時宜に適したものと云へない、若し右委員會なり會議が諮問委員會の日本空軍非難の決議と同様に事の真相を全然理解しないやうなことがあると仲裁のすべての努力は無益に終るであらう、斯かる手段は惡意の報道に根據を置くものであるから日本國民全體が企圖してゐる建設的永久的解決を更に困難ならしむものである、日本は支那を破壊せんとしてゐるのでは斷じてない、然し平和を案じてゐるものを一掃せんとしてゐるものである、彼等は今日世界最大の擾亂者である、共產黨と公然結合した日本は支那領土を欲するものではない唯その協力を求めてゐるものである、之は發展と建設の新時代を齎し即ち之に依つて當に日支兩國のみならず全世界の繁榮と平和を招来せんと企圖するものである

情報部長再聲明

【二七】 外務省河相情報部長が去る一日談話の形式を以て支那事變に處する我が公正なる態度を闡明したに對しニューヨーク・タイムス紙は去る四日附紙上において反駁的論評を爲してゐるので我が外務省ではその誤解を一掃し併せて我が眞意を徹底せしむべく六日情報部長談を以て重ねて左記聲明を發表した

▲河相情報部長談

ニューヨークタイムス紙は四日の社説において去る一日の自分の聲明を論評し恰も自分が事實に基かぬ空虛の言明を爲せるが如き印象を與へんとしてゐるの甚だ遺憾である、外務當局として自分が公式の聲明を爲す以上個々の點について一々説明を加へなかつたとしても最早説明を要しなかつた爲であり確實なる事實を基礎として説明した事は云ふ迄もないことであるがもう一度説明を加へよう、上海事件は日本人を全滅せんとする支那側の周到なる計畫的行爲であるとの斷定に對し自分が何等具體的證據を擧げない事を非難してゐるが事件勃發以來の經過を冷靜に判斷するものは支那側の計畫的挑戰行爲である事を疑ふものはない第一に日支衝突當初の日支双方の兵力を比較して見るが、支那軍は數萬に達し日本陸隊は三千を出でない、こんな寡兵を以て計畫的に攻撃する馬鹿は何處に居るだらう、現に八月十四日夜に行はれた支那軍の攻撃は我が増援部隊の到着前に手薄なる陸隊の防禦陣地を突破し北部戦線の突出部と虹口とを遮斷する事によつて我が守備陣を擾亂せしめ租界に留邦人を全滅せしめんとする計畫に基づいて行はれた事は明白なる事實である、即ち支那側は事前に周到なる用意を以て蘇州以東の租界内に居住する支那人及外國人に對し各國領事を通じ個別の通告の方法によつて十三日中に全部の退去方を求め支那軍が攻撃を開始する時同方面に残留した非戦闘員は日本人のみであつたのである、之に對し支那軍の突破が成功したならば日本は完全なる支那軍の包圍に陥り全滅を免れる途はなかつたのであるかくして再び殘忍なる通州事件の二の舞が演ぜられたであらう、幸にして日本人

の生命の安全を期し得たのは實に我が陸隊が寡兵よく支那軍を撃退し支那軍の兇惡なる掠奪計畫を防止し得たからである、支那は周到なる計畫的行爲を以て數千の日本人を包圍裡に全滅せんとしたこの歴然たる事實に對して世界の輿論は何故に正當なる判斷を下さないのだ、支那側の宣傳は頗るにヨーロッパ人の人道的感情に訴へてゐるけれども通州事件に於ては婦女子供に至るまで虐殺の暴行を恣にした、その殘忍振りをよく思ひ起すがいよいよそれから細看タイムスは日本が事變直後急遽上海に大艦隊を集中したのは奇怪だとしてゐるが當時長江上流に留邦人の引揚げにより避難民を乗せた船舶を護送する爲我が砲艦並に驅逐艦は下江して盡く上海に來着したのに過ぎないので之が即ち疑心暗鬼を生んだのである、しかるに殊更に之を疑念の目を向けるのは認識不足も甚しい、正確なる事實を報道し冷靜にして公正なる判斷を下す事が大新聞の生命である、且つ如何なる場合に於ても輕率なる言論を慎む事がアメリカ言論界に偉大なる勢力を持ち世界の尊敬をになつてゐる大新聞の義務でないかと思ふ

天羽公使英代表と會見

ジュネーブ【二八】 スイス駐劄帝國公使天羽英二氏は一日午後日支問題小委員會の第一回會合の後英國代表克蘭ホーン卿と會見種々懇談を遂げた、席上克蘭ホーン卿は大勢の赴く所聯盟も單に文字の遊戲だけでは濟むまいと語つたと囁聞する、いつて實際に果して何が出来るかは問題だが差當り對支技術委員會の方で五十萬スイスフラン位を工面して支那衛生援助に支出することになる模様である

帝國第二段の策戦に着手

ジュネーブ【二九】 日支問題が聯盟に提訴されて以來日本側では天羽公使、宇佐

美總領事、原田聯盟事務局員以下非聯盟國としての不便を恐つゝ、孤軍奮闘各國代表の聲援に努めたがその甲斐なく決議案は遂に六日の總會を通過し、本側陣營に悲痛の色濃きものがある。天羽公使はこの際又何を言はんとの態度で既に今後の計畫に餘念無く近くパリ、ロンドンを訪問杉村、吉田兩大使と打合せ更に積極策を樹てに決定した

國際聯盟研究會聲明

【二〇】大阪實業界、言論界の有力者を以て組織する對支國際聯盟研究會では一日午後四時より堂ビルにおいて緊急總會を開き高原大朝常務、平川大毎主幹、濱崎健吉、今井嘉幸博士、山本小彌太氏等業會員二百餘名出席、日支事變に對する國際聯盟の態度につき協議の結果日本に對する聯盟の不當決議を反駁する左の如き決議を満場一致決し直ちに國際聯盟事務總長アヴノール氏に打電した

▲決議

日本空軍の非戦闘員爆撃に關する聯盟の決議は我軍を認めること甚だしきものにして事實に基かず専ら支那側の宣傳のみによる偏見なり、廣東九月廿四日發ル「ター電報」の虚傳なりしは香港「サウス・チャイナ」、モニングポスト紙の九月廿七日記事にて明かなり、南京においては支那側宣傳の如き事實なかりしは現に各國使臣の認むるところなり上海においてカセイ・ホテルその他を爆撃し無辜の白人及び市民二千八百名の死者を出し、また「フーヴァ」號を射撃せるは支那空軍の暴舉ならずや、聯盟の日本非難は全く事實を轉倒せるものなり、吾人は嚴肅なる態度を以て聯盟の決議に反對し斷乎としてこれに抗議す

支那代表暗躍

ジュネーヴ【二〇】支那代表部は一日夜來各國代表を歴訪して日本を侵略國と斷定する決議を二日の十二ヶ國小委員會で通過すべく狂奔しており大勢はこの運動が奏効する模様が英側は將政權の衰落による對支投資の全減を極度に惧れ適當な機會に調停に出る意向らしく支那も全面的敗退以前に日本との交渉を開始したい希望の模様が既に英國との間に交渉を開始した形跡が見える

支那代表部聲明

ジュネーヴ【二〇】聯盟支那代表部は四日又復々式コンミュニケを發表し其後の日本空軍の支那都市爆撃につき左の如く申傷した

九月廿七日の諮問委員會並に翌廿八日の總會が日本軍飛行機の非戦闘員爆撃を嚴厲に非難する旨の決議を採擧日本に警告を發したに拘らず、日本空軍は依然支那都市に對し無差別の爆撃を繼續してゐる

右コンミュニケは更に最近に起つた七回の爆撃實例を擧げ長々と述べたてゝある

ソ聯代表暗躍

ジュネーヴ【二〇】聯盟の日支問題小委員會は一日支那代表提案の第二次反日決議案を審議するの儀散會したが會議に於けるソ支提議は愈々濃厚露骨を加へソ聯代表リトヴィノフ外務人民委員の如きは公然支那代表の如く行動して居るといはれる、即ち第二次反日決議案の即時審議及び反日色彩の濃厚なニユージラランド及びリトヴィノフ代表の提案に基くものである尙一日午後發表のコンミュニケによれば小委員會は歐洲、ベルギー、英國、支那、エクアドル、フランス、ニユージランド、ポーランド、スウェーデン、ソヴェト聯邦、ラトヴィアの外に新にオランダを加へ合計十二ヶ國となつてゐる

聯盟總會

スペイン決議案不成立

ジュネーヴ【二〇】聯盟總會は二日午後五時十五分開會、政治委員會から移席されたスペイン問題決議案の審議を行つた後之を表決に附したが賛成卅二票反對二票、棄權十四票で規定の満場一致を確保することが出来ず決議案は不成立に終り總會は遂に歐洲の重大問題につき不統一の馬脚を暴した、政治委員會の決議案要旨左の通り

一 各國は規約に基き他國の領土保全並に政治的獨立を尊重する義務を有す

二 各國は他國の内政に干渉せざる義務を有す

三 不干渉委員會參加各國が特殊の誓約を行つたことを想起する

四 不干渉委員會參加各國が外國義勇兵のスペイン撤收を實現し得なかつたことを遺憾とするスペイン領土内に現實に外人部隊が存在することはスペイン内政に關する外國の干渉を構成すると思惟する

五 五月廿九日の聯盟決議が外國義勇兵の撤收並に完全な不干渉の實行を勧告した事實を想起する

六 スペインよりの即時完全なる義勇軍撤收を確保せんとする外交的イニシアチヴが成功することを切望する

七 義勇軍撤收に關する英佛の努力が不成功に終つた場合不干渉協定に参加してゐる聯盟國は不干渉政策の放棄を考慮してゐるが各國政府が協定の實施に努力を傾倒するやう要請する

八 理事會に對しスペインに於ける事態の推移を嚴重監視する様要請する

ジュネーヴ【二〇】政府委員會のスペイン問題決議案は二日午後聯盟總會に附議

されたが劈頭オーストリア、ハンガリー兩國代表は決議第四項「スペイン領土内に現實に外人部隊が存在する」との辭句を「兩交戰當事者双方に現實に外人部隊が存在する」と訂正する様提案し更に決議第七項「義勇兵撤收に關する英佛兩國の努力が不成功に終つた場合は聯盟國は不干渉政策の放棄を考慮する」との辭句を「若干聯盟國は不干渉政策の放棄を考慮するやも知れず」と訂正する様要求した、ついでにポルトガル代表デマツタ氏は「スペイン領土内に現實に外人部隊が存在する」との辭句に反對を表明「英佛伊三國會議が開始され様としてゐる現在斯る決議をするとは機宜を得たものではない」旨述べたがソヴェト代表リトヴィノフ氏は「總會が從ら小田原評議を繰返してゐれば義勇軍撤收に關する英佛伊三國會議を遅延せしめるに過ぎない、ソヴェトは義勇軍撤收の交渉が不成功に終れば斷乎として獨自の態度を決定すると強硬決意を披瀝して満場を緊張せしめた次いで英國代表エリオット氏は原案に賛成し「オーストリア、ハンガリー兩國の修正案は原案に大した變化を與へるものでなく結局原案拒否を意味すると思はれる」と述べフランス代表ポール・ボンクール氏は「決議案はフランス代表の意見と全く合致してゐる、若し決議案につき満場一致が得られなければ聯盟は世界平和に重大關係ある問題に對し沈黙を守らざるを得なくなる」と力説した、最後にスペイン代表デ・アスカラテ氏は「オーストリア、ハンガリー兩國代表は兩交戰當事者双方に義勇兵が存在すると稱してゐるが叛軍側に加擔してゐる外國人部隊と政府側の國際部隊とを同一視するのは當らない、國際部隊はスペイン政府の完全な統制の下に國際理念の擁護の爲めに關つてゐるのだ」と述べ決議案はスベ

イン政府にとつて必ずしも完全に満足なものではないが之を受諾すると言明した、總會は一旦休會午後七時五十分再開の上オーストリア、ハンガリー兩國代表の修正案を表決に附したが反對卅二票、賛成三票、棄權十三票で修正案は擯り潰された、次いで總會は政治委員會の決議原案を表決に附した結果賛成卅二票、反對二票、棄權十四票で規定の満場一致を確保し得ず之も不成立に終つた、反對國と棄權國は次の通り

反對 ポルトガル、アルバニア、塞爾維亞、南阿爾巴ニア、アルゼンチン、オーストリア、ボリヴィア、ブルガリア、チリ、キューバ、ハンガリー、愛蘭、自國、パナマ、ペルー、スウェイス、ウルグアイ、ヴェネズエラ

▲スペイン再提訴か ジュネーヴ【二〇】スペイン問題決議案は二日の聯盟總會で遂に不成立に終つたが尙スペイン政府は法律拘束力ある決議を得て不干渉方針の確立を期する爲近く更めて聯盟理事會に對しスペイン問題を全般的に提訴する意向と見られる

▲塊砲の背後に伊太利 ジュネーヴ【二〇】二日聯盟總會に於けるスペイン問題決議案の審議に當りオーストリア、ハンガリー兩國代表が突如修正を提議議事を混亂に陥れたことに關しては種々臆測が行はれてゐるがフランスのアヴァス通信社の報道によれば修正案提出の背後にイタリア政府の策動があることは動かし難い事實だと言はれる、即ちイタリア政府はドイツ政府招請の主張が容れられぬ場合には英佛伊三國會議に参加を拒否する意向な爲「三國會議が失敗した場合には不干渉政策を放棄する」といふやうな辭句を含む決議案が採擇され將來不干渉體制崩壞の責任をイタリア一國が負はねばならぬ事態に立至ることを怖れオースト

リア、ハンガリー兩國代表を動かして修正案の提出を承諾させたものと見られてゐる。一方英佛兩國代表は右事情を察知するや速早くオーストリア、ハンガリー兩國代表に働き掛け決議案表決に當るべき最速の途に努め遂に反對投票の意思を放棄せしめるに成功したと言はれる

聯盟規約改正決議採擇

ジュネーヴ【二〇】聯盟總會は四日午後全體會議を開議、前聯盟規約改正委員會の提案に係る規約改正決議案に付き議決を遂げたが表決の結果ソヴェト聯邦が棄權した他清場一致採擇した、決議案要旨次の通り

一 聯盟理事會對し規約改正に付き非聯盟國と商議する場合の條件を検討する様依頼する

次いでアルゼンチン代表の提案せる

一 戰爭の場合乃至戰爭の危険のある場合聯盟はケロッグ不戰條約並にラマヌ不戰條約締結各國を招集協力を求める旨の決議案を審議同じく清場一致を採擇した、續いて總會は財政委員會、經濟委員會、社會問題委員會の報告書を採擇散會した

聯盟理事會

理事會閉會

ジュネーヴ【二〇】聯盟理事會は五日午後十時半スペイン首相ネグリン氏司會の下に開會、スペイン代表の提案にかゝる「地中海に於ける海賊行為阻止に關する決議案」を審議の上採擇これを以て第十九回理事會を閉會した

地中海決議要旨

ジュネーヴ【二〇】理事會最終會議で採擇した「地中海に於ける海賊行為阻止に關する決議」の要旨左の通り

一 理事會は地中海の海賊行為阻止のため過般ニヨ會議に於て決定せる對案が有効なることを確認する

一 理事會は戰時國際法【一九三〇年ロンドン海軍條約第四篇に規定された最も根本的諸原則に抵觸する潜水艦の攻撃が遂行されつゝある事實を記録する

一 商船に對するかゝる攻撃は理事會がそのスポークスマンたる文明諸國の良心によつて否認されるものである

右表決に際しポーランド代表コマルニキ氏、ボリヴィア代表コスタデレス氏は留保を表明しスペイン代表デ・アスカラテ氏はニヨ協定がスペイン商船にも適用さるべき旨希望した後左の如く述べた

「スペイン政府は今後新たに潜水艦攻撃がある場合は理事會一再提訴する權利を保留するものである」

九ヶ國會議

開催準備

聯盟硬化の原因

ジュネーヴ【二〇】廿三國諮問委員會は五日午後に至り急激に硬化途に強硬な反日的決議案を採擇したがその原因として傳へられる所の通り

一 ルーヴル大統領のシカゴに於ける演説が午後ジュネーヴに入電した

一 漢洲労働同盟が集團保障支持を聲明した

一 英國の輿論硬化の報道が實された
更に右決議案に基く太平洋關係國會議は諮問委員會の開催される以前運くも本月中旬に開會される模様が米國政府が参加することは確實と見られる、一方、日本ソヴェト兩國政府に對しては會議開催後

來月に入り招請狀が發せられるのではないかと云はれる

九國會議招請狀發送

ジュネーヴ【二〇】聯盟總會議長アガ・カン氏は六日聯盟總會で成立した決議に基き直ちに九國條約國會議招請に着手し同日九國條約國たる聯盟各國に對し招請狀を發し

聯盟總會の決議に基き九國條約第七條に規定された會議を可及的速かに開催したき

旨を要請した、同會議はこゝ二週間以内に開催される運びと見られるが今回の會議は九ヶ國條約締結國たる聯盟國に限り九國條約締結國で非聯盟國たる日本及び米國並に聯盟國の九國條約不参加のソヴェト聯邦に對しては右會議開催後適當の時機に参加方を要請する模様である

招請狀發送宛左の通り
△原籍國
△加盟國

英帝國(印度、漢洲、カナダ、ニュージーランド、南ア聯邦) フランス、支那、ベルギー、イタリア、オランダ、ポルトガル

△加盟國
ボリヴィア、デンマーク、メキシコ、ノールウェー、スウェーデン

英、米の意向打診
ロンドン【二〇】英國政府は五日のルーヴルト大統領の演説及び六日の國務省聲明を以て米國政府の新外交政策を闡明したものと直ちに駐米リッセン大

使に命じて更に米國政府の眞意を確める機令したといはれるがチンバラレン首相及びイーデン外相は一日日中に克蘭

ボー外務次官以下聯盟英國代表がジュネーヴより歸來するを待ち日支問題につき重要協議を遂げる筈である、同時に英國政府は本問題につき重要關係を有する

各自自治領政府とも充分打合せを行つた上で英國政府の最後の方針を決定するものと見られる、尙聯盟總會の決議に基く九國條約國會議は全體來々週ロンドン或はワシントンに於て開催の運びになるものと見られるが米國政府が積極的に會議のイニシアティブを取ることを希望せざる事情に鑑み恐らくロンドンで開催されるものと豫想される

ハル長官参加を示唆

ワシントン【二〇】聯盟總會の決議に基き近く太平洋關係國會議が召集されることとなつたがハル國務長官は六日記者團との定例會見に於て米國政府は招請を受けたれば會議参加を受諾する旨左の如く語つた

聯盟總會の決議は聯盟國にして九ヶ國條約締結國たる諸國の會議を召集したもので追つて是等の諸國が聯盟外の諸國を招請する段取となつてゐる、従つて米國政府は未だ正式招請を受けてゐない、然し若し招請を受ければ米國は調印國の一として参加を受諾すると思ふ

次いで記者團から「會議招集地がワシントンになるの説があるが如何」との質問が出たがハル長官はこれには答へなかつた、ハル長官は六日の説明につき記者團から敷衍の説明を求めたに對し「六日の聲明は九ヶ國條約及び不戰條約の調印國の資格に於て發したもので單に締結國中の一國が條約違反の行動に出るゝるか否かの問題を提起したに過ぎない」と答へ更に「國務省の聲明は事前に中米諸國政府の諒解を得たものか」との質問に對しては「今回の聲明發表は米國政府の既走外交方針に基き獨みの判斷によつて行つたものだ」と答へた、前國務長官ヘンリー・スチュムン氏の「英米兩國共同して對日ボイコットに當れ」との主張に付き

意見を求められたが答へなかつた

英米間折衝開始

ロンドン【二〇】英國政府は太平洋關係國會議の開催期日、會議地及び參加代表の選定問題等に關し既に外交機關を通じて米國政府との間に折衝を開始したと解される、若し會議地がワシントンの場合

米國首腦會議

ワシントン【二〇】ルーヴルト大統領の外交顧問ノーマン・デーヴィス氏は七日大統領の招電に接し急遽ワシントンに到着した、確信するにルーヴルト大統領は七日夜ハイドパークから白雲館に歸還直ちにハル國務長官並にデーヴィス氏と會見し米國の太平洋關係國會議參加問題に關し兩氏の意見を求めたと言はれる

ワシントン【二〇】ルーヴルト大統領は八日午前八時半ハイドパークよりワシントンに歸還直ちにハル國務長官及び外交顧問ノーマン・デーヴィス氏をホワイトハウスに招致して約二時間に亘り重要協議を遂げた、會議の内容については單に「國際情勢の一般檢討」といふのみで三者其口を緘して語らないが米國の九國條約國會議參加問題を中心に重要意見の交換を行つたものと見られる、ルーヴルト大統領は引續き八日午後ホワイトハウスに開議を招集し同九國條約國會議問題及び臨時議會召集問題を協議した

英米佛間の折衝

ワシントン【二〇】米國の九國條約國會議參加は今や殆んど確實となりルーヴルト大統領は八日ハル國務長官、デー

ヴァイス外交顧問以下との問題につき重要協議を遂げたが同時に英米兩國政府は外交機關を通じて米國の會議参加に關する準備交渉を開始した、即ち駐米英國大使館 V・A・マレット参事官は八日午後閣議散會後國務官を訪問國務次官ヒュー・ウィルソン氏と會見九國條約國會議の開議時期、會議地、其他の手續問題につき協議を遂げた、席上ウィルソン國務次官補は米國は會議参加の用意ある旨を確言これに對しマレット参事官は米國政府が如何なる程度迄他の締約國と協力の意向なりやを質問したといはれる

ロンドン【一〇・〇】九國條約國會議開催に關する下準備は目下英國政府を中心として米佛兩國政府を初め各關係方面との間に打ち合せを進めてゐるが會議開催地については中立都市のハーグ或はロカルノ説が擡頭して來た模様である、ロンドンワシントン説は依然有力だがワシントンは米國政府が會議の指導役を勤めることを希望せぬ關係上殆んど望み薄とされ一方英國政府も會議失敗の責任を一人で背負ふことを恐れロンドン説はなるべく避けたい意向と傳へられる、斯くてハーグ説ロカルノ説が出て來た譯だが何れにしてもこゝ數日中には決定を見る豫定である第一回會議参加國は九國條約締約國で同時に聯盟國たる十七ヶ國即ち英帝國（英國、印度、暹羅、カナダ、ニュージーランド、南亞細亞）フランス、ベルギー、イタリア、オランダ、ポルトガル及び支那（以上原締約國）ボリヴィア、デンマーク、メキシコ、ノルウェー、スウェーデン（以上加盟國）の諸國だが第一回會合後改めて日、米、ソヴェト聯邦を招請するものと見られる、同時にドイツの如く極東に重要關係ある諸國も招請するだらうとの説もある、尙會議に出席する各國代表の顔觸が早くも噂に上つてゐるがバ

リからの報道によればブルム副總理の出馬が傳へられ又米國からはノーマン・デイヴィス氏が乗出すといはれる

對日強硬態度を回避
ワシントン【一〇・〇】聯盟總會の決議に基き九國條約會議召集に關しては目下英米其他の關係國に於て活潑な下打合せが行はれてゐるが權威ある筋より聞く所によれば會議参加國は日本に對し強硬的手段に出ることは出来るだけ避け先づ日支兩國が自發的に戰闘を中止し和平解決を圖るやう凡ゆる努力を竭すだらうといはれる、若し此の努力が奏效しなかつた場合には

一 會議参加國は日本に對し經濟的「隔離」を行ふ
二 問題を再び聯盟に移し日本に對する行動を決せしむる
以上二つの方法が考へられるが各國とも利害打算の上から支那を援ける爲めに日本に對し多大の冒險を伴ふ經濟的壓迫を加へることは好まないと見られるので結局聯盟へ責任を轉嫁するのが落ちだらうと観測されてゐる

【一〇・〇】聯盟總會は日支紛争に關する決議案として日本に對する制裁を目標とする九ヶ國條約締約國の會議招請を正式に採擇し既に招請狀を發する一方九ヶ國條約締結の主唱者たる米國は六日國務省の名を以て我が日本の對支行動は不戰條約並九ヶ國條約違反なりとして日本の適正なる行動を強硬に非難する聲明を發表し我が國に重大なるセンセーションを起し今や我が国の自衛權發動に依る公正なる行動に對し英、米を始め聯盟加入國一致して反對の空氣濃厚と初めつたので我が外務當局は今後の推移に異常なる關心を拂ひ慎重なる態度をもつて國際情勢の惡化に善處すべく對策考究を續けてゐるが聯盟の九ヶ國條約會議招請狀に對しては帝國政府は大體左の如き方針のもとに招請の参加に應ぜず斷乎既定方針通り自衛權の發動に依る公正なる權益維護の積極的行動の手をゆるめぬ一方針を堅持してゐる

【一〇・〇】帝國政府は國際聯盟が九ヶ國條約會議開催を決定して聯盟加盟國に招請狀を發し米國國務省も又日本の對支自衛行動を目して九ヶ國條約並に不戰條約違反なりと斷ずるに至つたので九日外務省聲明の形式を以て左の如き重大聲明を發表し東亞永遠の平和を樹立せんとする帝國の確固不拔の方針を中外に闡明した

に於て執りつゝある行動は支那側の計畫的挑發行動に已むなくせられたる自衛措置にして而して帝國政府が現下の對支行動に依り支那に求めんとするものは前記對日挑發行為の根源を成す排日抗日政策の拋棄と日支兩國の眞摯なる協調に依る東亞平和の具現とに非ず從て帝國の對支行動は如何なる現在條約にも違反せず却て赤色勢力に操られ國策として執拗惡性なる排日抗日を實行し武力行使に依り自國內に於ける日本の權益を排除し去らんとして今次事變を招來せる支那政府こそ不戰條約の精神に背反し世界の平和を脅威するものと言ふべきなり

支那、經濟制裁要求か

ワシントン【一〇・〇】駐米支那大使王正廷氏は九國條約國會議を利用して米國を主事變に介入せしめんとし明瞭暗躍を行つてゐるが九日新聞記者團に對し「南京政府からまだ何も訓令して來ないが支那は九ヶ國條約國會議に對し對支武器供給と對日經濟制裁を要求するだらう」と語つた

支那、伊の態度に焦慮

ニューヨーク【一〇・〇】支那政府はイタリア政府の九國會議に對する態度につき妙なからず焦慮してゐる様子が十日南京發 AP 電は次の通り報道してゐる
南京の領袖達はイタリアが九ヶ國條約締約國中の重要國である點から其の九國會議に對する態度を頗る注視してゐる、當局の洩らす所によれば支那政府は眞意打診のためローマに照會を發したと

各國の態度

帝國不參加方針

ブラツセルで開催か
ジュネーヴ【一〇・〇】九國條約國會議の開催地並に開催手續については目下關係國間に於て着々折衝が進められてゐるが聯盟第三國諮問委員會は来る十一月十日ブラツセルに於て開催されることゝなつた模様で九國條約會議も結局同地に開かれるものと見られる、一方ブラツセル來電によればベルギー労働黨機關紙「フール紙」は十日九國會議はベルギー國內に於て開催される事となつた旨を報道してゐる

外務省聲明

【一〇・〇】帝國政府は國際聯盟が九ヶ國條

◆ ◆ ◆
英、米の意中忖度

ロンドン【〇七】六日米國々務省が發表した日本の對支行動彈劾、聯盟決議支持の聲明に對し英國政界は頗る歡迎の意を表し之によつて聯盟主權の太平洋關係國會議に對する米國政府の參加は殆んど既定の事實となつたとして居る、政界の觀測を綜合すれば次の通り

日本の對支行動彈劾、聯盟の決議支持の米國々務省聲明は米國が言葉から行動へ移る決意を有するに至つたことを證する點に於て五日のルーズヴェルト大統領演説に新しき意義を附したものだ、これによつて米國政府が太平洋關係國會議に關する聯盟の招請を受諾することは殆んど確實となつた、加之米國政府今次の態度から推して會議は豫定開催地たるロンドンの代りにワシントンで開くことが出来る

◆ ◆ ◆
米、九ヶ國會議に賛成

ワシントン【〇七】廿三國委員會から聯盟總會へ提出された決議草案中に提議されてゐる九國條約國會議招集に關し米國官邊では未だ具體的提議が行はれてゐないとの理由で一切公式の批評を避けてゐるが右會議招集には反對でない旨を示唆してゐる、從來日支紛争を以て根本的には一切の平和和愛好國民に關する問題たの見地から九國條約國會議招集案乃至太平洋隣接諸國會議案等むしろ地方的な平和處理案に對しては冷淡な態度を示して來た米國が最近其の態度を變へて來たことは注目すべきである、官邊では五日這般の動向を傳へて左の如く語つた

聯盟が廿三國委員會の報告書を採擧すれば米國政府としても極東會議案を組織的に考慮しよう、總會は「世界の良

心の聲」であるから總會の示唆する合理的な提案に對しては米國政府も協力する用意がある、蓋し總會は全世界の輿論を先づ全的に代表する機關であり總會が一般極東會議の招集を勧告すれば之は全世界の勧告と見ることが出来るやう

◆ ◆ ◆
米、孤立主義を避く

ワシントン【〇七】六日發表された米國々務省の聲明は九國條約國會議につき何等言及してゐないが國務省當局より聞知する所によればいづれ九國條約國會議で聯盟たる何れかの國から米國政府に對し招請狀を送つて來るか若しくは米國の意向を問合せて來るものと豫期してゐる、その時期は判明しないが米國政府としては右招請若しくは意向問合せある迄米國がこれに参加するや否や其他米國の態度につき一切言明出來ぬと云つてゐる、但し記者が信頼すべき筋より確聞するに米國政府としては依然所謂中道主義こそその根本方針とする所で完全な孤立主義（アインレイション）は排斥すると共に一方武力行使による行動は絶対に避けんとする建前である

◆ ◆ ◆
九國會議を諮問機關と見る

ワシントン【〇七】太平洋關係國會議は愈々二週間以内に開催される機嫌だが六日の國務省聲明書中に鑑み米國政府としては既に招請あり次第同會議に参加する方針を決定してゐると解される、一方消息通は太平洋關係國會議は結局聯盟の諮問機關となり最後的方法案は國際聯盟に於て決定される事とならうと次の如き見解を行つてゐる

米國々務省方面では現下の狀態に於て九國條約國會議が日支紛争解決案を協議することは妥當だが平和回復を目的とする實際行動は飽迄世界各國の責

任であるとの見解が見受けられる、此の見解が大勢を支配すれば太平洋關係國會議は單に諮問的機關となり日支紛争を終絶せしむべき方策の實行如何は國際聯盟の決定に俟つこととならう

◆ ◆ ◆
米、イニシアティブを回還

ワシントン【〇七】各方面の情報を綜合するに米國が太平洋關係國會議に参加することは確實だとしても國務省には今のところ何等具體的フランの持合せがなく殊に會議をワシントンで開くなど全く想像もされぬところで米國にはイニシアティブをこの氣持はないと見てよい、英國でも主權國を引受けるかどうか疑問で結局フランス、ベルギー若しくはスイスあたりが開催地となるのではないかと見られる開議時機も少くとも三週間後となる見込みである、又一部の觀測によると太平洋關係國會議は結局スペイン問題における不干渉委員會に似た形式的なものになる可能性も多分にあると思はれる

◆ ◆ ◆
トマス氏ソ聯の招請要望

ワシントン【〇七】米國上院外交委員エルバート・トマス氏は七日太平洋關係國會議にソヴェト聯邦の招請を要望し左の如く語つた

ソヴェト聯邦其他太平洋に利害關係ある諸國は當然招請さるべきだ、殊にソヴェト聯邦は非締約國であるが現下極東に於ける事態の發展に對し圓り知れぬ強力な要因となつてゐる

◆ ◆ ◆
イタリヤは不参加方針

ローマ【〇七】聯盟主權の太平洋關係會議は愈々二週間以内に開かれる機嫌だがイタリヤ政府は聯盟がイタリヤのニエチア併合を承認しない限り聯盟の招請は受諾出來ずとし會議をボイコットする方針と言はれる、又非公式報道によればム

ツソリーニ首相はイタリヤ政府の態度が苟くも反動的なりと輕視される機嫌に於ては絶対に出来ない方針と言はれるからイタリヤ政府はこの種の會議には今後とも一切参加しないと見られる

觀測と論調

◆ ◆ ◆
各國記者團の觀測

ジュネーヴ【〇七】聯盟總會は六日日本非難の決議を採擇したに聯盟の各國記者團は左の如き觀測を下してゐる

決議は或程度支那の成功と言ひ得るが「侵略」の文字を使用せず單に日本の行動は諸條約に抵觸するとなし支那の消極的援助のみ決議した點聯盟の苦衷は充分に買つてやつてよい、何分缺席裁判だから此の程度の決議は仕方が無い然し決議の實行力は甚だ疑問である、決議の有無に拘らず事件は行く所まで行くだらう、今後を支配するのは戰局の進展のみである、九ヶ國條約國會議が日本の脅威の積極的方針を決するのは思ひも寄らぬ

◆ ◆ ◆
タイムズ紙會議を支持

ニューヨーク【〇七】ニューヨーク・タイムズ紙は七日の紙上に「米國の極東政策」と題する社説を掲げ左の如く論じてゐる

ステイムソン前國務長官が本紙に與へた書簡こそは大統領及び國務省を以て列國共同政策へ轉向させた民衆の感情を代表するものである、注意せねばならぬのは政府は何も平和解決の道を棄てたといふ譯ではなく列國と協同して條約と國際法の神聖を讀める爲に何等かの平和的方法を講じやうといふのである、抑々九國條約は單なる漠然たる支那への好意を表した

ものではなく具體的に英米兩國の極東政策の根據を定めてゐるのである、これが締結され日本が自制したからこそ英米兩國はその海軍力を減じ西太平洋の要塞建設を止めたものである、支那は當面の犠牲者だが米國から見れば九國條約が遵守される事を前提と定めて來た極東政策の土臺を破壊されたわけだ、然しステイムソン氏も言つてゐる様に米國の民衆は列國の武力干渉に絶対反對で我等の問題は如何にして平和的に解決するかの道を發見するに在る、六日の國務省聲明は聯盟と意見を同じくする旨發表してゐるが米國は聯盟を待たず九國條約第七條を援用し列國を指導すべきで斯うする事に依り日支紛争の平和解決を助け得る希望が微か乍ら生ずる譯である、若しこれが失敗するにしても妙くとも世界が條約の神聖を讀める爲に如何なる手段を執るべきかを協議する機會を作る事になる

◆ ◆ ◆
米消息退却觀

ワシントン【〇七】聯盟主唱の九國條約國會議は近く開催されることとなつたが會議が果して有効な結果を齎し得るやについて米國內にも懷疑を抱く者少からずワシントン消息通の觀測も次の如く大體悲觀的に傾いてゐる

九國條約國會議は開はデニス・ボールの模範もので打つては返されてゐる、どの大國も會議の主人公となり或は指導的地位を執るを欲せず、又目的を豫見すること出來ず互ひに責任をなすり合ふだけだらう、從つて會議に對する豫想的折衝は既に開始されたとは言へ少くとも現在に於て果して有効な効果に到達出來るかどうかわ彼等に自信がないのは當然である、會議の齎らすものは精々多數の名に於て再び日本を非難するか道義的駁論を加へる位のものだらう、又戰

争の一步手前の經濟封鎖乃至ボイコットの如きも技術的困難と錯綜した利害に鑑み到底行はれると考へられぬルーズヴェルト大統領の演説は國務省が豫期して居た所より多少行き過ぎた様だ、一部ではルーズヴェルト大統領の演説は七日スデイルン前國務長官がニューヨークタイムズ紙宛書中に挙げた方法と同じものを示唆したといふ人もあるが政府が現に考慮しつつある所はステイルン主義より遙かに下であることは云ふ迄もないづれにせよ米國政府は率先指導的立場を執らぬ様固く決意して居り日本に對する經濟封鎖案の如きも實現性なく米國政府は列國の顔を立てる一種のカラクリに過ぎぬ九國會議以上のことは差當り考へてゐまい

トリビュン政府に懷疑

ニューヨーク【二〇】米國の輿論は一時日本の對支行動をひた向きに非難し對日強硬意見が唱へられてゐたがルーズヴェルト大統領のシカゴに於ける演説及び國務省の聲明があつて以來反動的に政府の極東政策轉換に懷疑的となつて來た、ニューヨーク・ヘラルド・トリビュン紙は九日の紙上に「九ヶ國條約會議と應ずる左の如き論文を掲げ政府の政潮を批判してゐるが之は米國輿論の動向を示す代表的なものである」云々の六日國務省が行つた日本糾弾聲明は當然なすべきことを過ぎ過ぎながらなしたに過ぎぬ、日本はじめ世界各國はこの當然なることに對し現在迄あまりに無関心の態度を示し従つてルーズヴェルト大統領の五日のシカゴ演説の如きは極めて普通のことと云つたに過ぎないのだが米國政府がこれ迄消極的態度を續けてゐた爲め日本は勿論其の他列國も豫期してゐなかつた所だつたか

ら不幸にも世界的の大反響を呼び起すに至つた米國民の日本に期待する所は日本が條約に定められた義務を容認すること、日本の對米挑戰を誘發するやうなことは全然考慮してゐない米國人は少くとも米國の死活に關すること以外には何等戰爭を欲しない、然しそれかと云つて外界の事象に對し全く眼を掩ふことも出来ない

△聯盟總會は日本を九國條約違反者なりと斷定し聯盟各國は出来るだけ對支援助に乗り出すべき旨を決議したと傳へ聞くが、かかる決議は宣戰の布告されざる戰爭にまさ込まれることを勸奨し又日本が條約條約國としての烙印を押された以上日本に對し制裁を加へても結局不法でも非道徳でもないことを宣言したことに言ならないではないか、米國はかかる措置には全然加擔出來ない若し米國が支那の肩を持つとするなら露國大使の本國召還を求め對日宣戰を布告しなければならぬ、然し米國の關心は支那の運命に非ず在支權益の擁護にある、若し國務省の云ふ如く日本は今や支那全土を特別な租界にすつち上げようとしてゐることが事實とならば米國は日本によりその契約を無効された一國として支那事業の干渉に乗り出すべきで支那の驕士として又支那の同盟國として事件に介入すべきではない

△聯盟は各國が支那に加擔してゲリラ戦法を用いて對日制裁に乗り出すべしとなしてゐるやうだが、かかる戦法を勧める聯盟とは共に事を語るべからずである、米國は日本と共に神聖なる九ヶ國條約の締結國であり我々は締結國の間で何等の偏見なく日支紛争を冷靜に協議し得られる、聯盟の力を借りる必要が何處にあらうか我々は秘密談話も必要と

せず又人道主義に訴へて我々の歩調を一致させる必要もない、我々の會議は冷靜な事務的談合により對日通牒を作成するにあるがその通牒は少くとも日本人に對し外交的ペテンとしか將介石の肩を持つたものだとかの疑を抱かせないやうなものでなければならぬ

△以上の如き理由から九國條約國會議はそれ源こそ外交上の珠玉であると珍重されてゐるワシントンに開かるべきでない會議がワシントンに開催されることに反對する更に一つの理由は今から六年前ステイルン前國務長官が九國條約國會議開幕を提唱した時各國の示した我々不關焉の冷淡極まる態度を想起すれば宜しい、ルーズヴェルト大統領が日支紛争に關し云ひたいだけのことと云つてしまつたのなら又彼の目論む對日外交關係の破壊工作を一通りすましてしまつたのなら嘗て米國の提案に冷靜な態度を示した他の九國條約締結國中の一國（今後のことを委せた方が米國の利益である）

獨紙紙日制裁の愚を指摘

ベルリン【二〇】ドイツ・チェ・アルゲケイネ・ツァイトウング紙は九日の朝刊紙上に次ぎの如き社説を掲げ對日經濟制裁の愚を指摘してゐる

ワシントンの決定も落着いて検討すれば戰爭も制裁も斷念するとの前提ではない、其の政治的効果は新聞の報道程ではない、既にチャーチル氏か右米國の出力につき望みを過大に失するなかと警告してゐる、英國經濟論者の間には日本の最大貿易國たる英米オランダの三國が共同して經濟制裁に出れば恰も日本の生死を決するかの如き説をなす者があつた日本の世界

經濟に於ける地位は相當に複雑且つ強固であるから斯る經濟關係斷絶は兩刃の劍と同じく兩者に不利なるを知らねばならぬ日本の軍需品貿易關係を見れば米國が制裁を好まぬわけが肯ける、更にロンドン、ワシントンの政治家は日本に制裁を發動する結果は日本をして大陸發展業に邁進せしめ資源獲得に夢中ならしめる可能性あることを悟らねばならぬ

伊紙日本を支持

ローマ【二〇】イタリア官邊は聯盟主唱の九國條約國會議案に對し逸早く反對の意向を表明ドイツと共に日本支持の態度を明白に示したが八日の「ガゼッタ・デル・ポポロ」紙は九國條約國會議こそ日本を集團的に侵略するものだとの痛烈な論説を掲げ各國の猛省を促して居る、要旨次の通り

九國條約國會議案こそ實際上日本に對する集團的侵略行爲だ、所謂デモクラシーの大國連は「神聖なる條約」の援用を口にして居るがこれらの條約こそ實は自分等の富を防禦せんがために彼等自ら作成したものに外ならず、又これらの富の或ものはいかゞしい方法で獲得されたものなのだ、彼等の爲さんとしつゝある所はプロレタリア國家として永久に止まるを欲せざる日本に對して世界の經濟力財力をして恐らくは軍事力を動員せんとするにある

海外日本人

伯林で鳩山氏歓迎會

ベルリン【二〇】パリの萬國議員會議に出席後歐洲各國國際旅行の途にある政友會代行委員鳩山一郎氏は目下ベルリンに

滞在であるがベルリンの日獨協會では来る八日夜鳩山氏歓迎のレセプションを開催することとなつた、當夜はドイツ政府高官、ナチス黨幹部、學界、財界の有力者多數出席日獨交誼を遂げる筈である

米日支系學生の喧嘩

ロサンゼルス【二〇】日支關係の悪化はロサンゼルスに學生間にも及び一日午後五時半市内セントラル・ジュニア・ハイスクールの支那人系學生廿名と日本人系學生廿名が學校の歸途風聞を生じ日本人系學生二名微傷を受けた、學生等は主として十五歳より十七歳までの青年で支那人側は廿歳以上の青年が應援してゐたといはれる

在伯邦人副都長に任命

サントス【二〇】レヒスト邦人植民地の藥劑師北島綱紀氏（三）は五日サンパウロ州イグアペ郡副都長に任命されブラジルに留邦人として最初の政治的地位を獲得した、同氏はレヒスト邦人植民地最初の日本人醫師故北島博士の長男でハボチカバリア藥學校を優等で卒業した前途有爲の青年である

鳥居博士リベ着

リマ（ペルー）【二〇】南米で考古學研究行脚中の鳥居龍藏博士は去る九月十四日リマを出發インカ帝國の古都クスコ及びボリウエア首都ラパス等を巡歴してゐたが九日朝クスコよりリマに歸着した

藤原義江亞國で好評

ブエノスアイレス【二〇】南米音楽行脚の途にあるテナー藤原義江氏を迎へて寺島代理公使は廿日夜當地外交團を公使館へ招待したが多數知名の士の出席あり藤原氏の日本情調豊かなる獨唱に大喝采を送つた

!! 鑑年 た し 新 一 目 面 承 繼 に 盟 同

法人 同盟通信社編纂

時事年鑑

〔版年三十和昭〕

判倍六四

頁餘〇四八

錢拾五圓貳價定

同盟に繼承されて

完璧を期した

昭和十三年版

愈々發賣

御申込は

同盟通信社出版部へ!!

◇最優越の誇り——政治、經濟、外交、軍事、勞働、統計、人名、教育、工業、演藝の諸年鑑

が一丸となつて渾和されて居る。如何なる年鑑と雖どもこれ以上多方面に亘り、精細且つ懇切に集録記述した年鑑はないといふ誇りを持つております。

□どの頁を開いても取材の嶄新、精確、親切な年鑑!

□趣味と實益とを兼ね誰にも判り易い重寶な年鑑!

□他の年鑑に比べて最大の内容を有する年鑑!

□どんな疑問でも之さへあればすぐ氷解する年鑑!

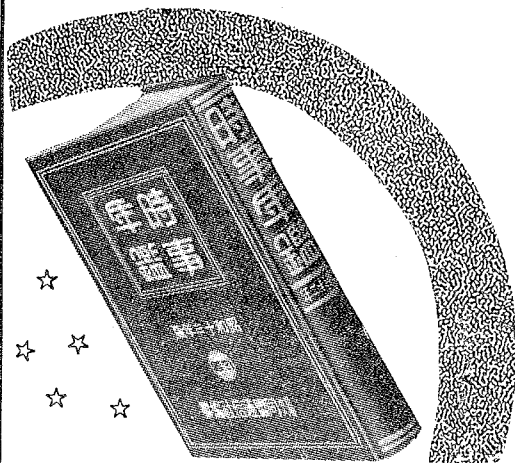
□まだ御利用のない方は是非一度御覽下さい。

【内容見本進呈】

年鑑は選擇が第一

★信用ある時事年鑑

★實用的な時事年鑑



同盟旬報

(毎月三回發行)

定部 卅五 錢 送料一部
一ヶ月分前納 壹圓 壹錢五厘
半年分同 五圓五十錢 (國內長期)
壹年分同 拾圓 (契約は常)
價

編輯發行 大川幸之助

兼印刷人

東京市神田區神保町一ノ五六番地

印刷所 濱中製版所

東京市京橋區銀座西七丁目一番地

發行所 同盟通信社

讀者へ御願

同盟旬報其他本社出版部刊行物の御申込は、なるべく振替貯金によつて戴きたいのであります。が、葉書または電話で御申込み下されば、後日集金郵便を差上げることにして、早速御送申上げます。

營業所

東京市京橋區銀座西八ノ九

社人 同盟通信社出版部

振替貯金口座東京八五〇〇〇番

營業専用

電話銀座(57)二三五

國書刊行部(新聞)編輯用

電話銀座(57)四八七〇

同盟旬報編輯用

電話銀座(57)四九九六

國際寫真新聞

本社の世界「ニュース」網から集る内外寫真を中心とした寫真畫報。毎月二回發行。全アト菊倍判五十二頁。一部金五拾錢。一ケ年金九圓。

經濟小冊子

毎年四、五回發行する世界經濟問題の解説。四六版八十頁内外。定價金五拾錢。最新刊「大英帝國の經濟」「世界は何處へ」「金の悲喜劇」

同盟パンフレット

時事問題解説書。四六版七、八十頁内外。隨時發行定價金貳拾錢。最新刊「増税税整は國民にどう響くか」「世相から見た新時代のソ聯邦」

ジヤパン・トレード・ガイド

日本商品を全世界に紹介する目的で發行する英文貿易年鑑我生産品數百を網羅して解説す。四六倍判八百頁定價金貳拾五圓。

國際經濟週報

本社に入電した外電、國內經濟「ニュース」を編輯し、之に時事關係記事を盛つた週刊經濟雜誌。毎週木曜日發行。一部金貳拾五錢。一ケ年金拾貳圓五拾錢。

新聞寫真年鑑

(ジヤパン・フォト・アルマナック)全國各新聞社寫真班の手になるニュース寫真中心の寫真年鑑。毎年一回十一月發行。菊倍判總アト二百頁。定價金五圓。

人絹年鑑

レヨン、ステープル・ファイバー、パルプに關する綜合辭典で企業家は素より全商業家の好伴を以て任ずる。毎年一回四月發行。菊判千五百餘頁總布表紙。定價金五圓。

◎御申込は振替口座東京八五〇〇〇番又は本社各地支社局御利用な！

昭和十二年七月廿三日第三種郵便物認可

發行所 東京市京橋區銀座西七丁目一番地

社同人盟通信社

電話銀座代表番(67)二二二番(5) 振替財金口座東京八五〇〇〇番

報

週

濟

經

際

國

第十八卷 四十一號
十月十四日出來

『同盟』の世界的通信網による經濟雜誌・豐富新鮮なる内外政治經濟資料統計

我が爲替政策の檢討

爲替相場協定の紛糾と前途

わが國際貸借の解剖

日滿兩國の國際收支の現狀

輸出入許可品目發表と今後

獨逸の爲替政策

日濠協定と濠洲の通商政策

——ガレット濠洲前通商相

獨伊巨頭會見と歐洲政局

九ヶ國條約と不戰條約

見本進呈

購讀御希望の方に
は郵券三錢封入御
申越次第バック・ナンバー贈呈します

毎週木曜日發行

▲定價一部廿五錢(送料一錢)

▲半ヶ年前金六圓五十錢(送料共)

▲一ヶ年前金十二圓五十錢(送料共)

地番九目丁八西座銀區橋京市京東

部 版 出 社 信 通 盟 同

社同人

番〇〇〇五八京東座口替振

(用)業(倉)一五三
(用)轉轉開新眞
(用)轉轉開新眞

座銀話電用專